

FPキャプテン

ライフプラン作成ツール

「生き方」や「価値観」を反映した「目標・夢」の実現に向けて

ウェブ・ステージ

1級ファイナンシャル・プランニング技能士



岩崎 康之



URL: <http://webstage21.com/cf/>

E-mail: webstage@ny.airnet.ne.jp

TEL : 045-624-9603

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

FPキャプテンご使用の(当EXCEL)の注意点

- 注1: FPキャプテン(当EXCEL)は可処分所得を基準値として昇給・税額・社会保険料等を概算で計算している為、多少の誤差があります。将来の推定値は近似式を採用しているので参考値として下さい。
- 注2: 変動金利(5年・125%ルール適用)の新金利適用後の計算は利息返済を優先します。返済額一定期間(5年ルール)で返済できない額は後年で返済または元金に組み込みますが、未返済分はローン返済代に支出計上します。また、急激な金利変化には対応できない場合があります。
- 注3: 職種に対する年収と昇給率の統計値の入手には最善を尽くしていますが、実際とは異なる場合があります。職種番号を使用する場合はこの点をご承知下さい。
- 注4: 家計の収入と支出、授業料、教育費、学習費、最低賃金、平均余命、国民年金の平均受給額などの統計値の入手には最善を尽くしていますが、実際とは異なる場合があります。統計値を使用する場合はこの点をご承知下さい。
- 注5: FPキャプテン(当EXCELソフト)のサポートは別途料金が必要となりますので、事前承認をお願いします。メールにてお問い合わせ下さい。webstage@ny.airnet.ne.jp
- 注6: 現在開示している以上の詳細データおよび計算方式に関するご質問はご遠慮をお願いしております。

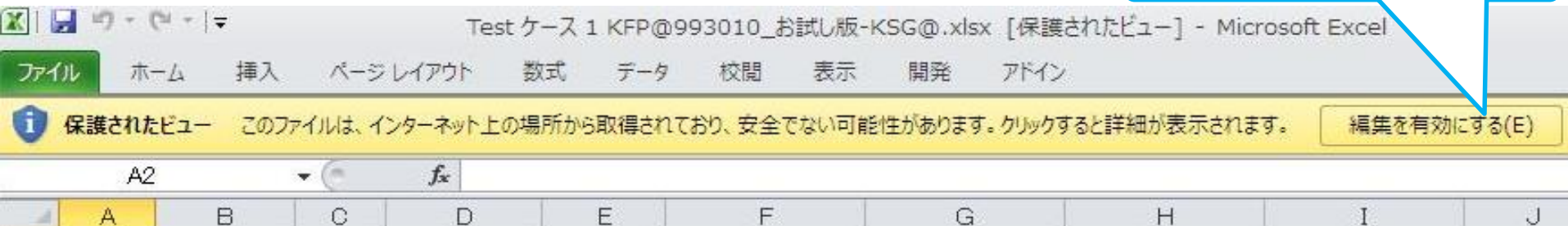
注7: ご使用に当たり下記の両方のURLのライセンス条項(使用許諾契約と利用規約)全てに必ずご同意願います。全てにご同意できない場合にはご使用できません。
<http://webstage21.com/cf/fpcaptain.html>
http://webstage21.com/cf/fpcaptain_rules.html

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

インターネット(メール)からのファイル入手に関して(1/2)

インターネット(メール)からファイル入手し、そのファイルを開きますと次のメッセージが出る場合があります。当FPキャプテン(EXCELファイル)は問題がありませんので、『編集を有効にする』を選択してください。

ここを押して使します



マクロを有効にする

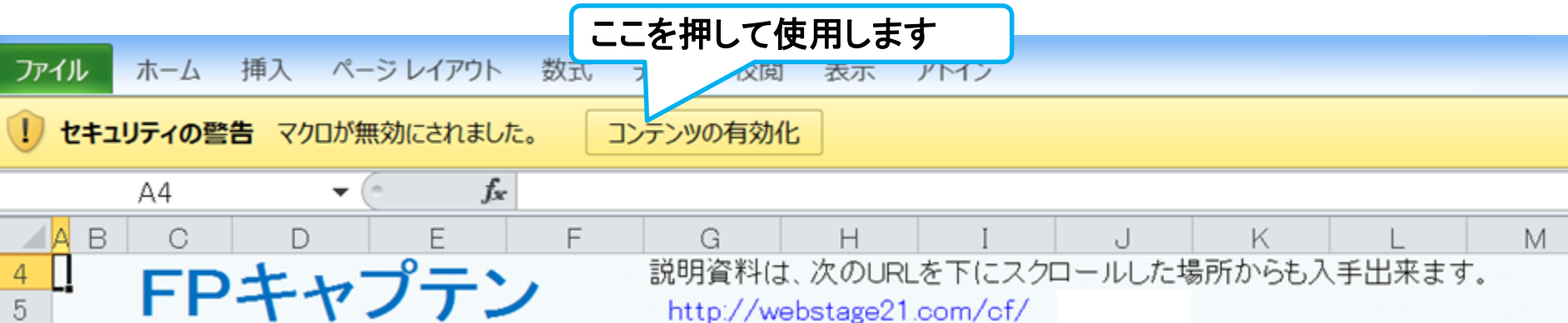
注: FPキャプテンは『マクロ』を使用しなくても動作します。
『マクロ』を使用した方が、ワークシート上の矢印で切り替えが容易に行えます。

ここを押してマクロを有効に出来ます

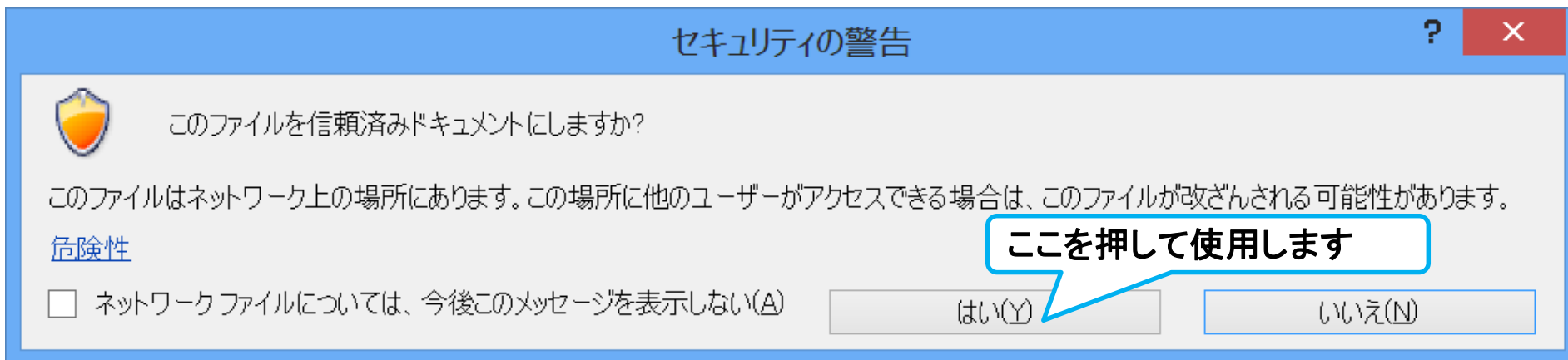
事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

インターネット(メール)からのファイル入手に関して(2/2)

下記のセキュリティの警告が出た場合には『コンテンツの有効化』を押してください



下記のセキュリティの警告が出た場合には『はい』を押してください



1. 基本概念 (使いやすさ重視)
2. 質問票を使用する場合
 - A) ライフプランを作成
 - B) 住宅ローンを借りた場合のライフプランを検証
3. 通常の入力方法を使用する場合
 - A) 教育資金と住宅購入のライフプラン作成
 - B) 比較画面作成例 (住宅購入価格を変更した場合を検証)
 - C) 比較画面作成例 (変動金利の金利上昇の場合を検証)
4. 入力画面 (詳細入力)
5. 『住宅ローン』の繰上返済など
6. 個人のお客様向け) 相続税の状況を知りたい方
7. キャッシュフロー以外の使い方
8. 作成例 : 紹介
9. マクロを有効にする方法
10. 動作確認手順書 (バージョン 15.5 以上に対応)
11. 更新した『FPキャプテン』の別名保存 (名前をつけて保存)
12. 『登録』手続きが完了できない場合の対応

ウェブ・ステージ

1級ファイナンシャル・プランニング技能士



岩崎 康之

URL: <http://webstage21.com/cf/>

E-mail: webstage@ny.airnet.ne.jp

TEL : 045-624-9603

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

基本概念 (使いやすさ重視)

ウェブ・ステージ

1級ファイナンシャル・プランニング技能士

岩崎 康之



日本FP協会会員

URL: <http://webstage21.com/cf/>

E-mail: webstage@ny.airnet.ne.jp

TEL : 045-624-9603

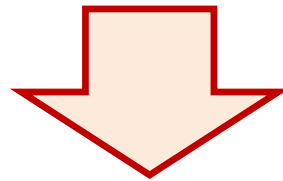


事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

大事なお客様を逃がさない工夫

お客様との会話中にしたい事

1. お客様の現状をグラフにまとめて表示
2. FPの提案をグラフで比較
3. 次回の面談の為にサマリーを渡す（印刷）



『FPキャプテン』を使用すれば可能です

面談中にグラフが作成できる理由

1. 最低限の入力箇所

2. 自動入力機能

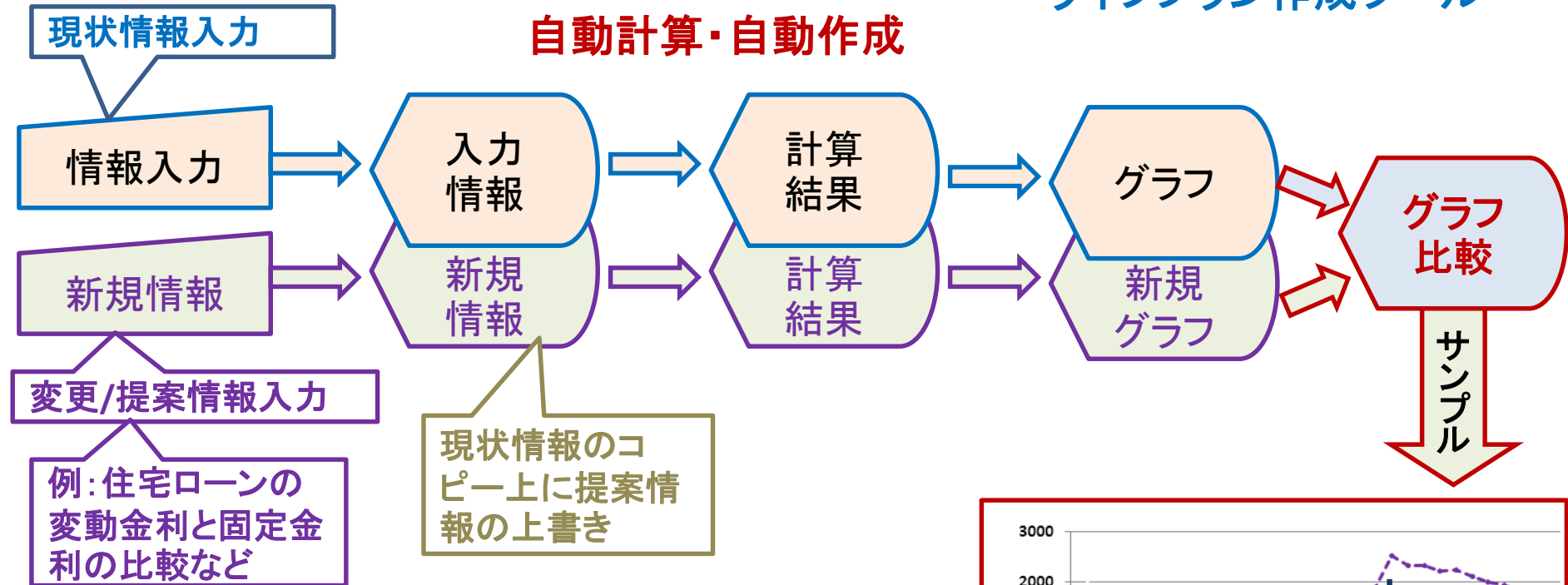
1. 収入（職種による年収予測・勤務年数による年金）
2. 生活費（統計値使用可能・扶養人数自動対応）
3. お子様（教育費・援助資金）
4. 住宅購入（諸経費・メンテナンス費・修繕費）
5. 必要保障額（予備費、加給年金、振替加算、中高齢寡婦加算、経過的寡婦加算）
6. 相続税概算

3. 比較グラフ： 変更箇所の入力で作成

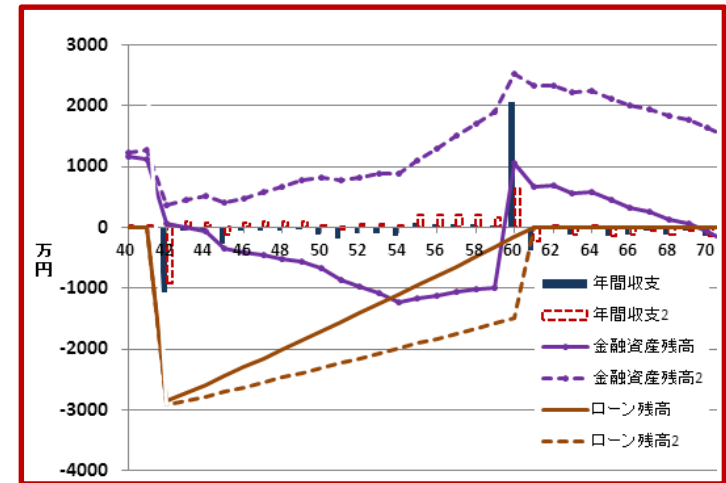
『FPキャプテン』⇒比較グラフ作成

ライフプラン作成ツール

自動計算・自動作成



簡単入力で比較グラフを追加表示します



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『FPキャプテン』の特徴

ライフプラン作成ツール

動作環境： Microsoft社製 Windows用 EXCEL2010,2013,2016 日本語正規版

- 入力方法が簡単で、面談中に現状と比較チャートが容易に作成できます。
 - 西暦、年齢を**自動判別**し計算します。
 - 自営業 (可処分所得を使用) にも適用できます。
- 現在用意されている**比較情報**:
 - **比較グラフ** (そのままPPに張り付けられます。印刷も可能です。)
 - ✓ 年間収支、金融資産残高、ローン残高、必要保障額
 - ✓ ローン累計額、ローン月返済額、総収入、総支出
 - **表** (そのままPPに張り付けられます。印刷も可能です。)
 - ✓ キャッシュフロー表詳細、ローン返済予定表
 - **相続税** (概算の表示)・FPに役立つ6個の係数演算

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

質問票を使用する場合

ライフプランを作成

ウェブ・ステージ

1級ファイナンシャル・プランニング技能士

岩崎 康之



日本FP協会会員

URL: <http://webstage21.com/cf/>

E-mail: webstage@ny.airnet.ne.jp

TEL : 045-624-9603



事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

ライフイベント計画表の作成

基本ライフステージの展望にある『基本ライフイベント』を基にあなたの『基本ライフイベントの計画』を作成して下さい。今後15年の計画を記入します。（年末年齢で記入）

基本ライフイベント					『基本ライフステージ』の展望	
西暦	夫	妻	一子		基本ライフイベント①	基本ライフイベント②
20xa	35歳	33歳	3歳			
20xb	36歳	34歳	4歳		一子:幼稚園入園	
20xc	37歳	35歳	5歳			
20xd	38歳	36歳	6歳			
20xe	39歳	37歳	7歳		一子:小学校入学	
20xf	40歳	38歳	8歳			
20xg	41歳	39歳	9歳			
20xh	42歳	40歳	10歳			
20xi	43歳	41歳	11歳			
20xj	44歳	42歳	12歳			
20xk	45歳	43歳	13歳		一子:中学校入学	
20xl	46歳	44歳	14歳			
20xm	47歳	45歳	15歳			
20xn	48歳	46歳	16歳		一子:高校入学	
20xo	49歳	47歳	17歳			

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『FPキャプテン』を開きます

使用可能 Version 14.5

FPの期待に応える！
～ライフプラン資料作成ツール～

①使用可能を確認する

②【FPキャプテン】の文字を押す

FPキャプテン

使用開始には使用許諾契約と利用規約の両方にご同意後、上記【FPキャプテン】の文字を押して下さい ↑
FPキャプテン 使用許諾契約と利用規約は、インターネット接続後、この文章を押して下さい。

注意: 当EXCELソフトのファイル名の2個の“@”の間は変更しないで下さい。
ファイル名に新たに「_」「-」「|」「.」「.」小文字などを追加使用しないで下さい。

販売元が記述されます

開発: ウェブ・ステージ (Webstage)
URL: <http://webstage21.com/cf/>
E-mail: webstage@ny.airnrt.ne.jp

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『ファイル』⇒『名前を付けて保存』を選択します

押す

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 開発 アドイン

上書き保存
名前を付けて保存
開く
閉じる

情報

最近使用したファイル

新規作成

印刷

保存と送信

ヘルプ

アドイン

オプション

終了

unlockリターアメント年金1a_fixerror_KFP@993030_...

C:\Users\yiwasaki\Documents\Finance\apply.zip\unlockリターアメント年金1a_fixerror...

アクセス許可

このブックの構成は、シートの移動、削除、追加などの不要な変更を防止するために、ロックされています。

このブックには、データの不要な変更を防ぐためにロックされているシートがあります。

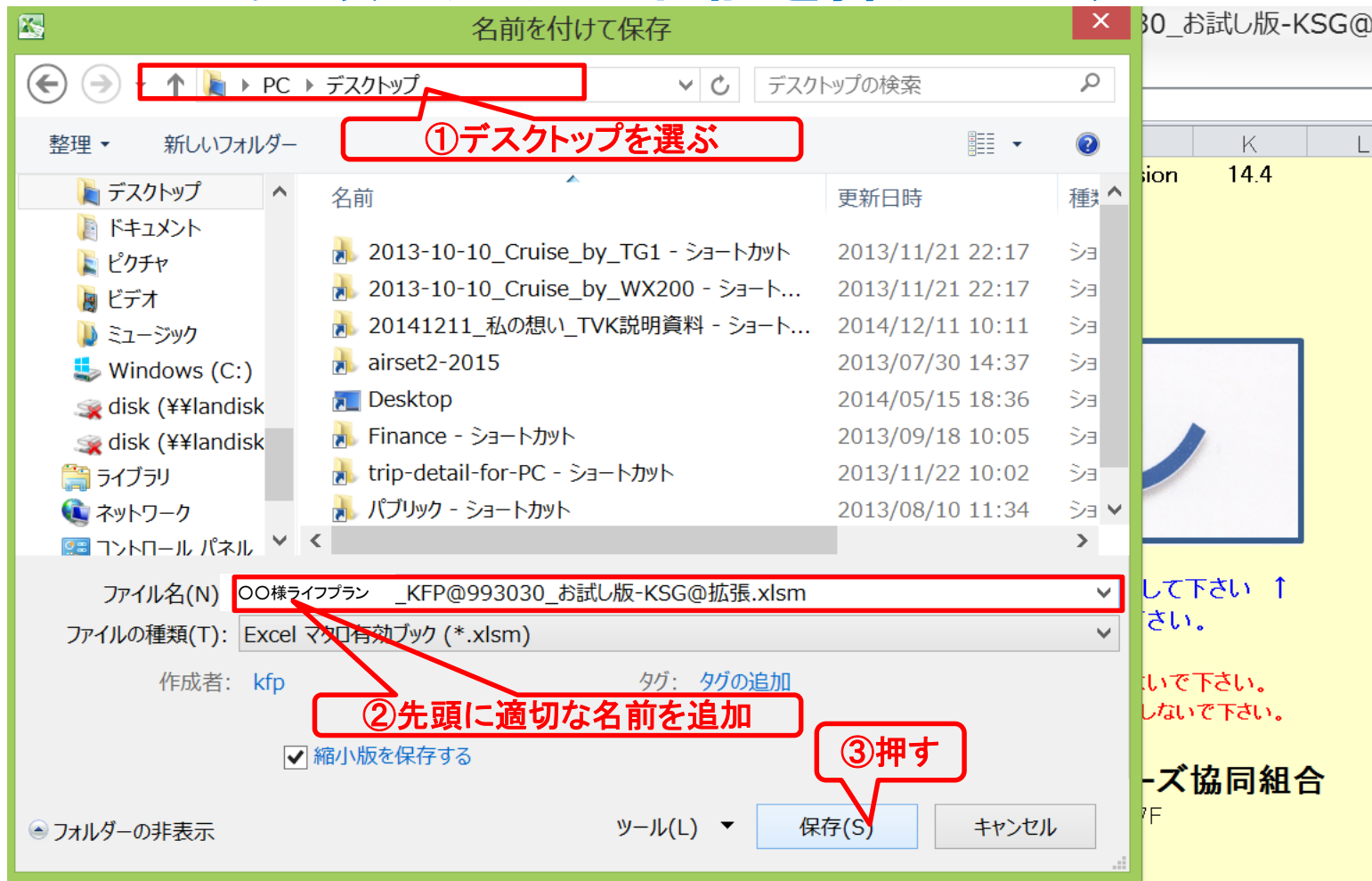
表紙	保護解除
メニュー	保護解除
始めに	保護解除
登録	保護解除
簡単	保護解除
収入	保護解除
支出	保護解除
简单元	保護解除
入力	保護解除
情報	保護解除
ローン	保護解除

プロパティ

サイズ	6.38MB
タイトル	タイトルの追加
タグ	タグの追加
分類	分類の追加
関連する日付	
更新日時	今日 10:13
作成日時	2011/03/25 17:47
最終印刷日	今日 10:01
関連ユーザー	
作成者	kfp

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

先頭に適切な名前を挿入します



開発: ウェブ・ステージ (Webstage)

URL: <http://webstage21.com/cf/>

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『メニュー』 ⇒ 『質問票』の矢印を押す

注:メニューをスキップする版もあります

FPキャプテン
ライフプラン作成ソフト

注:当EXCELソフトはパソコンにダウンロードしてからご使用下さい。(“C”ホルダー)
USBメモリー,CD,メール受信ボックス上での動作は保障いたしません。

使用可能 333265 Version 15.5
67 333265 yiwasaki

注意:当EXCELソフトのファイル名の2個の“@”の間は変更しないで下さい。
ファイル名に新たに『_』『-』『@』『.』『/』『』小文字などを追加使用しないで下さい。
当EXCELソフトは登録されているパソコンのユーザー名の“ハードディスクドライブのC”のホルダーでご使用下さい。










『簡単』ヘジャンプ ⇒ 

左の緑矢印を押して家族構成・職種などの入力(簡単シート)にお進みください

注:マクロを使用しない方は下の『タブ(シート名)』をご使用下さい

[初期設定値 \(インターネット接続後ご使用下さい\)](#)

【メニュー】

内容	下記の矢印をクリック	シート名
家族構成、職種などの入力 [必須]		簡単
収入と金融資産などの入力 [必須]		収入
支出関連 (生活費・住宅ローンなど)の入力 [必須]		支出
年金・保険・支出などの詳細情報入力 [任意]		入力
年間収支・金融資産残高・ローン残高などの表示		図
ローン関連の表示		ローン
相続・贈与情報の入力		資産
質問票を使用時の入力		

使用上の制限条項、初期設定項目、自動計算項目はスクロールダウンすることにより閲覧できます。

質問票の矢印をクリックします。

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『質問票』が開きます

本ソフトは基準年末の本人の年齢が20歳以上60歳未満であり、年収が150万円以上の給与所得者である方で、かつ配偶者がいる場合は基準年末の配偶者の年齢が60歳未満の方を対象にしています。

お金の使い方を調べてみましょう（薄ピンク色の所にご記入をお願いします）

家族	何歳ですか（昨年末の満年齢）					
	配偶者は何歳ですか（昨年末の満年齢）					
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい					

仕事	お仕事に関してお伺いいたします。次の中から選択してください				
		性別	企業規模の選択	職種の選択	年収(万円)のご記入(*注)
	ご本人	選択	選択	選択	
	配偶者	選択	選択	選択	

注:ブランクの場合は統計値を使用します

金融資産（昨年末）		昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
-----------	--	------------------------------

支出	家計に関してお伺いいたします。次の中にご記入ください				
	基本生活費	年額(万円)		食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等(*注)	
	家賃	年額(万円)		既に自宅購入者は不要です	
	車関連費	年額(万円)		車の税金、保険代、ガソリン代、維持費の年平均額（車体価格を除く）	
	保険料	年額(万円)		生命保険、医療保険、火災保険などの月平均額（車の保険を含みません）	
	その他	年額(万円)		上記以外の支出（一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません）	

注:ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
		選択				

以前の内部情報がある場合に於いても、上記の新規情報を上書きすることを承諾しますか？ ⇒ 選択

上記ご回答をグラフに表示

ここをクリック願います

項目選択画面へ

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『質問票』に記入します

お金の使い方を調べてみましょう（薄ピンク色の所にご記入をお願いします）

家族	何歳ですか（昨年末の満年齢）	35歳				
	配偶者は何歳ですか（昨年末の満年齢）	33歳				
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい	3歳				

仕事	お仕事に関してお伺いいたします。次の中から選択してください				
		性別	企業規模の選択	職種の選択	年収(万円)のご記入(*注)
	ご本人	男性	中企業(100人～999人)	複合サービス事業	520万円
	配偶者	女性	選択	選択	

注：ブランクの場合は統計値を使用します

金融資産（昨年末）	400万円	昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
-----------	-------	------------------------------

支出	家計に関してお伺いいたします。次の中にご記入ください				
	基本生活費	年額(万円)		食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等(*注)	
	家賃	年額(万円)	120万円	既に自宅購入者は不要です	
	車関連費	年額(万円)		車の税金、保険代、ガソリン代、維持費の年平均額（車体価格を除く）	
	保険料	年額(万円)	24万円	生命保険、医療保険、火災保険などの月平均額（車の保険を含みません）	
	その他	年額(万円)		上記以外の支出（一種の使途不明金で預金や債券購入などを含みません）	

注：ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
		選択				

①承諾するを選択します

以前の内部情報がある場合に於いても、上記の新規情報を上書きすることを承諾しますか？ ⇒ **承諾する**

上記ご回答をグラフに表示

ここをクリック願います

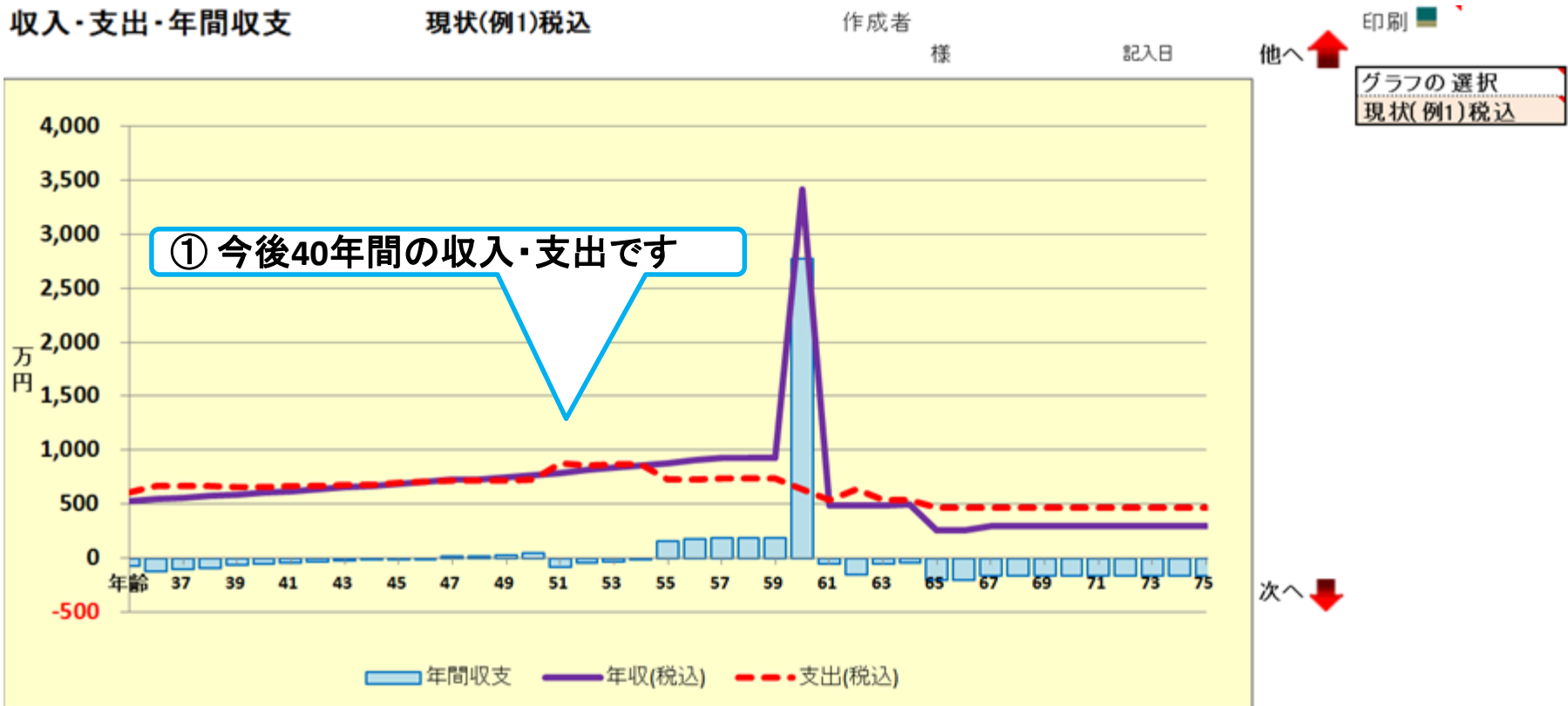
項目選択画面へ

②ここをクリックします

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

収入・支出・年間収支グラフの表示

家族3名 自宅購入



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

金融資産残高・グラフの表示

家族3名 自宅購入

現状: 収支と金融資産

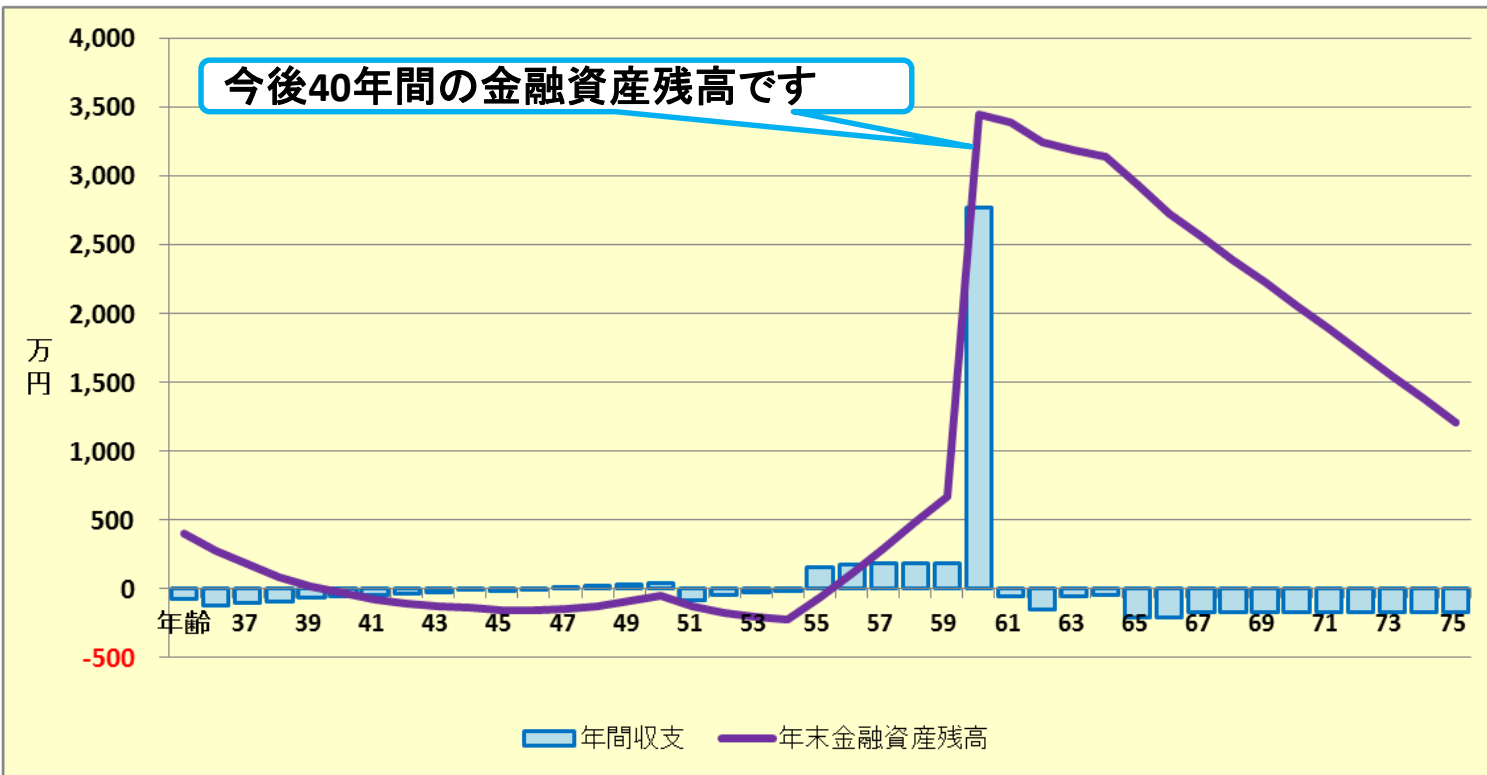
作成者

様

記入日

印刷

グラフの選択
現状: 収支と金融資産



次へ

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

質問票を使用する場合

住宅ローンを借りた場合のライフプランを検証

基本生活費を把握し、住宅を購入した場合を考えましょう

基本生活費： 260万円 (年間)

住宅価格：3,000万円 33歳時 (購入済)

ローン： 2,600万円 固定金利 1.74% 35年ローン

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

メニューを押して、『質問票』に戻ります

お金の使い方を調べてみましょう（薄ピンク色の所にご記入をお願いします）

家族	何歳ですか（昨年末の満年齢）	35歳				
	配偶者は何歳ですか（昨年末の満年齢）	33歳				
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい	3歳				

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から選択してください				
		性別	企業規模の選択	職種の選択	年収(万円)のご記入(*注)
	ご本人	男性	中企業(100人～999人)	複合サービス事業	520万円
	配偶者	女性	選択	選択	

注:ブランクの場合は統計値を使用します

金融資産（昨年末）	400万円	昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
-----------	-------	------------------------------

支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください				
	基本生活費	年額(万円)		食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等(*注)	
	家賃	年額(万円)	120万円	既に自宅購入者は不要です	
	車関連費	年額(万円)		車の税金、保険代、ガソリン代、維持費の年平均額（車体価格を除く）	
	保険料	年額(万円)	24万円	生命保険、医療保険、火災保険などの月平均額（車の保険を含みません）	
	その他	年額(万円)		上記以外の支出（一種の使途不明金で預金や債券購入などを含みません）	

注:ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
		選択				

以前の内部情報がある場合に於いても、上記の新規情報を上書きすることを承諾しますか？ ⇒ 選択

上記ご回答をグラフに表示

ここをクリック願います

項目選択画面へ

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『基本生活費と住宅費用』を記入します

基本生活費：260万円
 住宅価格：3,000万円
 ローン：2,600万円
 35年ローン

33歳時 (購入済)
 固定金利 1.74%

お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)

家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)	35歳			
	配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)	33歳			
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい	3歳			

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から選択してください				
		性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入 (*注)
	ご本人	男性	中企業(100人~999人)	複合サービス事業	520万円
配偶者	女性	選択	選択		

注: ブランクの場合は統計値を使用します

金融資産 (昨年末)	400万円	昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
------------	-------	------------------------------

①基本生活費を記入します

支出	家計についてお伺いいたします。次の中から記入ください		
	基本生活費	年額(万円)	260万円 食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等 (*注)
	家賃	年額(万円)	120万円 既に自宅購入者は不要です
	車関連費	年額(万円)	車の税金、保険代、ガソリン代、維持費の年平均額 (車体価格を除く)
	保険料	年額(万円)	24万円 生命保険、医療保険、火災保険などの月平均額 (車の保険を含みません)
	その他	年額(万円)	上記以外の支出 (一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません)

注: ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
	3000万円	固定金利	33歳	2600万円	1.740%	35年

②住宅費用を記入します

③承諾するを選択します

以前の内部情報がある場合に於いても、上記の新規情報を上書きすることを承諾しますか? ⇒

上記ご回答をグラフに表示

ここをクリック願います

項目選択画面へ

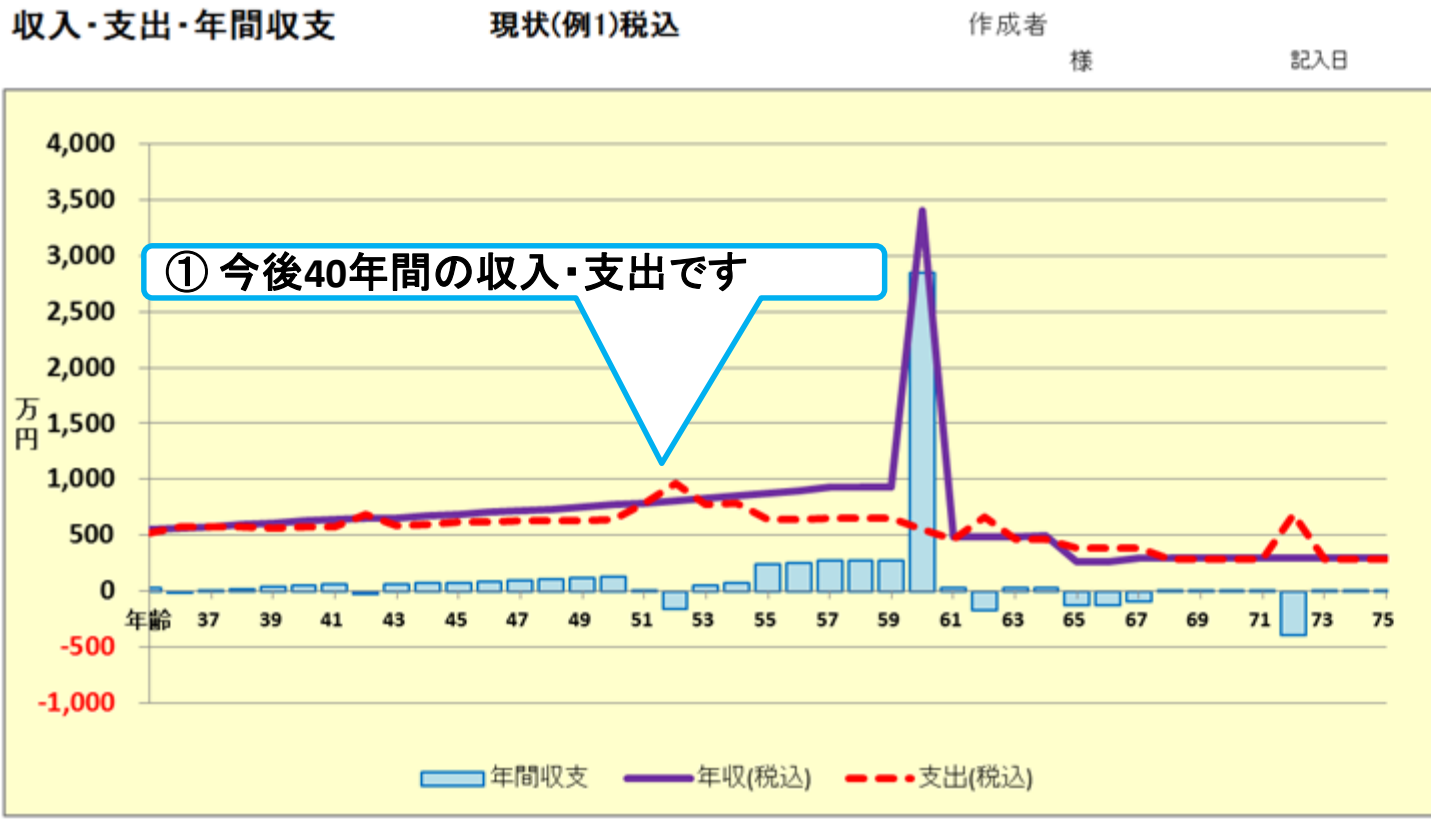
④ここをクリックします

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

収入・支出・年間収支グラフの表示

家族3名 自宅購入

③ 赤矢印を押します



グラフの選択
現状(例1)税込

次へ

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

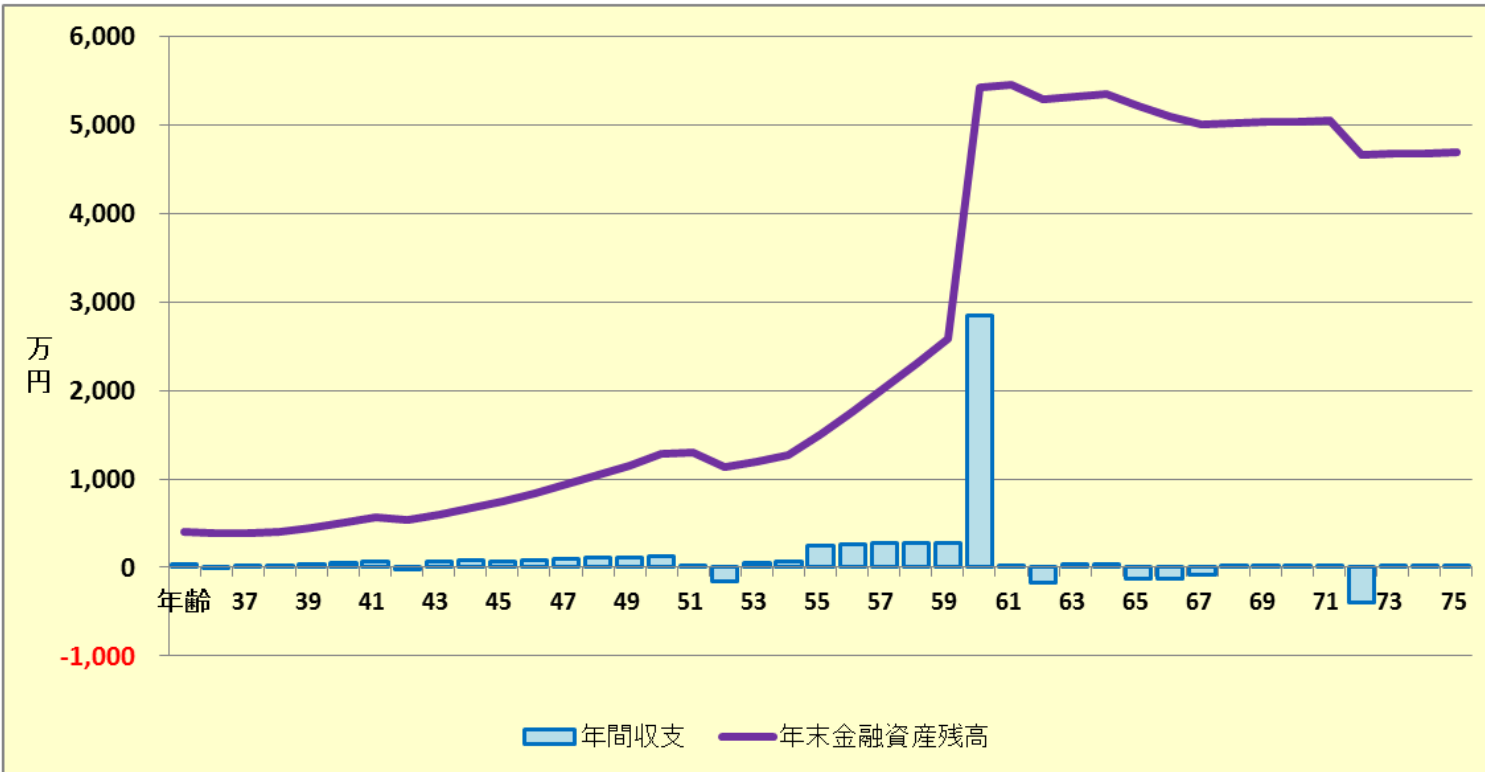
年間収支と金融資産を表示されます

家族4名 自宅購入

① このカラムを押して、
現状：収支と金融資産を選びます

次に進む⇒	『メニュー』へ	『入力』	『ローン』へ	『キャッシュ』	『キャッシュ2』	『情報』
現状：収支と金融資産						
		作成者				
		様				
					記入日	

グラフの選択
現状：収支と金融資産

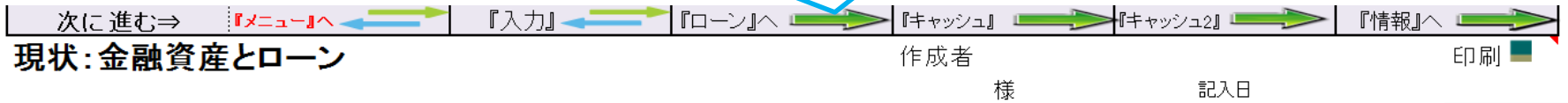


次へ ↓

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

金融資産とローンを表示されます

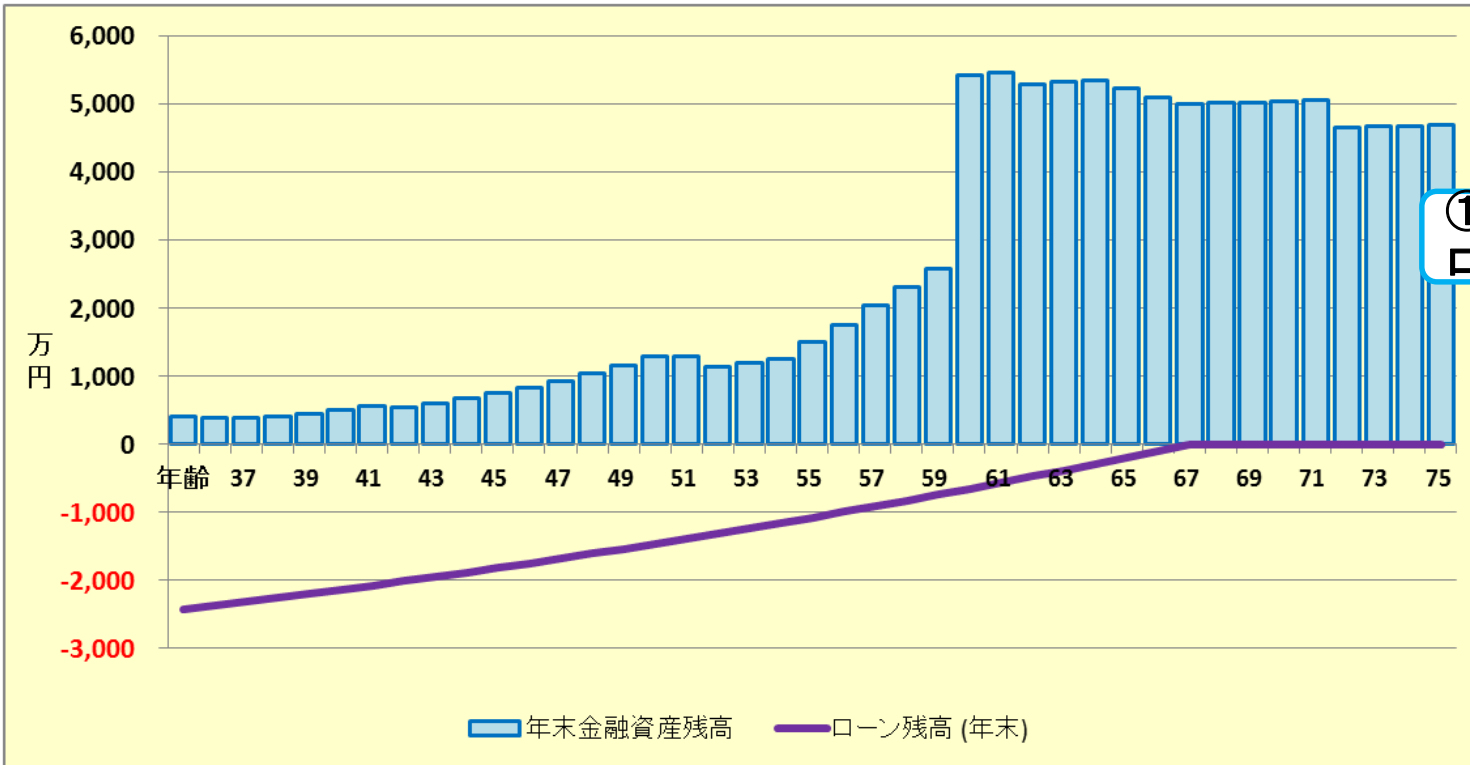
② ローンの矢印を押します



現状: 金融資産とローン

グラフの選択
現状: 金融資産とローン

① 現状: 金融資産と
ローンを選択します



次へ ↓

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身の用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

ローン返済額グラフを開きます

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』

『図』へ

『キャッシュ』

『キャッシュ2』

『情報』へ

① キャッシュの矢印を押します

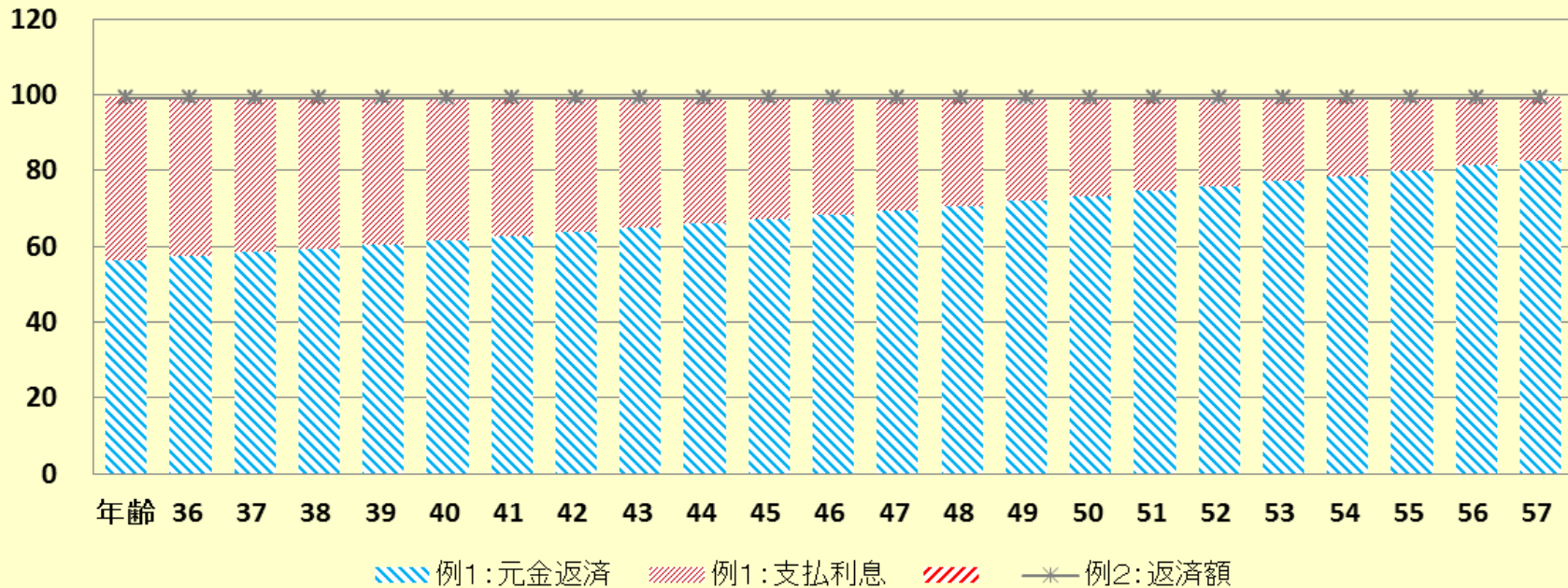
印刷

様

記入日

作成者

ローン返済額内訳 (基準年～初期22年) 単位: 万円



次へ ↓

このチャートは説明の為の『代表例』であり、このようになるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

キャッシュフローを開きます

今後の状況が数字で分かります

次に進む⇒『メニュー』へ			『入力』へ			『図』へ			『ローン』へ			『総収支』へ			『キャッシュ2』へ			『情報』へ			印刷			
現状(例1:Input)			現状のキャッシュフロー表(単位:万円)												様			記入日			行列番号表示			作成
経過年数	基準年⇒		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12									
西暦			2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026									
ライフイベント	家族・夫婦予定																							
	子供予定			1子保			1子小						1子中											
収入	可処分所得	本人	2.656%	415	424	434	444	454	464	475	486	497	508	520	532	544								
	可処分所得	配偶者	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
	可処分所得	退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
	ローン借入金			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
	副収入: 企業年金: 一時的: 注	0.000%		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
	その他ローン控除: 個年金: 注	0.000%		32	32	32	32	33	33	33	32	12	12	12	12	12								
収入合計(可処分所得)			446	456	466	476	487	497	508	518	509	520	532	544	556									
支出	基本生活費	0.000%	260	260	260	260	260	260	260	260	260	260	260	260	260									
	住居費(ローン以外)	0.000%	30	30	30	30	30	30	30	130	30	30	30	30	30									
	教育費	0.000%	0	57	49	49	31	31	31	31	31	31	31	45	45	45								
	保険料	0.000%	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24									
	自動車関連費	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
	一時的支出	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
	その他支出・年金積立	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
	支出小計1			314	371	363	363	345	345	345	445	345	345	359	359	359								
	ローン返済代+諸費用			99	99	99	99	99	99	99	99	99	99	99	99	99								
	使途不明金	0.000%		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
	支出合計			413	470	462	462	444	444	444	544	444	444	458	458	458								
年間収支	367		33	-14	4	14	43	53	64	-26	65	76	74	85	98									
年末金融資産残高	400	0.000%	400	386	390	404	447	500	564	538	603	679	753	838	936									
ローン残高(年末)			2,434	2,376	2,318	2,259	2,198	2,137	2,074	2,011	1,946	1,880	1,813	1,745	1,675									
児童手当受給額+すまい給付金	万円		12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12									

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

通常の入力方法を使用する場合

教育資金と住宅購入のライフプラン作成

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

教育資金と住宅

他の作成例

下記のケースをご一緒に作成してみましょう

家族構成	本人	配偶者	第一子	第二子	第三子
基準年末年齢(歳)	42	41	15	13	11

職業	本人	中企業	金融・保険業	60歳退職金受給	65歳まで50%の給料で勤務
	配偶者	パート	年収80万円	59歳までパート	

子供教育	小学校	中学校	高校	大学
	公立	公立	公立	私立文系

変動率を適用しない
全国平均の統計値を使用

金融資産	基準年末	1200	変動率を適用しない
------	------	------	-----------

支出	現行家賃	年額	144
	保険料	年額	36

変動率を適用しない
基本生活費は全国平均の統計値を使用

自宅購入	物件価格	金利	初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸経費	メンテ費
単位:万円	3,600	変動	44歳	3,000	0.775%	30	180	36

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『質問票』に戻った場合

お金の使い方を調べてみましょう（薄ピンク色の所にご記入をお願いします）

家族	何歳ですか（昨年末の満年齢）	35歳				
	配偶者は何歳ですか（昨年末の満年齢）	33歳				
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい	3歳				

仕事	お仕事に関してお伺いいたします。次の中から選択してください				
		性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入(*注)
	ご本人	男性	中企業(100人～999人)	複合サービス事業	520万円
配偶者	女性	選択	選択		

注:ブランクの場合は統計値を使用します

金融資産（昨年末）	400万円	昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
-----------	-------	------------------------------

支出	家計に関してお伺いいたします。次の中にご記入ください			
	基本生活費	年額(万円)	260万円	食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等(*注)
	家賃	年額(万円)	120万円	既に自宅購入者は不要です
	車関連費	年額(万円)		車の税金、保険代、ガソリン代、維持費の年平均額（車体価格を除く）
	保険料	年額(万円)	24万円	生命保険、医療保険、火災保険などの月平均額額（車の保険を含みません）
	その他	年額(万円)		上記以外の支出（一種の使途不明金で預金や債券購入などを含みません）

注:ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
	3000万円	固定金利	33歳	2600万円	1.740%	35年

以前の内部情報がある場合に於いても、上記の新規情報を上書きすることを承諾しますか？ ⇒ **承諾する**

上記ご回答をグラフに表示

ここをクリック願います

項目選択画面へ

ここをクリックします

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『メニュー』 ⇒ 『簡単』の矢印を押す

注:メニューをスキップしている版もあります

FPキャプテン
ライフプラン作成ソフト

注:当EXCELソフトはパソコンにダウンロードしてからご使用下さい。(“C”ホルダー)
USBメモリー,CD,メール受信ボックス上での動作は保障いたしません。

使用可能 333265 Version 15.5
67 333265 yiwasaki

簡単をクリックします。

注意:当EXCELソフトのファイル名の2個の“@”の間は変更しないで下さい。
ファイル名に新たに『』『-』『@』『』『』『/』『』小文字などを追加使用しないで下さい。
当EXCELソフトは登録されているパソコンのユーザー名の“ハードディスクドライブのC”のホルダーでご使用下さい。










『簡単』へジャンプ ⇒ 

左の緑矢印を押して家族構成・職種などの入力(簡単シート)にお進みください

注:マクロを使用しない方は下の『タブ(シート名)』をご使用下さい

[初期設定値 \(インターネット接続後ご使用下さい\)](#)

【メニュー】

内容	下記の矢印をクリック	シート名
家族構成、職種などの入力 [必須]		簡単
収入と金融資産などの入力 [必須]		収入
支出関連 (生活費・住宅ローンなど)の入力 [必須]		支出
年金・保険・支出などの詳細情報入力 [任意]		入力
年間収支・金融資産残高・ローン残高などの表示		図
ローン関連の表示		ローン
相続・贈与情報の入力		資産
質問票を使用時の入力		

使用上の制限条項、初期設定項目、自動計算項目はスクロールダウンすることにより閲覧できます。

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

簡単な『入力方法』

家族構成・職業の入力

簡単シート

家族構成・職種

基準年

2013

基準年: 昨年末を計算の基準とします。

1月1日～12月31日で計算します

計算は開始年・終了年を含みます

出力の金額は該当年の年末の額です

家族	家族	本人	配偶者	基準年末	第一子	第二子	第三子	⇒いない場合は“-1”
	基準年末・年齢(歳)	42	41	年齢(歳)	15	13	11	
	職種番号(赤を押す)	2309	4505					

現状

肌色部分に情報を入力します

年齢は基準年(昨年)末時です

ご家族がいない個所は『-1』を入力します(第四子、第五子は入力タブで行います)

赤矢印を押して**職業番号一覧表**から職業番号を入力し、その右側の緑の矢印で返ります。

収入シートの基準年末残に入力

基準年 貯蓄残高: 1,200万円

支出の入力

支出シート

支出	基本生活費(万円:年)	60歳後	0	変動率		人数反映	1			
	現行家賃 年額(万円)	144	最終年	43						
	保険料	変動率	年額(万円)	保険終了年	自動車関 連費	変動率	年額(万円)	その他支 出	変動率	年額(万円)
			36							
住居	自宅購入(ローン) 単位:万円	物件価格	金利タイプ	初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸経費	メンテ費	
		3,600	2	44	3,000	0.775%	30	180	36	

【図】へお進みください

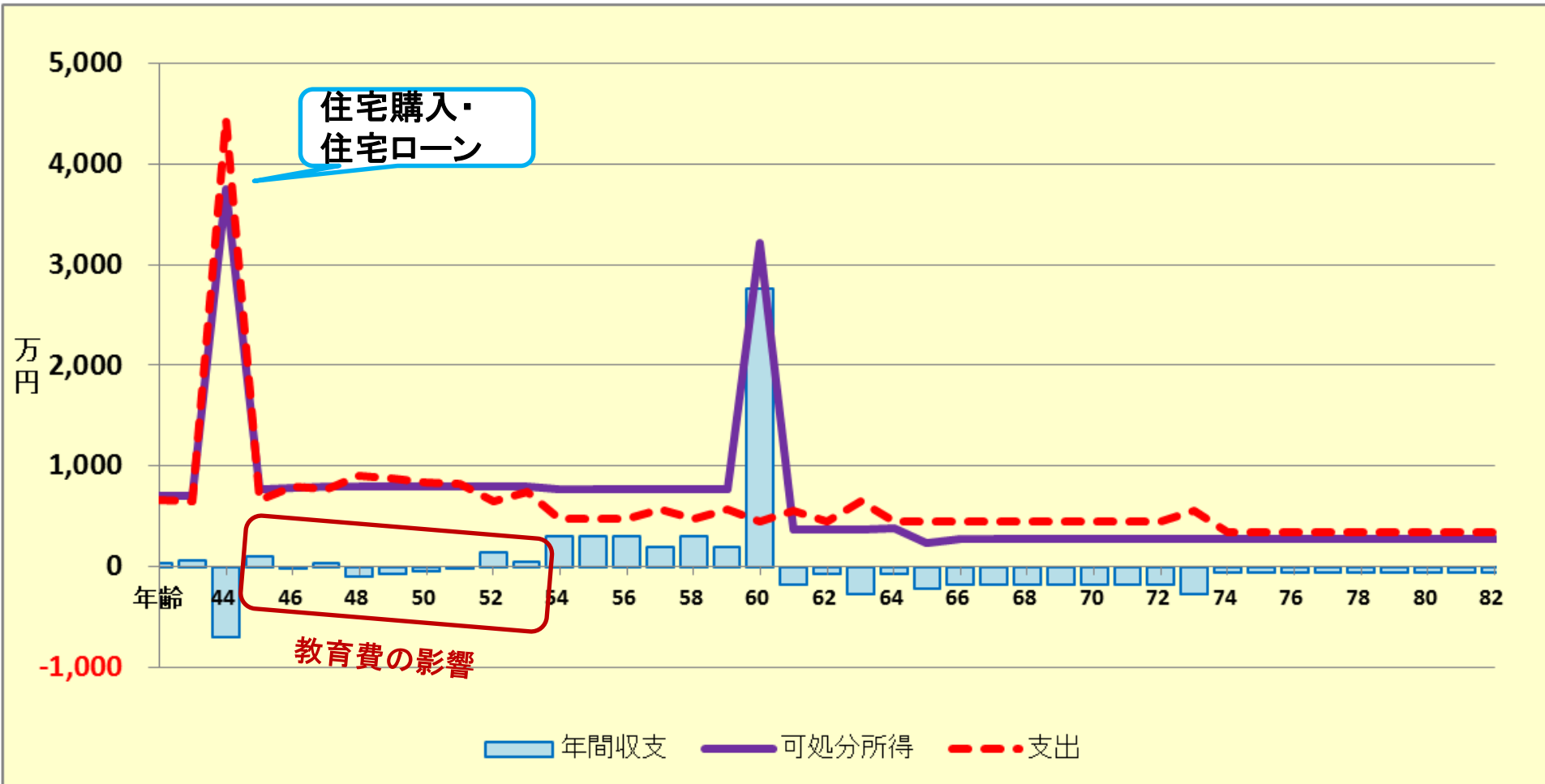
ローン条件: 借入金 3,000万円: 金利 0.775%: 期間 30年

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

年間収支グラフの表示

収入・支出・年間収支

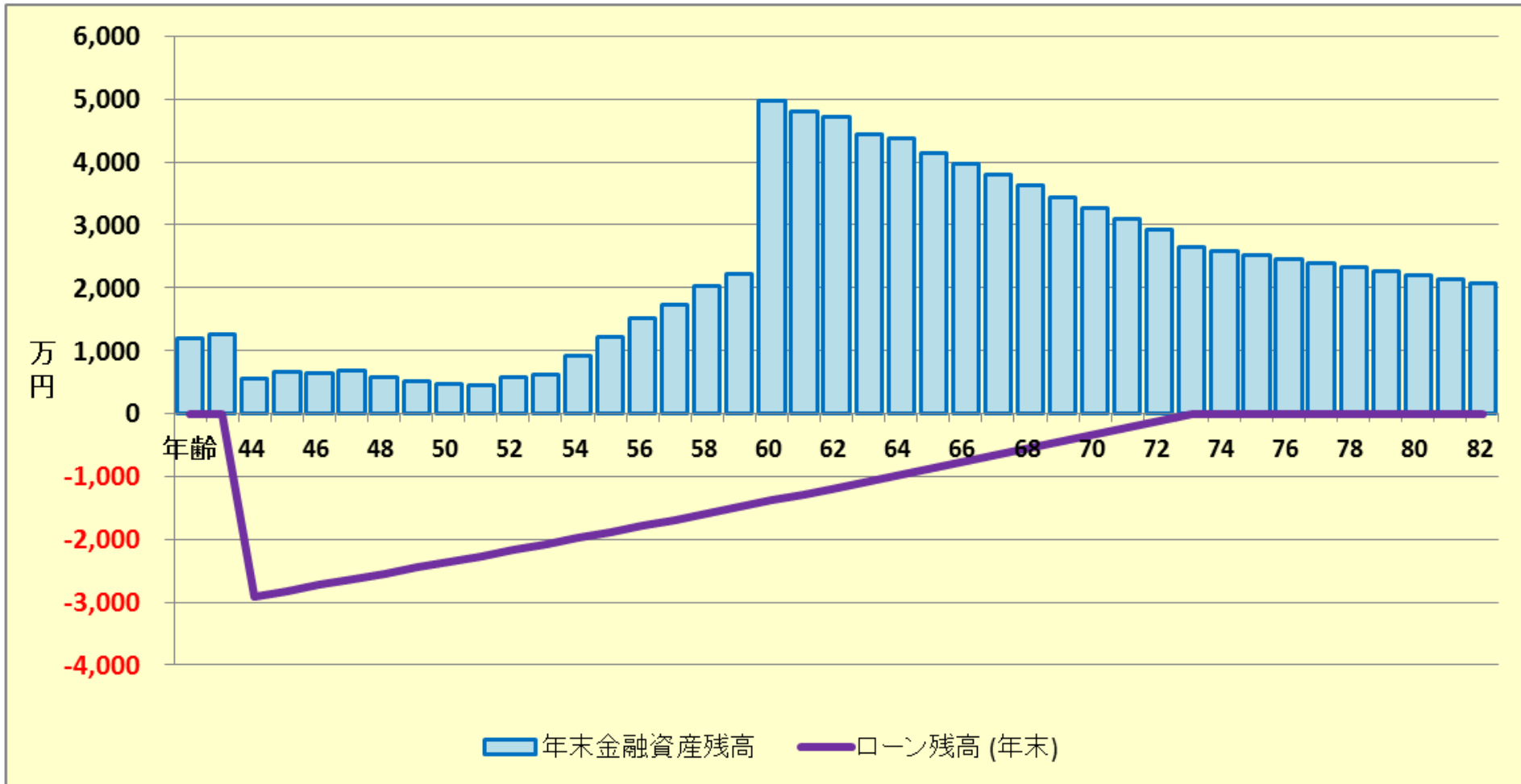
現状(例1)



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『キャッシュフロー(現状分析)』の表示

現状: 金融資産とローン

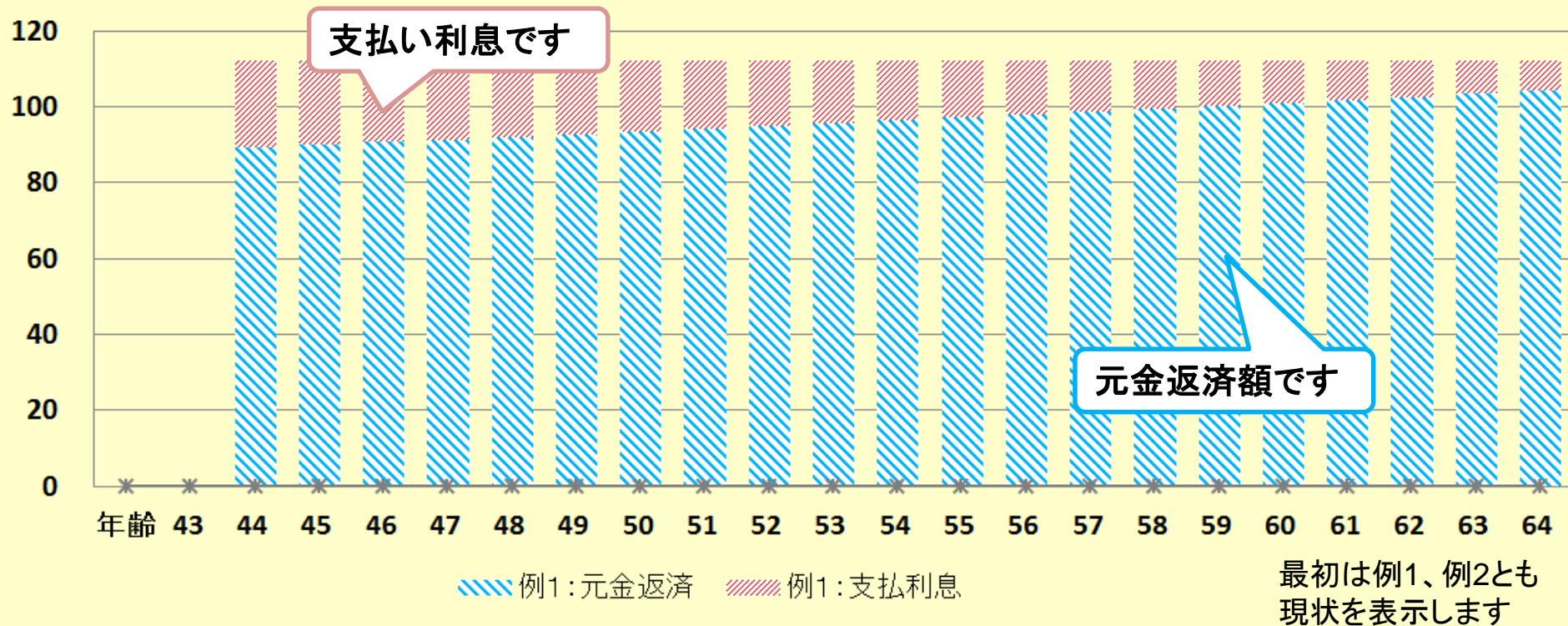


このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。 事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

ローン返済額グラフの表示

ローン条件:借入金 3,000万円:金利 0.775%: 期間 30年

ローン返済額内訳 (基準年～初期22年) 単位:万円



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

キャッシュフローの表示

現状(例1:Input)		現状のキャッシュフロー表 (単位:万円)													
経過年数	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
西暦		2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	
ライフイベント	家族・夫婦予定			自宅											
	子供予定	2子中:	1子高:	3子中:	2子高:	1子文:	3子高:	2子文:	3子文:						
収入	可処分所得 本人	4.129%	576	598	621	644	668	694	694	694	694	694	694	694	
	可処分所得 配偶者	0.000%	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	
	可処分所得 退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ローン借入金		0	0	3,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	副収入: 一時的収入	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他ローン控除: 個年金	0.000%	42	30	53	40	39	26	25	25	24	23	22	21	
	収入合計(可処分所得)		698	708	3,753	764	787	800	799	798	797	796	795	794	
支出	基本生活費	0.000%	358	358	358	358	358	358	358	358	340	340	319	292	
	住居費(ローン以外)	0.000%	144	144	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	
	教育費	0.000%	121	114	129	122	255	224	357	332	318	293	147	0	
	保険料	0.000%	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	
	自動車関連費	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	一時的支出	0.000%	0	0	3,600	0	0	0	0	0	0	0	0	100	
	その他支出・年金積立	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	支出小計1		658	652	4,158	552	685	654	787	762	730	705	538	638	
	ローン返済代+諸経費		0	0	292	112	112	112	112	112	112	112	112	112	
	使途不明金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
支出合計		658	652	4,451	664	797	766	899	874	842	817	650	750		
年間収支	1,160	40	56	-697	100	-10	34	-100	-76	-46	-21	145	44		
年末金融資産残高	1,200	0.000%	1,200	1,256	559	659	649	683	583	507	461	440	585		
ローン残高(年末)		0	0	2,911	2,821	2,730	2,639	2,547	2,454	2,361	2,267	2,172	2,076		

教育費の支出を考慮します

児童手当受給額+すまい給付金 万円 42 30 24 12 12 0 0 0 0 0 0 0 0 0

基準年 貯蓄残高: 1,200万円 **ローン条件: 借入金 3,000万円: 金利 0.775%: 期間 30年**

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

白紙

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

All Right Reserved by webstage

通常の入力方法を使用する場合

比較画面作成例 (住宅購入価格を変更した場合を検証)

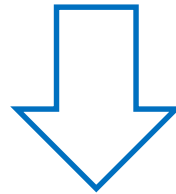
事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

比較画面作成例

例:住宅購入価格変更

初期情報

自宅購入	物件価格	金利	初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸経費	メンテ費
単位:万円	3,600	変動	44歳	3,000	0.775%	30	180	36



比較情報

自宅購入	物件価格	金利	初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸経費	メンテ費
単位:万円	4,200	変動	44歳	3,600	0.775%	30	210	42

このチャートは説明の為の『代表例』であり、このようになるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

支出項目2を開きます

①左の青矢印で『変更』
を表示します



支出関連

1月1日～12月31日で計算します

基準年 2013

基準年: 昨年末を計算の基準とします。

計算は開始年・終了年を含みます

出力の金額は該当年の年末の額です

肌色部分に入力。(現行家賃を修正しなければ自宅購入の場合において、その前年を入れます。) 緑色は任意入力。棒線は自動入力項目

基本生活費とは食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等を指します。

基本生活費が『0』の時は統計値を使用します。退職後の基本生活費は修正しなければ80%になります。

人数反映が『1』の時は、家族数による統計値割合を乗じます。人数反映が『0』の時は、家族数に関係なく基本生活費を使用します。

保険料は自動車以外の額を入力します。(保険料が2種類以上にわたる場合は入力画面で追加入力が可能です)

自動車関連費の年額を入力するとそれに見合った自動車を購入します。(変更は入力画面で行います) 緑色の横棒線を追加表示

その他支出には、毎年発生する決められた支出の合計を入力します。

住宅購入する場合の情報を入力します。今後の予定分でも過去の分でも入力します。住宅を購入しない場合は何も入れません

変更

(例2)

支出	基本生活費(万円:年)	0	60歳後	0	変動率	0.000%	人数反映	1		
	現行家賃 年額:万円	0	最終年	0						
	保険料	変動率	年額(万円)	保険終了年	自動車関 連費	変動率	年額(万円)	その他支 出	変動率	年額(万円)
		0.000%	0	0		0.000%	0		0.000%	0
住居	自宅購入(ローン) 単位:万円	物件価格	金利タイプ	初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸経費	メンテ費	
		0	0	0	0	0.000%	0	0	0	

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

支出項目2に借入金を入力します

支出関連

1月1日～12月31日で計算します

基準年 | 2013

基準年: 昨年末を計算の基準とします。

計算は開始年・終了年を含みます

出力の金額は該当年の年末の額です

肌色部分に入力。(現行家賃を修正しなければ自宅購入の場合において、その前年を入れます。) 緑色は任意入力。棒線は自動入力項目

基本生活費とは食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等を指します。

基本生活費が『0』の時は統計値を使用します。退職後の基本生活費は修正しなければ80%になります。

人数反映が『1』の時は、家族数による統計値割合を乗じます。人数反映が『0』の時は、家族数に関係なく基本生活費を使用します。

保険料は自動車以外の額を入力します。(保険料が2種類以上にわたる場合は入力画面で追加入力が可能です)

自動車関連費の年額を入力するとそれに見合った自動車を購入します。(変更は入力画面で行います) 緑色の横棒線を追加表示

その他支出には、毎年発生する決められた支出の合計を入力します。

住宅購入する場合の情報を入力します。今後の予定分でも過去の分でも入力します。住宅を購入しない場合は何も入れません

支出	基本生活費(万円:年)	0	60歳後	0	変動率	0.000%	人数反映	1		
	現行家賃	年額:万円	144	最終年	43					
	保険料	変動率	年額(万円)	保険終了年	自動車関 連費	変動率	年額(万円)	その他支 出	変動率	年額(万円)
		0.000%	36	0		0.000%	0		0.000%	0
住居	自宅購入(ローン) 単位:万円	物件価格	金利タイプ	初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸経費	メンテ費	
		4,200	2	44	3,600	0.775%	30	210	42	

①住宅ローンの変更部分を入力します

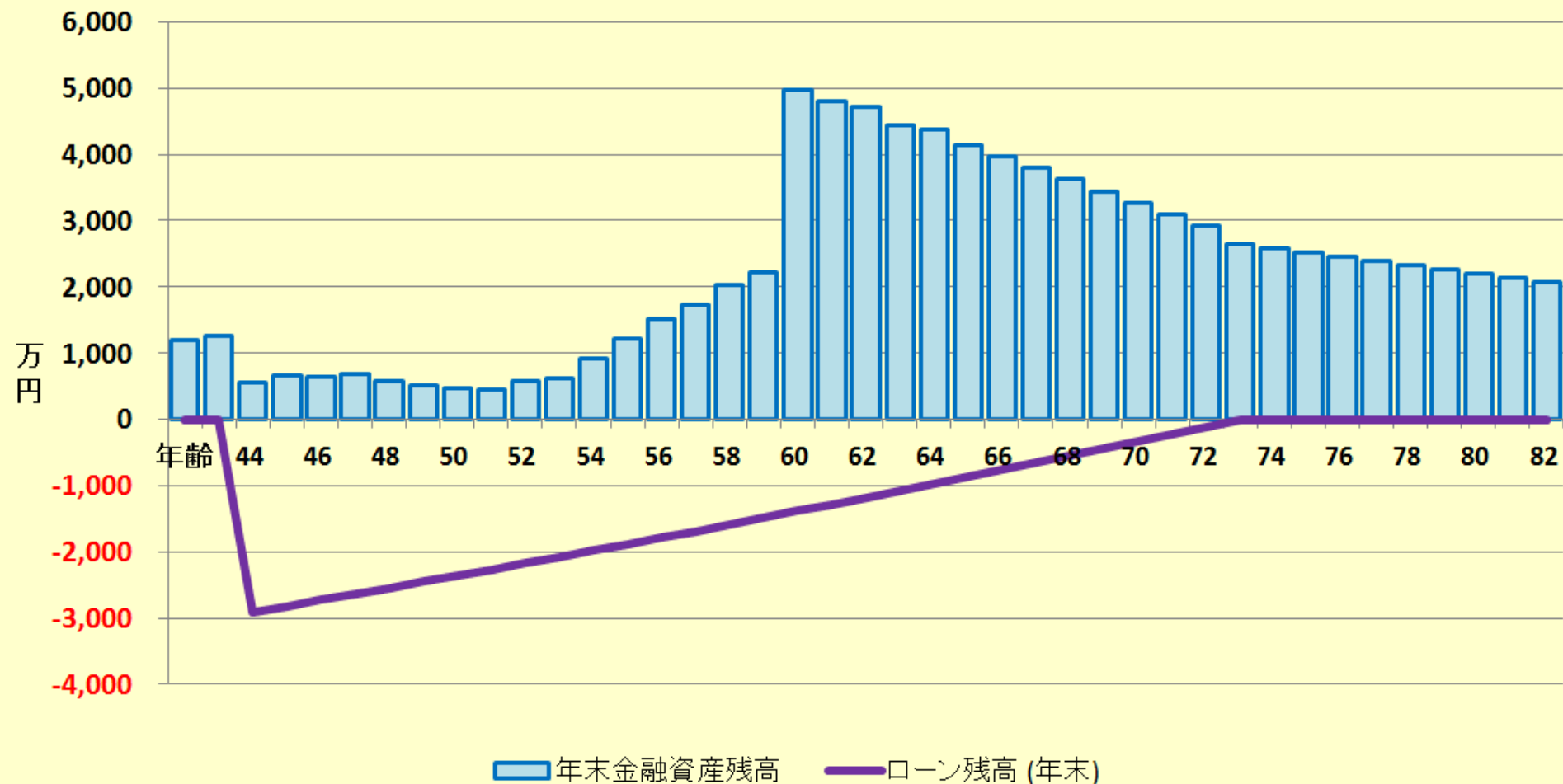
このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

現状：年間収支グラフを開きます

ローン条件

借入金 3,000万円：初期金利 0.775%：期間 30年

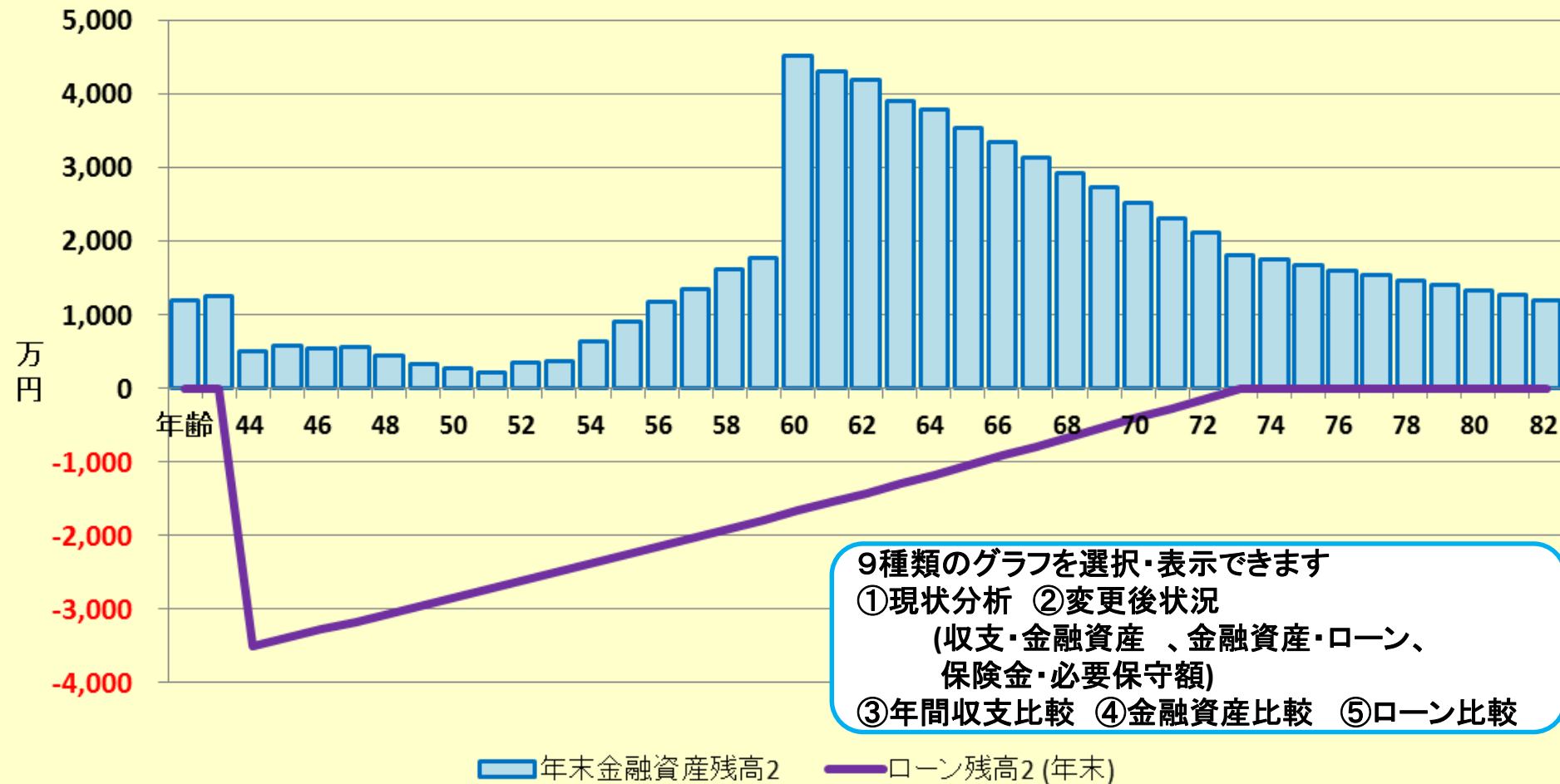


このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

変更:年間収支グラフを開きます

ローン条件変更

借入金 3,600万円:初期金利 0.775%:期間 30年

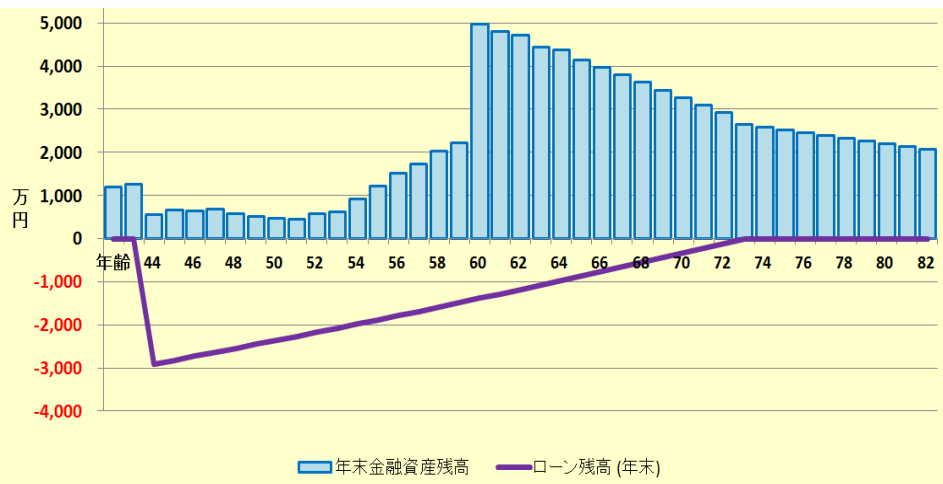


このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

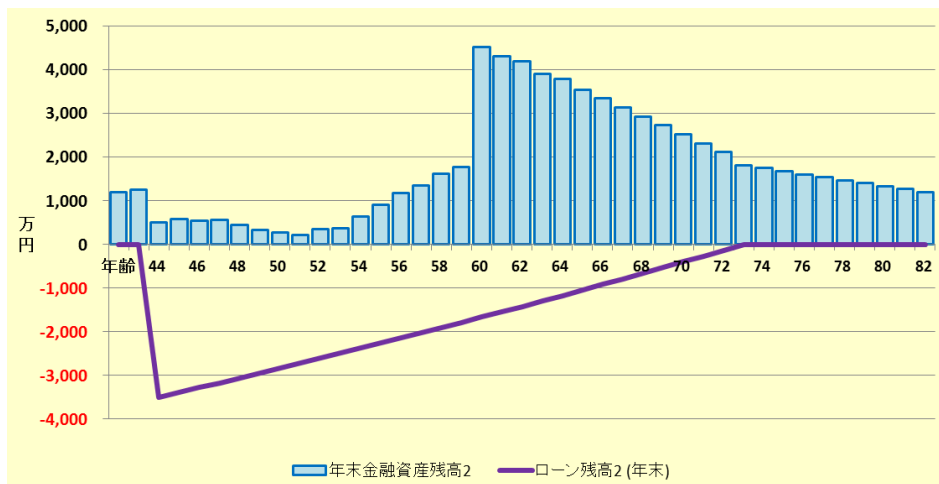
現状と変更を横に並べて見ましょう

ローン条件	借入金 3,000万円:初期金利 0.775%: 期間 30年
ローン条件変更	借入金 3,600万円 :初期金利 0.775%: 期間 30年

現状: 年末金融資産とローン



変更: 年末金融資産とローン



両者の差の比較は分かりやすいですか？ (他社の比較グラフです)



FPキャプテンではもっと分かりやすいグラフを一発表示します

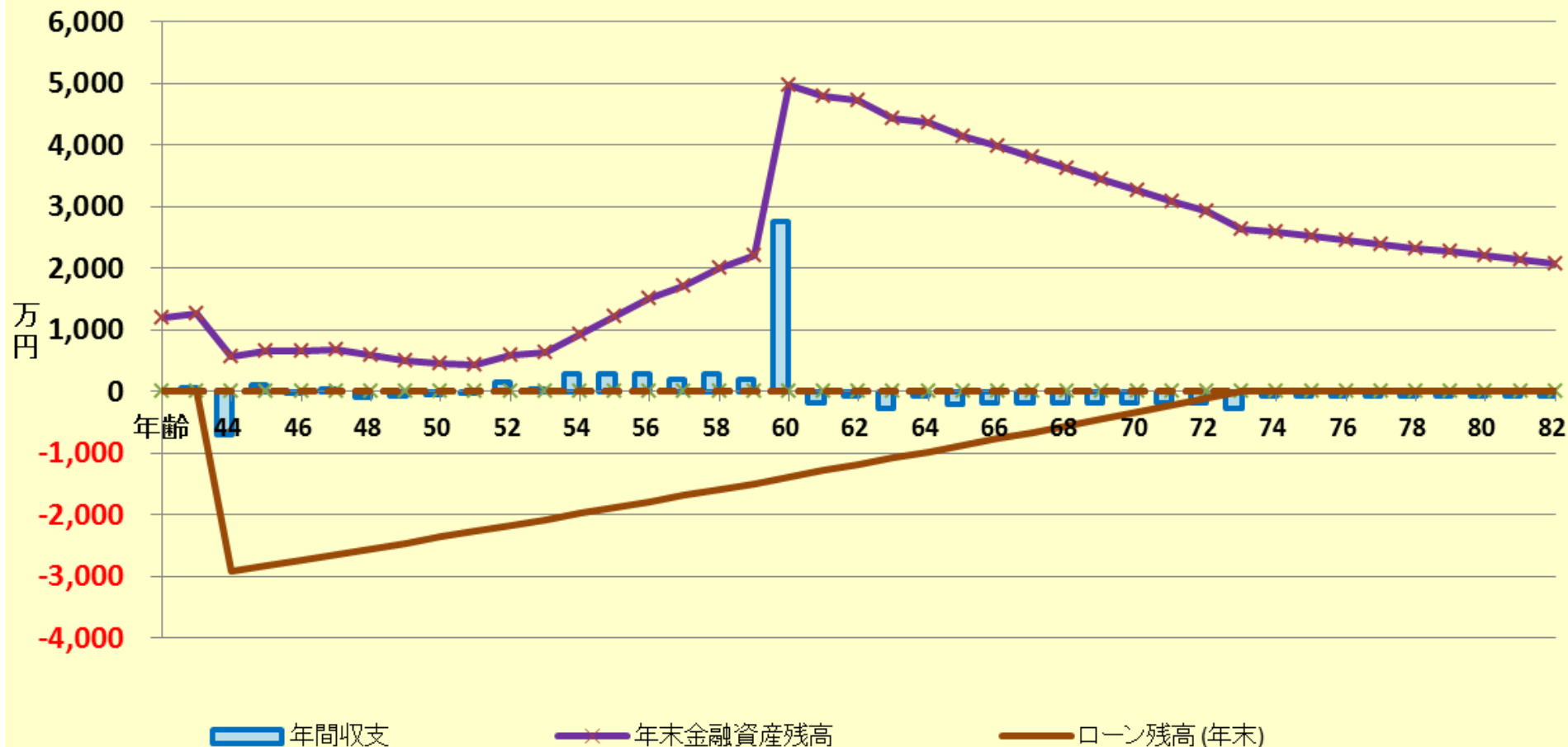
このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

現状：収入・支出・年間収支グラフを開きます

ローン条件

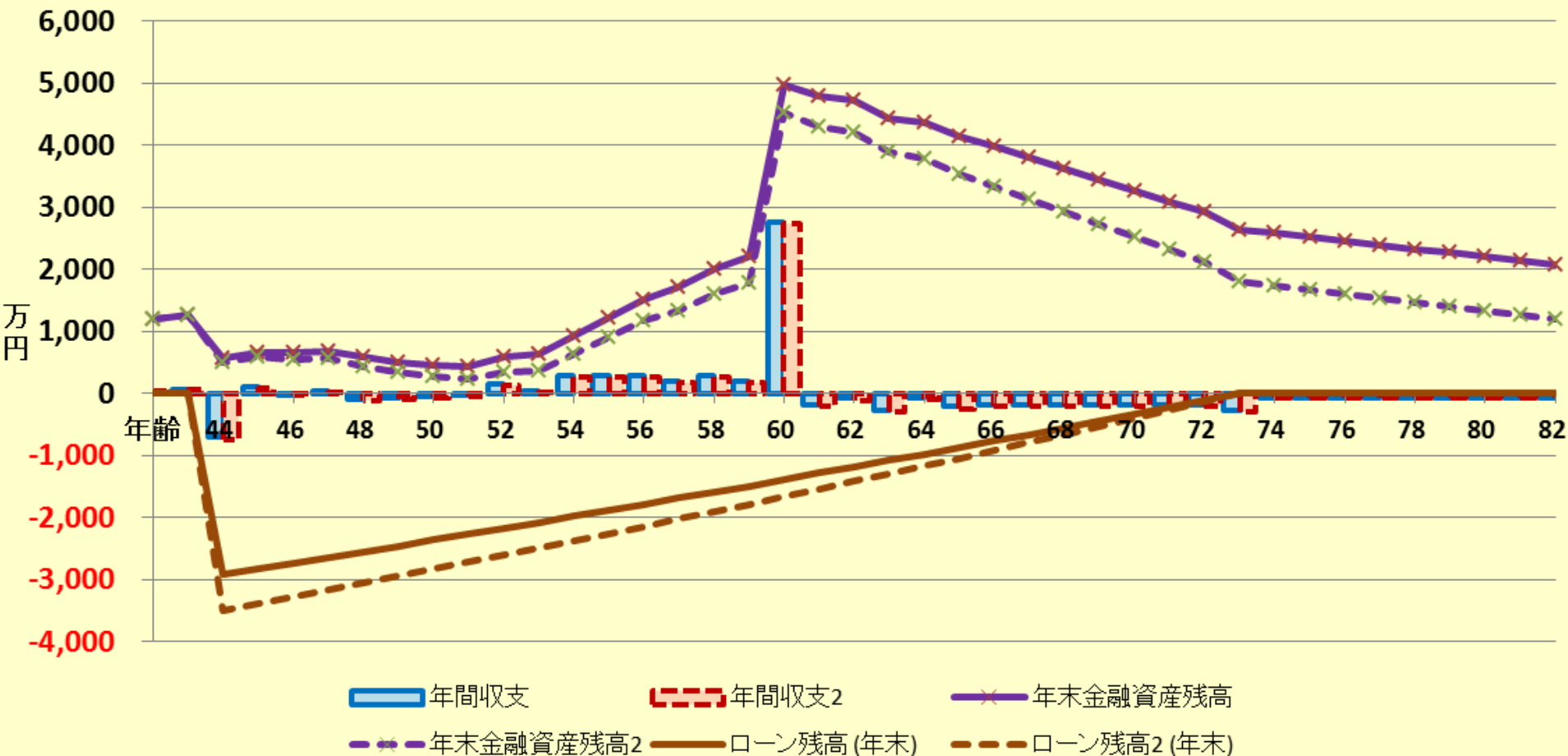
借入金 3,000万円：初期金利 0.775%：期間 30年



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

変更:収入・支出・年間収支グラフを開きます

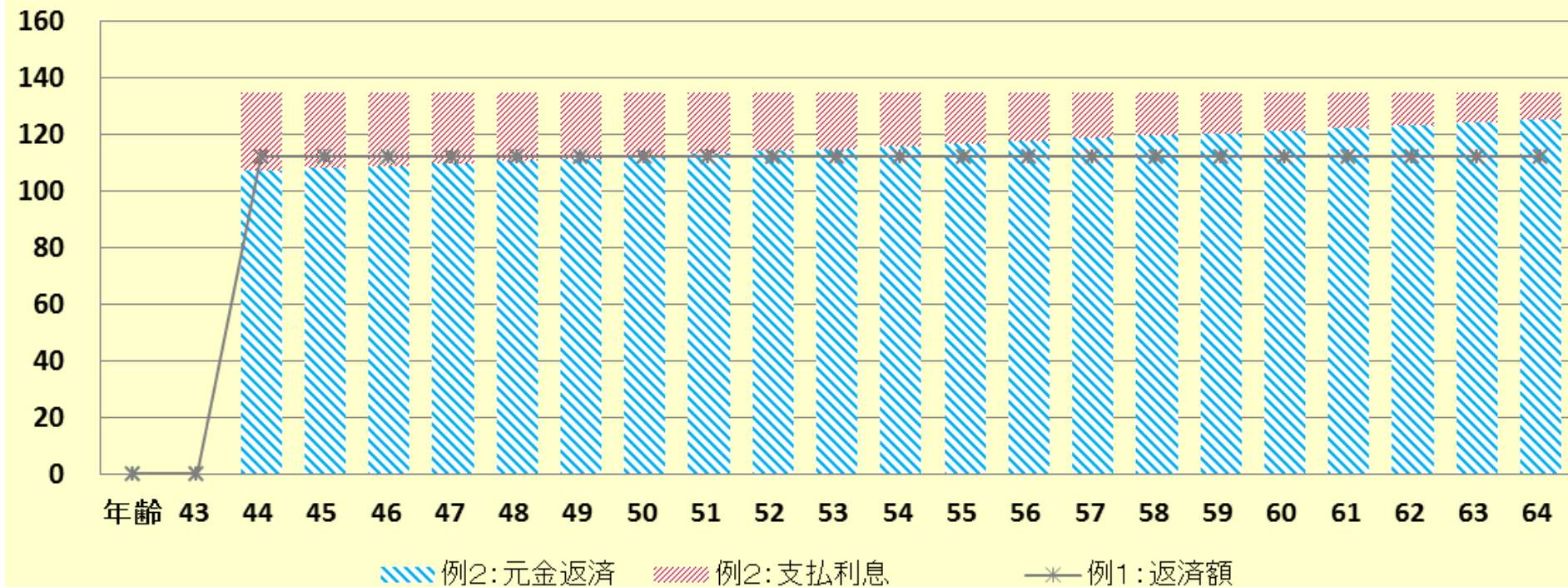
ローン条件	借入金 3,000万円:初期金利 0.775%: 期間 30年
ローン条件変更	借入金 3,600万円 :初期金利 0.775%: 期間 30年



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

現状：ローン返済額グラフを開きます

ローン返済額内訳 (基準年～初期22年) 単位：万円



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

通常の入力方法を使用する場合

比較画面作成例 (変動金利の金利上昇の場合を検証)

注: 比較チャートを作成する時の前準備:
『総収支』を開き「現状」と「変更」が**一致**していることを確認する

比較画面作成例

例：変動金利

自宅購入条件を変更したときの比較を作成してみます
FPキャプテンの特徴を理解するのに役立ちます

初期情報

自宅購入	物件価格	金利	初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸経費	メンテ費
単位:万円	3,600	変動	44歳	3,000	0.775%	30	180	36



比較情報

自宅購入	物件価格	金利	初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸経費	メンテ費
単位:万円	3,600	変動	44歳	3,000	0.775%	30	180	36

変更年		変更利率
49歳	⇒	3.000%
50歳	⇒	6.000%
57歳	⇒	3.000%

このチャートは説明の為の『代表例』であり、このようになるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

支出の変更(例2)を開きます

支出を開く ⇒ 左側の下向き青矢印をクリックします

①左の青矢印で『変更』を表示します

③入力の矢印を押します

次に進む [メニュー]へ 『簡単』へ 『入力』へ 『情報』へ 『図』へ

注: マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい印刷

注: 当EXCELは可処分所得を基準値として昇給・税額・社会保険等を概算で計算している為、多少の誤差があります。将来の推定値は近似式を採用しているため参考値として下さい

(給与所得者 20歳～64歳で年収が120万円以上が対象) 肌の色の部分の情報をご確認下さい。 緑の部分はおプションです

支出関連 基準年 2013 基準年: 昨年末を計算の基準とします。

1月1日～12月31日で計算します 計算は開始年・終了年を含みます 出力の金額は該当年の年末の額です

肌色部分に入力。(現行家賃を修正しなければ自宅購入の場合において、その前年を入れます。) 緑色は任意入力。 棒線は自動入力項目
 基本生活費とは食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等を指します。
 基本生活費が『0』の時は統計値を使用します。 退職後の基本生活費は修正しなければ80%になります。
 人数反映が『1』の時は、家族数による統計値割合を乗じます。 人数反映が『0』の時は、家族数に関係なく基本生活費を使用します。
 保険料は自動車以外の額を入力します。(保険料が2種類以上にわたる場合は入力画面で追加入力が可能です)
 自動車関連費の年額を入力するとそれに見合った自動車を購入します。(変更は入力画面で行います) 緑色の横棒線を追加表示
 その他支出には、毎年発生する決められた支出の合計を入力します。
 住宅購入する場合の情報を入力します。 今後の予定分でも過去の方でも入力します。 住宅を購入しない場合は何も入れません

支出	基本生活費(万円:年)	0	60歳後	0	変動率	0.000%	人数反映	1		
	現行家賃	年額:万円	144	最終年	43					
	保険料	変動率	年額(万円)	保険終了年	自動車関	変動率	年額(万円)	その他支	変動率	年額(万円)
		0.000%	36	0	連費	0.000%	0	出	0.000%	0

住居	自宅購入(ローン)	物件価格	金利タイプ	初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸経費	メンテ費
	単位:万円	3,600	2	44	3,000	0.775%	30	180	36

②比較するローン情報の入力(初期5年間は同じですので最初の入力値に直します)

入力を開きます

入力を開く ⇒ 左側の下向き青矢印をクリックします

次に進む 『簡単』へ 『情報』へ 『図』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』へ

注:『ライフプラン通常作成版』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません

肌色の部分の情報をご確認下さい。緑・灰色の部分は

詳細作成用	様	1971	基準年	2013	本人年齢	52	西暦	2023	
1月1日~12月31日で計算します					計算は開始年・終了年を含みます 出力の金額は該当年の年末の額です				
家族	家族	本人	配偶者	無しは-1歳	第一子	第二子	第三子	子(父)	子(母)
	基準年末・年齢(歳)	42	41	年齢(歳)	15	13	11	-1	-1
	基準年・税込年収(万円)	769	80	誕生西暦					
	任意:基準年可処分所得			1					1

本人の年収が120万円以上の方を対象

昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しない

申告開始: 104

収入	収入関連	昇給率	今後	4.129%	昇給最終歳	47	退職金変動率	0.000%	配/60歳時	0%
		退職など	60歳時率	50%	65歳時率(注)	0%	退職金率額	3.02	取得年齢	60
		一時的	①西暦:年齢		額(万円)		②西暦:年齢		額(万円)	
	副収入 #1	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔:年毎	終了年	年額
	本人				夫婦					

注:副収入は税金の計算をしません。(税額後の想定値を入れて下さい)

↑65歳率を適用する場合は右側の退職・年金開始を修正すること

資産・保険	積立金	積立・残高	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息%	受取期間年	受取利率%
	保険・年金1									
	保険・年金2									
	保険・年金3									
金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険 (被保険者 =本人)	契約開始年	契約終了年	保険金額			
単位:万円	0	1,200	0.000%							
↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入										
	基本生活費(万円:年)	0	60歳後	0	変動率	0.000%				
		0	人数反映	1	現行家賃	年額:万円	144	最終年	43	

①左の青矢印で『変更』を表示します

入力の変更(例2)・ローン部分にスクロールします

『変更(例2)』のローンに初期状態が入力されていることを確認します

支出	支出関連	開始年	間隔:年毎	終了年	年額(万円)	支出関連	開始年	間隔:年毎	終了年	年額(万円)
	保険 #1	0	0	0	0	0	保険 #2	0	0	0
車購入 #1	2017	9	2046	0	0	車購入 #2	0	0	0	0
車固定費#1	0	0	0	0	0	車固定費#2	0	0	0	0
車検費 #1	0	0	0	0	0	車検費 #2	0	0	0	0
趣味	0	0	0	0	0	電気製品	0	0	0	0
国内旅行	0	0	0	0	0	海外旅行	0	0	0	0
その他 #1	0	0	0	0	0	その他 #2	0	0	0	0
その他 #3	0	0	0	0	0	その他 #4	0	0	0	0
その他 #5	0	0	0	0	0	その他 #6	0	0	0	0
その他 #7	0	0	0	0	0	その他 #8	0	0	0	0

NEXT: ローングループ『1』を入力中、『2』に移る

住居	自宅購入(ローン)	物件価格	金利タイプ	初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸経費	メンテ費
	単位:万円	3,600	2	44	3,000	0.775%	30	180	36
	金利利率変更	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)		
	繰上返済は前年末実施 新期間:前年末返済額(万)	0	0.000%	0	0.000%	0	0.000%		
その他ローン	物件価格	金利タイプ	借入年	借入金	年利	期間(年)			
単位:万円	0	0	0	0	0.000%	1			

ローンをキャッシュローに反映しています

注:変動金利(5年・125%ルール適用)の新金利適用(自動適用は一回限り)後は利息返済を優先します。5年ルール期間内で返済できない額は後年で返済または元金に組み込みますが、未返済

注:家計の収入と支出、授業料、教育費、学習費、最低賃金、平均余命、国民年金、厚生年金等の平均受給額などの統計値の入手には最善を尽くしていますが、実際

次に進む: 『簡単』へ ← 『情報』へ → 『図』へ → 『ローン』へ → 『キャッシュ』

ローン比較情報を入力します

例： 44歳：0.775%、49歳：3.000%、50歳：6.000%、57歳：3.000%

支出	支出関連	開始年	間隔:年毎	終了年	年額(万円)	支出関連	開始年	間隔:年毎	終了年	年額(万円)
	保険 #1	0	0	0	0	0	保険 #2	0	0	0
車購入 #1	2017	9	2046	0	0	車購入 #2	0	0	0	0
車固定費#1	0	0	0	0	0	車固定費#2	0	0	0	0
車検費 #1	0	0	0	0	0	車検費 #2	0	0	0	0
趣味	0	0	0	0	0	電気製品	0	0	0	0
国内旅行	0	0	0	0	0	海外旅行	0	0	0	0
その他 #1	0	0	0	0	0	その他 #2	0	0	0	0
その他 #3	0	0	0	0	0	その他 #4	0	0	0	0
その他 #5	0	0	0	0	0	その他 #6	0	0	0	0
その他 #7	0	0	0	0	0	その他 #8	0	0	0	0

NEXT ロングループ『1』を入力中、『2』に移る

住居	自宅購入 (ローン)	物件価格	金利タイプ	初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸経費	メンテ費
	単位:万円	3,600	2	44	3,000	0.775%	30	180	36
金利利率変更	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)			
繰上返済は前年末実施	49	3.000%	50	6.000%	57	3.000%			
新期間:前年末返済額(万)	0								
その他ローン	物件価格	金利タイプ	借入年						
単位:万円	0	0	0						

年利 (%) 必ず0.000%(又は空白)以外を入力下さい
前年末において変更された新規年利です。
0.000%(又は空白)では正確な動作をしません。
金利が前と同じ場合は同率をご入力ください。

ローンをキャッシュローに反映させます

注:変動金利(5年・125%ルール適用)の新金利適用
返済開始後は利息返済を優先します。返済終了後は元金返済を優先します。

注:家計の収入と支出、授業料

①ローンの比較情報を入力します

次に進む

『簡単』へ

『情報』へ

『図』へ

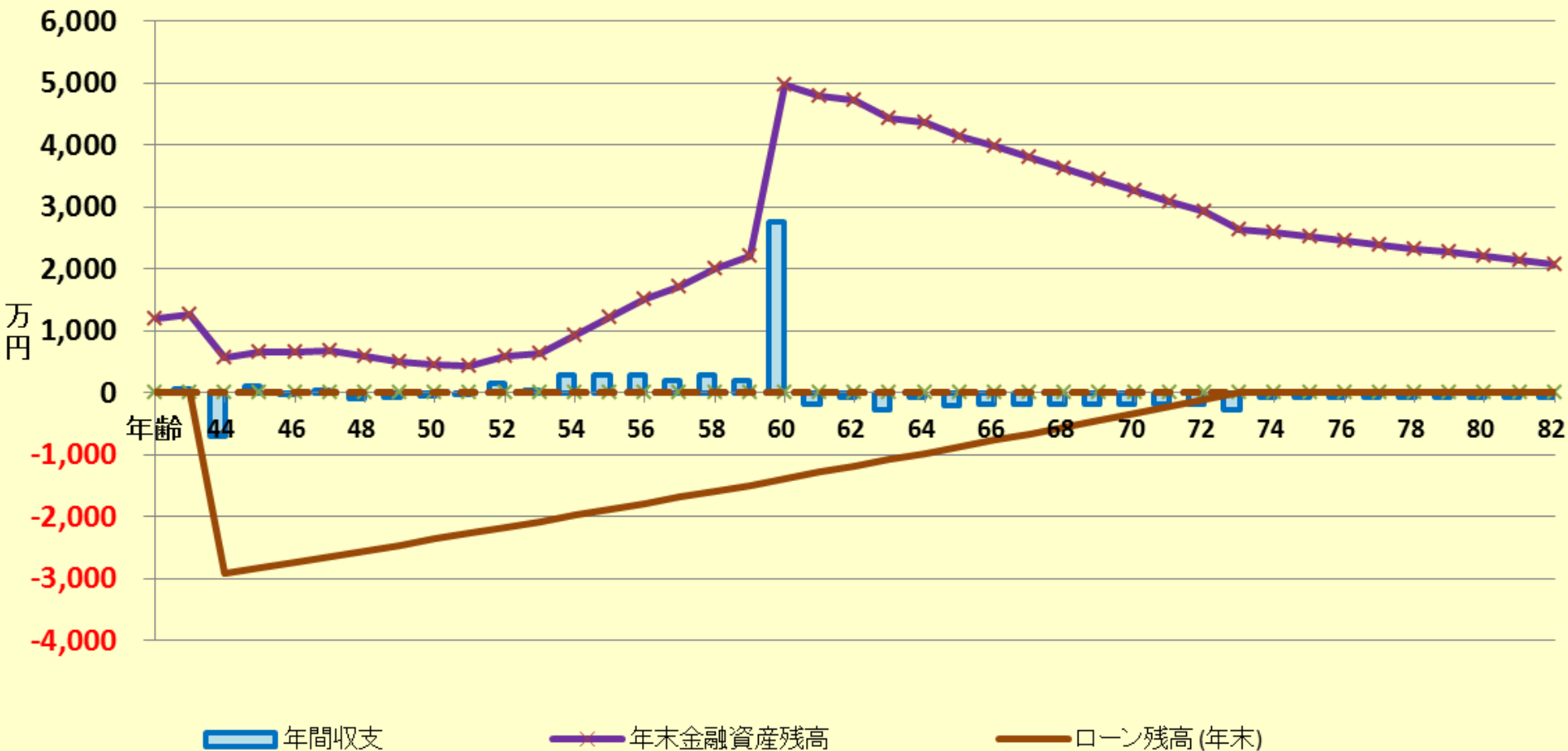
『ローン』へ

『キャッシュ』へ

②図の矢印を押します

現状：収入・支出・年間収支グラフを開きます

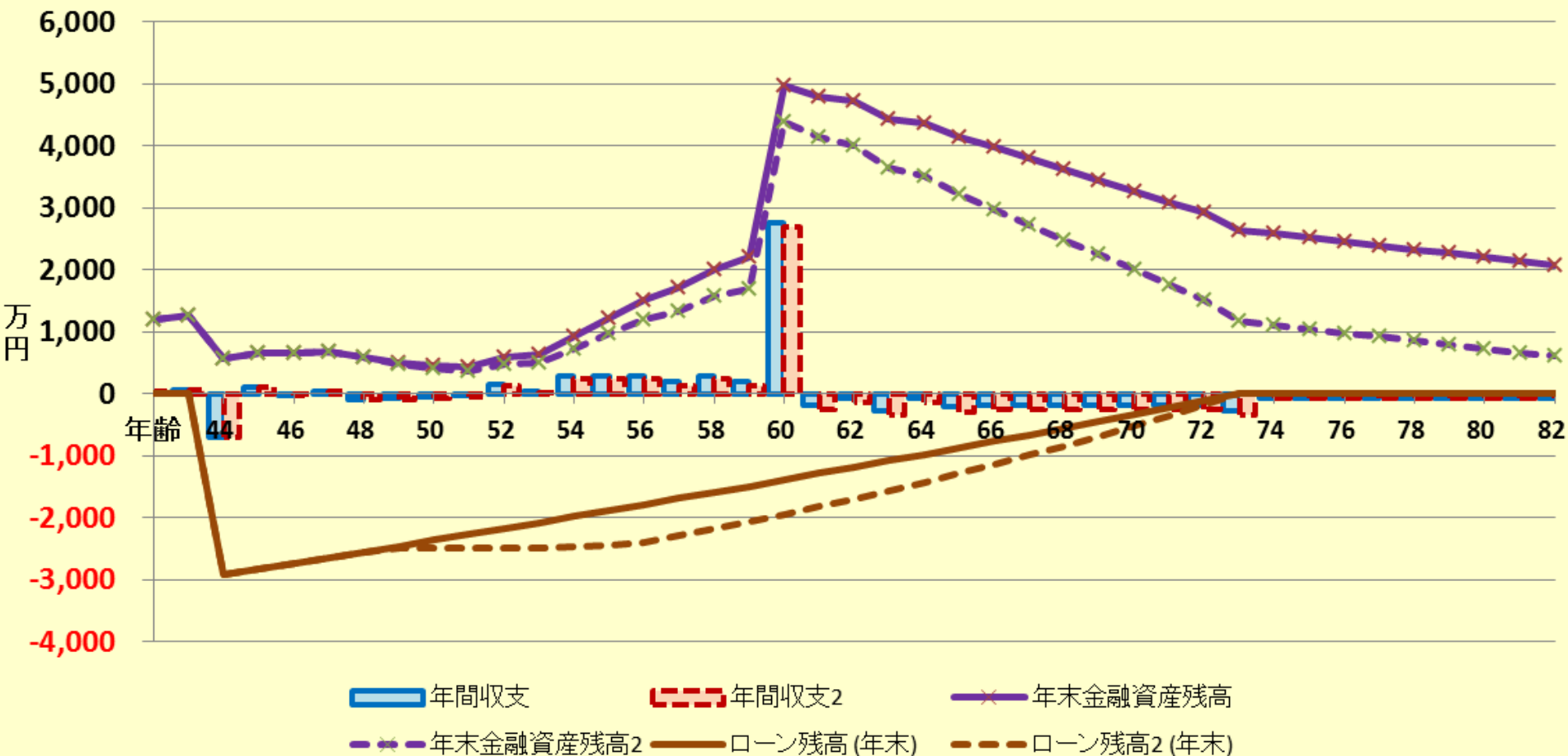
ローン条件	借入金 3,000万円：初期金利 0.775%：期間 30年
-------	--------------------------------



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

変更:収入・支出・年間収支グラフを開きます

ローン条件	借入金 3,000万円:初期金利 0.775%: 期間 30年
金利変動(仮定)	44歳 0.775% ➡ 49歳 3.0% ➡ 50歳 6.0% ➡ 57歳 3.0%



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

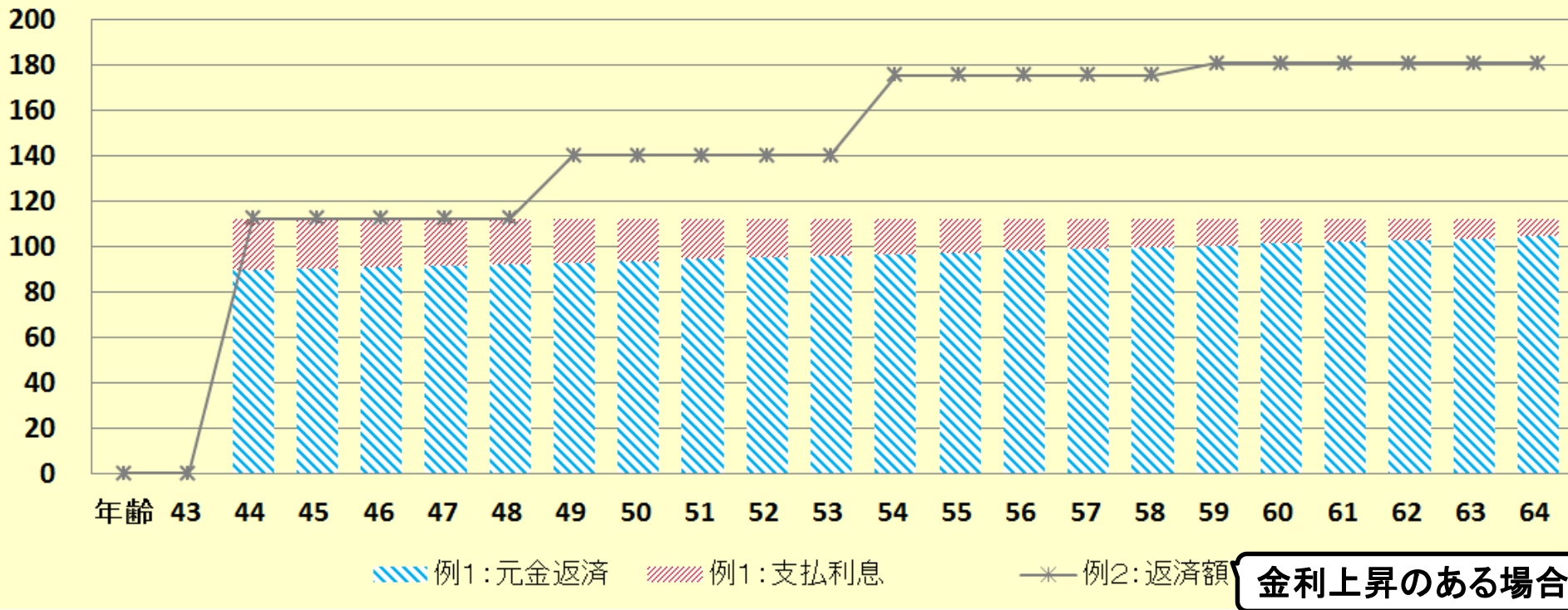
現状：ローン返済額チャートを表示します

ローン条件

借入金 3,000万円：初期金利 0.775%：期間 30年

ローンの矢印を押します

ローン返済額内訳 (基準年～初期22年) 単位：万円



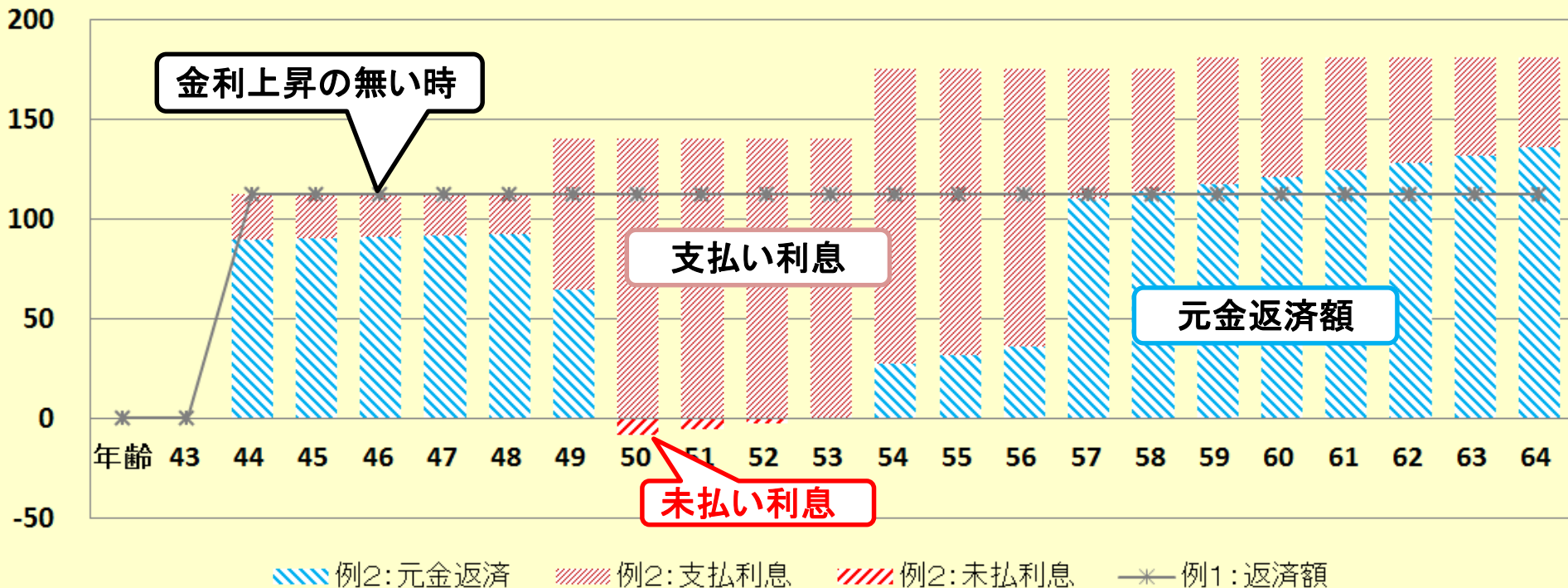
このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

変更:ローン返済額チャートを表示します

ローン条件	借入金 3,000万円:初期金利 0.775%: 期間 30年
金利変動(仮定)	44歳 0.775% → 49歳 3.0% → 50歳 6.0% → 57歳 3.0%

ローン返済額内訳(基準年～初期22年) 単位:万円



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

変更:ローン返済予定表を表示します

金利変動(仮定)

44歳 0.775% → 49歳 3.0% → 50歳 6.0% → 57歳 3.0%

ローン返済予定表詳細

例2表示

年齢(本人)		43	44	45	46	47	48	49	50	51
元金返済額(万円)			89	90	91	91	92	65	0	0
利息返済額(万円)			23	22	22	21	20	75	140	140
返済額合計(万円)			112	112	112	112	112	140	140	140
年末元金残高(万円)			2,911	2,821	2,730	2,639	2,547	2,482	2,482	2,482
例2:未払利息(万円)									-9	-6

年齢(本人)	52	53	54	55	56	57	58	59	60	
元金返済額(万円)	0	0	27	31	36	110	113	117	120	124
利息返済額(万円)	140	140	148	144	140	65	62	64	60	57
返済額合計(万円)	140	140	175	175	175	175	175	181	181	181
年末元金残高(万円)	2,482	2,482	2,472	2,440	2,405	2,295	2,181	2,064	1,944	1,820
例2:未払利息(万円)	-3									

未払い利息

年齢(本人)	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71
元金返済額(万円)	128	132	136	140	144	149	153	158	163	168
利息返済額(万円)	53	49	45	41	37	32	28	23	18	13
返済額合計(万円)	181	181	181	181	181	181	181	181	181	181
年末元金残高(万円)	1,692	1,560	1,424	1,284	1,140	991	838	681	518	350
例2:未払利息(万円)										

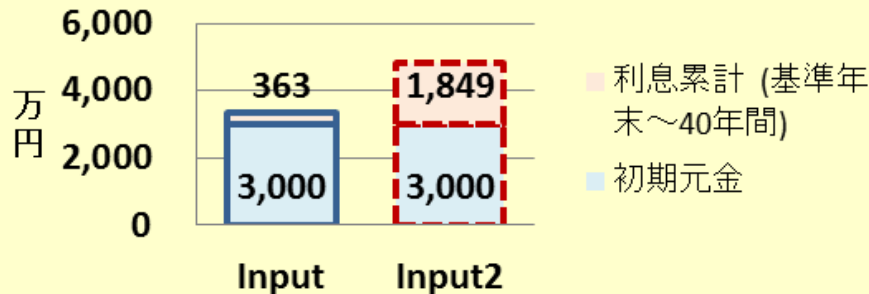
年齢(本人)	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81
元金返済額(万円)	173	178	0	0	0	0	0	0	0	0
利息返済額(万円)	8	3								
返済額合計(万円)	181	181								
年末元金残高(万円)	178	-0								
例2:未払利息(万円)										

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

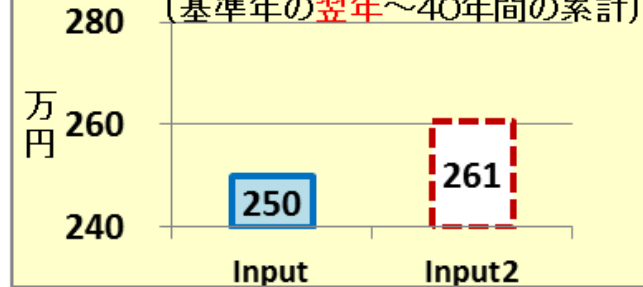
ローン返済額マルチグラフを開きます

ローン条件	借入金 3,000万円:初期金利 0.775%: 期間 30年
金利変動(仮定)	44歳 0.775% ➡ 49歳 3.0% ➡ 50歳 6.0% ➡ 57歳 3.0%

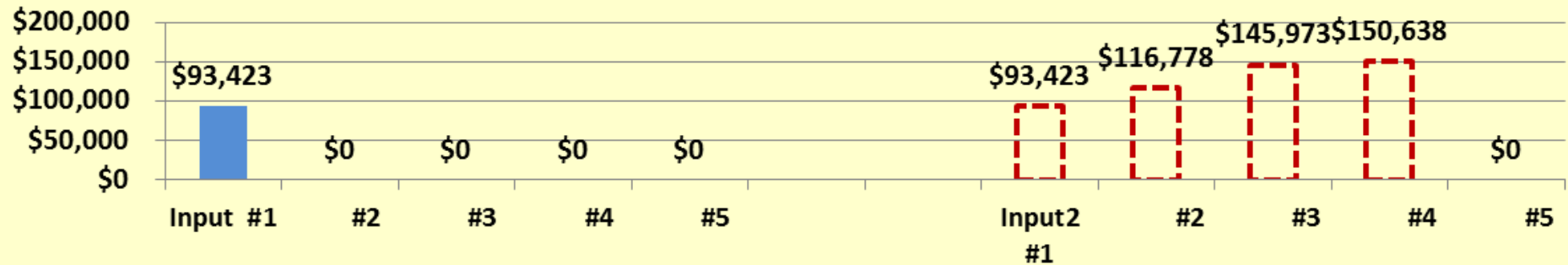
ローン支払額・比較 (基準年の翌年～40年間の累計)



住宅借入金等特別控除額 (基準年の翌年～40年間の累計)



ローン: 月返済額・比較 (各項の初回分)



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『総収入と総支出』を開きます

ローン条件

借入金 3,000万円:初期金利 0.775%: 期間 30年

総収支の矢印を押します

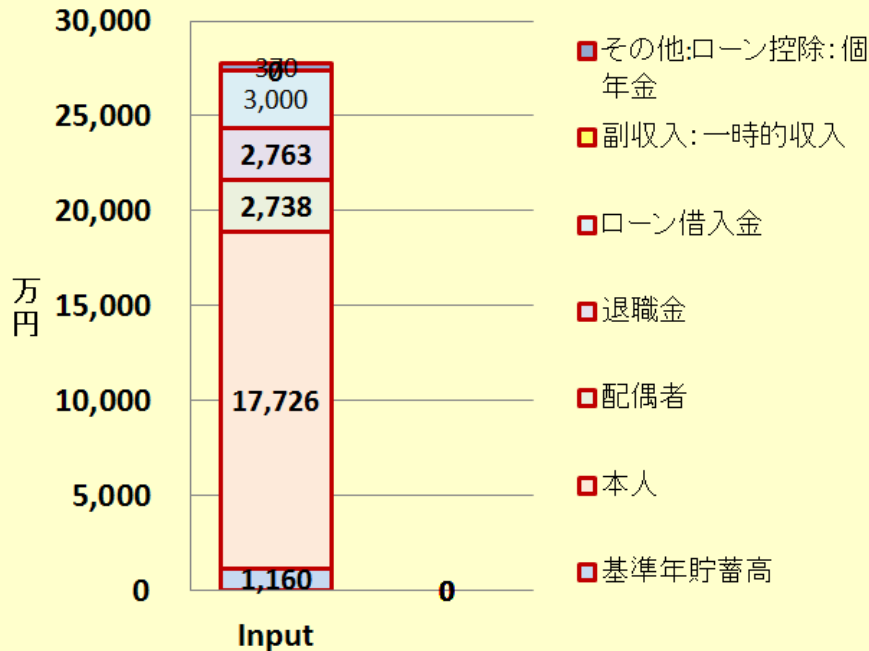
40年間の収支内訳

田中様

2014年8月15日

作成者:木村太郎

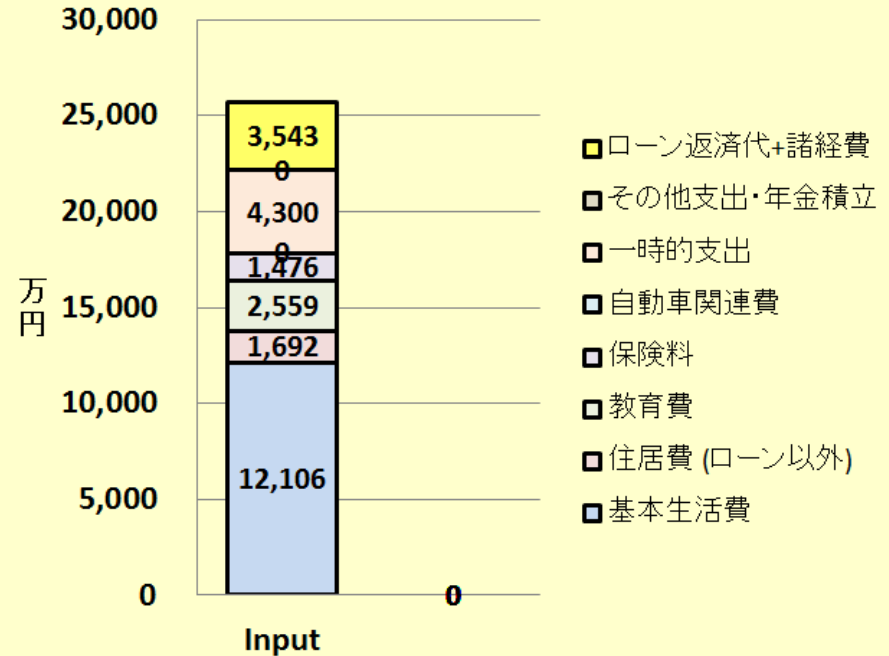
40年間の総可処分所得



Input: 27,757

Input2: 0

40年間の総支出



Input: 25,676

Input2: 0

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『総収入と総支出』を開きます

ローン条件	借入金 3,000万円:初期金利 0.775%: 期間 30年
金利変動(仮定)	現在0.775% → 5年後3.0% → 6年後6.0% → 13年後3.0%

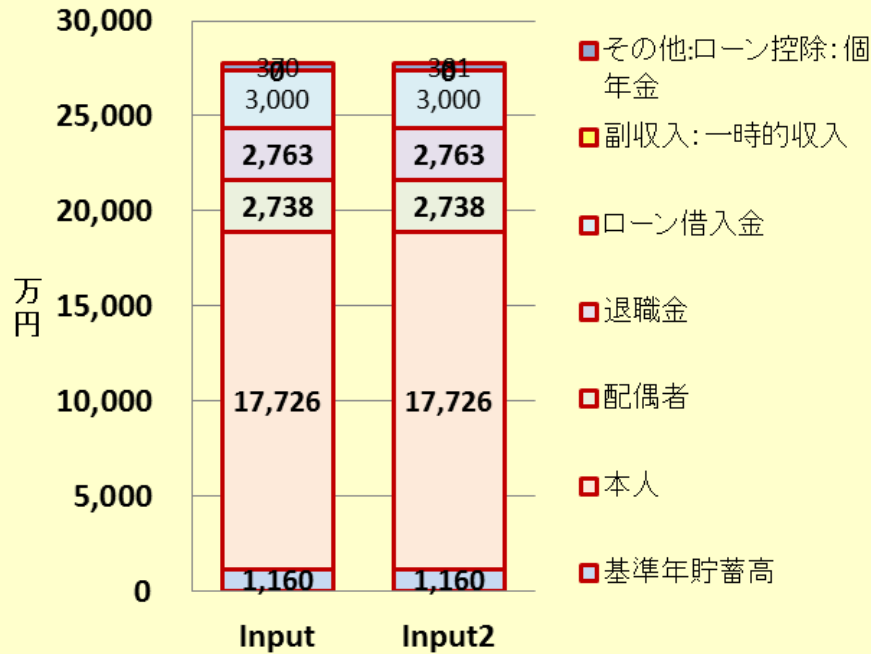
40年間の収支内訳

田中様

2014年8月15日

作成者:木村太郎

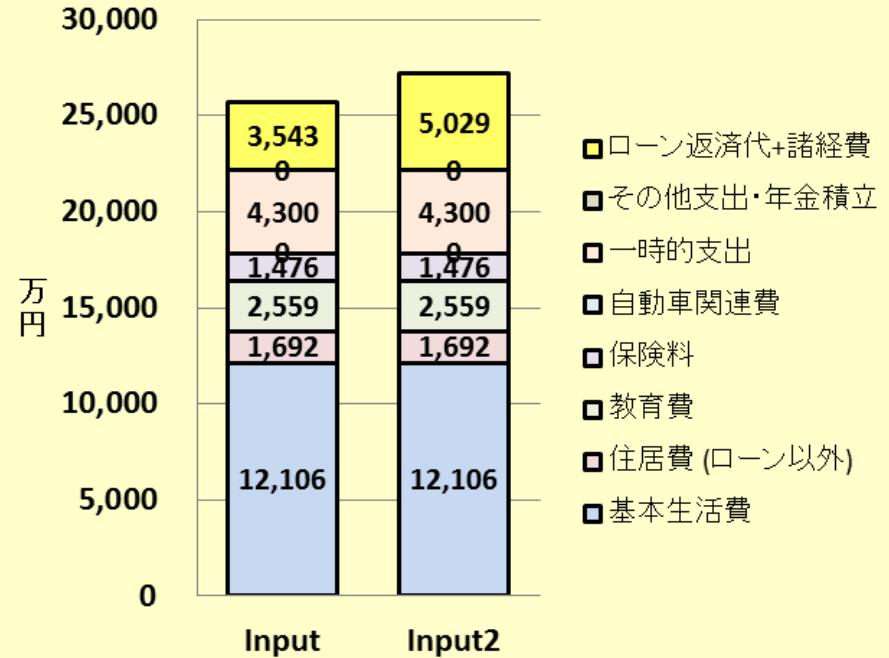
40年間の総可処分所得



Input 27,757

Input2 27,768

40年間の総支出



Input 25,676

Input2 27,161

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『白紙』

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『白紙』

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

FPキャプテン

ライフプラン作成ツール

入力画面 (詳細入力)

『FPキャプテン』が開いている状況です

ウェブ・ステージ

1級ファイナンシャル・プランニング技能士

岩崎 康之



日本FP協会会員

URL: <http://webstage21.com/cf/>

E-mail: webstage@ny.airnet.ne.jp

TEL : 045-624-9603



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『FPキャプテン』の入出力

ライフプラン作成ツール

タブ(シート)名	表示方法	入出力内容
表紙・メニュー	表形式	使用開始・質問票による入力
簡単・収入・支出	表形式(両入力)	簡単入力で作成(自動化で条件が少ない):比較情報入力可能
入力	表形式(両入力)	通常入力で作成(多様な条件):比較情報入力可能
図	図(比較)	キャッシュフローと必要保障額を表示:比較情報の表示
ローン	図(比較)	ローン状況を表示:比較情報を一緒に表示
キャッシュ	表形式	例1 キャッシュフローと必要保障額を表に表示
キャッシュ2	表形式	例2 比較用のキャッシュフローと必要保障額を表に表示
総収支	図(比較)	40年間の総収入と総支出の例1と例2比較
資産	表形式	(個人のお客様向け) 動産・不動産・固定資産などの入力
相続	表形式	(個人のお客様向け) 資産のタブから自動的に相続税の見積もり額を表示
係数	表形式	ファイナンシャル・プランニングが使用する6個の係数の入力と計算
ダイヤモンド	図(比較)	ライフプラン診断書(特殊・通常は表示しない)
提案書	文章・図	提案書の作成
統計値入力(特殊)	表形式	統計値の入力(特殊)

特殊部分は通常は表示しません

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

変動率の入力方法 #1

収入関連の入力方法

「入力」シートを表示

	NN	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	A
29	★	その他年金 (可処分所得)	開始	65	65	必要保障額	100%		100%			100%			100%	
30			終了	111	111	70%		100%			300%			0	0	
31		副収入夫婦				相続時妻へ移管	100%				生活費1				100%	
32		収入関連	副・一時			個人年金・他		用途不明金			1	1				
33		変動率		0.000%		0.000%		0.000%			増率	0%				
34		配偶者老齢年金				開始年(65)		額								
35		本生活	現役			退職年齢										70

① 復収入と一時金の
変動率を入れる

② 個人年金・その他
の変動率を入れる

③ 用途不明金の変動
率を入れる

支出関連の入力方法 (1.5%の場合)

次に進む 『メニュー』へ 『情報』へ 『図』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』 『キャッシュ2』 印刷

(給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象)

肌色の部分の情報をご確認下さい。 緑・灰色の部分はオプションです

教育は高卒以上が前提です

詳細作成用	田中様	1972	基準年	2017	1	本人年齢	55	西暦	2027
1月1日～12月31日で計算します									
家族	和夫	愛子	無しは-1歳	理沙	健人	第三子	子(父)	子(母)	
基準年末・年齢(歳)	45	44	年齢(歳)	14	12	-1	-1	-1	
基準年・税込年収(万円)	900	350	誕生西暦						
任意: 基準年可処分所得		1							
本人の年収が120万円以上の方を対象			昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しない			申告開始			
昇給率		3.406%	昇給最終歳	52	退職金変動率	0.000%	配当60歳時	0%	

教育	幼	小	中	高	前大	後大	院	年齢	額	教育期間	他	院
教育番号	幼	小	中	高	前大	後大	院	年齢	額	年	年	
理沙	11	2	3	4	16	16		30	100			
健人	11	2	13	14	8	8		30	100		5	
第三子	11	2	3	4	16	16		30	100			
子(父)	11	2	3	4	16	16		30	100			
子(母)	11	2	3	4	16	16		30	100			

② 支出のタブを押す (矢印の場合は「メニュー」⇒「支出」と進みます)
又は
メニューに戻って支出の右側の矢印を押します

① 教育の変動率を「1.5%」にする

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

変動率(支出関連)の入力方法 #2 (1.5%の場合)

「支出」シートを表示

簡単作成用

注:『ライフプラン通常作成版(入力シート)』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません

印刷

(給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象) 肌色の部分の情報をご確認下さい。 緑の部分はオプションです

支出関連

基準年 2017

基準年: 昨年末を計算の基準とします。

1月1日～12月31日で計算します

計算は開始年・終了年を含みます 出力の金額は該当年の年末の額です

肌色部分に入力。 緑色は任意入力。 棒線は自動入力項目

基本生活費とは食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等を指します。

② 保険料の変動率を入れる

① 生活費の変動率を入れる

支出	基本生活費(万円:年)	360	60歳後	288	変動率	1.500%				
	現行家賃 年額(万円)	0	最終年	34						
	保険料	変動率	年額(万円)	保険終了年	自動車関 連費	変動率	年額(万円)	その他支 出	変動率	年額(万円)
		1.500%	18	64		1.500%	42		1.500%	0
住居	自宅購入 (ローン)単位:万円	物件価格	金利タイプ	自宅購入年 初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテ費	
		4000	2	35	3200	1.100%	35	200	40	

「図」へお進みください

次に進む

『メニュー』へ

『簡単』へ

『入力』へ

『情報』へ

『図』へ

③ 自動車の変動率を入れる

④ その他支出の変動率を入れる

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『FPキャプテン』の通常入力画面

簡単入力では情報が不足している場合は、こちらの通常入力画面をご使用下さい

お客様の苗字を記入出来ます

お客様の名前を記入出来ます

配偶者の60歳～64歳のパート収入率

記入日、作成者を入力出来ます。

注：基本生活費に額を入力しかつ人数反映を選択した場合は、キャッシュフロー上の基本生活費は家族人数によって増減します。人数反映を選択しない場合は、基本生活費に入力した額をキャッシュフロー上の基準年の基本生活費として使用します。

配偶者の正規雇用情報はこの欄に入れます

この▼で下へさげて、比較用の『例2』内容を入力出来ます。

『入力』タブか矢印をクリックします

比較グラフ作成 ⇒ 変更(例2)のトップへはここをクリック

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『FPキャプテン』の比較用通常入力画面

比較する内容の情報をご記述下さい

(給与所得者 20歳〜59歳で年収が150万円以上が対象) 黄色の部分は、入力(現状)または簡単・収入・支出(変更)を自動選択してします。教育は高卒以上が前提です

詳細作成用 様 基準年 2015 本人年齢 50 西暦 2025 記入日 作成者

1月1日〜12月31日で計算します 計算は開始年・終了年を含みます 出力の金額は該当年の年末の額です

家族	家族	本人	配偶者	無しは-1歳	第一子	第二子	第三子	子(父)	子(母)
基準年末・年齢(歳)	40	-1		年齢(歳)	-1	-1	-1	-1	-1
基準年・税込年収(万円)	0	0	0	誕生日西暦	0	0	0	0	0
任意:基準年可処分所得	0	0	0						

本人の年収が120万円以上の方を対象 見給最終歳(60歳未満のこと以降変動率は適用しない) 申告開始 104

収入関連	退職など一時給	60歳時率	0%	65歳時率(注)	0%	退職金率額	3.15	取得年数	60
副収入 #1	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔:年毎	終了年	年額
本人				夫/妻					

注:副収入は税金の計算をしません。(税額後の想定値を入れて下さい) ↑65歳率を適用する場合は右側の退職・年金開始を修正すること

積立金	積立・前年終額	積立開始年	積立利率%	年間積立金	積立終了年	拠出期間年	拠出利率%	受取期間年	受取利率%
保険・年金1	0	0	0.000%	0	0	0	0.000%	0	0.000%
保険・年金2	0	0	0.000%	0	0	0	0.000%	0	0.000%
保険・年金3	0	0	0.000%	0	0	0	0.000%	0	0.000%

金融資産	前々年末高	基準年末高	利率	生命保険(被保険者=本人)	契約開始年	0	0	0	0
単位:万円	0	0	0.000%	契約終了年	0	0	0	0	0
				保険金額	0	0	0	0	0

↑資産残高が0の場合は、再度0を記入

基本生活費(万円:年)	0	60歳後	0	保険変動率	0.000%	0.000%	0.000%	0.000%	
首都圏増加率(任意)	0	人数反映	1	現行家賃	年額(万円)	0	最終年	0	
保険料	変動率	年額(万円)	保険終了年	自動車関連費	変動率	年額(万円)	0.000%	0.000%	
支出関連	その他	西暦・年齢	0	年額(万円)	0	西暦・年齢	0	年額(万円)	0

支出関連	開始年	間隔:年毎	終了年	年額(万円)	支出関連	開始年	間隔:年毎	終了年	年額(万円)
保険 #1	0	0	0	0	保険 #2	0	0	0	0
車購入 #1	2017	9	2050	0	車購入 #2	0	0	0	0
車固定費 #1	0	0	0	0	車固定費 #2	0	0	0	0
車検費 #1	0	0	0	0	車検費 #2	0	0	0	0
趣味	0	0	0	0	電気製品	0	0	0	0
国内旅行	0	0	0	0	海外旅行	0	0	0	0
贈与金	0	0	0	0	仕送り金	0	0	0	0
その他 #1	0	0	0	0	その他 #2	0	0	0	0
その他 #3	0	0	0	0	その他 #4	0	0	0	0
その他 #5	0	0	0	0	その他 #6	0	0	0	0

1 ローングループ『1』を入力中、『2』に移る

自宅購入(ローン)単位:万円	物件価格	金利タイプ	自宅購入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテナンス費
	0	0	0	0	0.000%	0	0	0
返済利率変更	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)		
	0	0.000%	0	0.000%	0	0.000%		
その他ローン	借入年	借入金	借入金	年利	期間(年)			
単位:万円	0	0	0	0.000%	1			

教育	幼	小	中	高	前大	後大	院	年齢	額	他	院
教育番号	幼	小	中	高	前大	後大	院	年齢	額	他	院
第一子	11	2	3	4	16	16	0	30	100	0	0
第二子	11	2	3	4	16	16	0	30	100	0	0
第三子	11	2	3	4	16	16	0	30	100	0	0
子(父)	11	2	3	4	16	16	0	30	100	0	0
子(母)	11	2	3	4	16	16	0	30	100	0	0

配偶者所得:昇率:昇給率60歳後55歳後退職率/額:退職/総
正規雇用:#### 0 0% 0% 3.15 60 0

公的年金	本人	配偶者	0	65	65	0	0
年金受取額	0	0	年金計算	本人	配偶者		
厚生(1)/共済(2)	1	1	退職/年金受取額	0	0		
統計値選択	1	1	過去仕事開始	0	0		
今回事業開始年	23	23	過去仕事終了	0	0		
退職・年金終了(歳)	64	64	以	年数	0	-1	
年金強制開始	65	65	前	給付	0	0	
参考年齢・予備額	65	65	の	昇率	0.000%	0.000%	
早生まれ(1)	0	0	仕事	仕	0	-1	
加給年金○万円	-1	0	早	給	0	-1	
振替加算○万円	0	-1	加	給	年金	0	
収入年金F	0	0	必	要	保	険	
収入年金F	0	0	1	1	2	2	
収入年金F	0	0	100%	100%	100%	100%	
収入年金F	0	0	100%	100%	100%	100%	

収入関連:副・一時:個人年金・他 繰上り不明金
変動率 0.000% 0.000% 0.000%

配偶者老齢年金(開始年(65):65) 額 0 繰上り不明金

基本生活:現役:退職:年齢:変動率 乱数:0 繰上り不明金
生活レベル:2 5:60 0.000% 0% 0%

金融利回り詳細 初年:2015 年 0 年 0 年 0
金融資産 分配:金利 分配:金利 分配:金利 分配:金利
100% 0.0% 100% 0.0% 100% 0.0% 100% 0.0%
安全優先 0% 0.0% 0% 0.0% 0% 0.0% 0% 0.0%
中間 0% 0.0% 0% 0.0% 0% 0.0% 0% 0.0%
利回優先 0% 0.0% 0% 0.0% 0% 0.0% 0% 0.0%

車購入費 20 30 40 120 200 400 9

学費修正費:小 中 高 自宅通学 アパート 幼 他
年額(万円) 100 200 100 400 0 0 0 0 0 0

増減額 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

自宅修繕 購入年⇒ 0 ローン控除 0.000% 0.0% 0無
購入年後:10 20 30 40 種類:兩人 給付金
費用:万円:100 200 100 400 0:1 額:割合
0:100%

特退金確保 0:0

この▲で上へあげて、現状『例1』の内容を確認できます。

他の表示には、該当矢印またはタブをクリックします

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。 事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

入力画面の色々

金融資産の前々年末残がゼロの場合**使途不明金**を入力できます

相続後の配偶者の生活の質

相続時の配偶者への移管

変動率

配偶者の老齢年金開始歳

生活レベル (統計値)

金融資産の運用利回り(3種類)

『収入』と『入力の左側』の**金融資産利率**は基準年の安全優先に反映します。

車維持費と車購入価格の関係

教育期間中に発生する費用

住宅購入後のメンテナンス費用

住宅ローン減税の適用 (夫婦・夫)

必要保障額	100%	100%	100%
70%	100%	300%	0
副収入夫婦	相続時妻へ移管	100%	生活費:1
収入関連	副・一時	個年金・他	使途不明金
変動率	0.000%	0.000%	0.000%
配偶者老齢年金	開始年(65)	65	額 0
基本生活	現役	退職	年齢
生活レベル	2	5	60
金融利回り詳細	初年	2016	年 0
金融資産	分配	金利	分配
安全優先	100%	0.0%	100%
中間	0%	0.0%	0%
利回優先	0%	0.0%	0%
車購入費	20	30	40
学費修正費	小	中	高
年額(万円)			
増減額	0	0	0
住宅ローン減税の適用	0	1	0
特退企健保	0	0	0

運用利回りの利回優先と中間に『乱数を標準正規分布で処理』した**リスク率**を乗算します

ローン控除適用開始利息

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

金融資産の計算方法

使用方法の例を示します

【FPキャプテンには次の**制限事項**があります：バージョン15.60 未満の場合】

- ①各年の『分配率』は全て同じ値にしてください。
- ②基準年の『中間』および『利回優先』は『0%』より大きい値にしてください。

金融資産の運用方法の計算は**複利計算**で次のようになります。

- 初年度の割合に応じて、毎年の複利利率で計算します。
このため2年目以降は利息の高い資産の割合が増加します。
- 利息および分配率を変更した年から、新規利息および分配率を使用します。
(分配率の変更はバージョン15.60以降で対応)
- 各年末の年間収支はその年に使用する上記の割合で加重平均した利率で計算します
- マイナスの場合も同じ割合で計算します。

金融資産のみ 配分率による利息を適用し、利息は最初の利率を適用する									
	初期割合	利率	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
複利利率	50%	1.000%	0.500	0.505	0.510	0.515	0.520	0.526	0.531
		割合⇒	50.000%	49.029%	48.059%	47.090%	46.124%	45.160%	44.200%
	50%	5.000%	0.500	0.525	0.551	0.579	0.608	0.638	0.670
		割合⇒	50.000%	50.971%	51.941%	52.910%	53.876%	54.840%	55.800%
	0%	0.000%	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
		割合⇒	0.000%	0.000%	0.000%	0.000%	0.000%	0.000%	0.000%
	合計	1	2.000	2.030	2.061	2.094	2.128	2.164	2.201
前年合計資産に対する合計資産利息増加分				1.500%	1.542%	1.585%	1.628%	1.672%	1.718%

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

金融資産の計算方法 (2)

金融資産の運用方法の計算は**複利計算**です。
 単利計算を適用したい場合は、代用計算として次の金利票を使用して下さい。

複利・単利比較		複利計算式を使用して、単利の元利合計と同じ値にする金利を求める											
元金⇒	1,000,000	金利⇒	1.000%	注: 青字は単利計算、赤字は複利計算									
期間	年	0	1	2	3	4	5	10	15	20	25	30	
単利	元利合計	1,000,000	1,010,000	1,020,000	1,030,000	1,040,000	1,050,000	1,100,000	1,150,000	1,200,000	1,250,000	1,300,000	
複利	元利合計	1,000,000	1,010,000	1,020,100	1,030,301	1,040,604	1,051,010	1,104,622	1,160,969	1,220,190	1,282,432	1,347,849	
金利 (複利計算式を使用して、単利の元利合計と同じ値にする金利を求める)	金利⇒							0.980%	0.957%	0.936%	0.916%	0.897%	0.878%
	元利合計							1,049,970	1,099,928	1,149,983	1,200,053	1,250,133	1,299,852
	複利/単利							98.000%	95.700%	93.600%	91.600%	89.700%	87.800%
元金⇒	1,000,000	金利⇒	3.000%	注: 青字は単利計算、赤字は複利計算									
期間	年	0	1	2	3	4	5	10	15	20	25	30	
単利	元利合計	1,000,000	1,030,000	1,060,000	1,090,000	1,120,000	1,150,000	1,300,000	1,450,000	1,600,000	1,750,000	1,900,000	
複利	元利合計	1,000,000	1,030,000	1,060,900	1,092,727	1,125,509	1,159,274	1,343,916	1,557,967	1,806,111	2,093,778	2,427,262	
金利 (複利計算式を使用して、単利の元利合計と同じ値にする金利)	金利⇒							2.835%	2.660%	2.510%	2.380%	2.265%	2.165%
	元利合計							1,150,018	1,300,207	1,450,419	1,600,673	1,750,554	1,901,359
	複利/単利							94.500%	88.667%	83.667%	79.333%	75.500%	72.167%
元金⇒	1,000,000	金利⇒	5.000%	注: 青字は単利計算、赤字は複利計算									
期間	年	0	1	2	3	4	5	10	15	20	25	30	
単利	元利合計	1,000,000	1,050,000	1,100,000	1,150,000	1,200,000	1,250,000	1,500,000	1,750,000	2,000,000	2,250,000	2,500,000	
複利	元利合計	1,000,000	1,050,000	1,102,500	1,157,625	1,215,506	1,276,282	1,628,895	2,078,928	2,653,298	3,386,355	4,321,942	
金利 (複利計算式を使用して、単利の元利合計と同じ値にする金利)	金利⇒							4.567%	4.150%	3.828%	3.567%	3.297%	3.110%
	元利合計							1,250,182	1,501,733	1,756,780	2,015,709	2,250,053	2,506,245
	複利/単利							91.340%	83.000%	76.560%	71.340%	65.940%	62.200%

【FPキャプテンには次の**制限事項**があります:バージョン15.60 未満の場合】

- ①各年の『分配率』は全て同じ値にして下さい。
- ②基準年の『中間』および『利回優先』は『0%』より大きい値にして下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

給料：退職金：年金 (60～64歳)

配偶者の60歳～64歳のパート収入率

世帯主の場合

昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しない		申告開始	104
昇給最終歳	57	退職金変動率	0.000%
65歳時率(注)	0%	配ノ60歳時	0%
		取得年齢	60
		退職金率額	2.6

ゼロの場合は公的年金を計算:64歳の給与+年金に対する65歳以上の収入の割合(年金収入と給与収入などの合計)『0』以外の数を入力しますと、65歳以上の年金を計算に反映しませんので、年金額を加算した額を入れます。『退職・掛金終了(歳)』と『年金開始年齢』両方の若い方まで適用します。

退職金率:値が50超過の場合は税込退職金額(万円)として計算。統計値を使用する場合は、『収入』タグの退職金を『-1』にします。計算適用は今年(基準年+1年)からです。退職前年給料に対する退職金の割合で計算(可処分所得での比較)。基準年に退職の場合は支払われた実際の税込退職金額を入力下さい。

配偶者の場合

配偶者の給料などはこちらを使用します。世帯主と同じ内容です

配偶者所得	昇率	昇終	%60歳	%65歳	退職率/額	退職	昇終
正規雇用	2.00%	57	100%	100%	2.6	60	

60歳～64歳の報酬比例と定額部分の年金計算加算最終年です。(自動計算・手動入力両方に対応)パスワードはお尋ね下さい。

加給年金を自動計算するフラグです。バージョン:16.06以上で対応

60～64歳までの年金 65歳時率の使用法

退職・掛金終了(歳):65歳以上で勤務する時は最終年に修正して下さい。バージョン16.05までは70歳まで対応。退職金取得年齢とは異なります。配偶者は世帯主と同じ使用方法です。

年金開始年齢:通常退職・掛金終了(歳)の翌年にします。バージョン16.05までは70歳まで対応。配偶者は世帯主と同じ使用方法です。パスワードはお尋ね下さい。

配偶者所得	昇率	昇終	%60歳	%65歳	退職率/額	退職	昇終
正規雇用	0.00%	0	0%	0%	3.15		
公的年金	本人	配偶者	0		65	65	
公的年金受取額			年金計算	本人	配偶者		年金追加入力
厚生(1)/共済(2)	1	1	厚生(1)/共済(2)				
統計値選択	1	1	過去仕事開始				
今回仕事開始年	23	23	過去仕事終了				
退職・掛金終了(歳)	64	64	以前	年齢	0	0	
年金開始年齢	65	65	給料				年金追加入力
参考年齢 予備欄	65	65					
早生まれ(1)	0	0					
加給年金	。万円	-1	0				
振替加算	。万円	0	-1				
			収入年金1	基礎年金F	65歳後収入	余命:収入	

参考年齢 予備欄: 現在予備で『65』を入れて下さい

60～64歳 比例報酬基礎年金受給開始年と額の個別記述します。公的年金受取額を必ず記述する事

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

年金・仕事

厚生・共済年金:

年金の計算は基準年の給料と昇給率を元に、仕事開始年～掛金終了(60歳までの昇給停止年齢を加味した年齢が限度)までの期間の年収中央年齢の給料を元に、掛金期間を乗じて算出します

- 本人は**現在働いている方**が対象です。現在無職の本人は対象外です。
- 配偶者は、現在無職の方と現在働いている方の両方が対象です。(将来働く方は税込収入を**表示しません**)

所得税・地方税などを計算します。年金定期便、ネットで分かります。・国民年金 ・厚生年金(老齢厚生年金+老齢基礎年金など) ・共済年金(退職共済年金+職域加算など) ・加給年金と振替加算は下のフラグに従います。Q&Aをご参照ください

退職・掛金終了= 公的年金掛金終了年齢その年齢の年末退職として計算します。60歳の誕生日退職の場合は『59』と入れて下さい。退職金取得年齢とは異なります。仮にこの欄(退職)を65歳にして次の年金強制開始を75歳にしますと、65歳～74歳の収入は激減します。前ページ参照

この欄の年齢からは、給料の65歳時率を反映しません。また、年金のみの適用になります。前ページ参照

加給年金と振替加算を自動計算する時は『-1』、使用しない時は『0』、年金額が分かっている時はその額(万円)を記述願います。Q&Aをご参照ください

加算する年金などを記入します。可処分所得での入力になり、所得税・地方税などをキャッシュフローに反映させません。詳しくは、2ページ先をご参照ください。可処分所得 = 年収 - (社会保険料 + 所得税 + 住民税 + 必要経費)

公的年金		本人	配偶者	0	65	65		0	
公的年金受取額				年金計算		本人	配偶者	年金追加入力	
厚生(1)/共済(2)		1	1	厚生(1)/共済(2)					
統計値選択		1	1	過去仕事開始					
今回仕事開始年		23	23	過去仕事終了					
退職 ・掛金終了(歳)		64	64	以前の 仕事	年齢	0	0	可処分所得追加 65～69歳 70歳以上 公的年金受取額 を必ず記述する事	
年金開始年齢		65	65		給料				年金追加入力
参考年齢 予備欄		65	65		昇率				年金追加入力
早生まれ(1)		0	0	昇終	0	0		年金追加入力	
加給年金 c 万円		-1	0	以前の収入は59歳まで					
振替加算 c 万円		0	-1	収入年金	基礎年金F		65歳後収入	余命:収入	
その他年金 (可処分所得)				1	2	2		1	
年額				過去の仕事記入欄 全ての情報を記入ください (厚生年金に反映します)					
開始		65	65						
終了		111	111						

所得税・地方税などを計算します。退職後の収入・年金です。
・条件により今までの給料上昇率または60歳昇給率などが適用される場合がありますのでキャッシュシートでご確認下さい。
・入力額はキャッシュシートを見ながら調整して下さい。
・加給年金と振替加算を反映しなくなります。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

個人年金・保険金などの積立金の入力

家族	本人	配偶者	無しは-1歳	第一子	第二子	第三子	子(父)	子(母)
基準年末・年齢(歳)	42	41	年齢(歳)	15	13	11	-1	-1
基準年・税込年収(万円)	769	80	誕生西暦					
任意:基準年可処分所得			1					

収入	収入関連	一時	額(万円)	西暦・年齢	額(万円)
副収入 #1	開始年	終了年	年額	副収入 #2	開始年
本人				夫婦	間隔:年毎
					終了年
					年額

資産・保険	積立金	積立・前年残高	積立開始年	積立利息 %	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息 %	受取期間年	受取利率 %
保険・年金1		36		0.900%	24	55	5	0.800%	20	0.600%
保険・年金2										
保険・年金3										
金融資産	前	基準年末残	利率	生命保険	契約開始年	40	49	生保 #2		
単位:万円		1,200	0.000%	(被保険者=本人)	契約終了年	48	55	保険金額		
					保険金額	3,000	1,000	(万円)		
					保険変動率	-5.000%	-5.000%			
					現行家賃	年額(万円)	144	最終年	43	
					変動率	年額(万円)	0	その他支	変動率	年額(万円)
					0.000%	0		0.000%	0	

教育番号	幼	小	中
第一子	11	2	3
第二子	11	2	3
第三子	11	2	3
子(父)	11	2	3
子(母)	11	2	3
配偶者所得	昇率	昇終	%60歳
正規雇用	0.00%	59	100%
公的年金		本人	配偶者
公的年金受取額			
厚生(1)/共済(2)	1	1	
男(1)/女(2)	1	2	
今回仕事開始年	23	23	
退職・掛金終了(歳)	64	64	
年金開始年齢	65	65	
参考年齢	子備欄	65	65
早生まれ(1)	0	0	
加給年金	c 万円	-1	0
振替加算	c 万円	0	-1
加算 年金	年額	44	
(可処分所得)	開始	63	65
	終了	64	111

本人の年収が12%
基準年前年の残高が分かる場合はご記入ください。
ご記入が無い場合は積立開始年から計算します。

注:副収入は税金の計算をしません。(税額後の想定値を入れて下さい) ↑65歳率を適用する場合は右側の退職・年金開始を修正すること

可処分所得で年金などを記入し、加算します。確定拠出年金額などの税込年金額を**可処分所得に変更**するのは、「入力」シートを下にスクロールしてご利用下さい。次ページをご参照ください

税金計算をしないで、可処分所得をそのままキャッシュフローに反映しますので、実際の受取額に近くように受取利率などを調整して下さい。可処分所得 = 年収 - (社会保険料 + 所得税 + 住民税 + 必要経費)

個人年金を計算する仕組みの説明

- ① 個人年金の計算 (所得税分を受取利息で調整して下さい)
- ② 残高・年金額はキャッシュフローに反映しない。
- ③ 年金積立額は支出に反映しないが、年金受取額は収入に反映する (可処分所得の為、受給者の所得税を考慮していませんが確定拠出年金額などの見積もりに使用) **所得税分を受取利息で調整**して下さい

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

確定供出年金などの給付金の入力

資産・保険	積立金	積立・前年残高	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息%	受取期間年	受取利率%	男(1)/女(2)	1	2	
	保険・年金1		36	0.900%	24	55	5	0.800%	20	0.600%	今回仕事開始年	23	23	
	保険・年金2										退職・掛金終了(歳)	64	64	
	保険・年金3										年金開始年齢	65	65	
	金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険 (被保険者 =本人)	契約開始年	契約終了年				企業年金開始年齢(歳)	65	65	
	単位:万円	0	1,200	0.000%		保険金額	保険変動率				企業年金など:可処分所得 での入力	参考年齢 予備欄	65	65
	↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入											早生まれ(1)	0	0
	基本生活費(万円:年)		0	60歳後	0	現行家賃	年額(万円)	144	最終年	43		加給年金 c. 万円	-1	0
	増加率(任意:首都圏)		0	人数反映	1	自動車関連 費	変動率	0.000%	0	その他支出		振替加算 c. 万円	0	-1
	保険料	変動率	年額(万円)	保険終了年	自動車関連 費	変動率	年額(万円)	0				加算 年金 (可処分所得)	年額 開始	98
	0.000%	36	0		0.000%	0					終了	111	111	

① このマークを押して「積立年金計算」を開きます

② 年金積立金を計算する為の、開始年、利率、積立額、終了年などを入力します。3件まで対応します。

⑦ 加算する年金の「可処分所得」、開始年(65歳)、終了年(74歳)を入力します。

参考: 積立年金計算

前年残高	積立開始年	利率%	年間保険料	前年残高	積立終了年	終了年残高	据置期間年	据置利息%	据置後残高
	23	0.900%	24	497	59	1,053	0	0.000%	1,053
	30	1.400%	9	118	59	335	0	0.000%	335
			0	59	0	0	0		0

年金原資額	受取開始年	受取期間年	受取利率%	税込年金:万円	可処分所得計算	現状・変更	既存税込年金	本人	年金:可処分所得
-1	2031	10	0.900%	145	本人・65歳時	現状選択	228	65歳時	98

3件合計額
1,389 ⇒

③ 積立年金合計額です。

④ 年金原資額を入力します。
積立年金の全額を年金原資額にする場合は「-1」を入力します。

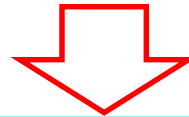
⑤ 年金の期間、利率を入力します。

⑥ この「可処分所得」の額を上記に入力します。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

ローン控除・児童手当・年金などの反映(表示)

キャッシュシートの表示



副収入欄: 副収入・一時的収入・企業年金(確定拠出年金を含む)の収入合計です

西暦		2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	
ライフイベント	家族・子供				自宅							
		1子保		2子保	1子小		2子小				1子中	
収入	可処分所得 本人	476	492	509	526	544	563	582	602	622	644	666
	可処分所得 配偶	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	可処分所得 退職	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ローン借入金	0	0	0	0	3,600	0	0	0	0	0	0
	副収入: 企業年金: 一時的: 注	0	44	44	44	0	0	0	0	0	0	0
	その他: ローン控除: 個人年金: 注	30	30	24	79	130	111	57	57	56	55	54
	収入合計(可処分所得)	506	566	577	649	4,274	673	639	659	679	699	720

その他欄: ローン控除・個人年金・児童手当・すまい給付金の収入合計です

その他支出欄: 入力 of 支出関連記載の項目(車関連と保険を除く)・個人年金掛け金の合計です。

児童手当とすまい給付金の合計額を記載

児童手当受給額+すまい給付金	万円	30	30	24	24	44	24	24	24	24	24	24
----------------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

教育費・資金援助

大学は前期(2年間)と後期(2年間)を別々にいれます。専門学校の
場合前期を使います

教育費の変
動率です

他(予備校/専門学校)と院(大学院)の期間
(年)です。(2015年春出荷版から適用)

学校番号の入力

教育 教育番号	変動率							資金援助	
	幼 小	4 中	高	前大	後大	院	年齢	額	
第一子	11	2	3	4	16	16		30	100
第二子	11	2	3	4	16	16		30	100
第三子	11	2	3	4	16	16		30	100
子(父)	11	2	3	4	16	16		30	100
子(母)	11	2	3	4	16	16		30	100

教育期間	
他 年	院 年

他(予備校/専門学校)は、高校卒業後、大学
入学迄の間の他学校
での勉学期間です。

結婚祝金の時期
(歳)と金額(万円)

下記の学校番号に対応した番号を入れます

学校番号	番号	保育幼稚園	小学校	中学校	高等学校	文系	理系	医学
	国公立	1	2	3	4	6	8	10
	私立	11	12	13	14	16	18	20
				国公立 下宿・アパート		26	28	30
			私立 下宿・アパート		36	38	40	

文部科学省『子どもの学習費調査』を基本として使用しています。
修学費、課外活動費、通学費を含みます

学費修正欄

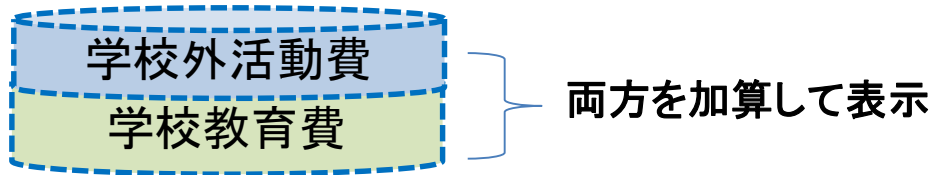
学費修正欄を設けていますので、各家庭の状況に合わせてご使用ください
奨学金はマイナスで入力下さい

学費修正費	小	中	高	自宅通学	アパート	幼	他
年額(万円)				国公立	私立		
増減額							

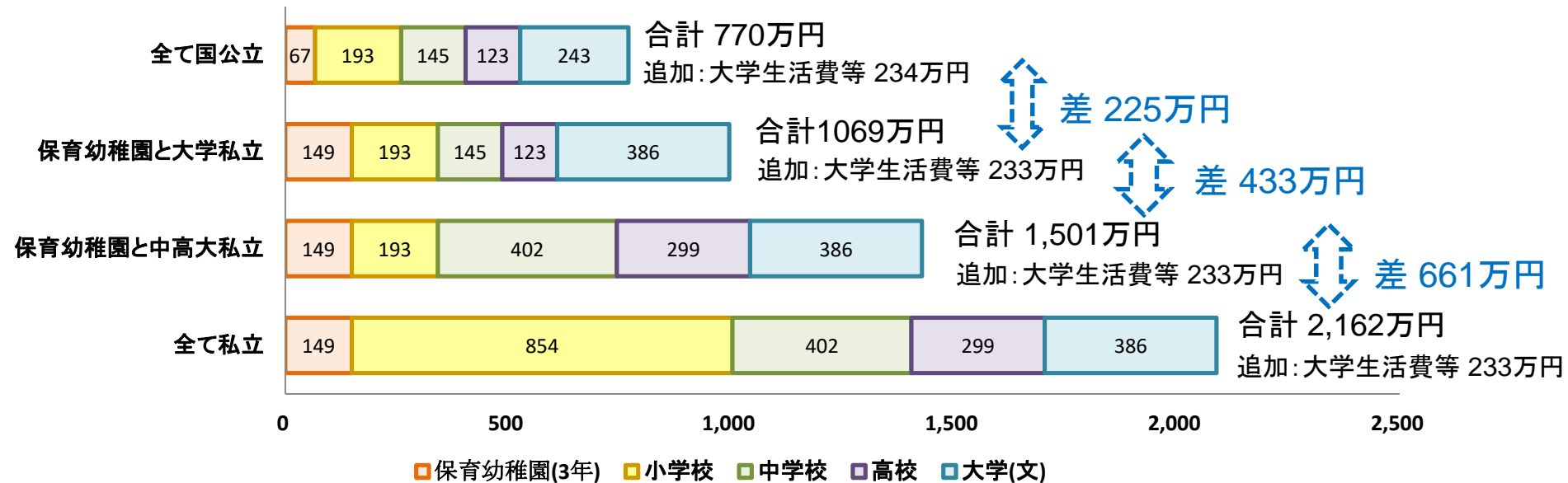
他(予備校/専門学校)は、適切な統
計値がありませんので、文系大学
の授業料を参考にしています。
よって、適切に修正願います。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

参考資料：教育にかかる費用



注：下の横棒グラフは大学生生活費と大学追加費用を含んでいません



FPキャプテン：このグラフを作成しません（額を数字で表示します）
大学生生活費と大学追加費用を含んで自動計算します

出典：文部科学省 子どもの学習費調査 を編集 平成26年

文部科学省 私立大学等 学生納付金調査 平成26年度

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

ローン:一括繰上

情報入力

変動金利の場合

43													
44	住居	自宅購入 (ローン)	物件価格	新規 1.2	初回借入年	借入金	初期年利	期間 (年)	諸経費	メンテナンス費			
45		単位: 万円	3,800	2	40	3,000	0.900%	35	200	24			
46		金利利率変更	変更開始年	新年利 (%)	変更開始年	新年利 (%)	変更開始年	新年利 (%)					
47		繰上返済は前年末実施	61										
48		新期間: 前年末返済額 (万)	1,315										
50		第二ローン	物件価格	新規 1.2	借入年	借入金	年利	期間 (年)					
51		単位: 万円											

① 一括返済年と額を入力

ローン状況表示

61	ローン (万円)	物件価格	新規 1.2	借入開始	借入金 (万)	年利 (%)	期間 (年)	年返済額	金利終了	返済年	元金残高	前返済予定
62	ローン1 (#1)	3,800	2	2014	3,000	0.900%	35	100	2034	2034	1,314	2,099
63	ローン2 (#2)	0	4	2035	0	0.000%	14	0	2048	2049	0	0
64	ローン3 (#3)	0	0	0	0	0.000%	0	0	0	-1	0	0
65	ローン4 (#4)	0	0	0	0	0.000%	0	0	0	-1	0	0
68												
69	ローン返済予定表詳細											
70	西暦	基準年以降の情報		2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
71	#1 年返済額	返済額合計	2,099			100	100	100	100	100	100	100
72	#1 元金返済額	元金	3,000			73	74	75	75	76	77	77
73	#1 支払利息	利息小計	413			27	26	25	25	24	23	23
74	#1 年末元金残高					2,927	2,853	2,778	2,703	2,627	2,550	2,473
75												
76												

② キャッシュ (又は キャッシュ2) を開く

マクロを使用しますと次の矢印でタブ切り替えが可能になります。

次に進む	『入力』へ	『図』	『ローン』へ	『キャッシュ』	『キャッシュ2』
------	-------	-----	--------	---------	----------

注: マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

ローン：一部繰上返済と一括繰上

情報入力

注：『新期間』を選択した場合は、『変更(例2)』へ自動コピーしません。

変動金利の場合

43										
44	住居	自宅購入 (ローン)	物件価格	新規1.2	初回借入年	借入金	初期年利	期間 (年)	諸経費	
45		単位: 万円	3,800	2	2014	3,000	0.900%	35	200	
46		金利利率変更	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)		
47		繰上返済は前年末実施	2016	2.000%	2020	2.500%	2035			
48		新期間: 前年末返済額(万)	200			100		1.327		
50		第二ローン	物件価格	期間1.2	借入年	借入	年利	期間 (年)		
51		単位: 万円								

① 一部繰上返済と一括返済の年と額を入力

注意 繰上(一括)返済額はプラスに入れて下さい
借換手数料はマイナスに入れて下さい
どちらの場合も『諸経費』として支出計上します。

ローン状況表示

		基準年以降の情報		2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
71	#1 年返済額	返済額合計	200			100	100					
72	#1 元金返済額	元金	3,000			73	74					
73	#1 支払利息	利息小計	53			27	26					
74	#1 年末元金残高					2,927	2,853					
75												
76	#2 年返済額	返済額合計	440					110	110	110	110	
77	#2 元金返済額	元金	2,653					57	59	60	61	
78	#2 支払利息	利息小計	203					53	51	50	49	
79	#2 年末元金残高							2,595	2,537	2,477	2,416	

② キャッシュ (又は キャッシュ2) を開く

入力画面 (設定値)

ローン控除: 適用基準利率を指定

種類: 0 普通上宅、1 優良住宅

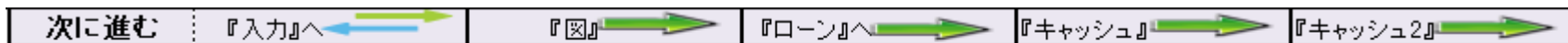
両人: 0 控除梨、1 本人が控除、2 二人で控除

第二適用: 第二ローンに対し適用しない、1 適用する

ローン控除	0.000%	0標 0無
種類	両人	給付金
第二適用	0	額 割合
		0 100%

給付金: 額: 自分で入力する
割合: 持ち分あり合い

マクロを使用しますと次の矢印でタブ切り替えが可能になります。



注: マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

生命保険金と使途不明金の入力

入力を開く ⇒ 使途不明金と生命保険に入ります

資産・保険	積立金	積立・前年残高	積立開始年	積立利息%	年間積立金	利率%
	保険・年金1					
	保険・年金2					
	保険・年金3					
	金融資産	前々年末	基準年末残	利率	生命保険 (被保険者 =本人)	
	単位:万円	1,200	1,200	0.000%	契約開始年	40 49
					契約終了年	48 55
					保険金額	3,000 1,000
					保険変動率	-3.000% -3.000%

使途不明金計算用の前々年末預金残高を入力します

生命保険情報を入力します。相続シートに反映します。

↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入

基準年の前年末における金融資産残高 (単位:万円) 0

基準年の前年末における金融資産の記帳残高(単位:万円)。預貯金・株式・債券・投資信託・外貨商品など全てを含みます。この欄と基準年末残が入力されている時使途不明金を自動計算します。この欄が『0.00001』の場合、使途不明金を右側の使途不明金欄に入力できます。前々年末における金融資産の記帳残高が『0』の場合は、再度『0』を記入

右側カラム ↓

使途不明金の変動率を入力します

副収入夫婦	相続時妻へ移管	100%	
収入関連	副・一時	個年金・他	使途不明金
変動率	0.000%	0.000%	-5.000%
配偶者老齢年金	開始年(65)	65	額

生活費:1	1	1
増率	0%	
使途不明金		25
	0%	39

毎年の収支の一定割合を使途不明金にし残りを貯蓄にします

使途不明金をこの額に変更します

『キャッシュ』を開きます

使途不明金の反映の仕方です

経過年数	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7
西暦		2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
支出小計1		658	652	666	660	793	762	895	870
ローン返済代+諸経費		0	0	0	0	0	0	0	0
使途不明金	自動計算	-5.000%	39	25	24	23	21	20	19
支出合計		697	677	690	683	815	782	914	888
年間収支	1,161	0	30	34	53	-55	-9	-141	-115
年末金融資産残高	1,200	0.000%	1,200	1,230	1,264	1,317	1,262	1,253	1,112

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

入力シート: 使途不明金の確認と入力

▲	NN	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	A	AD	AE
28	★	その他年金 (可処分所得)	年額	21		1	1	2	2					1	1			
29			開始	65	65	必要保障額		100%			100%			100%				
30			終了	74	111	70%		100%			300%			0	0			m
31		副収入夫婦	相続時妻へ移管					100%			生活費:1			100%				
32		収入関連	副・一時	個年金・他	使途不明金						1	1		表示: 使途不明金額 基準年収支に対する使途不明金額(万円)				
33		変動率	0.000%	0.000%	0.000%					増率	0%							
34		配偶者老齢年金	開始年(65)	65	額						使途不明金							
35		基本生活	現役	退職	年齢	変動率						60						
36		生活レベル	2	5	60	0.000%					数	0		95%				
37		金融利回り詳細	初年	2018	年						年							
38		金融資産	分配	金利	分配	金					金	金利	分配	金利				
39		安全優先	100%	0.0%	100%	0					0.0%	100%	0.0%					
40		中間	0%		0%						0.0%	0%	0.0%					
41		利回優先	0%		0%						0%	0%	0.0%					

表示: 使途不明金額
基準年収支に対する使途不明金額(万円)

② 修正:
今後の使途不明金は「60」万円に減額
できますので「60」万円と入れます。

参考:
使途不明金の「変動率」です。毎年「3%」
ずつ減らす場合は「-3」と入力します。

① 表示:
昨年度の使途不明金が「70」万円でした。
「10」万円の浪費が判明しました。

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

参考：年間収支、預金と使途不明金(自動計算)の関係

注：自動計算の場合は予め判明している使途不明金を『支出』の『その他』に入力します
前々年度預金残高が『0.00001』の場合は、使途不明金を手動で入力できます

使途不明金の取り扱い ⇒

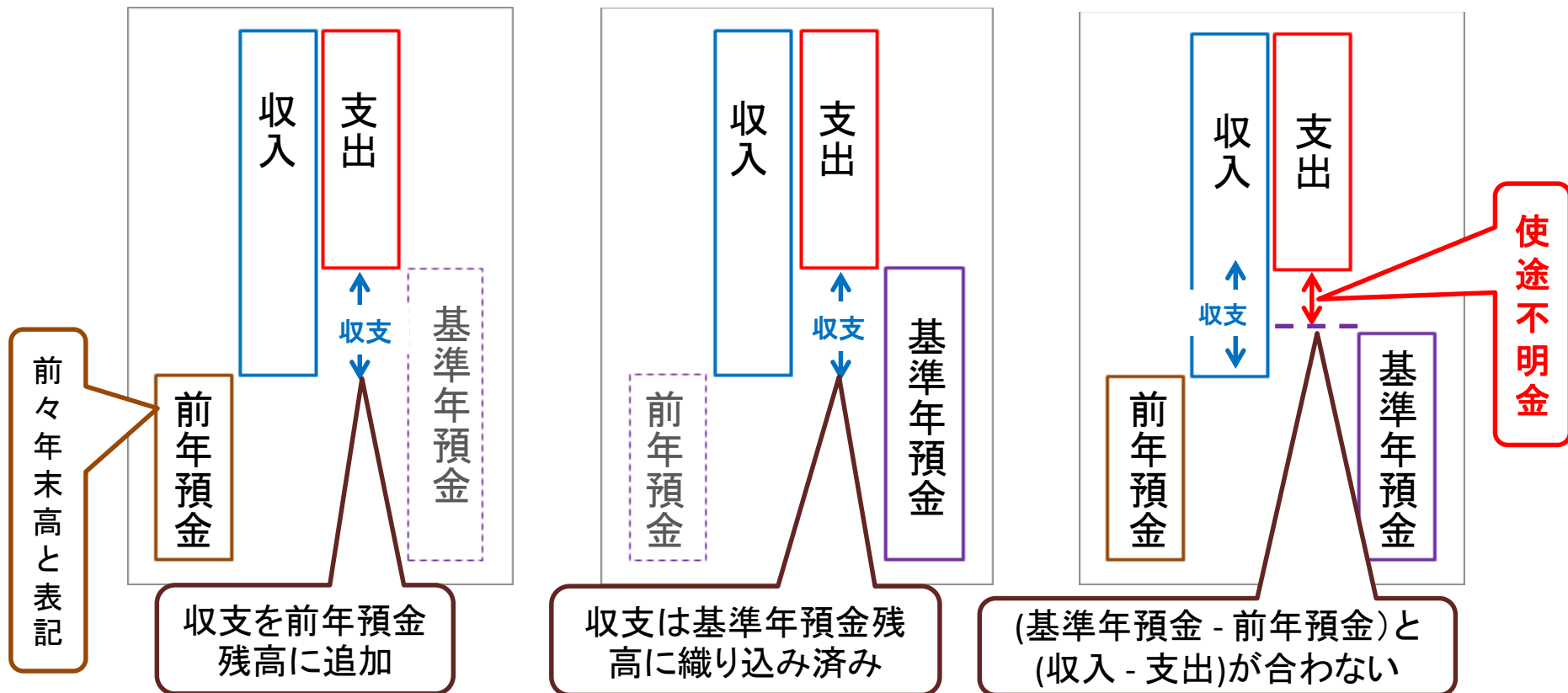
手動入力可能

自動計算

『入力画面の色々』のページ参照

前々年末預金残高が不明で、基準年預金残高が判明している場合

前々年末預金残高と、基準年預金残高の両方が判明している場合



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

参考：年金に関しての入力と計算方法のQ&A

1、「入力」シートの公的年金

Q・配偶者が過去の仕事を23～30歳までした場合、以前の仕事の年齢・給料はどのように入力するのでしょうか？

A⇒ 過去仕事開始・過去仕事終了の2項目と以前の仕事のある年齢時の給料・昇給率・昇給率終了の4項目、合計6項目を入力しますと比例報酬部分を計算します。(どれか1項目が空白の場合は計算しません)

Q・基準年齢・基準給与の判断がむずかしいです。

・その時「その左の今回仕事の年齢を入力した場合」年金の計算は間違いなく2つの公的年金を計算していますか？

一つの公的年金のみではないですね？

A⇒現在の仕事に関しても入力されている場合は、2つの公的年金の比例報酬部分を計算します。基礎部分は、基本的に40年間支払っているとします。会社を辞めた場合にはすぐに国民年金に加入しているとします。(国民年金は全て未加入の選択もありますが通常使用しません。)

Q・また公的年金の変更は転職に伴う3つ、4つの年金の計算はできないですね？

A⇒3つ目、4つ目は計算出来ません

2、「入力」シートの「資産・保険」

Q・この部分と「確定拠出年金」の部分の使い分けは、どのようにするのがよいですか？

A⇒「確定拠出年金」は掛け金を企業が支払う部分は、カラムN30にある星マーク(又は下向き矢印)を押して計算式を表示してそこに情報を入力し、可処分所得を得ます。その額をカラム『Q28』に可処分所得点を転記します。

Q・「資産・保険」には財形年金と民間私的年金を、確定拠出年金は「企業年金」「厚生年金基金」「国民年金基金」という使いわけでよいですか？ 入力内容はほぼ同じですが。

A⇒「入力」の「資産・保険」は、個人が掛け金を支出する財形保険、任意保険、「確定拠出年金」の個人負担分などに使用します。

Q・企業年金も今は1つでなく2つ以上ある人が多く、受け取りもその年金により分けて、終身・10年・5年・一時金と分ける人が多いです。一つの受取方法のみになっていますが複数に変更できますか？

A⇒企業などの終身年金は、カラム『X28』に税込で入力します。それ以外の一定期間のある年金(5年・10年固定など)などはカラム『Q28』に可処分所得点を入力します。年金で使用できるのは、厚生年金など公的年金用のカラム『Q18』の3箇所です(ただし、『Q18』に入力しますと厚生年金などの自動計算を止めて、『Q18』の値を使用しますのでご注意ください。)

Q・上記の財形・確定拠出年金の積立中の金額はキャッシュフロー上にどのように数字として表されていますか？

また受け取りの際にキャッシュフロー上にどのように表されてきますか？

A⇒上記の方法で入力した分は、キャッシュフロー上の収入と支出にそのまま反映します。

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

自営業:入力方法 「入力」シートの修正方法

(単位は円)

所得税と
復興税の
確定申告書B

入力

収入	事業等	①		税	課税される所得金額 (①-②)又は第三表 上の③に対する税額 又は第三表の⑥	②⑥	000	
	農業	②			配当控除	②⑦		
	不動産	③			区分	②⑧		
	利子	④			(特定増改築等)区分	②⑨		
	配当	⑤			住宅借入金等特別控除	②⑩		
所得	事業等	①		計	所得税及び復興特別所得税の額 (④+⑤)	④②		
	農業	②			外国税額控除	区分	④③	
	不動産	③			所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額	④④		
	利子	④			所得税及び復興特別 所得税の申告納税額	④⑤		
	配当	⑤			所得税及び復興特別 所得税の予定納税額 (第1期分・第2期分)	④⑥		
所得	雑損控除	⑩		の	青色申告特別控除額	⑤①		
	医療費控除	区分	⑪		雑所得一時所得等の所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額の合計額	⑤②		
	社会保険料控除	⑫			未納付の所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額	⑤③		

$$\text{可処分所得} = [\text{収入金額(税込収入) ①} \sim \text{⑤}] - [\text{必要経費*}] - [\text{社会保険料控除 ⑫}] - [\text{所得税と復興税の申告納税額 ④⑤}] - [\text{住民税*}]$$

入力

- * 注1: 必要経費には減価償却費と青色控除特別控除額 51 を含まない
- * 注2: 住民税概算 = [課税される所得金額 ③] x 0.1 + 5000円

入力シート

家族	本人	配偶者	無しは-1歳	第一子	第二子	第三子	子(父)	子(母)
基準年末・年齢(歳)	40	38	年齢(歳)	10	7	-1	-1	-1
基準年・税込年収(万円)	1,200	0	誕生西暦					
任意:基準年可処分所得	900			1				

本人の年収が120万円以上の方を対象

収入	昇給率	0.000%	昇給最終歳	52	退職金変動率	0.00%	無税パート上限	配/160歳時	0%
収入関連	退職など	60歳時率	65%	65歳時率(注)	0%	退職金率額	0.00	取得年齢	60
	一時的	①西暦年齢		額(万円)		②西暦年齢		額(万円)	
副収入 #1	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔:年毎	終了年	年額
本人					夫婦				

退職金の調整

公的年金
の調整

公的年金受取額 78

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

参考：基本生活費の初期値に関して

「総務省統計局・家計の収入と支出」の「第3-1表」の「消費支出 *」の項目を使用します。
 FPキャプテンの次の項目に金額がある場合は、上記「消費支出」より「該当項目」を引き算します。
 引き算する項目：住居費・教育費・保険料・自動車関連費・贈与金・仕送り金

FPキャプテンは教育費を自動計算しますので、教育費を自動的に引きます。

FPキャプテンの基本生活費は上記の計算額に扶養家族人数による乗算係数をかけます。

子供が23歳になった時に、扶養家族から外します。

本人が60歳になった時に、59歳の「80%」(変更可能)にしています。

注：「消費支出」は、食料、住居、光熱・水道、家具・家事用品、被服及び履物、保健医療、交通・通信、教育、教養娯楽、その他の消費支出(諸雑費、小遣い、交際費、仕送り金、など)の合計額です。

キャッシュ・シートの右端です

15	収支	初期変動率	総合計
26	基本生活費	0.000%	11,851
27	住居費(ローン以外)	0.000%	0
28	教育費	0.000%	711
29	保険料	0.000%	0
30	自動車関連費	0.000%	0
31	一時的支出	0.000%	100
32	その他支出・年金積立	0.000%	0
33	支出小計1		12,662
34	ローン返済代+諸費用		0
35	使途不明金	0.000%	0
36	支出合計		12,662
37	年間収支	1,674	0
38	年末金融資産残高	2,000	0
39	ローン残高(年末)		0

基本生活費

各項目の合計額を確認します

入力シートです

38	支出	趣味	電気製品
39		国内旅行	海外旅行
40		贈与金	仕送り金

贈与金の確認

仕送り金の確認

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

FPキャプテン

ライフプラン作成ツール

『住宅ローン』の繰上返済など

『FPキャプテン EXCEL』が開いている状況です

ウェブ・ステージ

1級ファイナンシャル・プランニング技能士

岩崎 康之



日本FP協会会員

URL: <http://webstage21.com/cf/>

E-mail: webstage@ny.airnet.ne.jp

TEL : 045-624-9603



事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

住宅ローンの状況の入力

注:『ライフプラン通常作成版』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません

(給与所得者 20歳～64歳で年収が120万円以上が対象) 肌色の部分の情報をご確認下さい。緑の部分はオプションです
支出関連 基準年 2012 基準年:昨年末を計算の基準とします。
 1月1日～12月31日で計算します 計算は開始年・終了年を含みます 出力の金額は該当年の年末の額です

肌色部分に入力。(現行家賃を修正しなければ自宅購入の場合において、その前年を入れます。) 緑色は任意入力。棒線は自動入力項目
 基本生活費が『0』の時は統計値を使用します。退職後の基本生活費は修正しなければ80%になります。
 人数反映が『1』の時は、家族数による統計値割合を乗じます。人数反映が『0』の時は、家族数に関係なく基本生活費を使用します。
 保険料は自動車以外の額を入力します。(入力画面で詳細入力があります)
 自動車関連費の年額を入力するとそれに合った自動車を購入します。(変更は入力画面で行います) 緑色の横棒線を追加表示
 その他支出には、毎年発生する決められた支出の合計を入力します。
 住宅購入する場合の情報を入力します。今後の予定分でも過去の分でも入力します。住宅を購入しない場合は何も入れません

現状
(例1)

固定金利の場合

支出	基本生活費(万円:年)	60歳後	0	変動率	人数反映	1
	現行家賃 年額(万円)	最終年	35			
	保険料	変動率	年額(万円)	最終年	自動車関連費	変動率 年額(万円) その他支出
住居	自宅購入(ローン)	物件価格	新規1.2	初回借入年	借入金	初期年利 期間(年) 諸経費
	単位:万円	3,600	1	36	3,000	1.710% 35 180
						メンテ費 36

『図』へお進みください

次に進む 『メニュー』へ 『簡単』へ 『入力』へ 『図』へ 『ローン』へ

①『支出』タブ(シート)を押してください(注:マクロを使用しますと矢印で切り替えが出来ます)

住宅購入後のメンテナンス費用を確認します

自宅修繕	購入年⇒	0
購入年後	10 20 30 40	
費用:万円	100 200 100 400	

種類: 普通は"0"
優良は"1" または15年は"1"

②住宅ローン情報を入力します

住宅ローン控除に関して入力します

ローン控除	0標 0無
種類: 両入	
0 1	

両人:控除しない時は"0"
最初のローンを本人が控除は"1"
最初のローンを二人で控除は"2"

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

住宅ローン詳細入力 (固定金利)

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
支出	支出関連	開始年	間隔: 年毎	終了年	年額 (万円)	支出関連	開始年	間隔: 年毎	終了年	年額 (万円)	
	保険 #1					保険 #2					
	車購入 #1	2014	9	2047	0	車購入 #2					
	車固定費 #1					車固定費 #2					
	車検費 #1					車検費 #2					
	趣味					電気製品					
	国内旅行					海外旅行					
	その他 #1					その他 #2					
	その他 #3					その他 #4					
	その他 #5					その他 #6					
その他 #7					その他 #8						
住居	自宅購入 (ローン)	物件価格	新規 1.2	初回借入年	借入金	初期年利	期間 (年)	諸経費	メンテ費		
	単位: 万円	3,600	1	36	3,000	1.710%	35	0	0		
	金利利率変更	変更開始年	新年利 (%)	変更開始年	新年利 (%)	変更開始年	新年利 (%)				
	繰上返済は前年末実施	46	2.010%	61							
新期間: 前年末返済額 (万)				1,069							
第二ローン	物件価格	新規 1.2	借入	借入金	年利	期間 (年)					
単位: 万円											

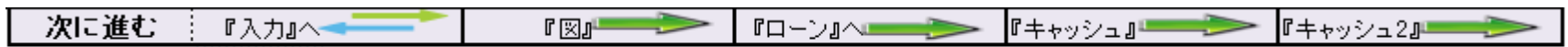
この部分はその他
支出です

固定金利の場合

①『入力』タブを押してください

②住宅ローンの利率変更、一括返済などを入力します

マクロを使用しますと次の矢印でタブ切り替えが可能になります。



注: マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

『ローン返済額』の表示

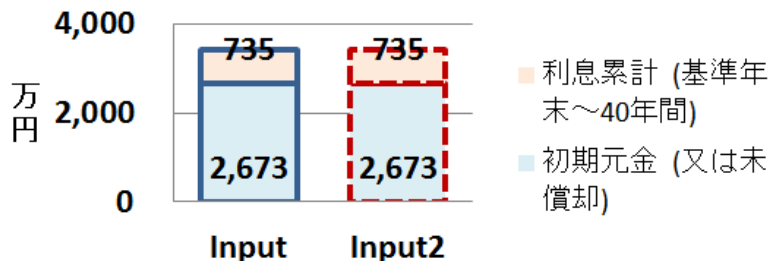
Copyright © 2013 http://webstage21.com All Right reserved

ライセンス使用者: Serial: コピー禁止

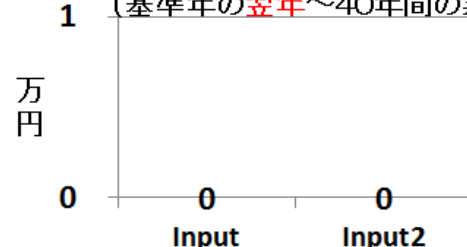
様 ローングループ『1』を表示

住宅借入金特別控除はグループ1表示中のグループ1に適用

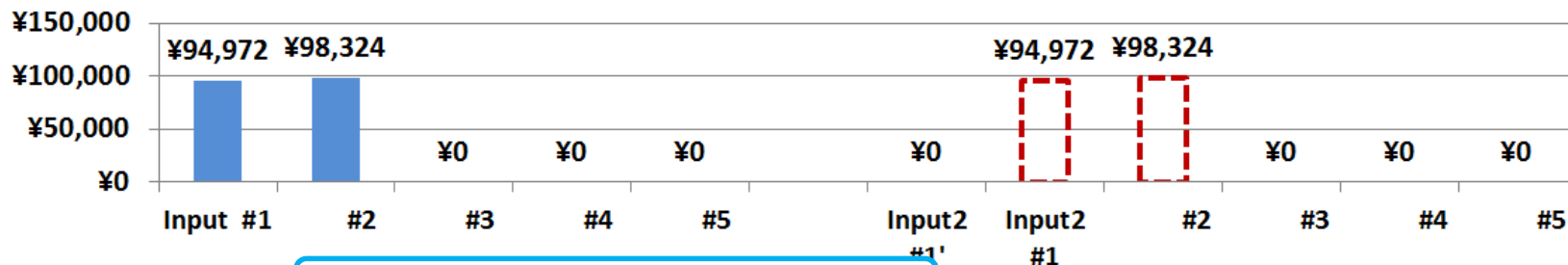
ローン支払額・比較(基準年の翌年～40年間の累計)



住宅借入金等特別控除額 (基準年の翌年～40年間の累計)



ローン: 月返済額・比較 (各項の初回分)



① 『ローン』タブを押してください

メニュー / 始めに / 登録 / 簡単 / 収入 / 支出 / 入力 / 図 / **ローン** / キャッシュ / キャッシュ2 / 総収支 / 家計簿 / ダイヤモンド / 資産

マクロを使用しますと次の矢印でタブ切り替えが可能になります。

次に進む : 『入力』へ → 『図』 → 『ローン』へ → 『キャッシュ』 → 『キャッシュ2』

注: マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

一括繰上

情報入力

変動金利の場合

43													
44	住居	自宅購入 (ローン)	物件価格	新規 1.2	初回借入年	借入金	初期年利	期間 (年)	諸経費	メンテナンス費			
45		単位: 万円	3,800	2	40	3,000	0.900%	35	200	24			
46		金利利率変更	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)					
47		繰上返済は前年末実施	61										
48		新期間: 前年末返済額(万)	1,315										
50		第二ローン	物件価格	新規 1.2	借入年	借入金	年利	期間 (年)					
51		単位: 万円											

① 一括返済年と額を入力

ローン状況表示

61	ローン(万円)	物件価格	新規 1.2	借入開始	借入金(万)	年利 (%)	期間 (年)	年返済額	金利終了	返済年	元金残高	前返済予定
62	ローン1 (#1)	3,800	2	2014	3,000	0.900%	35	100	2034	2034	1,314	2,099
63	ローン2 (#2)	0	4	2035	0	0.000%	14	0	2048	2049	0	0
64	ローン3 (#3)	0	0	0	0	0.000%	0	0	0	-1	0	0
65	ローン4 (#4)	0	0	0	0	0.000%	0	0	0	-1	0	0
68												
69	ローン返済予定表詳細											
70	西暦	基準年以降の情報		2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
71	#1 年返済額	返済額合計	2,099			100	100	100	100	100	100	100
72	#1 元金返済額	元金	3,000			73	74	75	75	76	77	77
73	#1 支払利息	利息小計	413			27	26	25	25	24	23	23
74	#1 年末元金残高					2,927	2,853	2,778	2,703	2,627	2,550	2,473
75												
76	#1 年返済額	返済額合計										

② キャッシュ (又は キャッシュ2) を開く

マクロを使用しますと次の矢印でタブ切り替えが可能になります。

次に進む	『入力』へ	『図』	『ローン』へ	『キャッシュ』	『キャッシュ2』
------	-------	-----	--------	---------	----------

注: マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

一部繰上返済と一括繰上

情報入力

注:新期間を選択した場合は『変更(例2)』に自動コピーしません

変動金利の場合

43											
44	住居	自宅購入(ローン)	物件価格	新規 1.2	初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸経費	メンテナンス費	
45		単位:万円	3,800	2	2014	3,000	0.900%	35	200	24	
46		金利利率変更	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)			
47		繰上返済は前年末実施	2016	2.000%	2020	2.500%	2035				
48		新期間:前年末返済額(万)	200			100		1,327			
50		第二ローン	物件価格	新規 1.2	借入年	借入金	年利	期間(年)			
51		単位:万円									

ローン状況表示

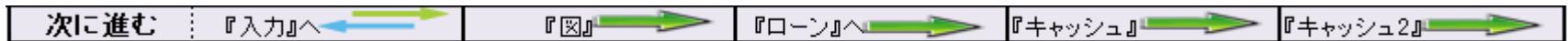
①一部繰上返済と一括返済の年と額を入力

注意 繰上(一括)返済額はプラスに入れて下さい
借換手数料はマイナスに入れて下さい
どちらの場合も『諸経費』として支出計上します。

69	ローン返済予定表詳細											
70	西暦	基準年以降の情報		2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
71	ローン返済予定表詳細	#1 年返済額	返済額合計	200		100	100					
72		#1 元金返済額	元金	3,000		73	74					
73		#1 支払利息	利息小計	53		27	26					
74		#1 年末元金残高				2,927	2,853					
75												
76		#2 年返済額	返済額合計	440				110	110	110	110	
77		#2 元金返済額	元金	2,653				57	59	60	61	
78		#2 支払利息	利息小計	203				53	51	50	49	
79		#2 年末元金残高						2,595	2,537	2,477	2,416	
80												
81		#3 年返済額	返済額合計	1,686								112
82		#3 元金返済額	元金	2,316								55
83	#3 支払利息	利息小計	696								57	
84	#3 年末元金残高										2,261	
85												

② キャッシュ(又はキャッシュ2)を開く

マクロを使用しますと次の矢印でタブ切り替えが可能になります。



注:マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

変動金利使用上の注意点

注: 変動金利(5年・125%ルール適用)の新金利適用(自動適用は一回限り)後は利息返済を優先します。5年ルール期間内で返済できない額は後年で返済または元金に組み込みますが、未返済分はローン返済代に支出計上します。急激な金利変化には対応できない場合があります。

注: 変動金利の2回目変更は初年度+6年目(含む)以降に、3回目は1回目+8年目(含む)以降に対応します。また1回目変更で繰上返済していない場合は2回目での返済は自動対応しません。2回目で返済が無い場合も3回目の返済に自動対応しません。手動対応は『住宅ローン』の返済額などの計算を参照下さい

4種類のローンを使用する場合

①ローンの現状(例1)と修正(例2)を記入します

②変更(例2)にあるこのボタンを押します

104 | **ローングループ『1』を入力中、『2』に移る**

106 107 108 109 110 111 112 113 114	住居	自宅購入 (ローン)	物件価格	新規 1.2	初回借入年	借入金	初期年利	期間 (年)	諸経費	メンテ費	
		単位: 万円	3,600	1	36	3,000	1.710%	35	180	36	
		金利利率変更	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)			
		繰上返済は前年末実施	46	2.010%	61	0.000%	0	0.000%			
		新期間: 前年末返済額(万)		0		1,069		0			
		その他ローン	物件価格	新規 1.2	借入年	借入金	年利	期間 (年)			
		単位: 万円	0	0	0	0	0.000%	1			

ローンをキャッシュフローに反映しています



パスワード入力後、2種類のメッセージが出ますので、必ず熟読ください
(パスワードはお問い合わせください)
次の画面が出ましたらローングループ『2』にご記入下さい

44 | **ローングループ『2』を入力中**

46 47 48 49 50 51 52 53 54	住居	自宅購入 (ローン)	物件価格	新規 1.2	初回借入年	借入金	初期年利	期間 (年)	諸経費	メンテ費	
		単位: 万円	3,600							36	
		金利利率変更	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)			
		繰上返済は前年末実施									
		新期間: 前年末返済額(万)									
		その他ローン	物件価格	新規 1.2	借入年	借入金	年利	期間 (年)			
		単位: 万円						1			

キャッシュフローはグループ『1』で表示して下さい

- ① 収入・支出などの**全体のキャッシュフロー**、**キャッシュフロー比較チャート**などの**全体像**を使用するときは、必ず **[ローングループ『1』を入力中]** が表示されるまで同じ動作を繰り返して下さい
- ② ローングループ『2』などの**個別**の返済予定額などは、**[ローングループ『2』を入力中]**にご確認下さい

FPキャプテン

ライフプラン作成ツール

相続税の状況を知りたい方

個人のお客様向け

当結果を相続税の申告に使用出来ません。また税理士でない方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがあります。

『FPキャプテン EXCEL』が開いている状況です

ウェブ・ステージ

1級ファイナンシャル・プランニング技能士

岩崎 康之



日本FP協会会員

URL: <http://webstage21.com/cf/>

E-mail: webstage@ny.airnet.ne.jp

TEL : 045-624-9603

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

(個人のお客様向け) 相続税の状況を知りたい方

本人の財産目録をご入力下さい。

キャッシュフロー表と分離しても使用可能です

Excel 2007 以上に対応

Copyright © 2014 http://webstage21.com All Right reserved

注: マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

2015年度1月施行法令を適用

次ぐに進む

『入力』へ

『相続』へ

肌色部分に出来る限りの入力をお願いします。黄緑色の部分に入力されますとより正確な情報になります。

⑥WEB環境下でここをクリックしますと国税調の路線価図を表示します。

キャッシュフロー表に反映しません
可能な場合(土地) *注

(個人のお客様向け) 財産目録(本人分)

基準年	2013	相続人数	3
		1	2

当結果を相続税の申告に使用出来ません。また税理士でない方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがあります。

不動産(本人所有分) **キャッシュフロー表非反映**

固定資産の課税明細書(概算値計算)

種類	居住形態	資産	種別	借地(家)権割合	持分×割合	課税地積 床面積 (m ²) (注1)	価格(評価額)(円) (注2)	登記簿の全体又は本則課税標準額(注3)	登記簿の持分又は課税標準額(注4)	時価修正	路線価(m ² 当り)一戸建て用	個別・地域要因
自宅	2	土地	0	100%	100%	165.00	¥50,000,000	¥0	¥0	100%		100%
		家屋	2	100%	100%	155.00	¥11,000,000			100%		
貸家(地)	1	土地	1	21%	100%	15,555.00	¥2,200,000,000	¥250,000,000	¥1,100,000	100%		100%
		家屋	2	30%	100%	70.00	¥9,000,000		¥9,000,000	100%		
貸家(地)		土地								100%		100%
		家屋								100%		100%
										100%		100%
										100%		100%
										100%		100%
別荘(他)		土地		100%	100%			¥0	¥0	100%		
		家屋		100%	100%					100%		
				100%	100%					100%		
				100%	100%					100%		

③固定資産是課税明細書を使用して不動産の情報を
入力します。通常「肌色」部分のみでお願いします。

②必ず『住居形態』を選択して下さい

⑤下へスクロールして他の
資産を入力します

④右へスクロールして追加情報入力出
来ますが、通常は使用しません

注: マンションの場合の土地の課税地積(注1)と価格(評価額)(注2)はマンション全体の額になります。
マンションの場合の土地の持分は、(注1)、(注3)と(注4)から計算します。((注1)の面積はマンション全体を入れて相続した事業の用や居住の用の宅地等の価額、(注5)相続した事業の用や居住の用の宅地等の価額の特例(小規模宅地等の特例)は、自宅と貸家リスト上2軒に順に適用します
『住居形態』を入力すると課税価格に反映します。

注: 動産も同じ要領で入力します

①『資産』シート・タブを押してください

注: FP(ファイナンシャル・プランナー)の方が特定のお客様の相続や資産情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがありますのでご注意ください

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

(個人のお客様向け) 他の情報を入力します

保険・退職金の場合です。他の情報も同様に入力します

死亡保険金・解約返戻金 (本人契約分)

キャッシュフロー表

種類	名称	契約額	保険料負担者区分	被保険者・区分	保険金受取人区分	死亡保険金	解約返戻金	持分
								100%
								100%
								100%
								100%
								100%
								100%
1	入力シートの生命保険金反映		9	9	8	¥15,000,000		100%

② 必ず適切な『番号』を選択して下さい

③ 詳細情報を入力します

注: 適切な『種類』を入力すると財産目録の資産に反映します

死亡退職金・弔慰金(予定: 本人受取分) キャッシュフロー表に反映しません

種類	名称	退職金・弔慰金	弔慰金非課税限度額	変動率

③” 詳細情報を入力します

注: 適切な『種類』を入力すると財産目録の資産に反映します

③' 新しい版の場合、『相続』シートの資産の相続税のバランスシート内のキャッシュフロー金融資産に「1 or 2」を入れた場合、『入力』シートの保険を反映します (後に記述) 今までの版の場合はこのように入力します

②” 必ず適切な『番号』を選択して下さい

① 下へスクロールして項目を探し入力します

④ 入力が完了しましたら、更に下にスクロールして他の資産を入力します

注: FP(ファイナンシャル・プランナー)の方が特定のお客様の相続や資産情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがありますのでご注意ください

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

(個人のお客様向け) 相続時精算課税制度と贈与の入力



相続時精算課税制度(本人贈与分)

対象年齢の子供を記載願います。(年齢確認をしていません)

順番	区分	受贈者	贈与年	贈与財産額
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

贈与額は資産から自動的に削除しません。

並替後情報保管 贈与税表示

必ず適切な『番号』を選択して下さい

贈与(本人贈与分)

贈与額は資産から自動的に削除し

順番	区分	受贈者	贈与年	贈与財産額	参考:贈与税額	入力:贈与税額	贈与税名	非課税額
1	0			¥0	¥0	¥0	0	¥0
2	0			¥0	¥0	¥0	0	¥0
3	0			¥0	¥0	¥0	0	¥0
4	0			¥0	¥0	¥0	0	¥0
5	0			¥0	¥0	¥0	0	¥0
6	0			¥0	¥0	¥0	0	¥0
7	0			¥0	¥0	¥0	0	¥0
8	0			¥0	¥0	¥0	0	¥0
9	0			¥0	¥0	¥0	0	¥0
10	0			¥0	¥0	¥0	0	¥0
11	0			¥0	¥0	¥0	0	¥0
12	0			¥0	¥0	¥0	0	¥0
13	0			¥0	¥0	¥0	0	¥0
14	0			¥0	¥0	¥0	0	¥0
15	0			¥0	¥0	¥0	0	¥0

並替後情報保管 贈与税表示

登録 簡単 収入 支出 入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド

注: FP(ファイナンシャル・プランナー)の方が特定のお客様の相続や資産情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがありますのでご注意ください

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

(個人のお客様向け)相続時精算課税制度と贈与の結果

相続時精算課税、贈与、生前贈与などの額が表示されます

当結果を相続税の申告に使用出来ません。また税理士でない方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがあります。

参考資料	相続税計算年(西暦)	2038	配偶者	子1	子2	子3	子4	子5	合計
相続時精算課税制度	贈与額合計(含む非課税)		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	贈与税合計		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
生前贈与対象期間 *	贈与額合計(除<非課税分)		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	贈与税合計: (注意*)		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
上記以前の期間 *	贈与額合計(除<非課税分)		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	贈与税合計: (注意*)		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0

注: 贈与税は、平成27年(西暦2015)以降対応の20歳以上の直系尊属で計算しています。

次ぐに進む 『入力』へ ⇒ 『相続』へ

注: マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

登録 簡単 収入 支出 入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 所得 所得2 資産 相続

相続シートタブを押して相続額を確認します

注: FP(ファイナンシャル・プランナー)の方が特定のお客様の相続や資産情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがありますのでご注意ください

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

(個人のお客様向け) 相続人の確認

④基準年の年齢が入っています

③子・孫または兄弟姉妹の選択

②相続税を計算する年(西暦)を入れます

本人の資産の状況による相続税計算です。キャッシュフローでも使用可能です。

Excel 2007 以上に対応
2015年度1月施行法令を適用
肌色部分に出来る限りの入力をお願いします。黄緑色の部分に入力されません。

次に進む 『入力』へ → 『資産』

基礎年 2013 相続税計算年 2038

当結果を相続税の申告に使用出来ません。個別の相続情報を取り扱いますと法律に抵触するおそれがあります。
贈与(相続時精算課税制度を含む)は資産から自動的に削除していません。
・本ソフトは、子供(養子を含めて)五人まで対応し、兄弟姉妹も五人まで対応します。また、半血兄弟姉妹にも対応します。
・本ソフトは、実子がいる場合の普通養子は一人まで対応、実子がいない場合の普通養子は二人まで対応

下記の結果を相続税として申告して下さい

相続情報

配偶者以外の相続人(子・孫・両親・祖父母)	本人(本人)	配偶者 ↓	子(1) ↓	子(2) ↓	子(3) ↓	子(4) ↓	子(5) ↓
基準年・年末年齢	50	49	16	14	-1	-1	-1
基準年: 2013	自動						
入力	50	49	16	14			
相続人年齢		孫 ⇒					
		孫 ⇒					
		孫 ⇒					
		孫 ⇒					
		孫 ⇒					
小規模宅地等の特例適用者 = 1	1	1	1	1	1	1	1

年齢を修正・追記する場合は上記の表の『肌色部分』をお願いします。実存しない場合『-1』又は『-888』と表示することがあります。

一次相続人数	配偶者	子供(含代襲相続)	小規模宅地適用	父母	兄弟姉妹(含代襲)
3	1	2	2	0	0

⑤孫の年齢を入力します

⑥右へスクロールして追加情報の入力が可能です。(通常は使用しません)

年齢の入れ方

- ・存在しない場合は削除(何も記入しない)または『-888』
- ・死亡者は『777』と記入
- ・10年後に出生する場合は、『-10』のようにマイナスを付けて記入

①『相続』シートを開きます

⑦下へスクロールして他の資産を入力します

注: FP(ファイナンシャル・プランナー)の方が特定のお客様の相続や資産情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがありますのでご注意ください

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

(個人のお客様向け) 相続税のバランスシート確認

キャッシュフローの情報を使用する場合は、キャッシュフローの番号『1 or 2』を入力します。新規版は生命保険も反映します。

本人の相続財産 本人の資産

項目(於計算年)	控除額	小計	相続額
本来の相続財産			¥62,658,245
不動産*注1:	¥83,182,514	¥50,084,114	¥33,098,400
動産	¥0		¥0
資産に計上の現金・預貯金	¥0		¥0
その他の金融資産と解約返戻金	¥0		¥0
キャッシュフロー金融資産*注2	¥29,559,845	¥29,559,845	
みなし相続財産			¥0
死亡保険金(受取人固有の財産)	¥15,000,000	¥15,000,000	¥0
死亡退職金	¥0	¥0	¥0
弔慰金(非課税額以上は死亡退職金へ移管)	¥0	¥0	¥0
相続時精算課税適用財産額	¥0		0
3年以内の生前贈与加算額	¥0	¥0	0
資産合計		課税相続分	62,658,245

控除額: 自宅 ¥45,714,286
控除額: 貸家 ¥4,369,829

注: 世帯合計の金融資産残高を代用として使用します。

入力シートの生命保険金反映

注1: 不動産の相続額は**推定値**ですので税務署にお尋ねください
注2: キャッシュフロー金融資産は近似計算をした概算値です

相続財産です

本人の負債

項目	負債額(於計算年)	負債額
ローン残高(キャッシュフロー上と資産の合計)*注3	¥0	¥0
資産に計上のその他負債/費用	¥0	¥0
資産に計上の葬儀費用	¥0	¥0
負債合計		¥0

注3: キャッシュフロー上のローン残高は資産の欄と連動しています

相続財産	¥127,742,359
適用人的控除額	¥48,000,000
人的控除限度額	¥48,000,000

項目	総相続額	控除額	課税遺産額	相続税総額
相続税計算(概算) 法定相続分に応じる計算	¥77,658,245	¥63,000,000	¥14,658,000	¥732,900

注: FP(ファイナンシャル・プランナー)の方が特定のお客様の相続や資産情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがありますのでご注意ください

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

(個人のお客様向け) 各人の相続税

②各人の配分率を変える場合はこの行に入力。何も入れない時は法定相続で配分

2015年度1月施行法令を適用

相続する子供の人数にあわせて(1)~(5)の順に配分率を入れる

相続税計算(概算)		配偶者	(1) 孫	子(2) 孫	子(3) 孫	子(4) 孫	子(5) 孫
相続人		配偶者					
配分率(未入力=法定)		自動計算					
相続年	2038	相続時年齢	74	41	39		
法定相続分(%) 除く: 死亡保険金		50.00%	25.00%	25.00%	0.00%	0.00%	0.00%
新配分率(%) 除く: 死亡保険金		50.00%	25.00%	25.00%	0.00%	0.00%	0.00%
遺留分減殺請求対象		対象ではない	対象ではない	対象ではない			
受取総額(相続額他 下記内訳参照*)		¥71,371,179	¥28,185,590	¥28,185,590	¥0	¥0	¥0
相続税額(軽減・控除前注*1)		¥732,900	¥366,450	¥366,450	¥0	¥0	¥0
未成年者控除(人*年数)		0	0	0	0	0	0
未成年者控除額		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
完了納付額 相続時精算課税		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
納付すべき相続税		¥0	¥366,400	¥366,400	¥0	¥0	¥0
額	今回相続額(代襲: 孫当り)		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
税	今回相続税(代襲: 孫平均)		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
*内訳	相続額(財産)	受取総額	¥56,371,179	¥28,185,590	¥0	¥0	¥0
	死亡保険金	受取総額	¥15,000,000	¥0	¥0	¥0	¥0
	生前贈与加算	除非課税分	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	(相続時精算課税)	受取総額	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0

①相続額概算、相続税概算などが参考として表示されます

贈与額(相続時精算課税制度を含む)は資産から自動的に削除していません。

注 当結果を相続税の申告に使用出来ません。また税理士でない方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがあります。これらの値はあくまでも概算です。特に土地を固定資産税評価額で代用した場合は修正が必要となります。税額計算は税務署並びに税理士にお問い合わせください。寄付金、障害者控除などの未対応部分に関してはココをクリックして利用規約を確認下さい。配偶者と子供の両方がいない場合は、税務署などにお問い合わせください。*1 配偶者税額軽減前と未成年者控除前の額法定相続で分割した場合です。キャッシュフローと連携した場合の相続人の数は『例1(キャッシュフロー-1)』を使用します。配偶者の税額軽減を適用する場合は、最大限適用した場合です。配偶者の税額軽減後(1) ⇒ 1

情報 関 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 所得 所得2 資産 相続 係数 Input Input2 Data Data

注: FP(ファイナンシャル・プランナー)の方が特定のお客様の相続や資産情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがありますのでご注意ください

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

FPキャプテン

ライフプラン作成ツール

提案書作成

神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合(KFP)
から購入した場合

ウェブ・ステージ

1級ファイナンシャル・プランニング技能士

岩崎 康之



日本FP協会会員

URL: <http://webstage21.com/cf/>

E-mail: webstage@ny.airnet.ne.jp

TEL : 045-624-9603

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

提案書の作成

下のシートタブで『提案書』を開きます



作成日: 平成 年 月 日

基準日: 平成 28年 12月 31日

田中様

右の赤線から右はコメント欄です。
印刷されません

に関するご提案書

目次 1

全印刷
固定部分
印刷

自由作成エリアへ

赤線の右側は説明エリアです
印刷しません
図形挿入領域
N8～S18

注: 数式バーの表示・非表示
([ツール]⇒) [表示]タブ ⇒ [数式バー]で操作

注: タイトルに『...に関__』とある場合『...』を始め

図形挿入領域
E25～R32

次へ

印刷

①提案書を押します

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

提案書の作成

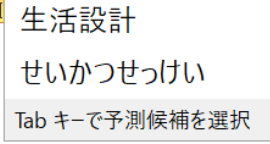
下のシートタブで『提案書』を開きます

②タイトルを『数式バー』に入れます。
「・・・に関する・・・」と入れます。

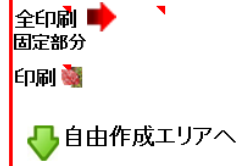
①作成日を入れます。

③タイトルが表示されます。
「・・・に関する・・・」とします。

④次への下向き矢印を押します。



作成日: 平成 29年 3月 1日
基準日: 平成 28年 12月 31日



赤線の右側は説明エリアです
印刷しません
図形挿入領域
N8~S18

注:数式バーの表示・非表示
([ツール]⇒)[表示]タブ⇒[数式バー]で操作

注:タイトルに『・・・に関する』とある場合『・・・』を始める

田中様

生活設計に関するご提案書

表題を入
れます

図形挿入領域
E25~R32

次へ

目次 1

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

目次の確認

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

目次	1
1 始めに	2
2 田中家のプロフィール	
① 家族構成	3
② 昨年の収入と支出	3
③ 金融資産	4
④ 個人積立年金・個人積立保険	5
⑤ 生命保険	5
⑥ 年金	5
⑦ バランスシート	6
3 プラン作成にあたってのご希望	
① 田中家のライフイベント表	7
② 田中家の希望	8
③ 田中家のファイナンシャル・ゴール	8
4 今後の収入・支出の状況と問題点	
① 田中家のキャッシュフロー表(現状)	9
② キャッシュフロー表上の問題点	10
5 FFPの提案内容	11
6 提案の効果	12
7 終わりに	13

印刷

注:番号は省略または他の印等に置き換えられます。
初期設定ではページは下の内容とリンクしていま

図形挿入領域
N39~R62

前へ

次へ

次への下向き矢印
を押します。

印刷

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『始めに』を開きます

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

1 始めに



雛形1を表示を押す

印刷

雛形1を表示

始めには次の項目をご入力下さい
ご挨拶
プラン作成に当たって
前提条件
ご提案の要旨

注 「Enter」キー後のセルの移動方向の変更
Excelの左上の「ファイル」を開く
「情報」を選択
「オプション」を選択
「Enter」キーを押した後にセルを移動
「方向」でご自分に合った方向を指定

前へ

次へ

住所:

氏名:

署名:

電話:

E-mail:

2

2 田中家のプロフィール

支出 入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係数

印刷

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『雛形1』を開きます

雛形1を上書きを押す

右側の右向き緑矢印を押すか、右へスクロールします。

雛形1

雛形1を上書きします

雛形2を表示

この度は、田中様のせいかつせつけいに関するプランニングにご相談頂きまして、誠にありがとうございます。

お伺い致しました夢やご意向をもとに、様々な角度からライフプランの分析を行い、その改善策などをご提案させて頂いております。

本提案書は、特に以下の点に考慮して作成致しました。

- (1) 住宅資金計画に問題はないか。
- (2) お子様の教育費等の資金の確保は十分か。
- (3) 老後の生活に支障はないか。

戦後70年、日本の姿も大きな変貌を遂げました。これからの数十年間で、どのような姿になるかは誰もか予測しえない事でしょう。

田中様におかれましては、しっかりとご自分の人生を見据えた素晴らしい夢や計画をお持ちのことと、思いますので、本提案書が田中様の今後の生活設計のご参考になりましたらと考えております。

ご提案させて頂きましたプランに関して、ご希望やご不明な点が御座いましたら、遠慮なくお申し付け下さい。

平成29年3月1日

▶▶ 支出/入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係数

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『雛形1』をコピーします

1 始めに

この度は、田中様のせいかつせ...ングにご相談頂きまして、誠にありがとうございます。
お伺い致しました夢やご意向を...らライフプランの分析を行い、その改善策などを
ご提案させて頂いております。
本提案書は、特に以下の点に...を。ご参照ください。
(1)住宅資金計画に問題はない
(2)お子様の教育費等の資金の確保は十分か。
(3)老後の生活に支障はないか。
戦後70年、日本の姿も大きな変貌を遂げました。これからの数十年間で、どのような姿になるかは誰も
予測しえない事でしょう。
田中様におかれましては、しっかりとご自分の人生を見据えた素晴らしい
と思いますので、本提案書が田中様の今後の生活設計のご参考になり
ご提案させて頂きましたプランに関して、ご希望やご不明な点が御座いま
平成29年3月1日

「Enter」キー後のセルの移動方向の変更に関する注
しましては、右側の注
をご参照ください。

Microsoft Excel
雛形 1 を提案書にコピーしました
OK

住所: ▼
氏名: ▼
署名: ▼
電話: ▼
E-mail: ▼

①押す

2

印刷

➡ 雛形1を表示

始めには次の項目をご入力下さい
ご挨拶
プラン作成に当たって
前提条件
ご提案の要旨

注 「Enter」キー後のセルの移動方向の変更
Excelの左上の「ファイル」を開く
「情報」を選択
「オプション」を選択
「Enterキーを押した後にセルを移動
「方向」でご自分に合った方向を

前へ

次へ

印刷

2 田中家のプロフィール

支出 入力 情報 関 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係数

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『雛形1』が『始めに』にコピーされました

1 始めに

この度は、田中様のせいかつせつけいに関するプランニングにご相談頂きまして、誠にありがとうございます。

お伺い致しました夢やご意向をもとに、様々な角度からライフプランの分析を行い、その改善策などをご提案させて頂いております。

本提案書は、特に以下の点に考慮して作成致しました。

- (1) 住宅資金計画に問題はないか。
- (2) お子様の教育費等の資金の確保は十分か。
- (3) 老後の生活に支障はないか。

戦後70年、日本の姿も大きな変貌を遂げました。これからの数十年間で、どのような姿になるかは誰も予測しえない事でしょう。

田中様におかれましては、しっかりとご自分の人生を見据えた素晴らしい夢や計画をお持ちのことと思いますので、本提案書が田中様の今後の生活設計のご参考になりましたらと考えております。

ご提案させて頂きましたプランに関して、ご希望やご不明な点が御座いましたら、遠慮なくお申し付け下さい。

平成29年3月1日

必要があれば修正
します

住所: 横浜市神奈川区鶴屋町2-21-8 第1安田ビル 7F

氏名: 木村太郎

署名:

電話: 045-315-0121

E-mail: info@fp-kanagawa.com

入力カラム
です

印刷後署名をする場所です

2

住所・氏名・署名(印刷後)などを記入します

印刷

雛形1を表示

始めには次の項目をご入力下さい

- ご挨拶
- プラン作成に当たって
前提条件
- ご提案の要旨

注 「Enter」キー後のセルの移動方向の変更
Excelの左上の「ファイル」を開く
「情報」を選択
「オプション」を選択
「Enterキーを押した後にセルを移動」
「方向」でご自分に合った方向を

前へ

次へ

印刷

2 田中家のプロフィール

支出 入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係数

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『プロフィール』を確認します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

2 田中家のプロフィール

① 家族構成

家族情報	名前	年齢 年末	生年月日
本人	和夫様	54	1962年
配偶者	愛子様	54	1962年
第一子	理沙様	22	1994年
第二子	健人様	20	1996年
第三子			
子(父)			
子(母)			

② 昨年の収入と支出 単位:万円

収入	税込年収	退職金	副収入	年金
本人	1,000	3,153	0	221
配偶者	100	0	90	140

単位:万円

支出	額
基本生活費	300
住居費(除ローン)	40
教育費	297
自動車関連費	40
一時的支出・年金積立	18
ローン返済代+諸経費	179
その他	

印刷



図形挿入領域
N106~R127

前へ



次へ



次への下向き矢印
を押します。

3

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『金融資産』を入力します

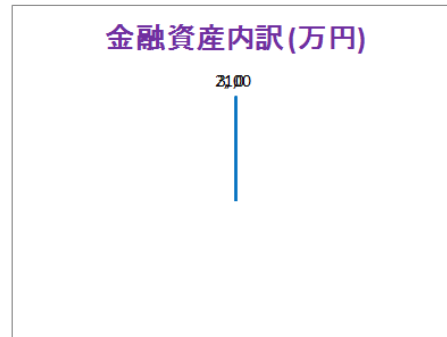
現状の金融資産の詳細を記述します。

③ 金融資産

預貯金(円建て) 前年末残高 万円

Nb	金融機関	支店	口座番号	預貯金額
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
小計				0

①詳細を記入します



株式・債券・投資信託(円建て) 前年末残高 万円

Nb	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	数量	金額
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
小計						0

②詳細を記入します

預金・株式・債券・投資信託(外貨建て) 前年末残高 万円

Nb	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	外貨通貨名	外貨建金額	為替レート	円換算金額
1								0
2								0
3								0
4								0
5								0
6								0
7								0
8								0
小計(円換算=万円)								0

③詳細を記入します

印刷

将来の金融資産計算画面に移ります

左記の金融資産合計額(前年末残高)がFPキャプテン入力と3万円以上違います

左記記入の前年末金融資産

基準年残高: 0 万円

左記の額を入力と収入の現状にコピー

現在のFPキャプテンの基準年残高

基準年残高: 1,400 万円

差: 1,400 万円

前へ

次へ

4

『金融資産』を入力します 『ラベル内容』表示の場合

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

③ 金融資産

預貯金 (円建て)				前年末残高	万円
No.	金融機関	支店	口座番号	預貯金額	
1	AA銀行	横浜支店	2343456	250	
2	BE銀行	新横浜支店	3454567	150	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
小計				400	

① 詳細を記入しました

株式・債券・投資信託 (円建て)						前年末残高	万円
No.	金融機関名	支店	銘柄	数量	金額		
1	CC証券	関内支店	EE株式	1120	220		
2	DD証券	川崎支店	FF債権	400	300		
3							
4							
5							
6							
7							
8							
小計						520	

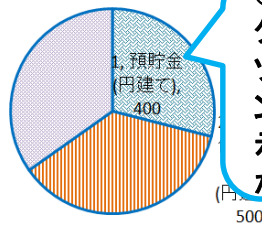
② 詳細を記入しました

預金・株式・債券・投資信託 (外貨建て)							前年末残高	万円
No.	金融機関名	支店	銘柄	外貨通貨名	外貨建金額	為替レート	円換算金額	
1	GG銀行	東京支店	定期預金	米ドル	40,000	¥120.0	480	
2							0	
3							0	
4							0	
5							0	
6							0	
7							0	
8							0	
小計 (円換算 = 万円)							480	

③ 詳細を記入しました

金融資産内訳 (万円)

3, 預金・
株式・債
券・投資
信託 (外
貨建て),
480



④ グラフをクリックして、『グラフツール⇒デザイン』でグラフの表示形式の変更が出来ます

注: 円グラフの表示は『番号, 額』の場合があります。番号は上からの順です。

⑤ 注意書きが出ます。右の『注意表示』で消せます。(バージョン 16.06以降対応)

印刷

将来の金融資産計算画面に移ります

⑥ 注意書きを消去できます (バージョン 16.06以降対応)

左記記入の... 基準年残高... 左記の額を入力と収入の現状にコピ

注意表示

1

現在のFPキャプテンの基準年残高
基準年残高: 1,400 万円 差: 0 万円

表示切替

⑦ 額(万円)だけの選択が出来ます (バージョン 16.06以降対応)

前へ

⑧ 次への下向き矢印を押します。

次へ

使途不明金は基準年の収支 [基準年の可処分所得 - 基準年の支出合計] が、預金の増額 [基準年末預金残高 - 前々年末預金残高] に反映されていない額を計算します。

注意: 円グラフのラベル内容を表示する方法 ⇒ 右を『1』にし

注: 円グラフの表示が『番号, 額』の場合があります。
番号は上から表の順番です

FPキャプテンで作成

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

『金融資産』を入力します 『番号,額』表示の場合

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

③ 金融資産

預貯金 (円建て)				前年末残高	万円
No.	金融機関	支店	口座番号	預貯金額	
1	AA銀行	横浜支店	2343456	250	
2	BE銀行	新横浜支店	3454567	150	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
小計				400	

① 詳細を記入しました

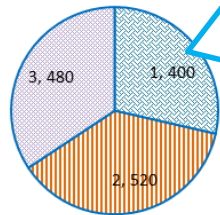
株式・債券・投資信託 (円建て)						前年末残高	万円
No.	金融機関名	支店	銘柄	数量	金額		
1	CC証券	関内支店	EE株式	1120	220		
2	DD証券	川崎支店	FF債権	400	300		
3							
4							
5							
6							
7							
8							
小計						520	

② 詳細を記入しました

預金・株式・債券・投資信託 (外貨建て)							前年末残高	万円
No.	金融機関名	支店	銘柄	外貨通貨名	外貨建金額	為替レート	円換算金額	
1	GG銀行	東京支店	定期預金	米ドル	40,000	¥120.0	480	
2							0	
3							0	
4							0	
5							0	
6							0	
7							0	
8							0	
小計 (円換算 = 万円)							480	

③ 詳細を記入しました

金融資産内訳 (万円)



④ グラフをクリックして、『グラフツール⇒デザイン』でグラフの表示形式の変更が出来ます

注:円グラフの表示は『番号,額』の場合があります。番号は上からの順です。

⑤ 注意書きが出ます。右の『注意表示』で消せます。(バージョン 16.06以降対応)

印刷

将来の金融資産計算画面に移ります

⑥ 注意書きを消去できます (バージョン 16.06以降対応)

左記記入の... 基準年残高... 万円 左記の額を入力と収入の現状にコピ

注意表示

1

現在のFPキャプテンの基準年残高
基準年残高: 1,400 万円 差: 0 万円

表示切替

3

⑦ 額(万円)だけの選択が出来ます (バージョン 16.06以降対応)

前へ

⑧ 次への下向き矢印を押します。

次へ

使途不明金は基準年の収支 [基準年の可処分所得 - 基準年の支出合計] が、預金の増額 [基準年末預金残高 - 前々年末預金残高] に反映されていない額を計算します。

⑧ 右の欄に『1』を入れて詳細を表示します

注意: 円グラフのラベル内容を表示する方法 ⇒ 右を『1』にしま

- ① グラフを右クリック
- ② データの選択(E)を選ぶ
- ③ 出てきた画面の真中左側の追加(A)を押す
- ④ 下のOKを押す
- ⑤ 系列1を選択する
- ⑥ 右下のOKを押す

注:円グラフの表示が『番号,額』の場合があります。
番号は上から表の順番です

FPキャプテンで作成

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

『積立年金・生命保険など』を確認します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

④ 個人積立年金・個人積立保険

名称	積立・残高	積立開始年	積立利息 %	年間積立金	基準年残高	積立終了年	据置期間年	据置利息 %	受取期間年	受取利率 %
保険・年金1		30	0.400%	18	453	57	2	0.400%	10	0.100%
保険・年金2			0.000%	0	0		0	0.000%	1	0.000%
保険・年金3			0.000%	0	0		0	0.000%	1	0.000%

⑤ 生命保険

		生保 #1	生保 #2	生保 #3	生保 #4
生命保険 (被保険者 =本人)	契約開始年	2016	2033		
	契約完了年	2032	2052		
	保険金額	3000	1500		
	変動率				

⑥ 年金

リタイア	退職金関連			公的年金関連		終身収入 65歳時後	企業年金関連			
	受給年	取得率*1	又は金額	受給年	65歳時額		年金額	開始年	終了年	特退健保
本人	60	3.15	0	65	221	0	30	65	74	0
配偶者	60	0.54	0	65	140	0	0	65	111	0

*1 注:退職金は前年年収の%表示

注:可処分所得による入力

印刷



前へ

次への下向き矢印
を押します。

次へ

5

『バランスシート』を確認します 『番号,額』表示の場合

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

⑦ バランスシート

単位:万円

資産 (万円)		負債 (万円)	
預貯金 (円建て)	350	ローン	2,338
株式・債券・投資信託 (円建て)	350	其他負債	
預金・株式・債券・投資信託 (外貨建て) 外貨	300	借金	
保険 (解約返戻金)	1,500		
不動産: 自宅	9,371	合計	2,338
其他不動産	1,262		
宝石・貴金属	250	純資産 (万円)	11,595
其他動産	550		
合計	13,933	合計	13,933

基準年のローンは『現状(例1)』です

印刷

将来のバランスシートの計算画面に移ります

資産シートデータを初期値とします

ローン キャッシュフローからコピー 単位:万円

ローン	キャッシュフロー	基準年	⇒	10年後
ローン合計		2015		2025
10年後	西暦			
ローン選択	本上年齢	44		54
1	将来のバランスシートで使用するローン選択	2,338		1,839
	2. キャッシュフロー1選択	2,338		1,298
	0 独自計算			

ローン残高を控えます

将来のバランスシートで使用するローン選択

- 0 キャッシュフローを選択しない
- 1 キャッシュフロー1を選択
- 2 キャッシュフロー2を選択

バランスシート

	基準年	平均変動率	10年後
保険 (解約返戻金)	1,500	0.000%	1,500
不動産: 自宅	9,371	3.146%	12,775
其他不動産	1,262	-0.055%	1,255
・ 宝石・貴金属	250	5.000%	407
・ 其他動産	550	4.000%	814
・	0	0.000%	0

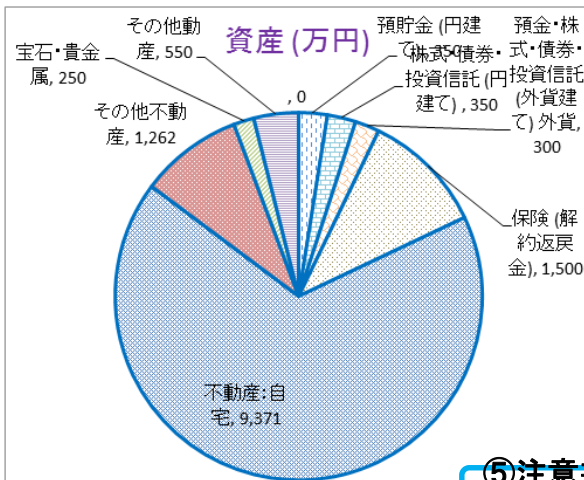
は『資産シートタブ』の情報を反映します

前へ

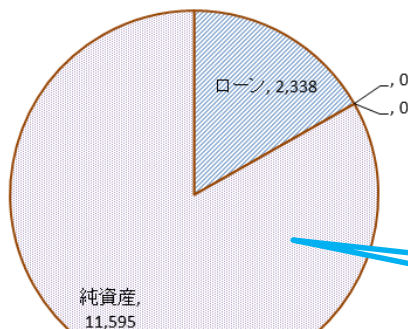
次への下向き矢印を押します。

次へ

『ラベル内容』表示に変更する場合は、『金融資産』を入力しますの項目を参照ください



負債・純資産



⑤注意書きが出ます。前述の方法で消せません。

注: 円グラフの表示は『番号,額』の場合があります。番号は左上の表の順番です。

6

メニュー 簡単 収入 支出 入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係数

注: 円グラフの表示が『番号,額』の場合があります。

番号は左上の表の順番です

FPキャプテンで作成

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『ライフイベント』を確認します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

- 3 プラン作成にあたってのご希望
 ① 田中家のライフイベント表

ご家族のライフイベント								予算
西暦	本人(年齢)	和夫様	愛子様	理沙様	健人様	第三子	子(父)	子(母)
2016	54							
2017	55							
2018	56	車						
2019	57							
2020	58							
2021	59							
2022	60	退職						
2023	61							
2024	62							
2025	63							
2026	64							
2027	65	車						
2028	66							
2029	67							
2030	68							
2031	69							
2032	70							
2033	71							
2034	72							
2035	73							
2036	74	車						
2037	75							
2038	76							
2039	77							
2040	78							
2041	79							
2042	80							
2043	81							
2044	82							
2045	83							
2046	84							

①追加項目がある時は入力します

印刷

前へ

次へ

この区間は西暦と本人年齢を変更できます

②次への下向き矢印を押します。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『希望』と『ファイナンシャル・ゴール』を入力します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

② 田中家の希望

- 1: 大企業に勤務していて、会社業績も順調です。
又今の状況では60歳の定年まで勤務が可能です。
勤務先には退職金規定があり、退職金を受け取ることが出来ます。また雇用延長制度を活用して65歳まで勤務する予定です。
- 2: 妻も教育関連企業でパートを行い、会社業績も順調で今の状況では60歳まで勤務が可能です。
- 3: 現在の支出状況でシニアライフが送れるかが心配で相談にきました。
- 4: 親から相続したマンションの対応方法を知りたい
中古マンションを残して借家収入を得る
早急に中古マンションを売却する
両方の場合の金融資産状況を理解したい知りたい

① 記入します



③ 田中家のファイナンシャル・ゴール

65歳以上ではのんびり生活したいので十分な資金を貯めたい。

今まで、貸マンション経営の経験がないが、素人で可能かが知りたい。

② 記入します

印刷



前へ

次へ

③ 次への下向き矢印を押します。

『今後の収入・支出の状況と問題点』を入力します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

- 4 今後の収入・支出の状況と問題点
 - ① 田中家のキャッシュフロー表(現状)

山田様のキャッシュフローは健全であり申し分ありません。
貸マンション経営に関しましては、色々なセミナーがありますのでそれらを活用して理解されるのがよいと思います。
今後、不慮の支出がでるかも知れませんので、その対応を検討して置くことを勧めいたします。

①記入します


印刷 



前へ 

次へ 

③次への下向き矢印を押します。

簡単 収入 支出 入力 情報 関 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係数 

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『FPの提案内容』を入力します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

5 FPの提案内容

山田様のキャッシュフローは健全であり申し分ありません。
貸マンション運用に関しましては、色々なセミナーがありますのでそれらを活用して理解されるのがよいと思います。
今後、不慮の支出がでるかも知れませんが、その対応を検討しておくことを勧めいたします。

不動産と動産の資産が多く、相続になった場合、不動産や動産は分割が出来ないため、生前に最善の方法を考えておくことがよいと思います。一つの方法としては、生命保険などを活用した代償分割があります。
また、お子様には相続税の負担が発生すると思いますので、その資金も併せて検討するのがよいでしょう。
円滑な遺産分割の為に、エンディングノートと遺言書の作成を考えられることを提案します。
専門知識を持ったFPなどにご相談される万全をきずのがよい方法だと思います。

① 記入します

② 必要なものを印刷します

印刷



前へ

次へ

該当矢印を押すとそのグラフを表示します。印刷は印刷ボタンで行
● このシートに戻るときは下のシート・タブ『提案書』を押して

- ▶ 収入・支出・年間収支・【金融資産】・【必要保障額と生命保険金額】
- ▶ 【ローン返済額グラフ】・【ローン返済予定表】・【ローン支払額比較】
- ▶ 現状のキャッシュフロー表
- ▶ 提案(変更)のキャッシュフロー表2
- ▶ 40年間収支内訳比較
- ▶ ライフプラン診断書
- ▶ 資産・保険金・死亡退職金・贈与など
- ▶ 相続額・相続税など

次へ

③ 次への下向き矢印を押します。

11

簡単 収入 支出 入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係数

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『終わりに』を入力します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

7 終わりに

山田様の資産状況は健全です。
現在の金融資産では、普通に生活する場合には、何も困らないと思います。

退職までの期間に、退職後の夢と実現したい事を考えていただき、それらを実現する方策を考えることを
お勧めします。退職後の時間がある時に考えようと思ってもなかなか出来るものではありません。

先輩の方々が、退職後どの様にすごされているかをお聞きになるのもよい方法です。
是非、夫婦で将来の夢を語り合ってください

ライフプランは、今回一回きりの作成では無く、2年後、数年後と生活の想いの変化していくのにつれて修正を
施しながら、将来の夢を実現することにつなげていく手段です。

① 記入します

印刷



② 必要なものを印刷します

前へ ↑

次へ ↓

③ 次への下向き矢印を押します。

13

簡単 収入 支出 入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係数

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

白紙

FPキャプテン

ライフプラン作成ツール

マクロを有効にする方法

注： FPキャプテンは『マクロ』を使用しなくても動作します。
『マクロ』を使用した方が、ワークシートの切り替えが楽になります。

ウェブ・ステージ

1級ファイナンシャル・プランニング技能士

岩崎 康之



日本FP協会会員

URL: <http://webstage21.com/cf/>

E-mail: webstage@ny.airnet.ne.jp

TEL : 045-624-9603



事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『マクロ』を使用する場合

セキュリティの警告 マクロが無効にされました。 オプション...

下記の説明資料は、次のURLを下にスクロールした場所からも入手出来ます
<http://webstage21.com/cf/>

『マクロが無効にされました』のオプションを開きます。

注: FPキャプテン(当EXCELソフト)は登録されているパソコンのユーザー名のハードディスクドライブのC*のホルダーで、使用下さい。
FPキャプテン(当EXCELソフト)のファイル名の2個の*@*の間は変更しないでお使い下さい。 変更されますと使用出来なくなります。

『簡単』へジャンプ ⇒

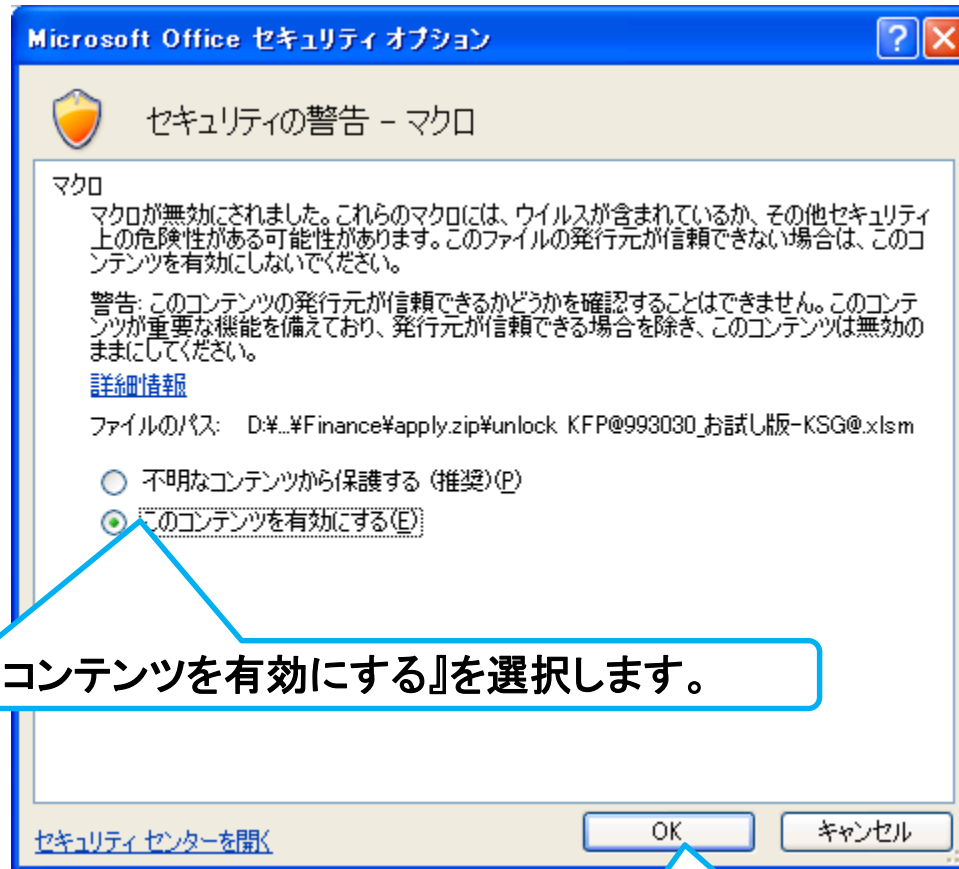
FPキャプテンの使用方法

必ずお読みください。(WEB環境でご使用下さい)

注: FPキャプテンは『マクロ』を使用しなくても動作します。
『マクロ』を使用した方が、ワークシート上の矢印で切り替えが容易に行えます。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『マクロ』を有効にします



①『このコンテンツを有効にする』を選択します。

②『OK』を押します。

注：FPキャプテンは『マクロ』を使用しなくても動作します。
『マクロ』を使用した方が、ワークシート上の矢印で切り替えが容易に行えます。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『マクロ』が有効になりました

注: FPキャプテンは『マクロ』を使用しなくても動作します。
『マクロ』を使用した方が、ワークシート上の矢印で切り替えが容易に行えます。

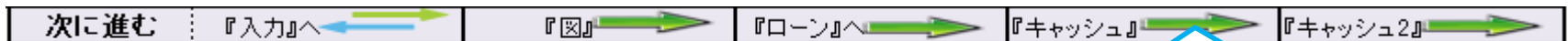
『マクロ』のメッセージが無くなり有効になりました。

この『矢印』が有効になります

注: FPキャプテン(当E...は登録されているパソコンのユーザー名の“ハードディスクドライブのC”のホルダーで、使用下さい。
FPキャプテン(当EX...のファイル名の2個の“@”の間は変更しないでお使い下さい。 変更されますと使用出来なくなります

『簡単』へジャンプ ⇒

各所にある次の矢印が使用可能になります。



注: マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

この『矢印』が有効になります

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

参考

更新した『FPキャプテン』の別名保存 (名前をつけて保存)

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

Backup 『FPキャプテン』 を保存する方法

『ファイル』をクリックします

押す

The screenshot shows the Microsoft Excel application window. The 'File' menu is highlighted in the top ribbon. The main area displays the 'FPキャプテン' splash screen with the following text:

注:当EXCELソフトはパソコンにダウンロードしてからご使用下さい。("C"ホルダー)
USBメモリー,CD,メール受信ボックス上での動作は保障いたしません。

使用可能 ○ ○ Version 15.54 kfpkfp

Initially, a red box highlights the 'File' menu, and a red arrow points to the '簡単' (Simple) button. Below the splash screen, a red box contains the text: '最初はどちらかの赤い矢印を押して開始します' (Start by pressing one of the red arrows). Below this, instructions are provided regarding file names and the software's location on the hard drive.

注意:当EXCELソフトのファイル名の2個の"@"の間は変更しないで下さい。
ファイル名に新たに「_」「-」「@」「.」「/」「\」小文字などを追加使用しないで下さい。
当EXCELソフトは登録されているパソコンのユーザー名の"ハードディスクドライブのC"のホルダーでご使用下さい。

『簡単』へジャンプ ⇒ 左の緑矢印を押して家族構成・職種などの入力(簡単シート)にお進みください
注:マクロを使用しない方は下の『タブ(シート名)』をご使用下さい
[初期設定値 \(インターネット接続後ご使用下さい\)](#)

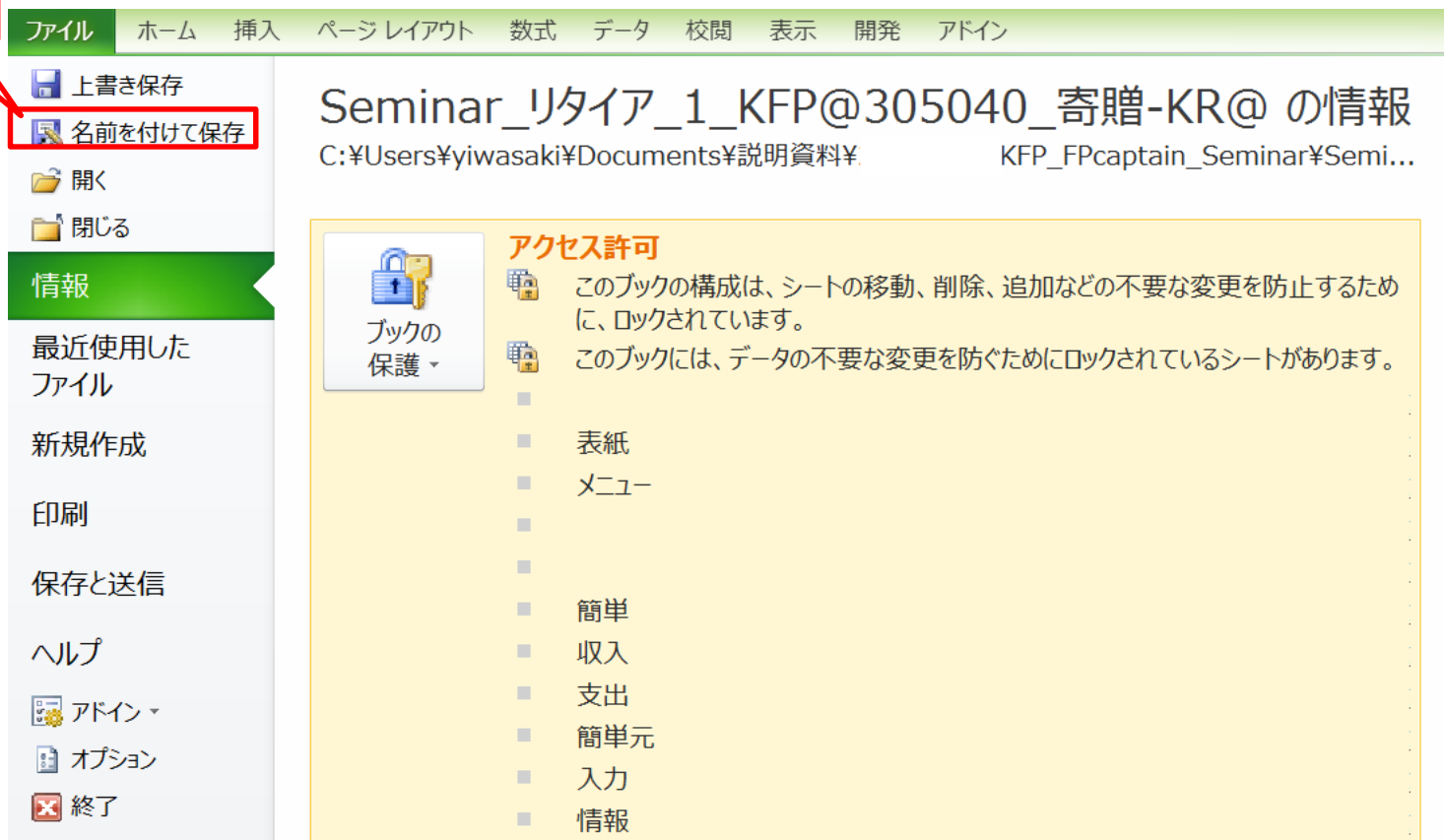
内容	下の矢印をクリック	シート名
(給与所得者 20歳~64歳で年収が120万円以上が対象)		
家族構成、職種などの入力 [必須]		簡単
収入と金融資産などの入力 [必須]		収入
支出関連(生活費・住宅ローンなど)の入力 [必須]		支出
年金・保険・支出などの詳細情報入力 [任意]		入力
年間収支・金融資産残高・ローン残高などの表示		図
ローン関連の表示		ローン
相続・贈与情報の入力		資産
質問票を使用したの入力		

使用上の制限条項、初期設定項目、自動計算項目はスクロールダウンすることにより閲覧できます。

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『ファイル』 ⇒ 『名前を付けて保存』 を選択します

押す



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

先頭に適切な名前を挿入します

名前を付けて保存

20160213_KFP_FPca... 20160213_KFP_FPcaptain...

整理 ▾ 新しいフォルダー

Dropbox

デスクトップ

デスクトップ

OneDrive

ドキュメント

画像

公開

ホームグループ

名前

① デスクトップを選ぶ

マスター-Seminar_リタイア_1_KFP@305040_寄贈-KR@.xlsm

Seminar_リタイア_1_KFP@305040_寄贈-KR@.xlsm

① ファイル名の先頭に適切な文字を入れます

② ファイル名の2個の"@ "の間は変更しないで下さい。

③ ファイル名に新たに『_』『-』『@』『.』『/』『\』『』小文字などを追加使用しないで下さい。

ファイル名(N): Seminar_リタイア_1_KFP@305040_寄贈-KR@.xlsm

ファイルの種類(T): Excel マクロ有効ブック (*.xlsm)

作成者: kfp

タグ: タグの追加

縮小版を保存する

フォルダーの非表示

ツール(L) ▾

保存(S) キャンセル

最後に押す

賞問票を使用しての入力

使用上の制限条項、初期設定項目、自動計算項目はスクロールダウンすることにより閲覧できます。

Windows10で名前を変えた場合は、エクセルを完全に閉じてから、再度開いて下さい

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

参考 『FPキャプテン』の更新版の導入に関し

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

更新版使用方法

無料更新版

使用できる条件 (2017年版で説明)

2017年版の**無料更新版**を適用できる場合 (次のどちらか)

- 2017年又は2018年に正規申請書を使用して購入した時
- 2017年版の更新版を購入した時

次年度更新版購入者

ダウンロードを使用される方

使用できる条件 (2017年版で説明)

2017年版の**購入版**を適用できる場合 (次のどちらか)

- 2016年又は2017年に正規申請書を使用して購入した時
- 2016年度の無料更新版を適用した時

無料更新版: <http://webstage21.com/cfs/fbm/> を開きます

① メールで「URL」を受信します

皆様の安心して豊かなくらしをめざして

神奈川県ファイナンシャルプランナー協同組合(KFP版) FPキャプテン更新版

更新版ダウンロードサイト

ここを押してダウンロードして下さい

更新版は指示された通りにダウンロードして下さい

② ダウンロードします

③ 開きます

セキュリティの警告が出た場合は「コンテンツの有効化」を押して下さい

FPの期待に応える!

～ライフプラン作成ソフト～

FPキャプテン更新版です

FPキャプテン

(ここを押して下さい)

④ 「FPキャプテン」を押します

販売: 神奈川県ファイナン
横浜市神奈川区鶴屋町2-
URL: <http://www.fp-kanagawa.com/>
E-mail: info@fp-kanagawa.com

開発: ウェブ・ステージ (V)
URL: <http://webstage21.com/>
E-mail: webstage@ny.airnr.com

使用できる条件 (2017年版で説明)

2017年版の無料更新版を適用できる場合 (次のどちらか)

- 2017年又は2018年に正規申請書を使用して購入した時
- 2017年版の更新版を購入した時

更新版を購入された方: <http://webstage21.com/cfs/mes/> を開きます

(新規購入者・メール添付希望者の方へは今まで通りメール添付で送信)

① メールで「URL」、「発行番号」、「継続番号」を受信します

皆様の安心で豊かなくらしをめざして

神奈川県ファイナンシャルプランナー協同組合(KFP版) FPキャプテン更新版

購入版ダウンロードサイト **ここを押してダウンロードして下さい**

・購入版は指示された通りにダウンロードして下さい
(購入版の使用には発行番号と継続番号が必要になります)

② ダウンロードします

③ 開きます

セキュリティの警告が出た場合は『コンテンツの有効化』を押して下さい

FPの期待に答える！
～ライフプラン作成ソフト～

使用可能 53 Version 15.58 拡張 88888

FPキャプテン更新版です

④ 必ず先に発行番号と継続番号を入れます

発行番号⇒ 300.005
継続番号⇒ 8.642.987.924

FPキャプテン
(ここを押して下さい)

⑤ 発行番号と継続番号を入れないで作成した時は再度「ダウンロード」から実施して下さい

⑥ 最後に「FPキャプテン」を押します

使用できる条件 (2017年版で説明)
2017年版の購入版を適用できる場合 (次のどちらか)

- 2016年又は2017年に正規申請書を使用して購入した時
- 2016年度の無料更新版を適用した時

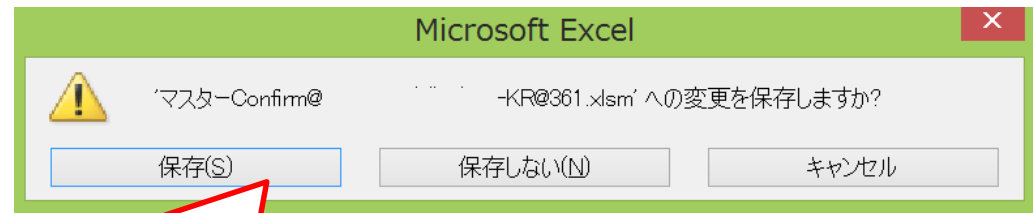
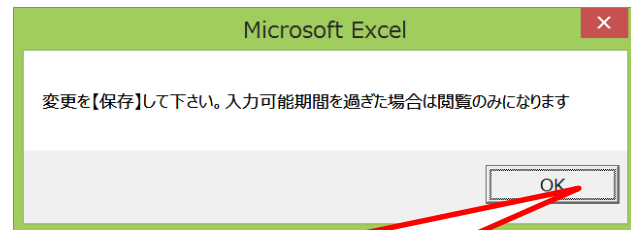
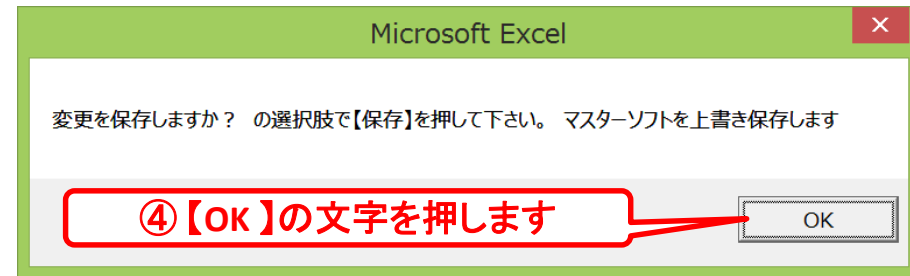
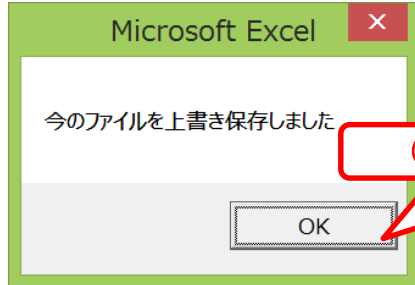
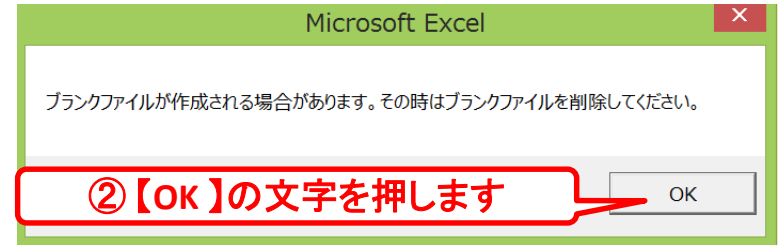
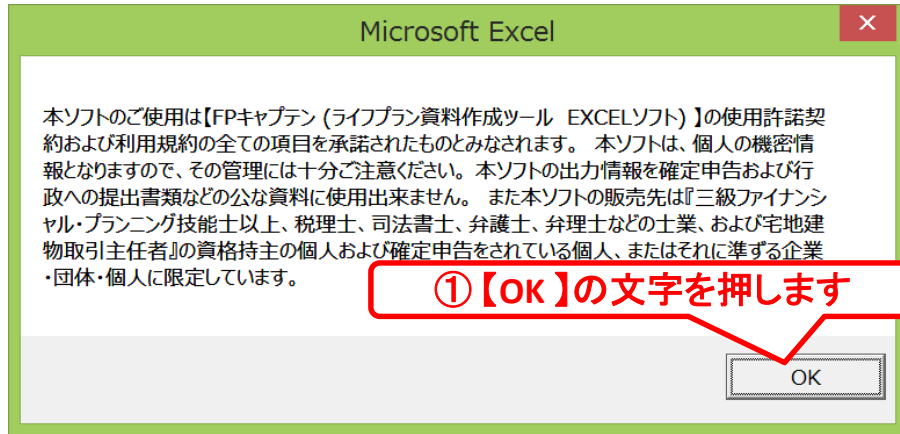
参考

FPキャプテンの初回メッセージ

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『FPキャプテン』の初期セットアップ

【初期セットアップ・メッセージ】に対して【OK】を押します



ご意見をお聞かせいただければ幸いです

URL: <http://webstage21.com/cf/>

E-mail: webstage@ny.airnet.ne.jp

TEL : 045-624-9603

白紙

FPキャプテン

ライフプラン作成ツール

キャッシュフロー以外の使い方

ウェブ・ステージ

1級ファイナンシャル・プランニング技能士

岩崎 康之



URL: <http://webstage21.com/cf/>
E-mail: webstage@ny.airnet.ne.jp
TEL : 045-624-9603



事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

設定

①『簡単』『収入』『支出』タブは初期設定の状況で使用します

『簡単』	家族	家族	本人	配偶者	基準年末	第一子	第二子	第三子	⇒いない場合は“-1”	
		基準年末・年齢(歳)	40	-1	年齢(歳)	-1	-1	-1		
		職種番号(赤を押す)								
『収入』	収入	基準年・税込年収(万円)			現在と将来の給料額から昇給率を求める概算計算で求める ⇒				↓	
		昇給率			昇給最終歳	52	昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しません			
		退職金率:額(-1:統計値)	-1.0	-1.0	60歳時率	65%	60歳の59歳の収入に対する率です			
		退職金平均支払率(2.8倍/年収)です。基準年に退職の場合は税込額を入力下さい。				給与年収計算は64歳までです				
『支出』	金融	金融資産	基準年末残	利率					昇給最終歳と60歳時率は夫婦同時適用です	
		単位:万円								
『支出』	支出	基本生活費(万円:年)		60歳後	0	変動率		人数反映	1	
		現行家賃	年額(万円)	最終年	0					
		保険料	変動率	年額(万円)	保険終了年	自動車関	変動率	年額(万円)	その他支	変動率
					連費		出			
『支出』	住居	自宅購入(ローン)	物件価格	金利タイプ	初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸経費	メンテ費
		単位:万円							0	0

②『入力』タブの右側に移行して、収入年金欄に『0』を入れます

①収入年金欄(左側)をゼロにします

②生活費欄のゼロを確認します(ゼロで無い場合はゼロにします)

公的年金	本人	配偶者	1		65	65		
公的年金受取額	0	0	年金計算	本人	配偶者			
厚生(1)/共済(2)	1	1	厚生(1)/共済(2)					
男(1)/女(2)	1	2	過去仕事開始					
今回仕事開始年	23	23	過去仕事終了					
退職・掛金終了(歳)	64	64	年齢	34	-1			
年金開始年齢	65	65	給料					
参考年齢 予備欄	65	65	昇率					
早生まれ(1)	0	0	昇終					
加給年金 c 万円	-1	0	職業#					
加給年金 d 万円	0	-1	収入年金1	基礎年金F	退職後収入			
加算公的終身年金	本人	配偶	0	0	2	2		
開始歳			相続後の配	生活費率	予備費			
			偶者の率	70%	200			
副収入夫婦	相続時妻へ移管	100%			生活費			
収入関連	副・一時	個年金・他	用途不明金		0	0		
変動率	0.000%	0.000%	0.000%		増率	0%		

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

確認

『キャッシュ』タブを開いて全てのデータが**ゼロ**であることを確認します
 ゼロで無い場合は、新しいFPキャプテンを開いて最初からもう一度行って下さい

経過年数	基準年⇒	0	1	2	3	38	39	40
西暦		2012	2013	2014	2015	2050	2051	2052
平成		24	25	26	27	62	63	64
収入	可処分所得 世帯主	0.000%	0	0	0	0	0	0
	可処分所得 配偶者	0.000%	0	0	0	0	0	0
	可処分所得 退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0
	ローン借入金	0.000%	0	0	0	0	0	0
	副収入: 一時的収入	0.000%	0	0	0	0	0	0
	その他: ローン控除: 個年金	0.000%	0	0	0	0	0	0
	収入合計 (可処分所得)		0	0	0	0	0	0
	支出	基本生活費	0.000%	0	0	0	0	0
住居費 (ローン以外)		0.000%	0	0	0	0	0	0
教育費		0.000%	0	0	0	0	0	0
保険料		0.000%	0	0	0	0	0	0
自動車関連費		0.000%	0	0	0	0	0	0
一時的支出		0.000%	0	0	0	0	0	0
その他支出: 年金積立		0.000%	0	0	0	0	0	0
支出小計1			0	0	0	0	0	0
ローン返済代+諸経費			0	0	0	0	0	0
使途不明金		0.000%	0	0	0	0	0	0
支出合計			0	0	0	0	0	0
年間収支		0	0	0	0	0	0	
年末金融資産残高	0 0.000%	0	0	0	0	0	0	
ローン残高 (年末)		0	0	0	0	0	0	

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例：資産運用 条件入力

①『収入』タブを開き、基準年末残に『1,000』と入れます

現 状 (例)	収入	基準年・税込年収(万円)				現在と将来の給料額から昇給率を求める概算計算で求める ⇒	
		昇給率			昇給最終歳	52	昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しません
		退職金率:額(-1:統計値)	-1.0	-1.0	60歳時率	65%	60歳の59歳の収入に対する率です
	退職金平均支払率は(2.6倍/年収)です。基準年に退職の場合は税込額を入力下さい。				給与年収計算は64歳までです		
金融	金融資産	基準年末残		利率		昇給最終歳と60歳時率は夫婦同時適用です	
	単位:万円	1,000					

1000万円の場合は1000と入れます

②『入力』タブを開き、例1の右側の資産運用に下記のように入れます

金融資産詳細使用中							乱数: 0
金融資産	分配	初年	金利	年	金利	年	金利
安全優先	60%	2013	1.0%	2015	1.5%	2018	2.0%
中間	25%		2.0%		2.5%		4.0%
利回優先	15%		3.0%		4.0%		5.0%
							2022
							1.5%
							2.5%
							4.0%

(金融資産詳細使用中を確認の事)

② ‘『入力』タブを開き、例2の右側の資産運用に下記のように入れます

金融資産詳細使用中							乱数: 0
金融資産	分配	初年	金利	年	金利	年	金利
安全優先	25%	2013	1.0%	2015	1.5%	2018	2.0%
中間	35%		2.0%		2.5%		4.0%
利回優先	40%		3.0%		4.0%		5.0%
							2022
							1.5%
							2.5%
							4.0%

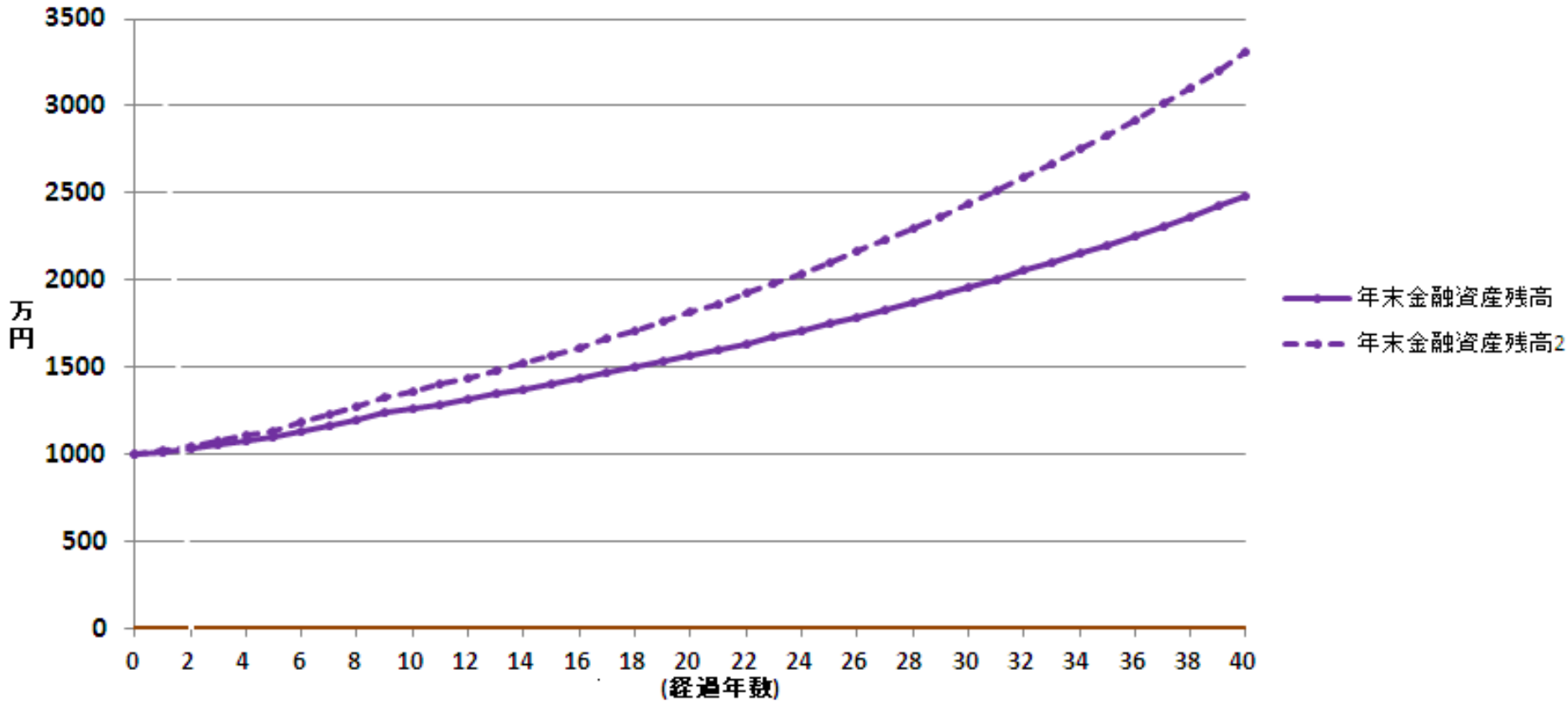
(金融資産詳細使用中を確認の事)

② と ② ‘ の違いは分配率です

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例：資産運用 結果表示

今後40年間のポートフォリオ効果の差を表示します



☑ タブを選択します

スクロールダウンして経過年数を選択します

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

例：生涯給与・退職金 条件入力

①『簡単』タブを開き、年齢と職業番号を入れます

例1

年齢を24にします

家族	家族	世帯主	配偶者
基準年末・年齢(歳)	24	-1	
職種番号(下記より選択)	2206		

職業番号を入れます

例2

年齢を24にします

家族	家族	世帯主	配偶者
基準年末・年齢(歳)	24	-1	
職種番号(下記より選択)	2208	0	

比較する職業番号を入れます

例1 と 例2 の違いは職業番号です

②『入力』タブを開き、例1の右側の資産運用に下記のように入れます

例1

収入年金の左側に『1』を入れます

公的年金	本人	配偶者	1		65	65		
公的年金受取額	0	0	年金計算	本人	配偶者			
厚生(1)/共済(2)	1	1	厚生(1)/共済(2)					
男(1)/女(2)	1	2	過去仕事開始					
今回仕事開始年	23	23	過去仕事終了					
退職・掛金終了(歳)	64	64	年齢	34	-1			
年金開始年齢	65	65	給料					
参考年齢 予備欄	65	65	昇率					
早生まれ(1)	0	0	昇終					
加給金 〇 万円	-1	0	職業#					
振替加算 〇 万円	0	-1	収入年金1	基礎年金F	退職後収入			
加算公的終身年金	本人	配偶	1	0	2	2		
開始歳			相続後の配	生活費率	予備費率			
副収入夫婦	相続時妻へ移管	100%	偶者の率	70%	200%			
収入関連	副・一時	個年金・他	用途不明金			0	0	
変動率	0.000%	0.000%	0.000%				0%	

収入年金の右側に『0』を入れます

例2も例1と同じにします

②生活費欄のゼロを確認します (ゼロで無い場合はゼロにします)

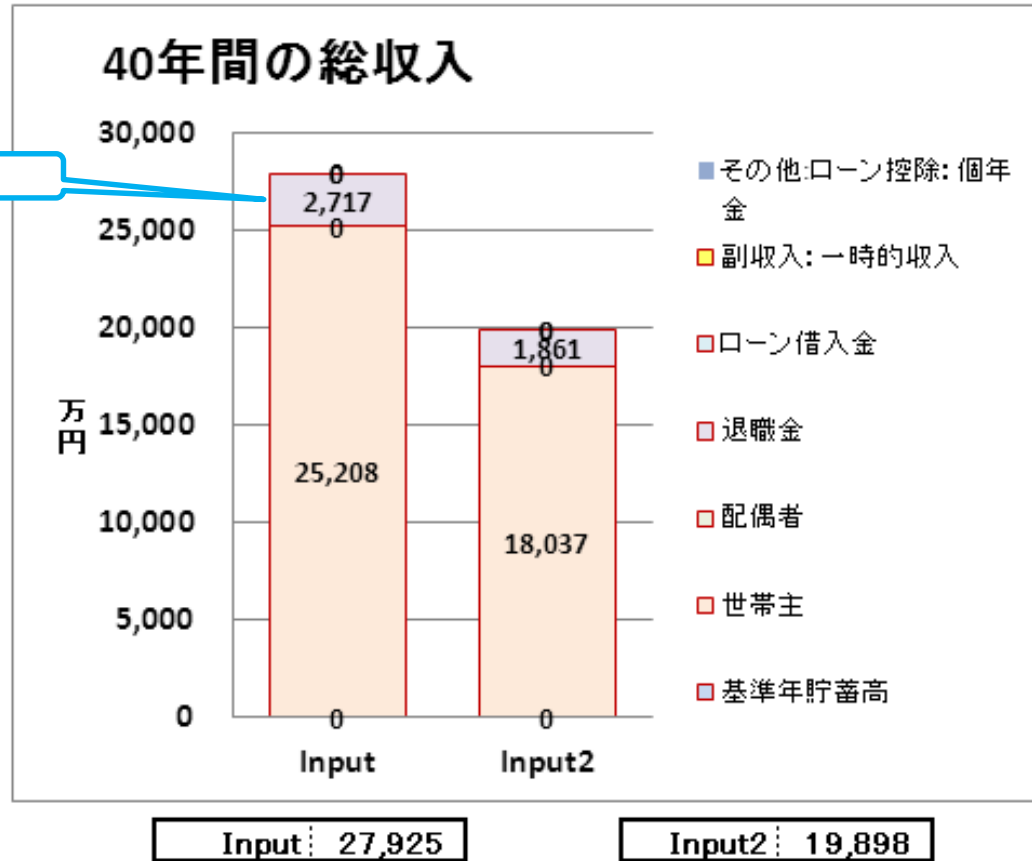
事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例：生涯給与・退職金 収入累計

今後40年間のポートフォリオの差を表示します

総収支タブを選択します

退職金を加算します



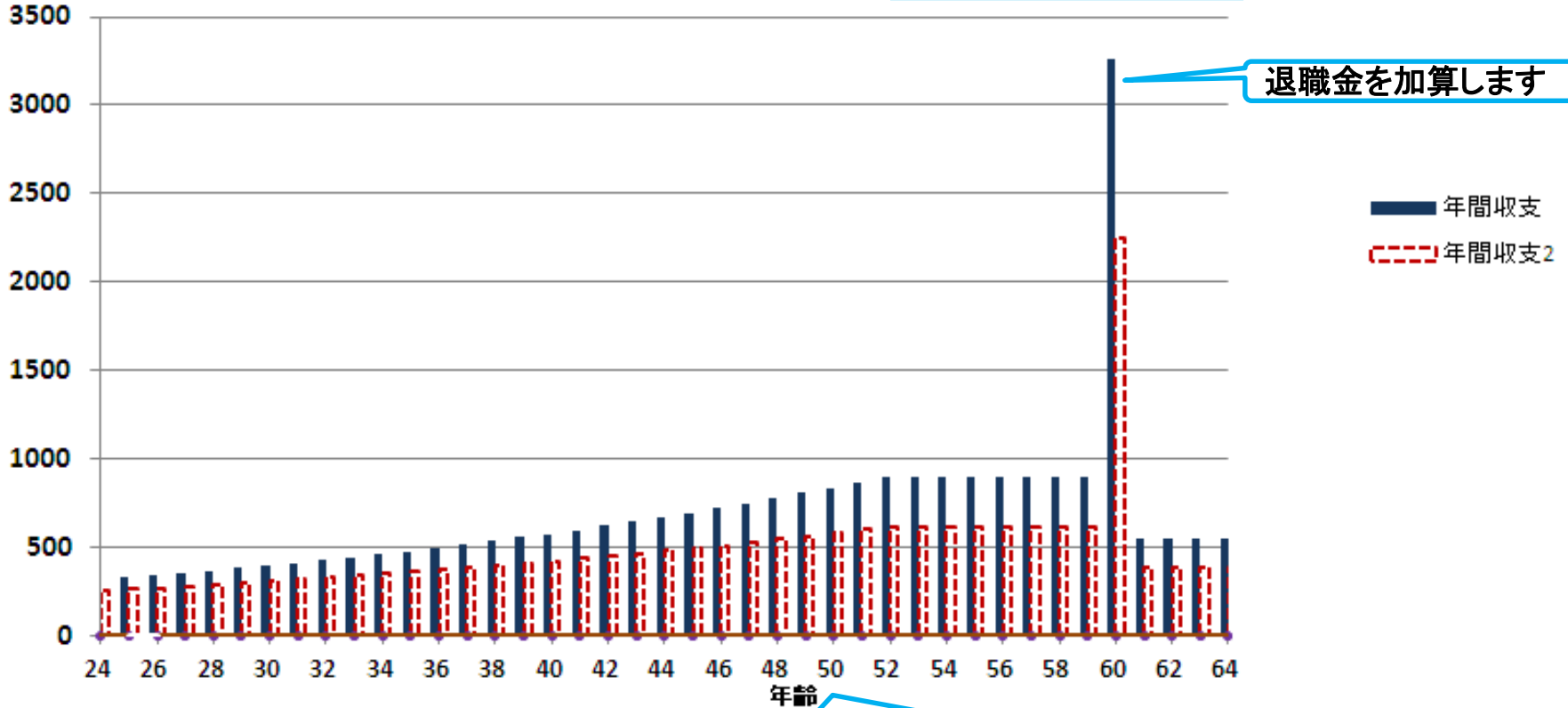
例	世帯主	職種番号	男女別	規模	職種名	基準年年齢	基準年年収	昇給率	昇給停止	%60歳時
例 1	世帯主	2206	男性	大企業	情報通信業	24	392	3.808%	52	62.2%
例 2	世帯主	2208	男性	大企業	卸売・小売業	24	310	3.247%	52	63.2%

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例：生涯給与・退職金 各年の収入

今後40年間のポートフォリオの差を表示します

☒ タブを選択します



スクロールダウンして金融資産とローン残高にゼロを入れ、また年齢を選択します

例	世帯主	職種番号	男女別	規模	職種名	基準年年齢	基準年年収	昇給率	昇給停止	%60歳時
例 1	世帯主	2206	男性	大企業	情報通信業	24	392	3.808%	52	62.2%
例 2	世帯主	2208	男性	大企業	卸売・小売業	24	310	3.247%	52	63.2%

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例：住宅ローン 条件入力

①『簡単』タブを開き、年齢と住宅ローンを入れます

例1

年齢を40にします

例1 と例2 の違いは固定金利・変動金利です

家族	家族	世帯主	配偶者						
	基準年末・年齢(歳)	40	-1						
	職種番号(下記より選択)								
住居	自宅購入(ローン)	物件価格	新規 1.2	初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸経費	メンテ費
	単位:万円		1	40	3,000	2.000%	35		

固定金利

例2

ローン開始時期は40歳にします

家族	家族	世帯主	配偶者						
	基準年末・年齢(歳)	40	-1						
	職種番号(下記より選択)		0						
住居	自宅購入(ローン)	物件価格	新規 1.2	初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸経費	メンテ費
	単位:万円	0	2	40	3,000	0.900%	35	0	0

変動金利

②『入力』タブを開き下記のように入れます

ローン開始時期は40歳にします

例1と例2共

ローン控除 種類	両入
	0

ローン控除にゼロを入れます

例2に変更する利率を入れます

住居	自宅購入(ローン)	物件価格	新規 1.2	初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸経費	メンテ費	
	単位:万円	0	2	40	3,000	0.900%	35	0	0	
	金利利率変更 繰上返済は前年末実施	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)			
		45	3.000%	46	3.500%	53	4.000%			
	新期間:前年末返済額(万)	0			0					

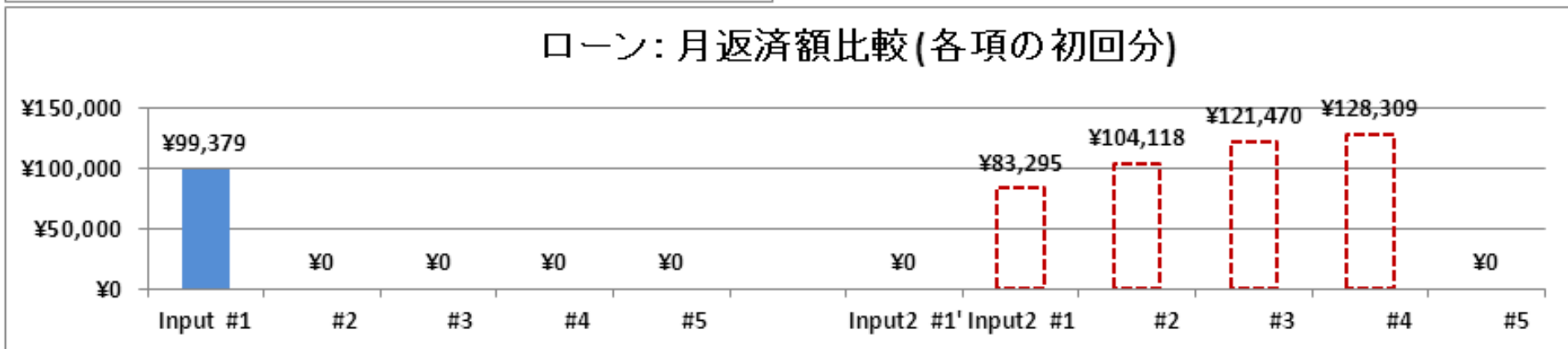
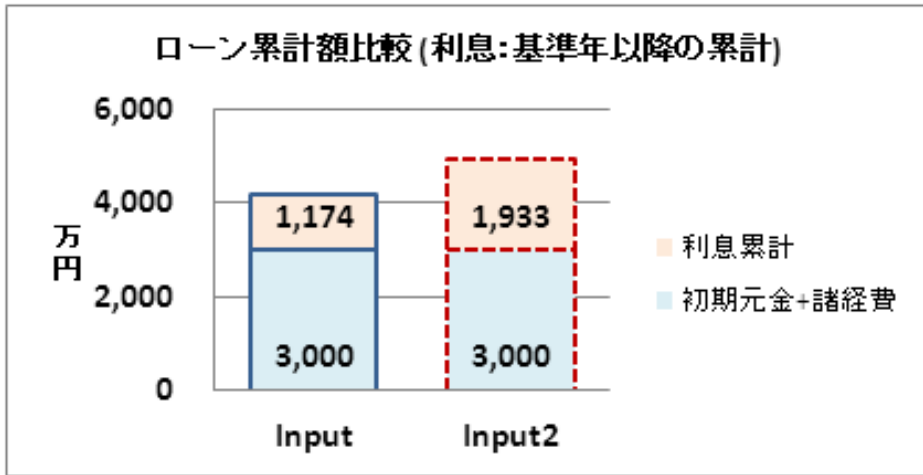
金利変更年と新規の金利を入れます

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

例:住宅ローン 結果表示 サマリー

今後40年間の支払額のサマリーを示します

ローンタブを選択します

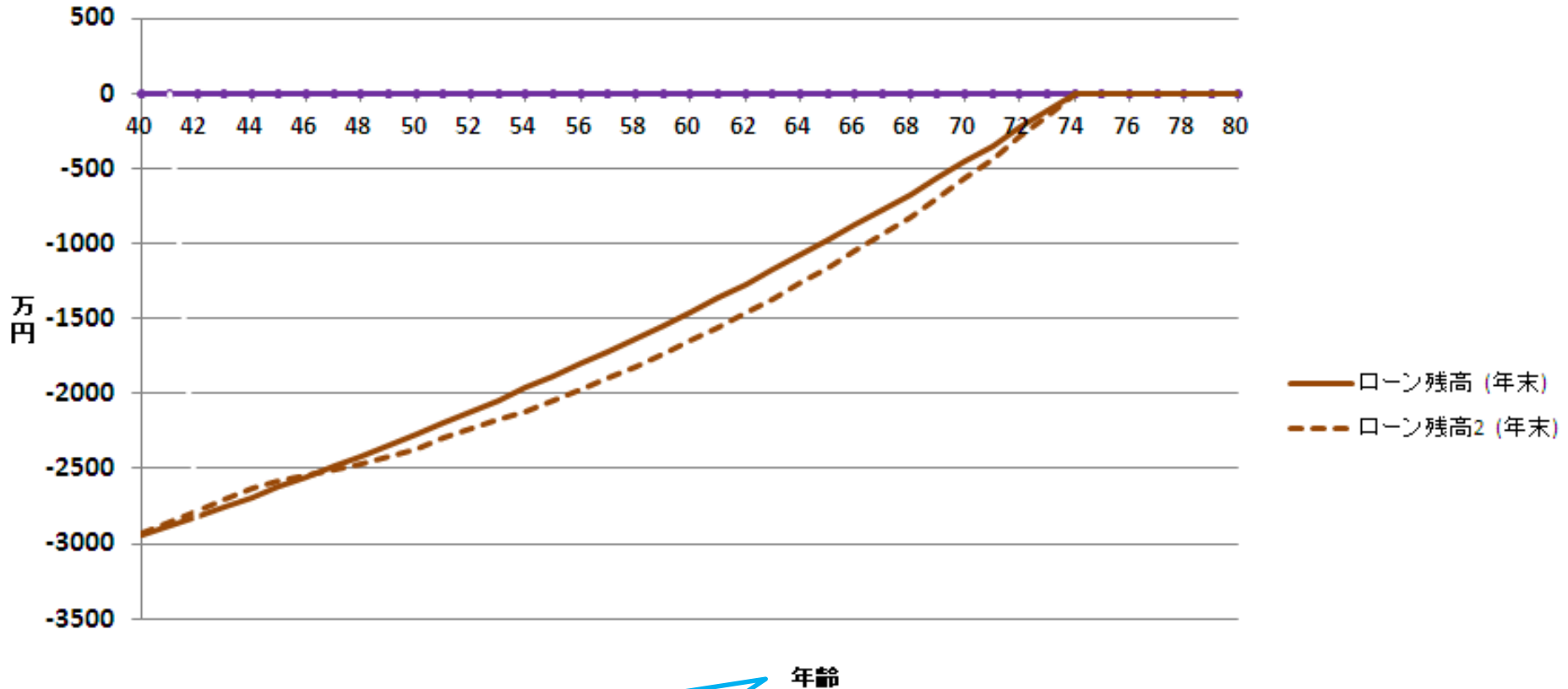


事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例：住宅ローン 結果表示 ローン残高

今後40年間のローン残高を示します

タブを選択します



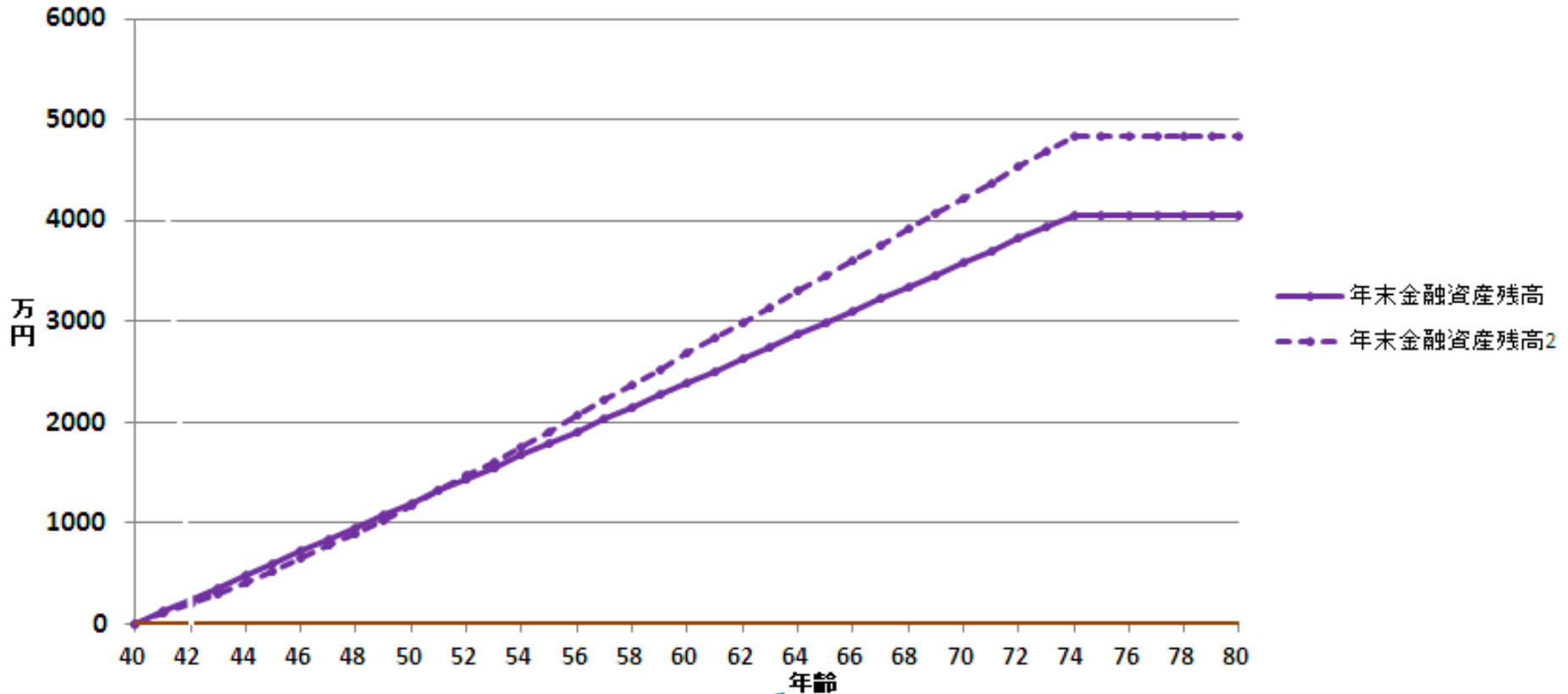
スクロールダウンして年間収支と金融資産をゼロにし、ローン残高に"1"を入れ、また年齢を選択します

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

例：住宅ローン 結果表示 返済額累計

今後40年間の返済額累計を示します

タブを選択します



スクロールダウンして年間収支とローン残高にゼロを、金融資産に“-1”を入れ、また年齢を選択します

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

例：住宅ローン 結果表示 ローン返済予定表 #1

例1の固定金利のローン条項とローン返済予定表を示します

キャッシュタブを選択します

ローン(万円)	物件価格	新規 1.2	借入開始	借入金(万)	年利 (%)	期間 (年)	年返済額	金利終了	返済年	元金残高
ローン1 (#1)	0	1	2012	3,000	2.000%	35	119	2046	2046	0
ローン2 (#2)	0	0	0	0	0.000%	0	0	0	-1	0
ローン3 (#3)	0	0	0	0	0.000%	0	0	0	-1	0
ローン4 (#4)	0	0	0	0	0.000%	0	0	0	-1	0
ローン5 (#5)	0	0	0	0	0.000%	0	0	0	-1	0
									計⇒	0

ローン返済予定表詳細

西暦	基準年以降の情報	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
#1 年返済額	返済額合計	4,174	119	119	119	119	119	119	119
#1 元金返済額	元金	3,000	60	61	62	63	65	66	67
#1 支払利息	利息小計	1,174	59	58	57	56	54	53	52
#1 年末元金残高			2,940	2,879	2,817	2,753	2,689	2,623	2,555
									2,486

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例：住宅ローン 結果表示 ローン返済予定表 #2

例2の変動金利のローン条項とローン返済予定表を示します

キャッシュ2タブを選択します

ローン(万円)	物件価格	新規 1.2	借入開始	借入金(万)	年利 (%)	期間 (年)	年返済額	金利終了	返済年	元金残高
ローン1 (#1)	0	2	2012	3,000	0.900%	35	100	2016	2016	2,627
ローン2 (#2)	0	4	2017	2,627	3.000%	30	125	2017	2021	2,426
ローン3 (#3)	0	4	2022	2,426	3.500%	25	146	2024	2026	2,117
ローン4 (#4)	0	4	2027	2,117	4.000%	20	154	2046	2046	0
ローン5 (#5)	0	0	0	0	0.000%	0	0	0	-1	0
									計⇒	0

ローン返済予定表詳細

西暦	基準年以降の情報		2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
ローン返済	#1 年返済額	返済額合計	500	100	100	100	100			
	#1 元金返済額	元金	3,000	73	74	75	75	76		
	#1 支払利息	利息小計	127	27	26	25	25	24		
	#1 年末元金残高			2,927	2,853	2,778	2,703	2,627		
	#2 年返済額	返済額合計	625					125	125	125
#2 元金返済額	元金	2,627					47	36	37	
#2 支払利息	利息小計	424					78	89	87	
#2 年末元金残高							2,580	2,545	2,507	



スクロールダウンして、その他のローン返済予定表を表示します

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

FPキャプテン

ライフプラン作成ツール

作成例 : 紹介

ご自分で作成される場合は、
この章 (作成例:紹介) からではなく、
『比較画面作成例 (簡単入力)』の章を
最初にお試し下さい。

ウェブ・ステージ

1級ファイナンシャル・プランニング技能士



日本FP協会会員

URL: <http://webstage21.com/cf/>

E-mail: webstage@ny.airnet.ne.jp

TEL : 045-624-9603



：

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

ケース1-1:お問い合わせ内容の精査

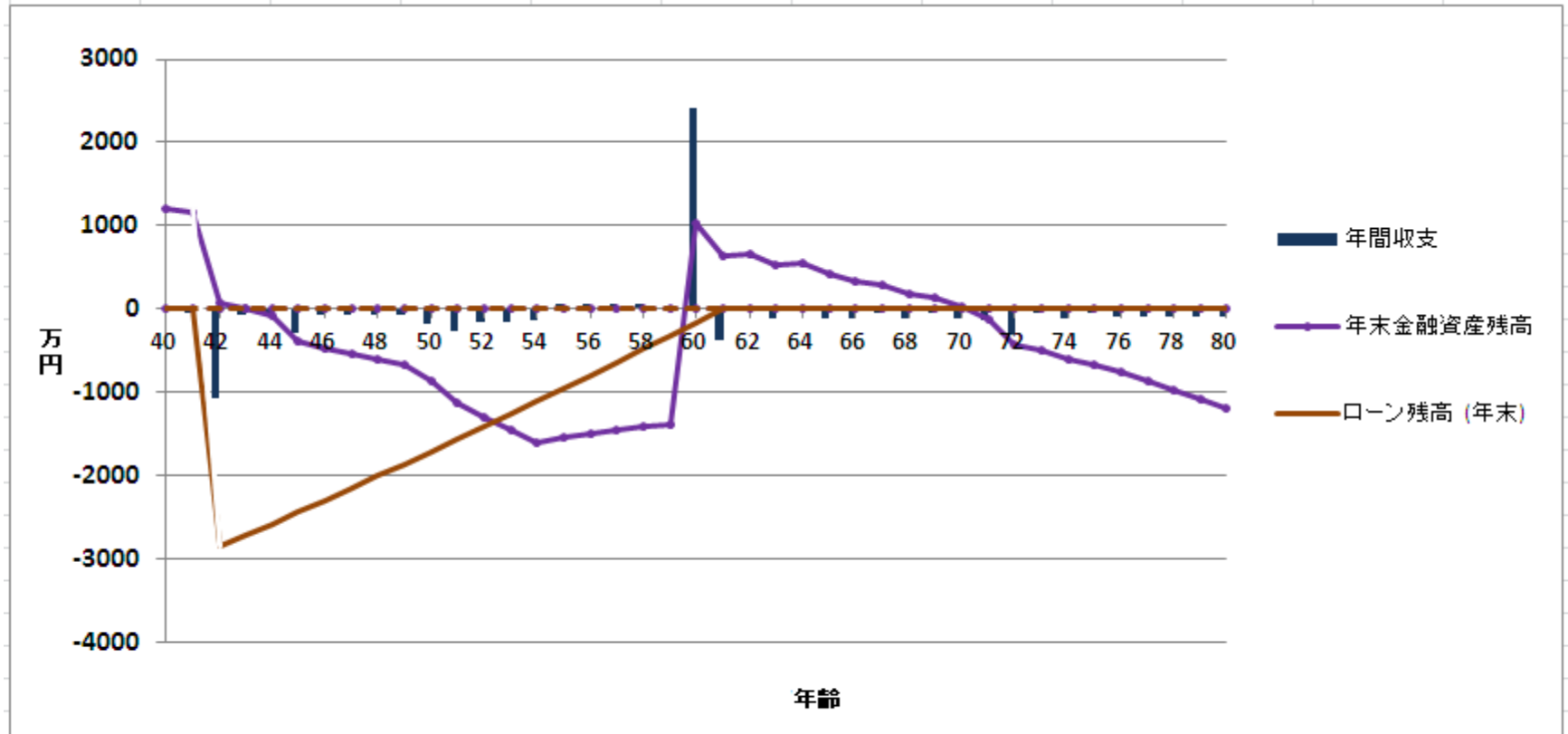
夫:40歳 年収770万円(会社員)	夫:55歳まで1%昇給。60歳定年退職金:前年年収の3.8倍の場合	妻:40歳 収入 無
長男:9歳(公立小中高 文系私大志望)		基本生活費:統計値(0.5%)
3800万円のマンションを42歳に購入	ローン:3000万円(変動0.9% 20年)	諸経費:200万円
個人年金:開始40歳 30万円/年(利息1%)	終了60歳、据置5年(利息0.9%)	10年確定受取(利息0.8%)
預金:二人で1200万円(0.5%)	車購入(45歳から9年間隔 200万円)	車維持費 年間35万円
国内旅行(59歳から2年間隔) 30万円	海外旅行(60歳から2年間隔) 100万円	首都圏影響未適用

ご自分で作成される場合は、
この章(作成例:紹介)からではなく、
『比較画面作成例(簡単入力)』の章を
最初にお試し下さい。

このチャートは説明の為に『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

ケース1-1:お問い合わせ内容の精査



注:昇給、税額および社会保険料は概算で計算していますので多少の誤差があります。将来の推定値は近似式を採用していますので参考値として下さい。

注:変動金利(5年・125%ルール適用)の新金利適用後は利息返済を優先します。5年ルール期間内で返済できない額は後年で返済または元金に組み込みますが、未返済分はローン返済代に支出計上します。急激な金利変化には対応できない場合があります。

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

ケース1-2: 対応策提示 (赤字の部分)

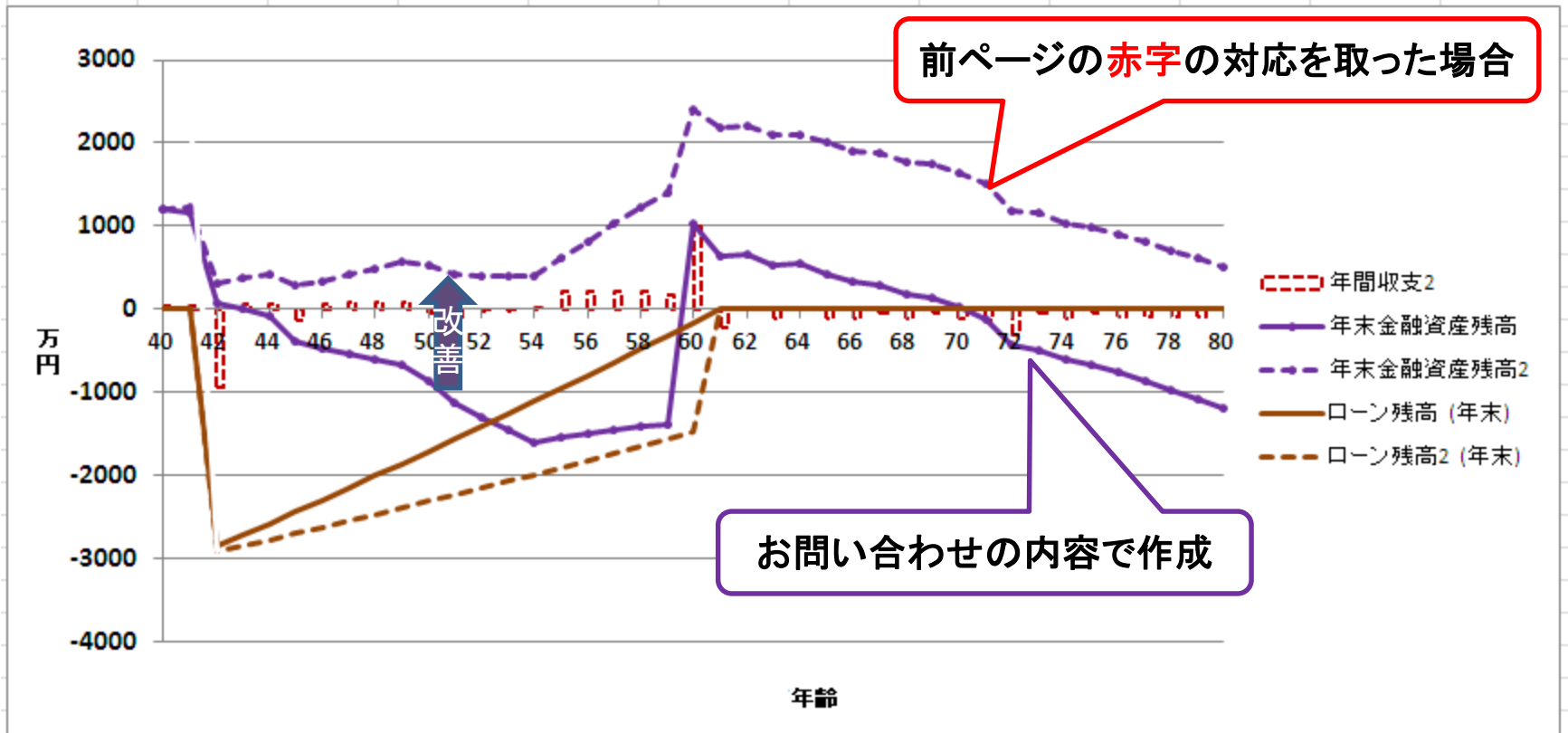
夫: 40歳 年収770万円 (会社員)	夫: 55歳まで1%昇給。60歳定年退職金: 前年年収の3.8倍の場合	妻: 40歳 パート年収80万円
長男: 9歳 (公立小中高 文系私大志望)	ローン退職金で一括返済(1489万円)	基本生活費: 統計値(0.5%)
3800万円のマンションを42歳に購入	ローン: 3000万円 (変動 0.9% 35年)	諸経費: 200万円
個人年金: 開始40歳 30万円/年 (利息1%)	終了60歳、据置5年 (利息0.9%)	10年確定受取 (利息0.8%)
預金: 二人で1200万円(0.5%)	車購入(45歳から9年間隔 200万円)	車維持費 年間35万円
国内旅行 (59歳から2年間隔) 30万円	海外旅行 (60歳から2年間隔) 100万円	首都圏影響未適用

ご自分で作成される場合は、
この章 (作成例: 紹介) からではなく、
『比較画面作成例 (簡単入力)』の章を
最初にお試し下さい。

このチャートは説明の為に『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

ケース1-2: キャッシュ・フロー改善提示 (赤字の部分)



注: 昇給、税額および社会保険料は概算で計算していますので多少の誤差があります。将来の推定値は近似式を採用していますので参考値として下さい。

注: 変動金利(5年・125%ルール適用)の新金利適用後は利息返済を優先します。5年ルール期間内で返済できない額は後年で返済または元金に組み込みますが、未返済分はローン返済代に支出計上します。急激な金利変化には対応できない場合があります。

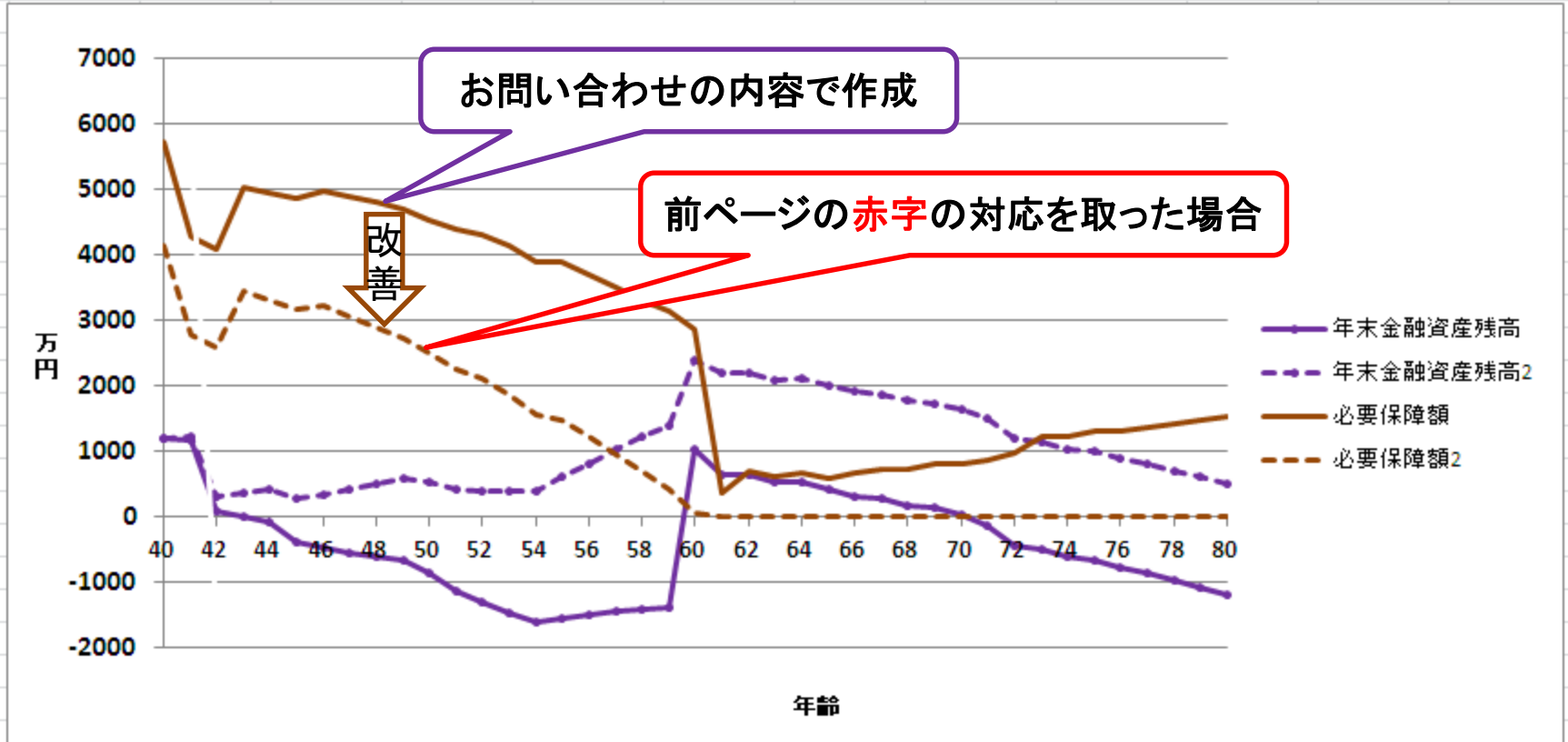
このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

ケース1-3: 必要保障額の低減提示 (赤字の部分)

必要保障額

全てのローンは満額の団体信用生命保険、またはそれ相当の生命保険に満額加入とする



注: 昇給、税額および社会保険料は概算で計算していますので多少の誤差があります。将来の推定値は近似式を採用していますので参考値として下さい。

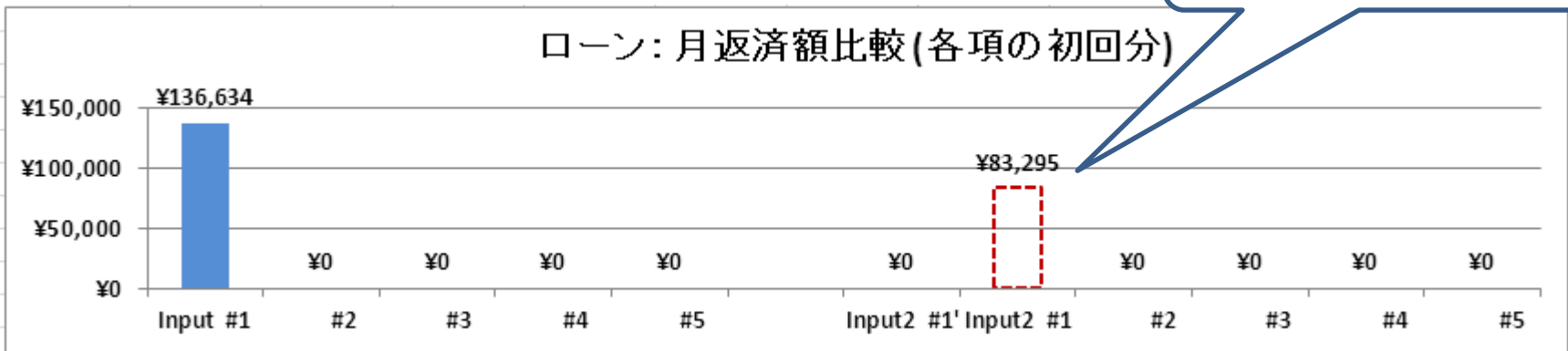
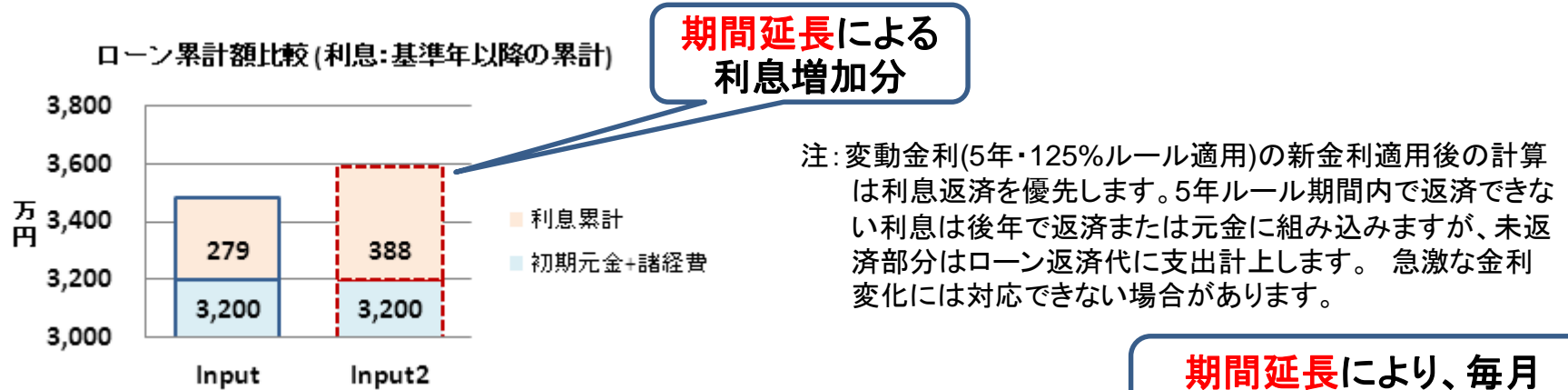
注: 変動金利(5年・125%ルール適用)の新金利適用後は利息返済を優先します。5年ルール期間内で返済できない額は後年で返済または元金に組み込みますが、未返済分はローン返済代に支出計上します。急激な金利変化には対応できない場合があります。

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

ケース1-4: 月額返済と総支払額の比較

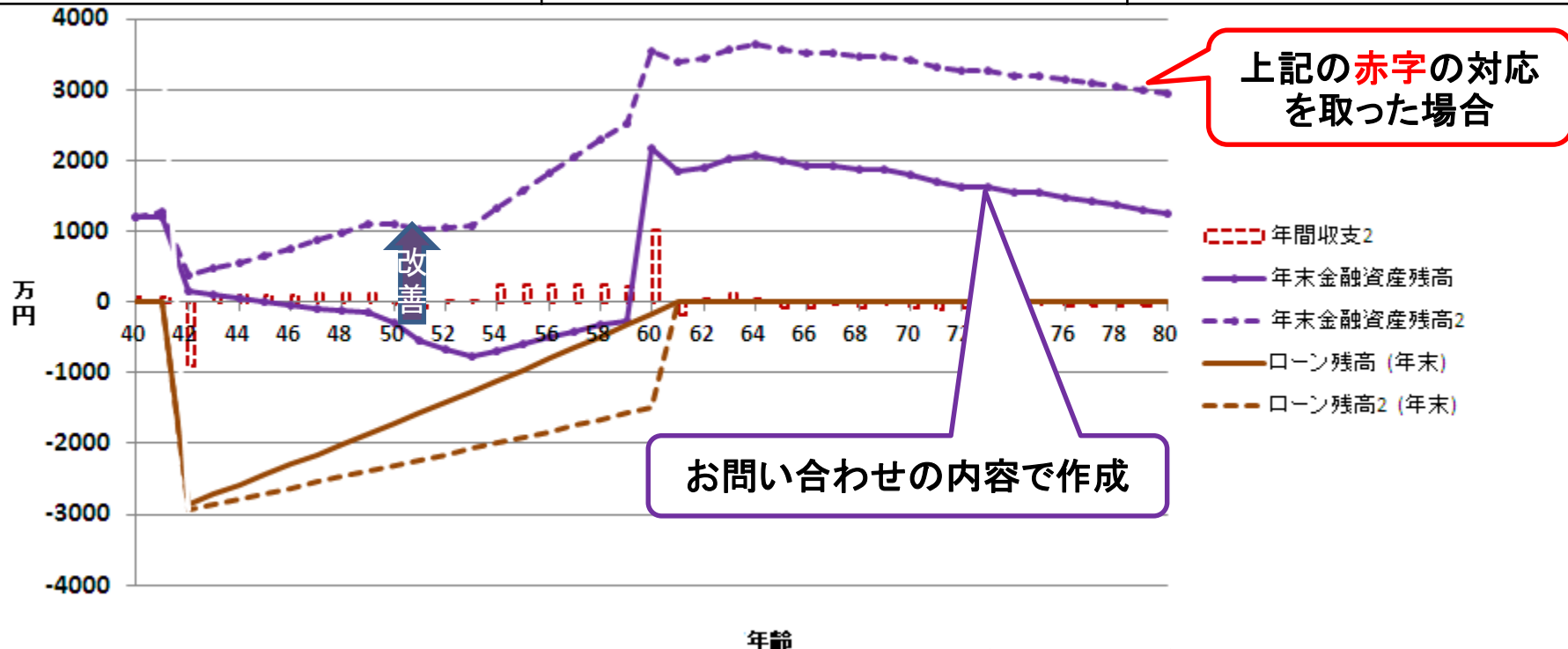
	今までのローン条件	提案したローン条件
42歳 開始	3000万円 20年 0.9%	3000万円 35年 0.9%
60歳 一括返済		退職金による一括返済(1489万円)



このチャートは説明の為に『代表例』であり、このようになるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

参考 ケース1-5: 対応策提示2 (赤字の部分)

夫: 40歳 年収770万円 (会社員)	夫: 55歳まで1%昇給。60歳定年退職金: 前年年収の3.8倍の場合	妻: 40歳 パート年収80万円
長男: 9歳 (公立小中高 文系私大志望)	ローン退職金で一括返済(1489万円)	基本生活費: 統計値(0.5%)
3800万円のマンションを42歳に購入	ローン: 3000万円 (変動 0.9% 35年)	諸経費: 200万円
個人年金: 開始40歳 30万円/年 (利息1%)	終了60歳、据置5年 (利息0.9%)	10年確定受取 (利息0.8%)
預金: 二人で1200万円(0.5%)	車購入を止める	
国内旅行 (59歳から2年間隔) 30万円	海外旅行 (60歳から2年間隔) 100万円	首都圏影響未適用



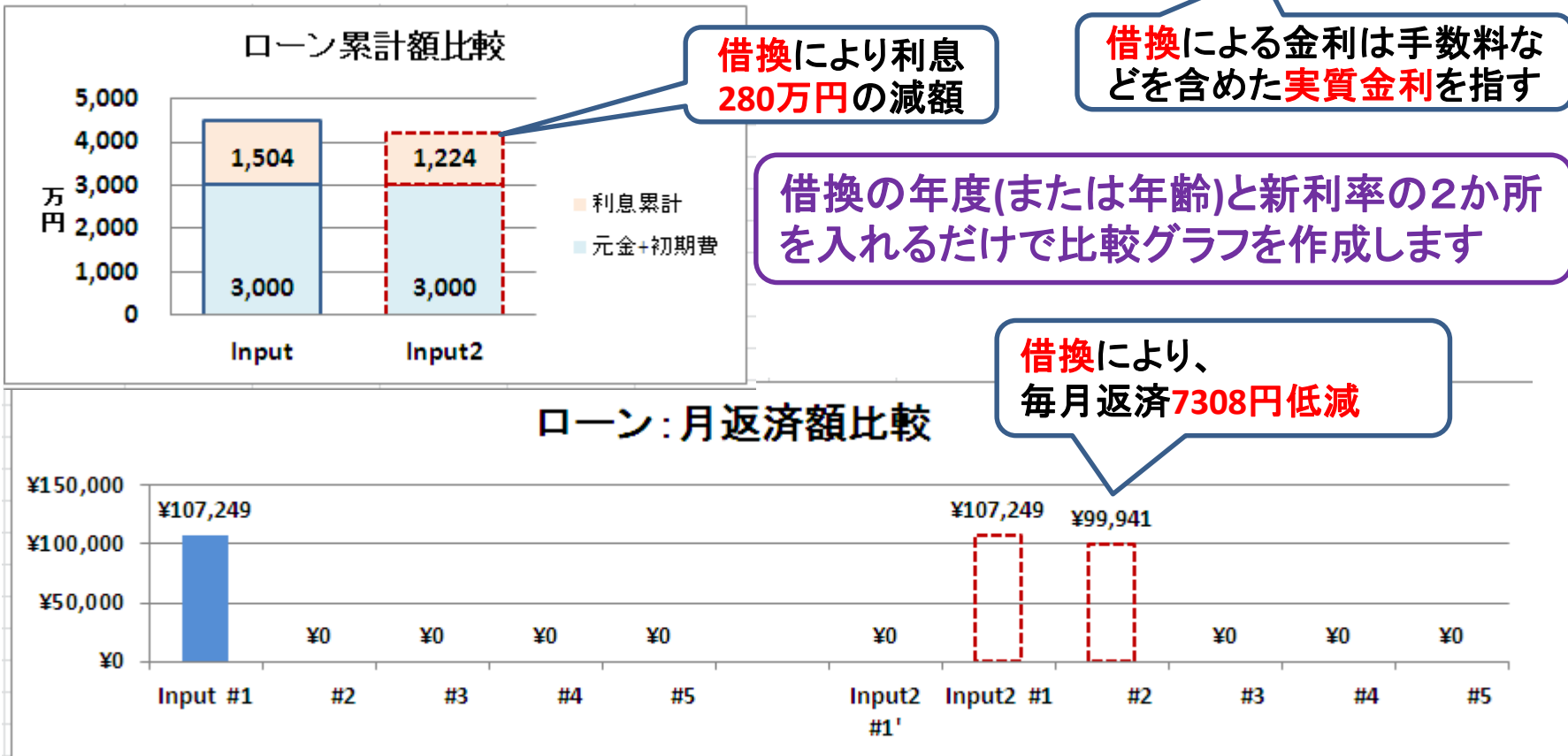
このチャートは説明の為の『代表例』であり、このようになるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

参考資料 A: 低金利時代の借換-効果比較

固定金利: 実質金利差0.5%減で、ローン残が**32年**の時に借換実行

3年経過直後に借換えの場合	今までのローン条件	提案したローン条件
ある年の年始 開始	3000万円 固定 35年 2.5%	3000万円 固定 35年 2.5%
3年後の年始 借換	借換無しで継続する場合	2833万円(残金) 固定 32年 2.0%

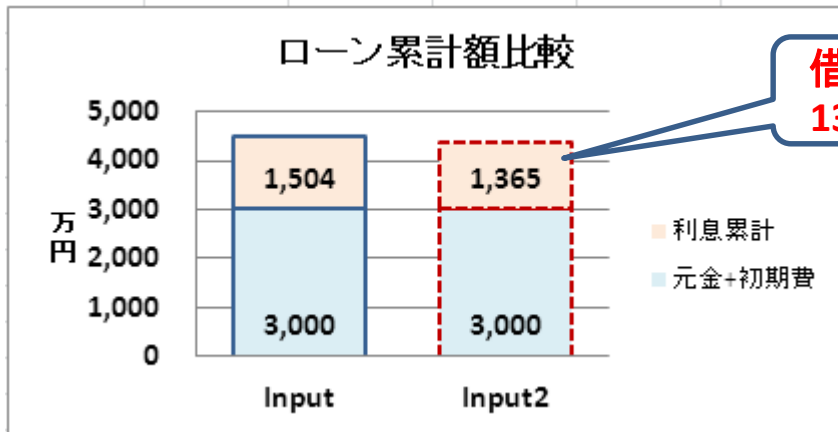


このチャートは説明の為に『代表例』であり、このようになるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

参考資料 B: 低金利時代の借換-効果比較

固定金利: 実質金利差0.5%減で、ローン残が**22年**の時に借換実行

13年経過直後に借換えの場合	今までのローン条件	提案したローン条件
ある年の年始 開始	3000万円 固定 35年 2.5%	3000万円 固定 35年 2.5%
13年後の年始 借換	借換無しで継続する場合	2176万円 (残金) 固定 22年 2.0%

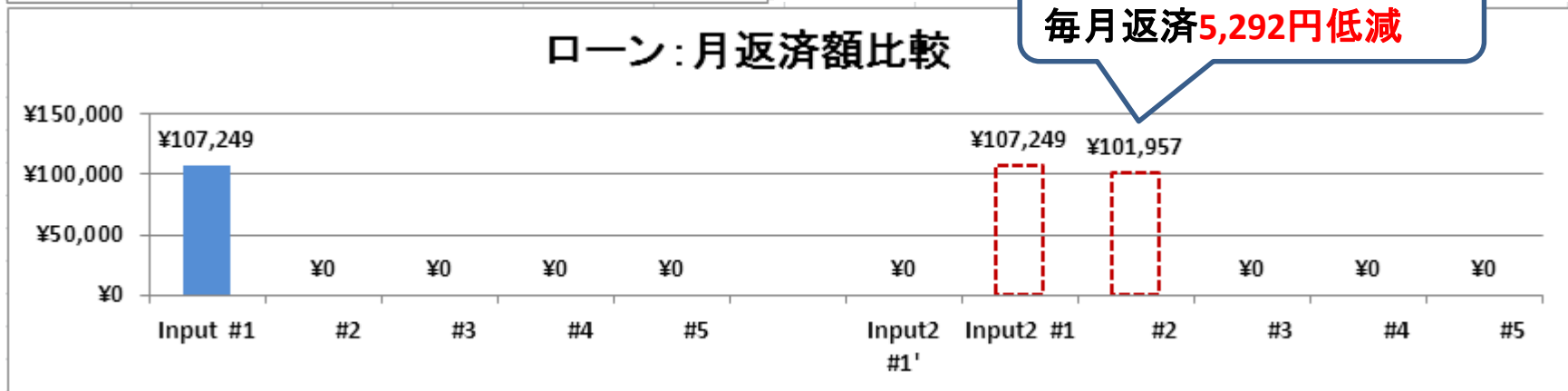


借換により利息
139万円の減額

借換による金利は手数料などを含めた実質金利を指す

借換の年度(または年齢)と新利率の2か所を入れるだけで比較グラフを作成します

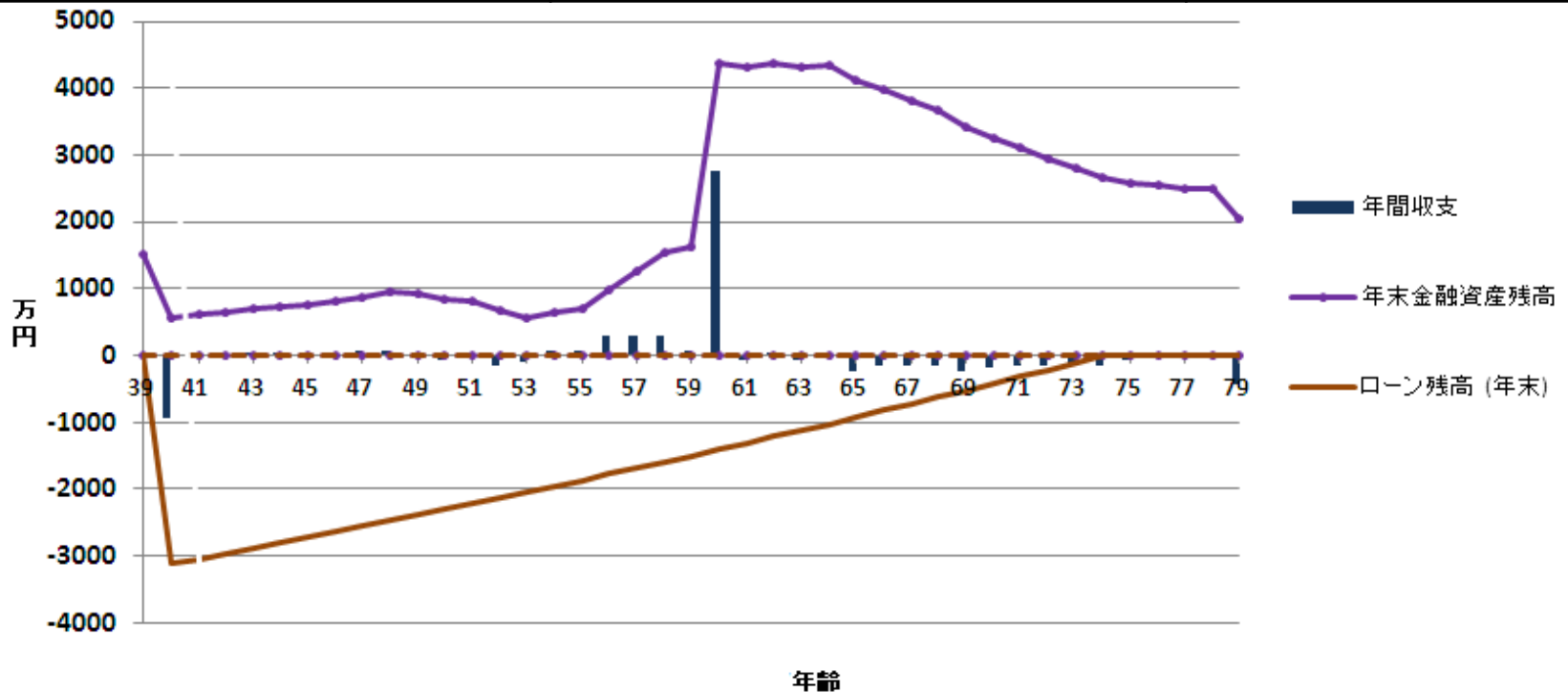
借換により、
毎月返済5,292円低減



このチャートは説明の為に『代表例』であり、このようになるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

ケース2-1:現状把握

夫:39歳 年収700万円(会社員)	夫:55歳まで1.5%昇給。60歳定年退職金:前年年収の3.8倍の場合	妻:38歳 年収80万円パート
長男:8歳(公立小中高 文系私大志望)	長女:7歳(公立小中高 文系私大志望)	基本生活費:統計値(0%)
3800万円のマンションを40歳に購入	ローン:3000万円(変動 0.95% 35年)	諸経費:210万円
預金:二人で1500万円(0.5%)	保険料:年間40万円	
趣味:年間20万円	電気製品:5年間隔で20万円	首都圏影響:未適用



このチャートは説明のための『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。

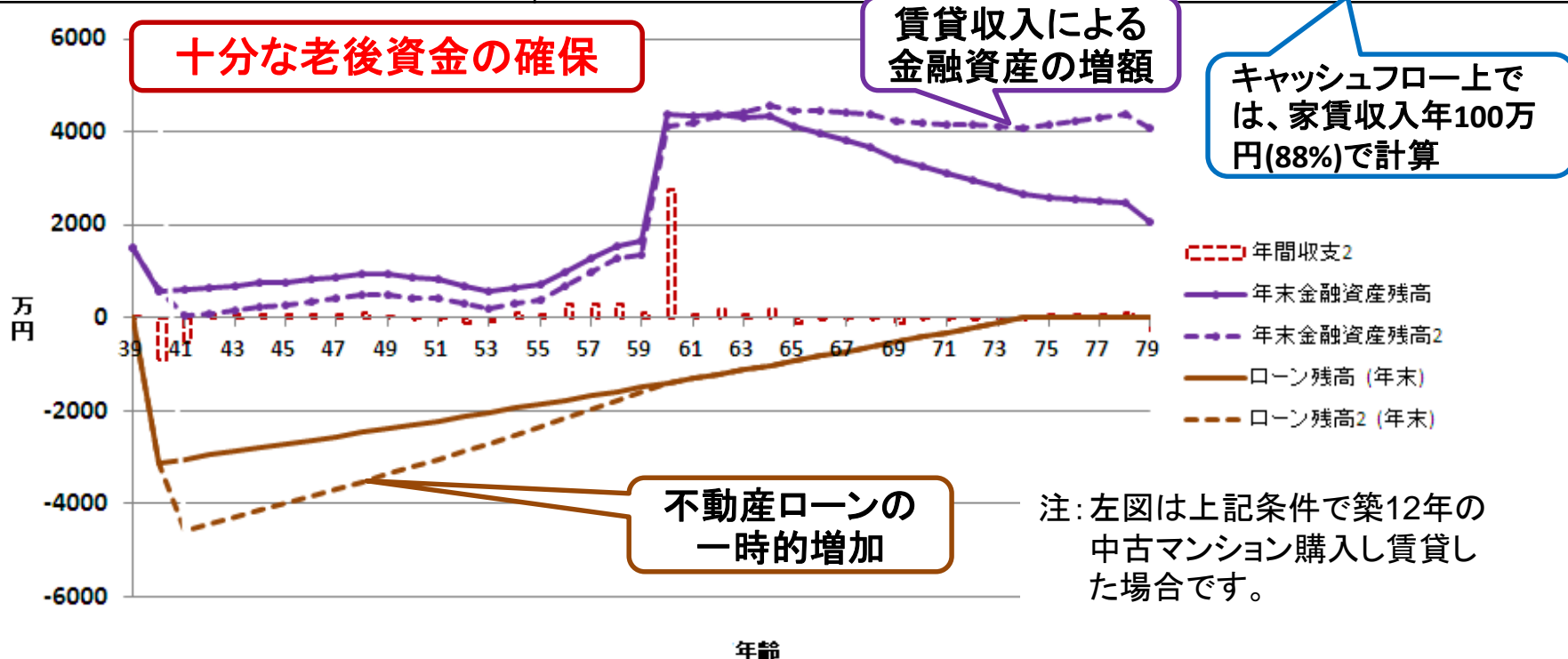
事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

2018/4/3

All Right Reserved by webstage

ケース2-2: 賃貸マンションの収益追加

夫:39歳 年収700万円(会社員)	夫:55歳まで1.5%昇給。60歳定年退職金:前年年収の3.8倍の場合	妻:38歳 年収80万円パート
長男:8歳(公立小中高 文系私大志望)	長女:7歳(公立小中高 文系私大志望)	基本生活費:統計値(0%)
3800万円のマンションを40歳に購入	ローン:3200万円(変動0.95% 35年)	諸経費:210万円
預金:二人で1500万円(0.5%)	保険料:年間20万円に減額	
趣味:年間20万円	電気製品:5年間隔で20万円	首都圏影響:未適用
賃貸用中古マンション:2,000万を41歳購入	ローン:1,600万円(変動2.7% 20年)団信	家賃収入:年114万円(予定)

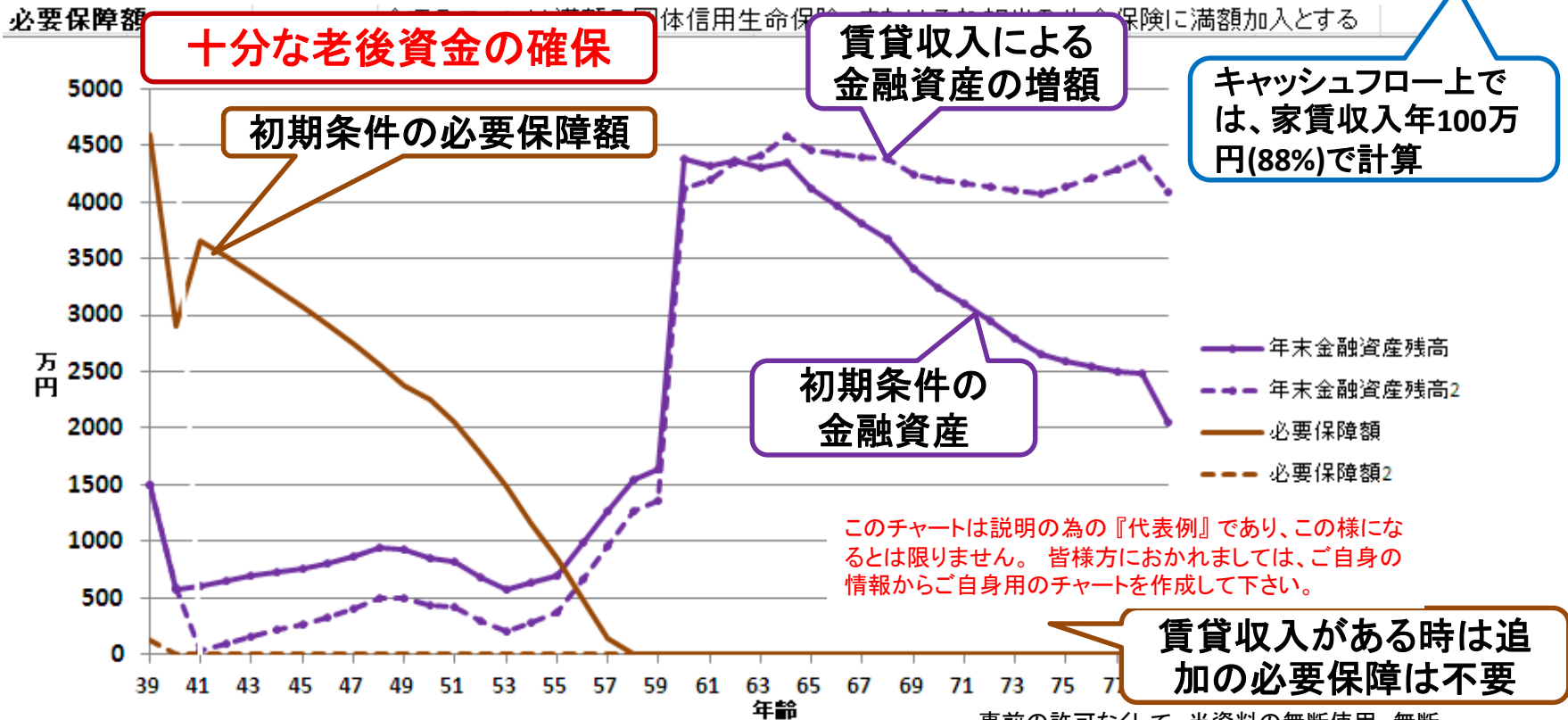


注:左図は上記条件で築12年の中古マンション購入し賃貸した場合です。

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。

ケース2-3: 必要保障額の低減

夫: 39歳 年収700万円 (会社員)	夫: 55歳まで1.5%昇給。60歳定年退職金: 前年年収の3.8倍の場合	妻: 38歳 年収80万円パート
長男: 8歳 (公立小中高 文系私大志望)	長女: 7歳 (公立小中高 文系私大志望)	基本生活費: 統計値(0%)
3800万円のマンションを40歳に購入	ローン: 3200万円 (変動 0.95% 35年)	諸経費: 210万円
預金: 二人で1500万円(0.5%)	保険料: 年間20万円に減額	
趣味: 年間20万円	電気製品: 5年間隔で20万円	首都圏影響: 未適用
賃貸用中古マンション: 2,000万を41歳購入	ローン: 1,600万円 (変動2.7% 20年) 団信	家賃収入: 年114万円 (予定)

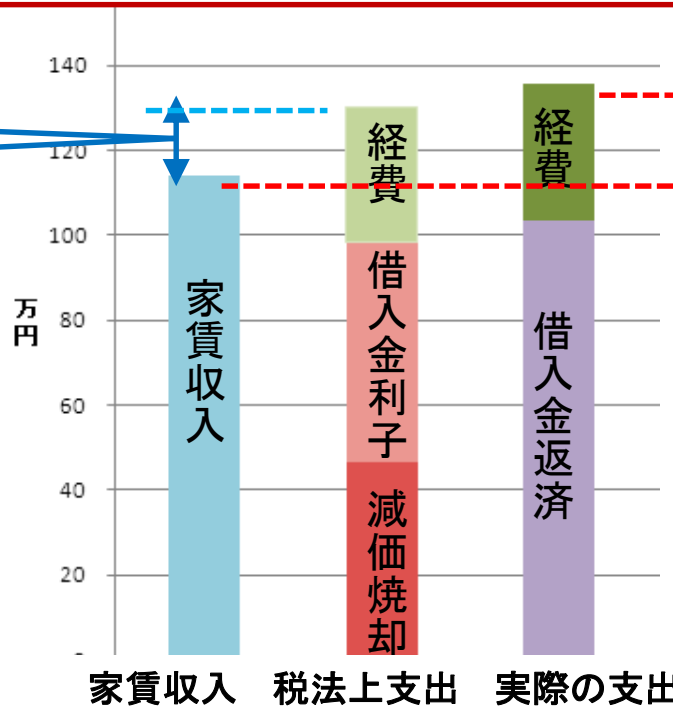


ケース2-4: 賃貸マンション購入による税額軽減

夫: 39歳 年収700万円 (会社員)	夫: 55歳まで1.5%昇給。60歳定年退職金: 前年年収の3.8倍の場合	妻: 38歳 年収80万円パート
長男: 8歳 (公立小中高 文系私大志望)	長女: 7歳 (公立小中高 文系私大志望)	基本生活費: 統計値(0%)
3800万円のマンションを40歳に購入	ローン: 3200万円 (変動 0.95% 35年)	諸経費: 210万円
預金: 二人で1500万円(0.5%)	保険料: 年間20万円に減額	
趣味: 年間20万円	電気製品: 5年間隔で20万円	首都圏影響: 未適用
賃貸用中古マンション: 2,000万を41歳購入	ローン: 1,600万円 (変動2.7% 20年) 団信	家賃収入: 年114万円 (予定)

賃貸マンションの年間収支は少ない負担額で済み、借入金返済完了後に収入となる

税金還付金計算の元金



- この差額が賃貸家計への負担になる。
- 還付金で実際の負担は少なくなる。

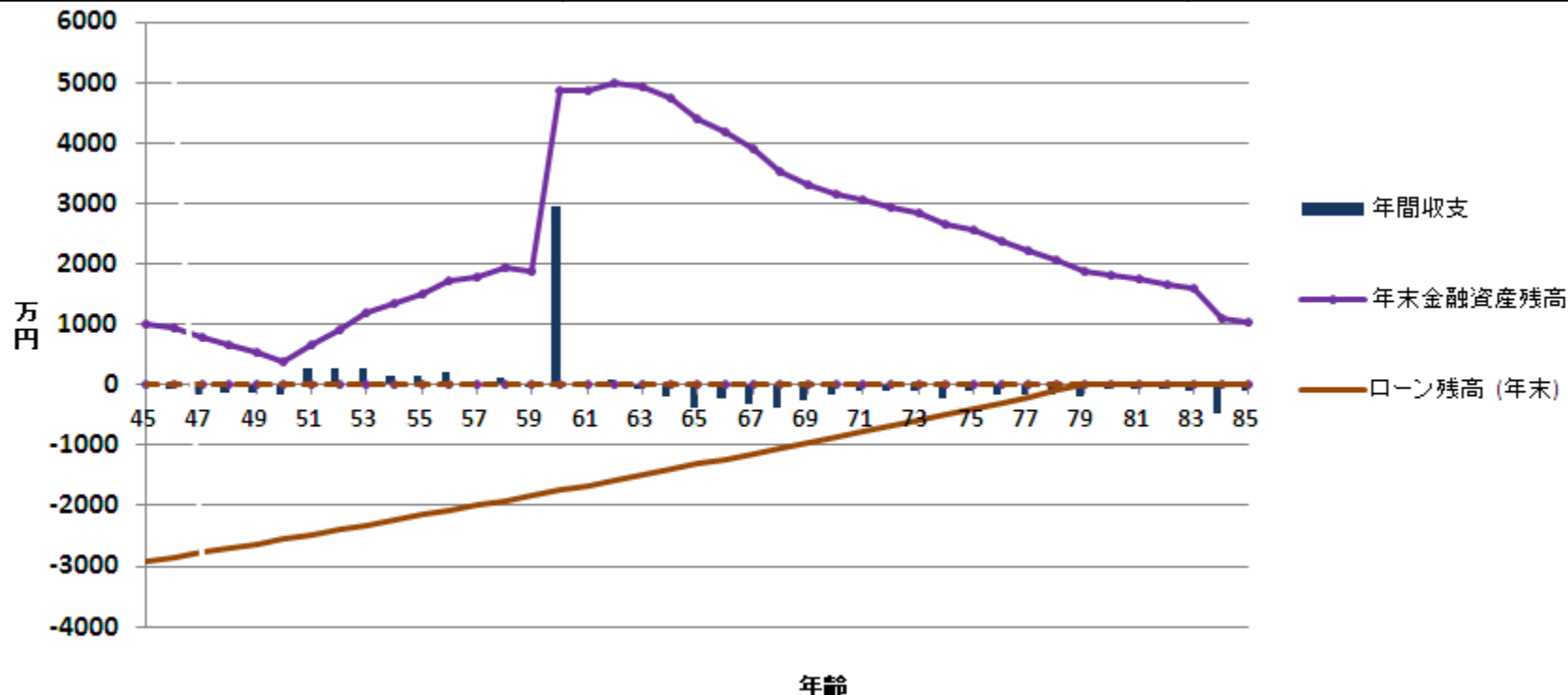
注: 右図は上記条件で築12年の中古マンションの賃貸開始後、3年目の状況です。また、家賃収入が12か月ある場合です。

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

ケース3-1:現状把握

夫:45歳 年収900万円(会社員)	夫:55歳まで1%昇給。60歳定年退職金:前年年収の3.8倍の場合	妻:42歳 年収80万円 パート
長男:18歳(公立高校 文系私大志望)	長女:17歳(公立高校 文系私大志望)	基本生活費:統計値(0.5%)
4000万円のマンションを45歳に購入	ローン:3000万円(変動0.9% 35年)	諸経費:200万円
個人年金:積立開始44歳(利息1%)	終了60歳、据置5年(利息0.9%)	10年確定受取(利息0.8%)
前々年預金:二人で1000万円(0.5%)	車購入(50歳から9年間隔 200万円)	車維持費 年間35万円
海外旅行(54歳から2年間隔) 100万円)	国内旅行(55歳から2年間隔) 30万円	趣味(46歳~70歳) 年間40万円



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。

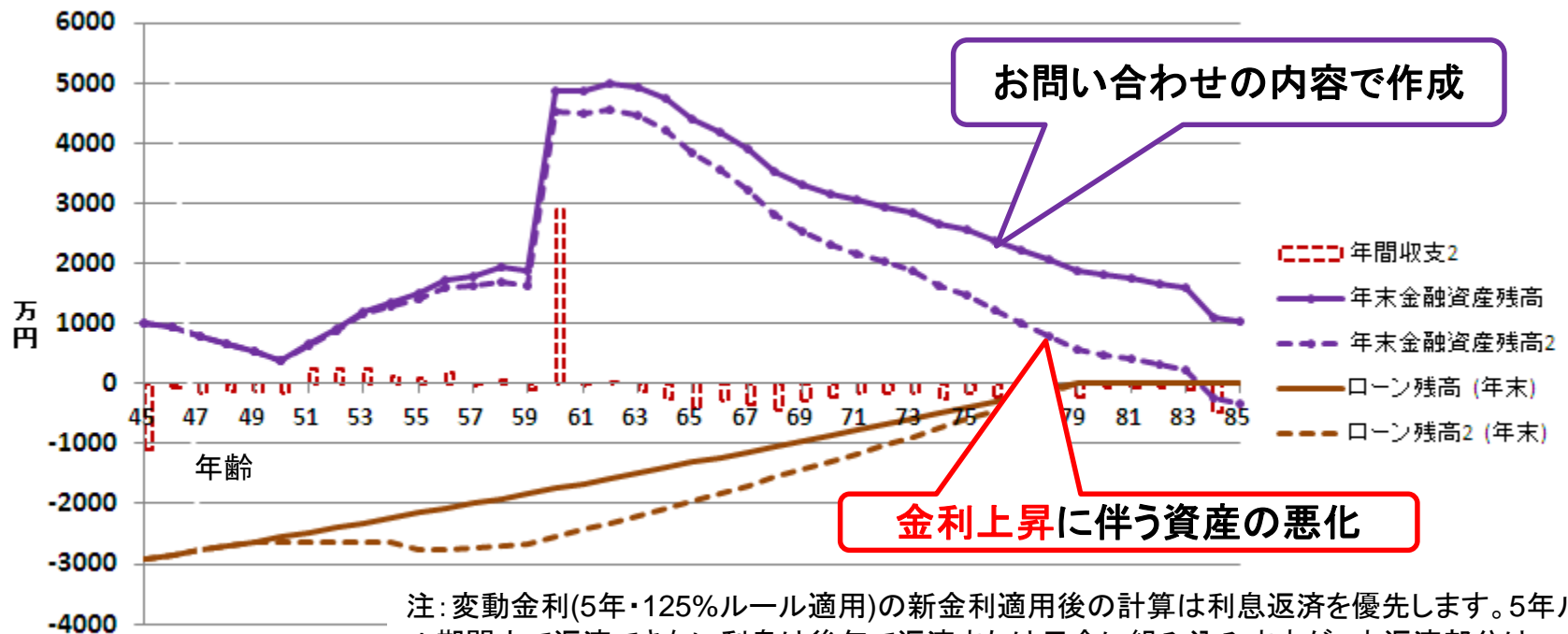
事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

2018/4/3

All Right Reserved by webstage

ケース3-2: 金利上昇時との比較のキャッシュフロー

	変動金利ローン利率 実線表示	金融資産利率 点線表示
現在 (45歳)	0.9%	0.5%
50歳～	6.0%	2.5%
55歳～	5.0%	1.2%
60歳～	1.5%	0.7%



注: 変動金利(5年・125%ルール適用)の新金利適用後の計算は利息返済を優先します。5年ルール期間内で返済できない利息は後年で返済または元金に組み込みますが、未返済部分はローン返済代に支出計上します。急激な金利変化には対応できない場合があります。

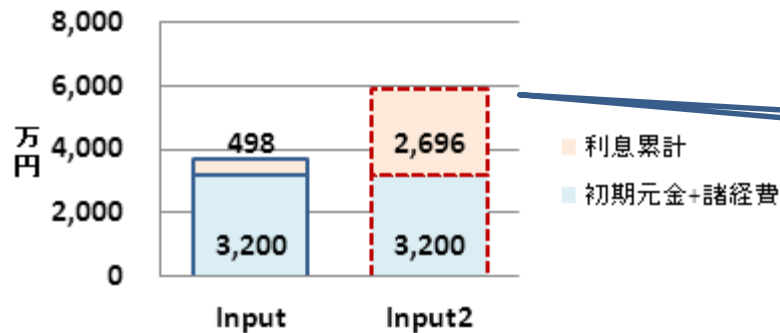
このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

ケース3-3:金利上昇時とのローン比較

	変動金利ローン利率 実践表示	金融資産利率 点線表示
現在 (45歳)	0.9%	0.5%
50歳～	6.0%	2.5%
55歳～	5.0%	1.2%
60歳～	1.5%	0.7%

ローン累計額比較 (利息:基準年以降の累計)

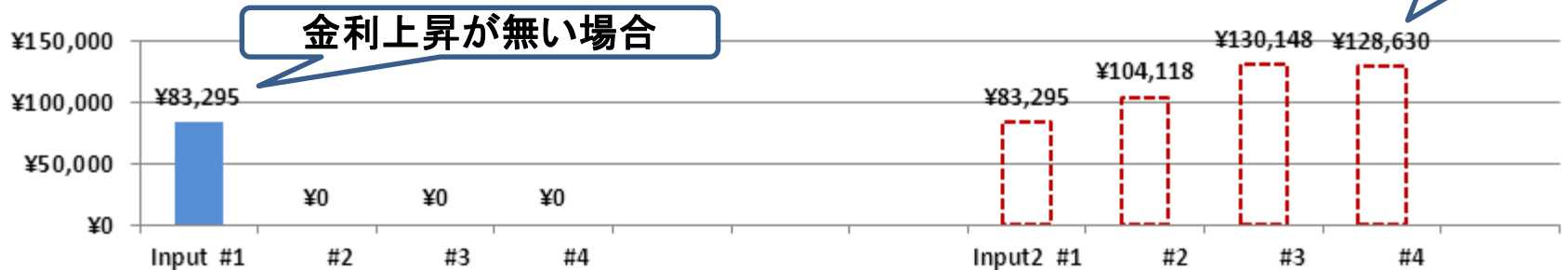


注: 変動金利(5年・125%ルール適用)の新金利適用後の計算は利息返済を優先します。5年ルール期間内で返済できない利息は後年で返済または元金に組み込みますが、未返済部分はローン返済代に支出計上します。急激な金利変化には対応できない場合があります。

金利上昇に伴い、利息を余分に支払います。

金利上昇に伴う支払額の増加の比較です

ローン: 月返済額比較 (各項の初回分)



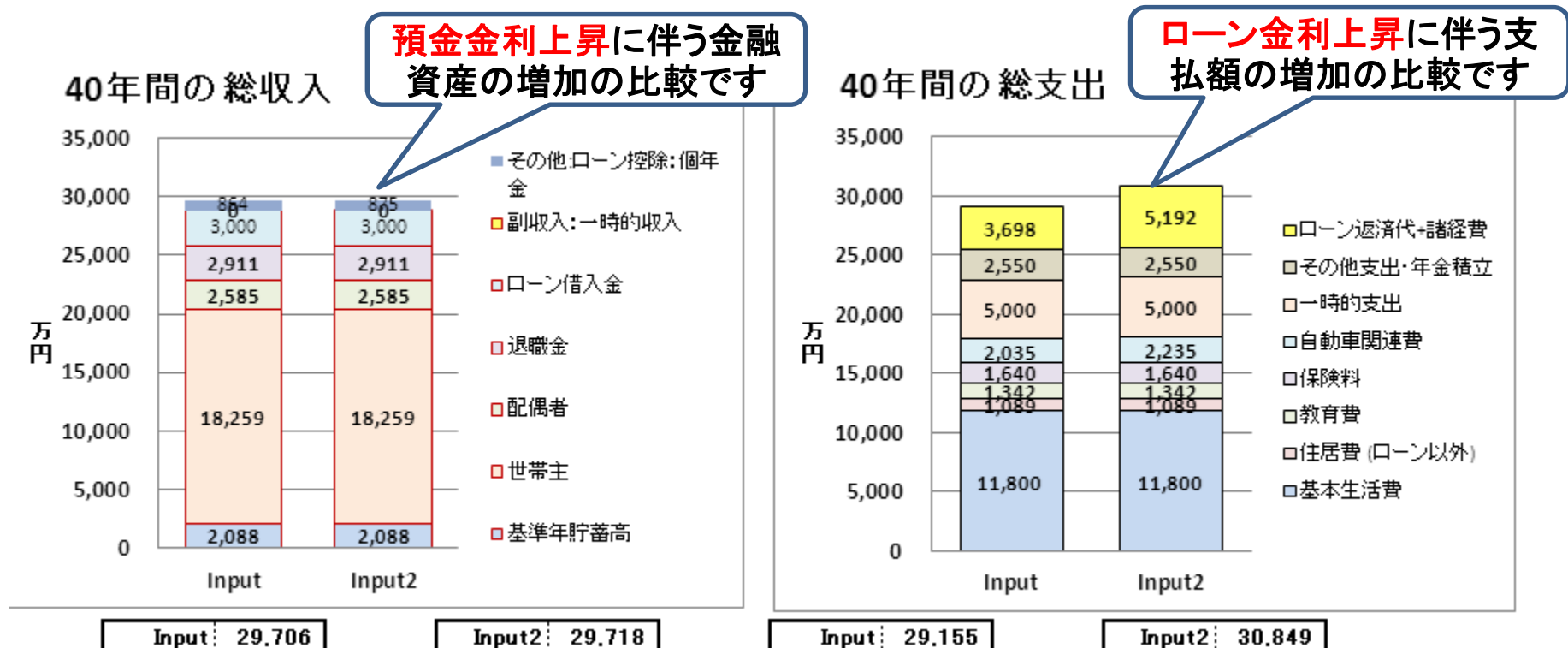
金利上昇が無い場合

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

ケース3-4: 40年間の総収支比較

	変動金利ローン利率 実践表示	金融資産利率 点線表示
現在 (45歳)	0.9%	0.5%
50歳～	6.0%	2.5%
55歳～	5.0%	1.2%
60歳～	1.5%	0.7%



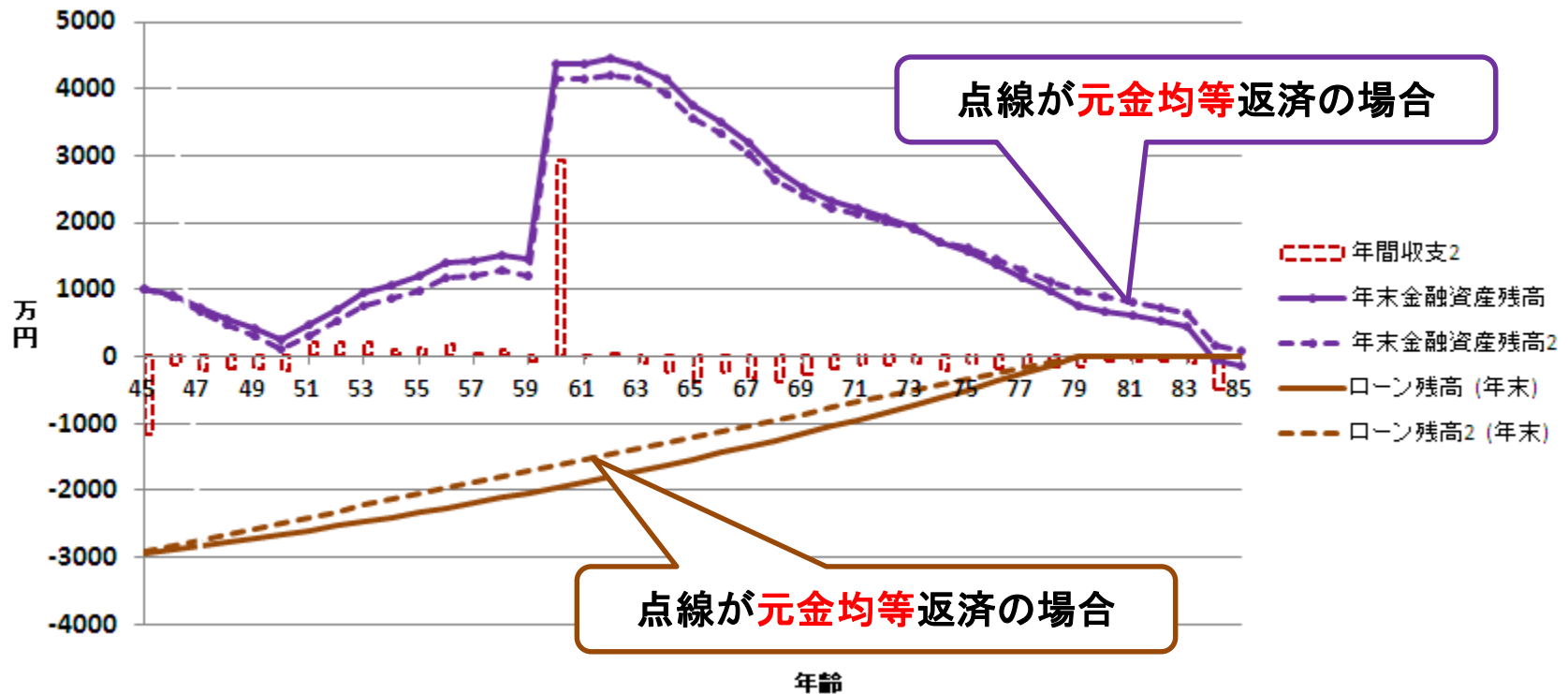
このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

ケース4-1:元利均等返済との比較 (金利は同じ)

住宅ローン	元利均等返済 固定金利 (実践)	元金均等返済 固定金利 (点線)
借入金	3000万円	3000万円
金利	2.6%	2.6%
期間	35年	35年

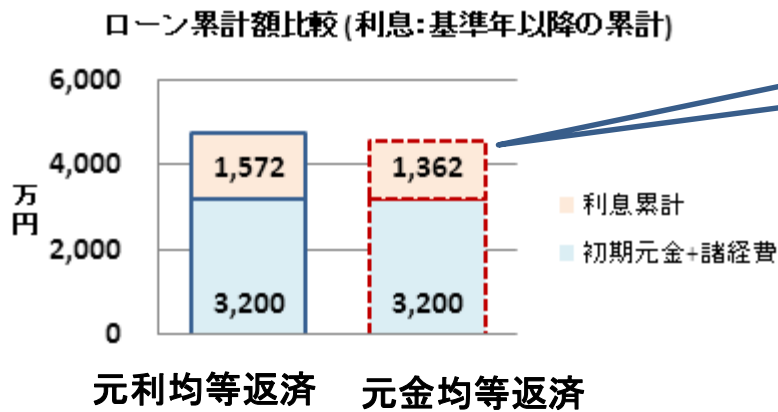
その他の条件はケース3のお問い合わせ内容と同じです。



このチャートは説明の為の『代表例』であり、このようになるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。
 事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

ケース4-2: 元利均等返済との比較 (金利は同じ)

住宅ローン	元利均等返済 固定金利 (左側)	元金均等返済 固定金利 (右側)
借入金	3000万円	3000万円
金利	2.6%	2.6%
期間	35年	35年

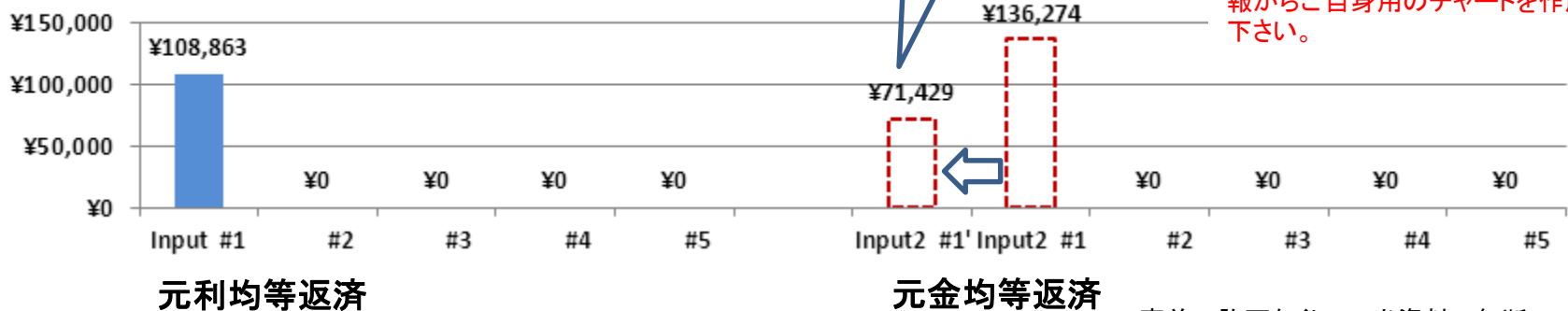


元金均等返済の方が合計利息が約210万円低くなります

最終の支払額は月37,434円低くなります。

このチャートは説明の為の『代表例』であり、このようになるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。

ローン: 月返済額比較 (各項の初回分)



事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

ケース5-1:『住宅ローン』現状の把握 (残債に関して)

2007年年初に物件価格全額**3360万円**を**金利が年1.475%(35年間)**の借入の場合
 2012年末の残債は2900万円、2013年末の残債は2819万円 となり、実際の残債
(2909万円)の近辺です。この方は、**物件価格のほぼ全額を借金**されたと思われます。

ローン(万円)	物件価格	新規 1,2	借入開始	借入金(万)	年利 (%)	期間 (年)	年返済額	金利終了	返済年	元金残高
ローン1 (#1)	0	2	2007	3,360	1.475%	35	123	2041	2041	0
ローン2 (#2)	0	0	0	0	0.000%	0	0	0	-1	0
ローン3 (#3)	0	0	0	0	0.000%	0	0	0	-1	0
ローン4 (#4)	0	0	0	0	0.000%	0	0	0	-1	0
ローン5 (#5)	0	0	0	0	0%	0	0	0	-1	0
									計⇒	0

2007年の借入額

ローン返済予定表詳細

西暦	基準年以降の情報	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
#1 年返済額	返済額合計	3,689	123	123	123	123	123	123	123
#1 元金返済額	元金	3,360	80	81	82	83	84	86	87
#1 支払利息	利息小計	709	43	42	41	40	39	37	36
#1 年末元金残高		2,900	2,819	2,737	2,654	2,570	2,484	2,397	2,309

2012年末の残債

2013年末の残債

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

ケース5-2:『住宅ローン』現状の把握(年間収支と預金の関係)

(可処分所得金 485万円) - (支出 382万円) = 年間収支 104万円

現在の貯金高 = 100万円 ⇒ 昨年の貯蓄高 = 100万円 - 104万円 = -4万円

ここから推測するのに、支出が正しく把握されていないと思います。

経過年数	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7
西暦		2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
平成		24	25	26	27	28	29	30	31
収入	可処分所得 世帯主	0.000%	485	485	485	485	485	485	485
	可処分所得 配偶者	0.000%	0	0				0	0
	可処分所得 退職金	0.000%	0	0				0	0
	ローン借入金	0.000%	2,997	0				0	0
	2 副収入: 一時的収入	0.000%	0	0			0	0	0
	その他ローン控除: 個年金	0.000%	0	0			0	0	0
収入合計2 (可処分所得)		3,482	485	485	485	485	485	485	485
支出	基本生活費	0.000%	156	156	156	156	156	156	156
	住居費(ローン以外)	0.000%	30	30	30	30	30	30	30
	教育費	0.000%	0	0	62	116	108	84	61
	保険料	0.000%	47	47	47	47	47	47	47
	自動車関連費	0.000%	15	15					15
	2 一時的支出	0.000%	0	0				0	0
	その他支出・年金積立	0.000%	3,007	10				10	10
	支出小計2		3,255	258	258	258	258	258	319
	ローン返済代+諸経費		124	124					124
	2 使途不明金	0.000%	0	0				0	0
支出合計2		3,379	382	443	497	489	466	443	443
年間収支2		104	104				9	43	43
年末金融資産残高2	-4	0.000%	100	96	92	87	82	77	72
ローン残高2 (年末)		2,917	2,836	2,753	2,670	2,585	2,499	2,411	2,323

2012年開始のローンとして計算するため、
ローン借入金 (2997万円)が発生します

実際の収入合計は485万円
3482 - 2997 = 485

ローン借入金と相殺するため、
実際の支出は2997万円を引きます

実際の支出合計は382万円
3379 - 2997 = 382

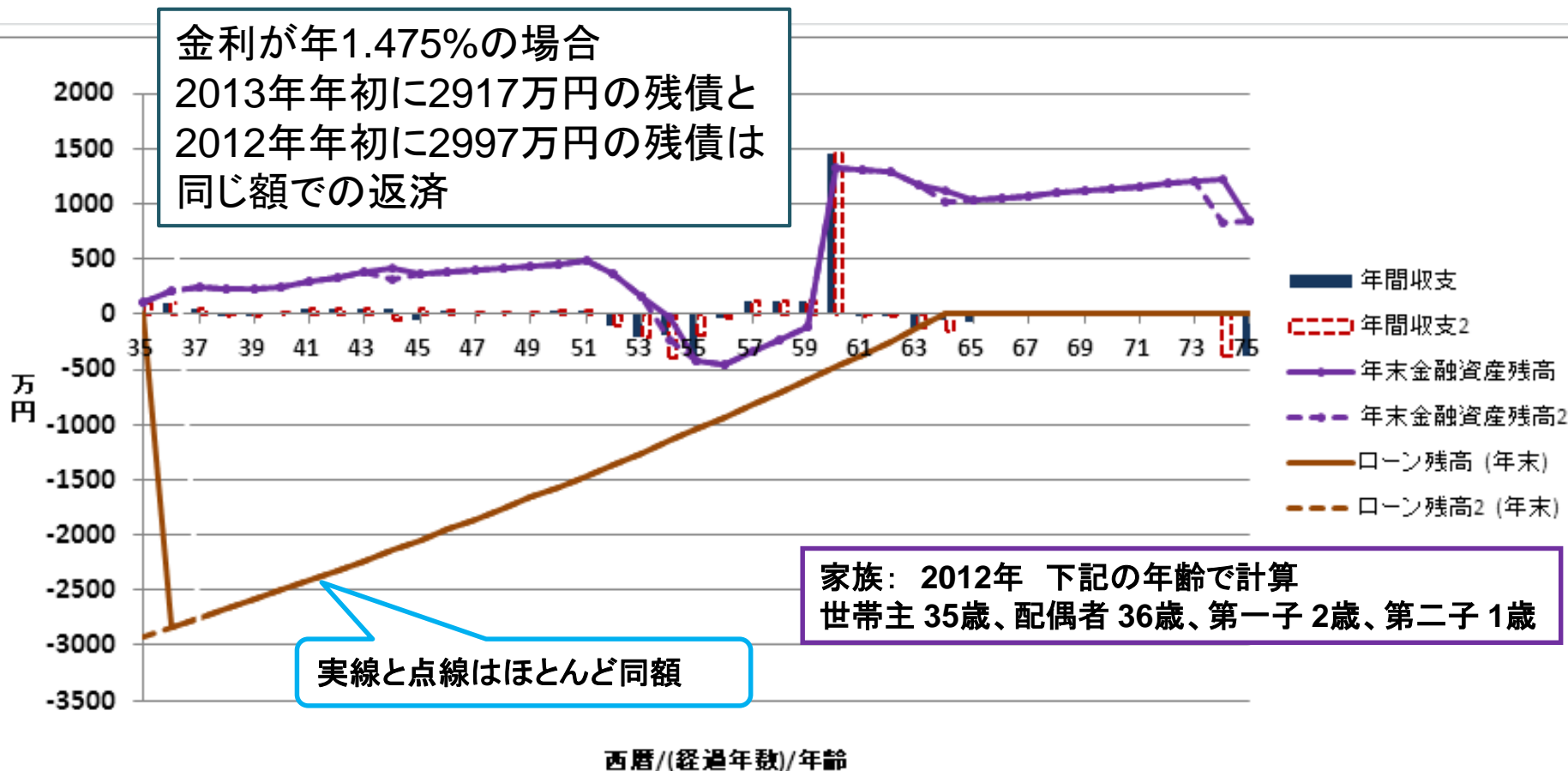
貯金高 100万円

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

ケース5-3:『住宅ローン』現状の把握 (今後のローンの計算方法)

項目	固定 (実線)	変動 (点線)
残債	2917万円 (2013年初)	2997万円 (2012年初)
年利・(期間)・月払	1.475% (29年) ¥103,074/月	1.475% (30年) ¥103,073/月

金利が年1.475%の場合
2013年年初に2917万円の残債と
2012年年初に2997万円の残債は
同じ額での返済



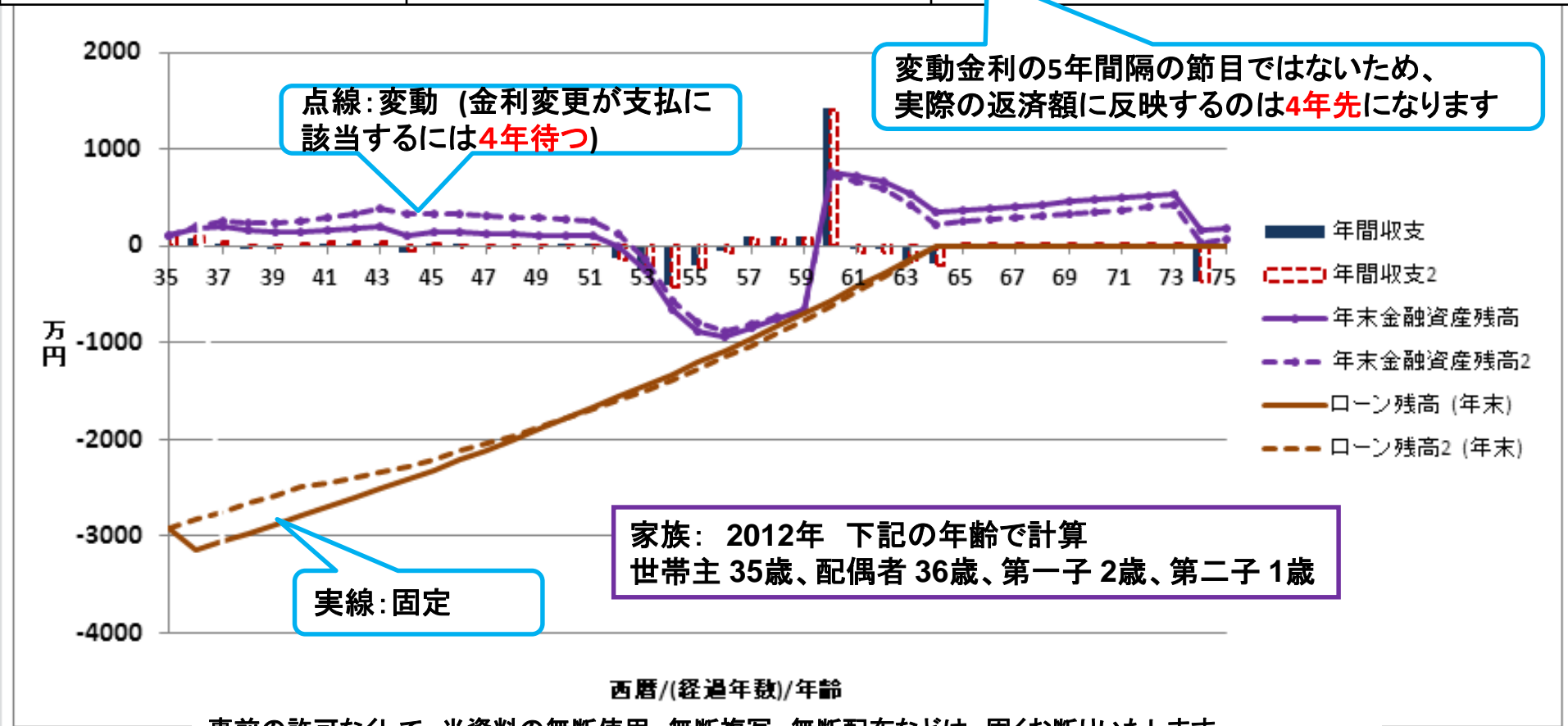
実線と点線はほとんど同額

家族: 2012年 下記の年齢で計算
世帯主 35歳、配偶者 36歳、第一子 2歳、第二子 1歳

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

ケース5-4:『住宅ローン』 固定 VS 変動

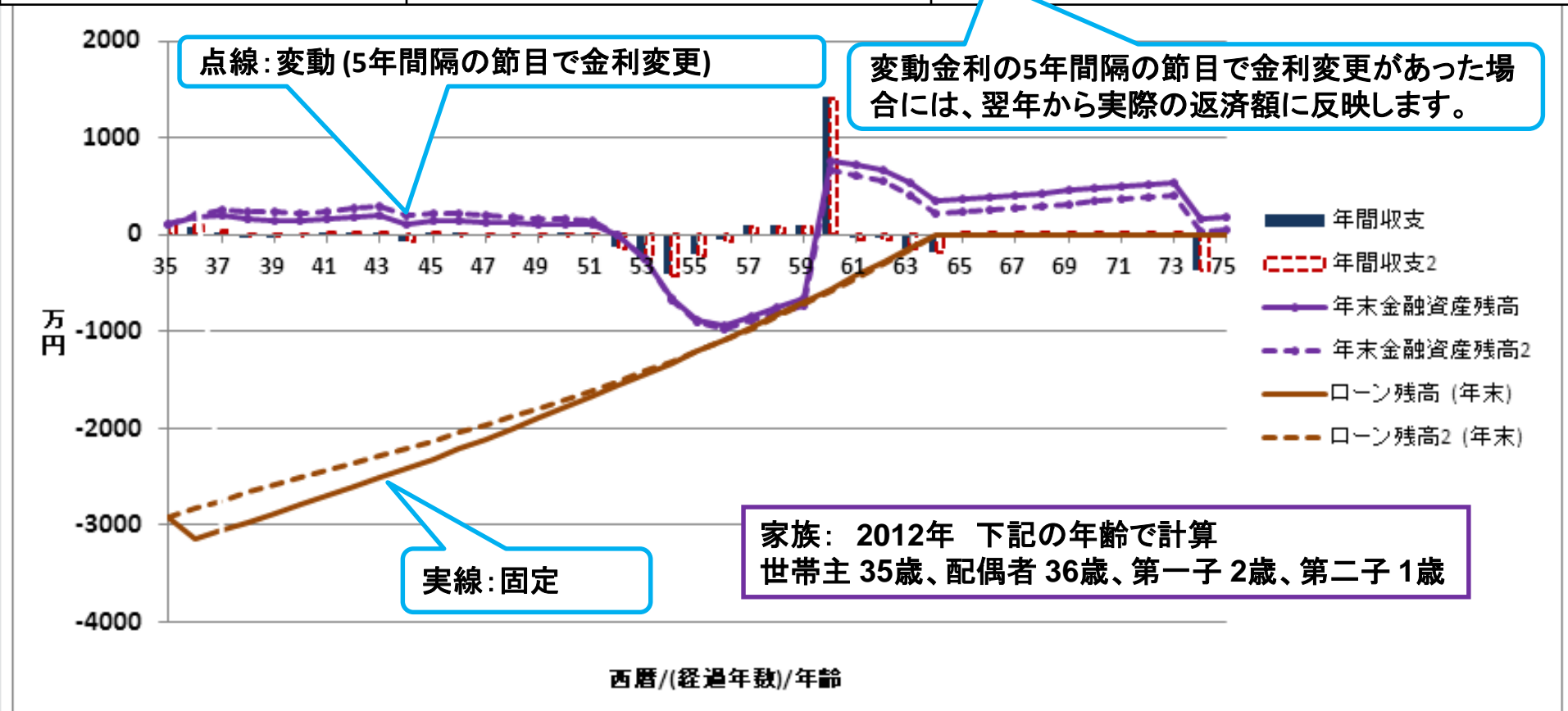
項目	固定 (実線)	変動 (点線)
2013年年初 残債等	3224万円 (2917万+307万) 諸経費+団信	2917万円
年利・(期間)	2% (29年)	1.475% (2013/29年) ⇒ 3% (2018) ⇒ 3.5% (2023) ⇒ 4% (2028)



事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

ケース5-5:『住宅ローン』 固定 VS 変動 (5年の節目を利用)

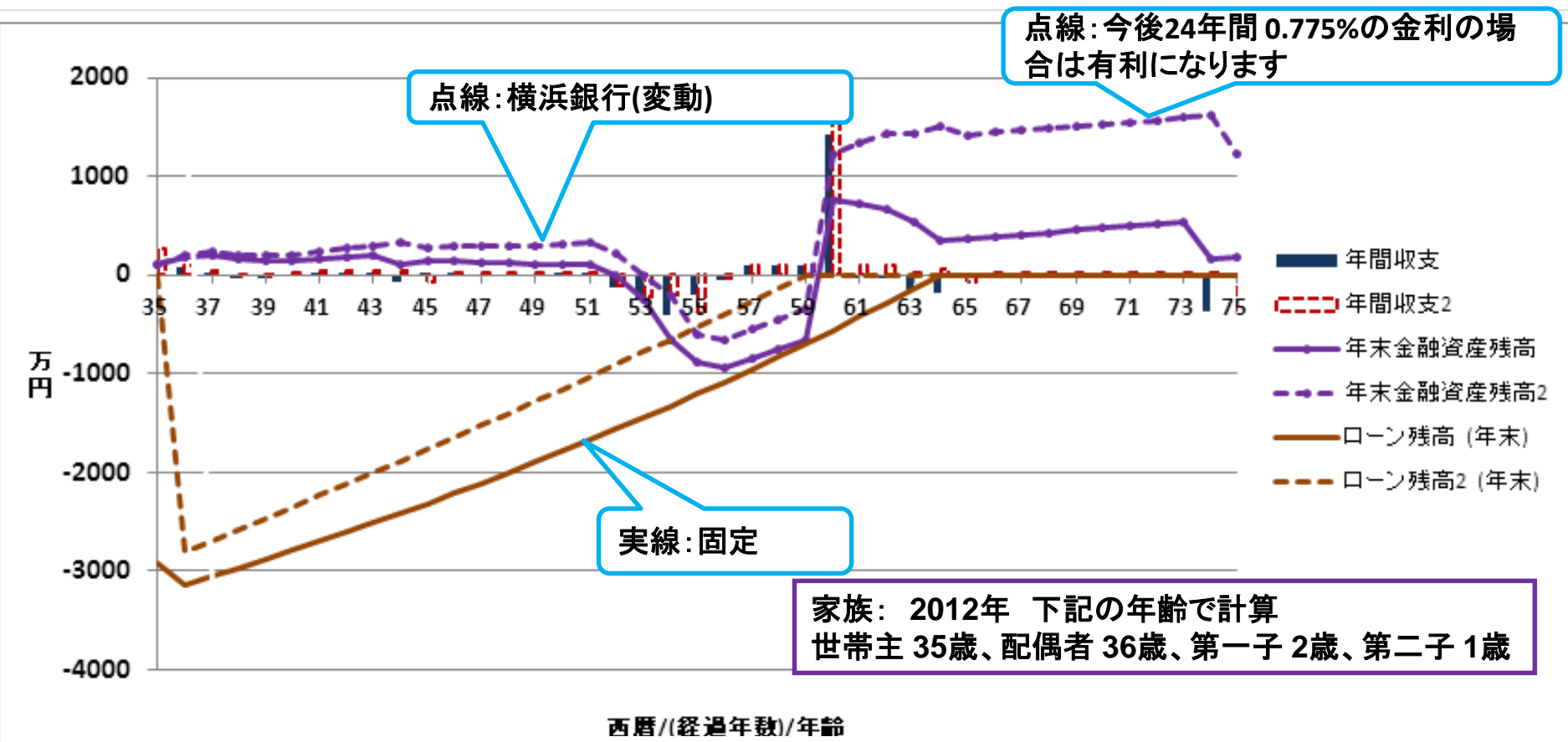
項目	固定 (実線)	変動 (点線)
2013年年初 残債等	3224万円 (2917万+307万) 諸経費+団信	2917万円
年利・(期間)	2% (29年)	1.475% (2013/29年) ⇒ 3% (2017) ⇒ 3.5% (2022) ⇒ 4% (2027)



事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

ケース5-6:『住宅ローン』 固定 VS 変動

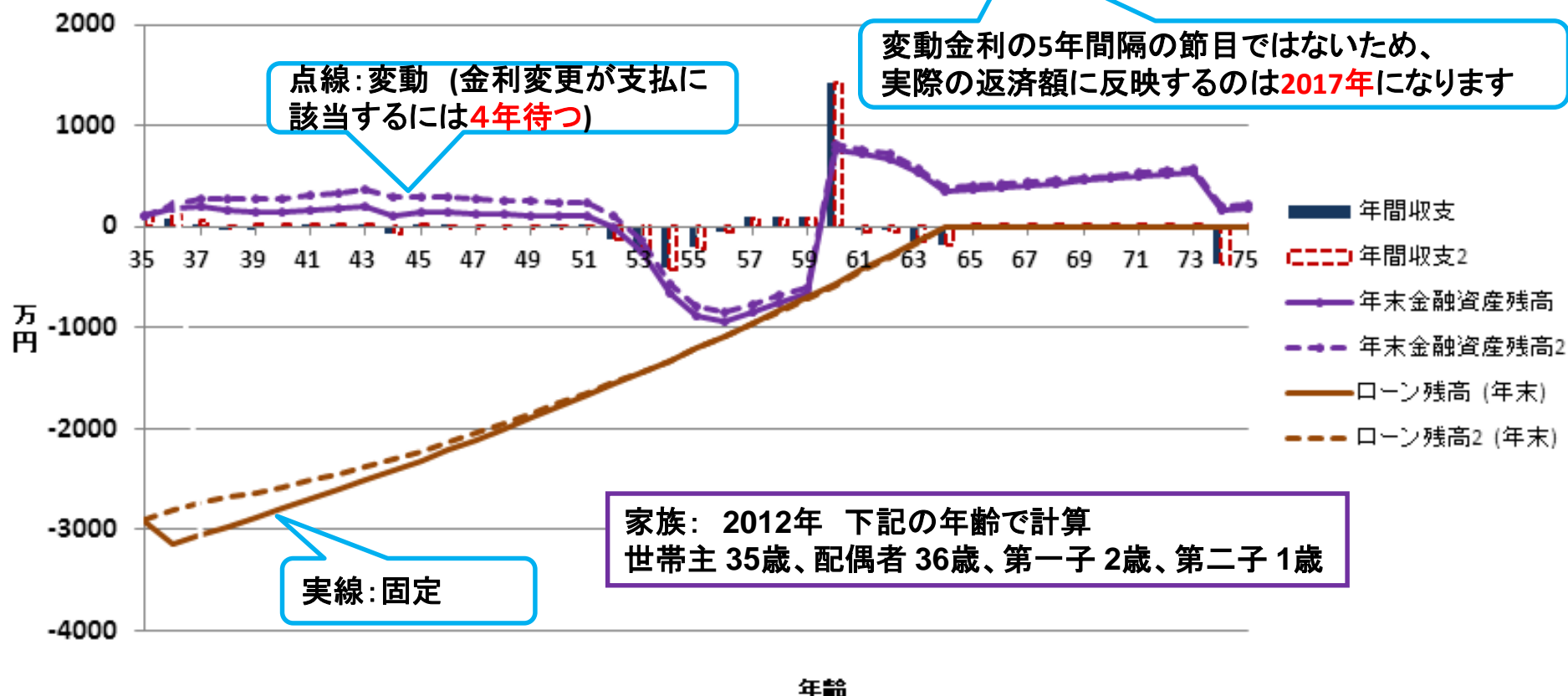
項目	固定 (実線)	横浜銀行 変動 (点線)
2013年年初 残債等	3224万円 (2917万+307万) 諸経費+団信	2917万円
年利・(期間)	2% (29年)	0.775% (24年)



事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

ケース5-7:『住宅ローン』 固定 VS 変動

項目	固定 (実線)	変動 5/22追加 (点線)
2013年年初 残債等	3224万円 (2917万+307万) 2013の額 諸経費+団信	2997万円 (2012 30年)
年利・(期間)	2997万円 1.475% (2012/30年) 2917万円 2.000% (2013/29年)	0.775% (2012/30年) ⇒ 2% (2015) ⇒ 3% (2016)



事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

ケース5-8:『住宅ローン』返済予定表:固定 VS 変動

前ページの**固定**の場合

ローン(万円)	物件価格	新規 1.2	借入開始	借入金(万)	年利 (%)	期間(年)	年返済額	金利終了	返済年	元金残高
ローン1 (#1)	0	1	2012	2,997	1.475%	30	124	2012	2012	2,917
ローン2 (#2)	0	3	2013	3,224	2.000%	29	147	2041	2041	0

ローン返済予定表詳細

西暦	基準年以降の情報		2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
ローン1	#1 年返済額	返済額合計	124							
	#1 元金返済額	元金	2,997	80						
	#1 支払利息	利息小計	44	44						
	#1 年末元金残高		2,917							
ローン2	#2 年返済額	返済額合計		147	147	147	147	147	147	147
	#2 元金返済額	元金		83	85	86	88	90	92	93
	#2 支払利息	利息小計		64	62	60	59	57	55	53
	#2 年末元金残高			3,141	3,057	2,970	2,882	2,793	2,701	2,607

前ページの**変動**の場合

ローン(万円)	物件価格	新規 1.2	借入開始	借入金(万)	年利 (%)	期間(年)	年返済額	金利終了	返済年	元金残高
ローン1 (#1)	0	2	2012	2,997	0.775%	30	112	2014	2041	0

追加変更 ⇒

2012	0.775%	2014	2015	2.000%	2015	2016	3.000%	2041
------	--------	------	------	--------	------	------	--------	------

ローン返済予定表詳細

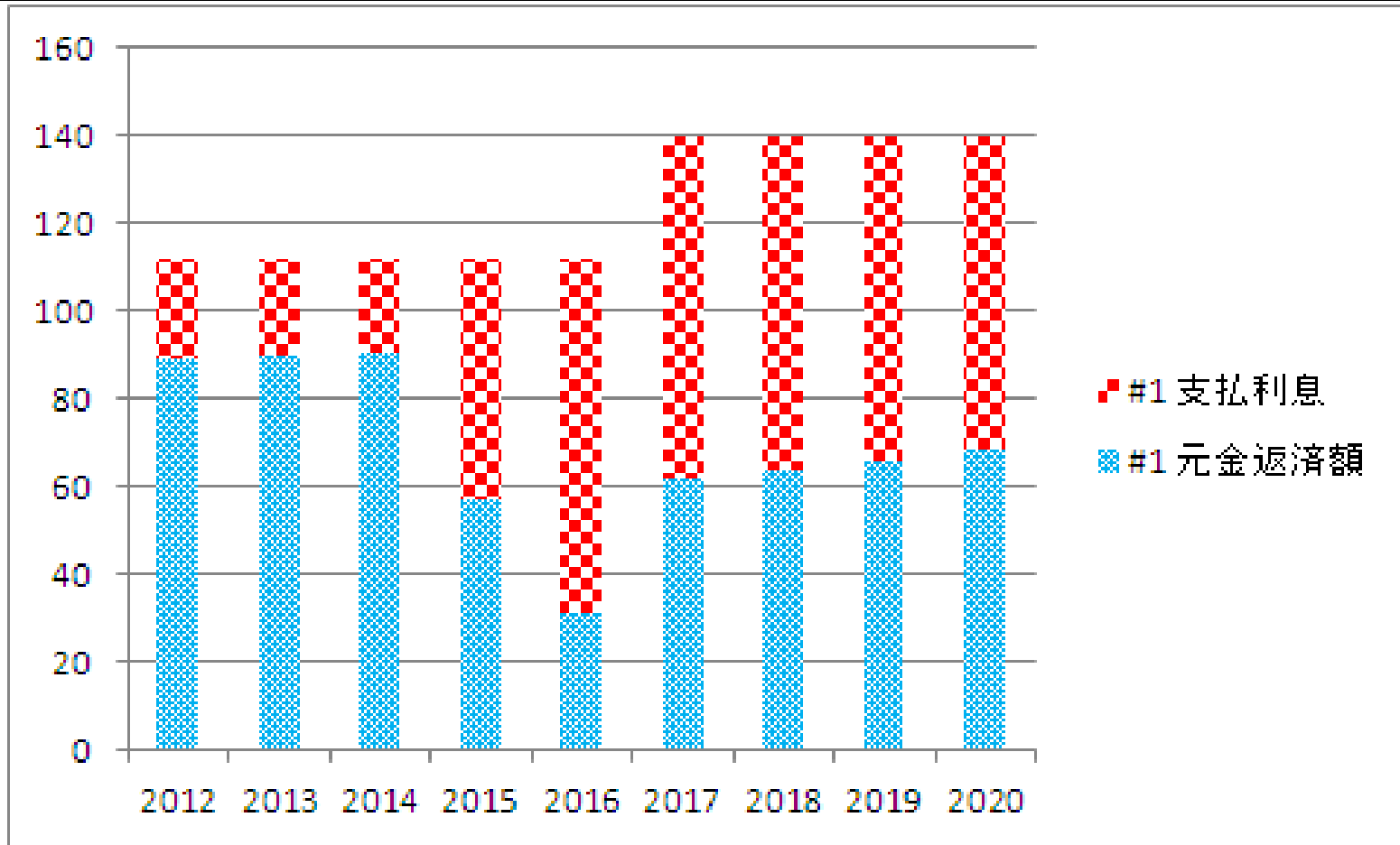
西暦	基準年以降の情報		2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
ローン1	#1 年返済額	返済額合計	4,332	112	112	112	112	140	140	140
	#1 元金返済額	元金	2,997	89	90	90	57	31	62	64
	#1 支払利息	利息小計	1,335	23	22	22	55	81	78	76
	#1 年末元金残高		2,908	2,818	2,728	2,670	2,639	2,578	2,514	2,447

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

ケース5-9:『住宅ローン』返済予定表:固定 VS 変動

前々ページの**変動**の場合 (年単位)

元金 2997万円	2012年～2014年	2015年	2016年～2041年
年利 (期間)	0.775% (2012/30年)	2.000%	3.000%



ローンタブを下にスクロールする

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

ケース5-10:『住宅ローン』返済予定表:固定 VS 変動

前々々ページの**変動**の場合 (ローン返済予定表)

元金 2997万円	2012年～2014年	2015年	2016年～2041年
年利 (期間)	0.775% (2012/30年)	2.000%	3.000%

ローン返済予定表

年単位	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
#1 年返済額	111.9951	111.9951	111.9951	111.9951	111.9951	139.9939	139.9939	139.9939	139.9939
#1 元金返済額	89.08434	89.7772	90.47545	57.27905	30.90789	61.79425	63.98422	66.2408	68.56601
#1 支払利息	22.91076	22.2179	21.51965	54.71605	81.08721	78.19963	76.00966	73.75308	71.42786
月単位	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
#1 月返済額	¥93,329	¥93,329	¥93,329	¥93,329	¥93,329	¥116,662	¥116,662	¥116,662	¥116,662
#1 元金返済額	¥74,237	¥74,814	¥75,396	¥47,733	¥25,757	¥51,495	¥53,320	¥55,201	¥57,138
#1 支払利息	¥19,092	¥18,515	¥17,933	¥45,597	¥67,573	¥65,166	¥63,341	¥61,461	¥59,523

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

FPキャプテン

動作確認手順書

当ガイドは、バージョン **15.5** 以上に対応

ウェブ・ステージ

1級ファイナンシャル・プランニング技能士

岩崎 康之



日本FP協会会員

URL: <http://webstage21.com/cf/>

E-mail: webstage@ny.airnet.ne.jp



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

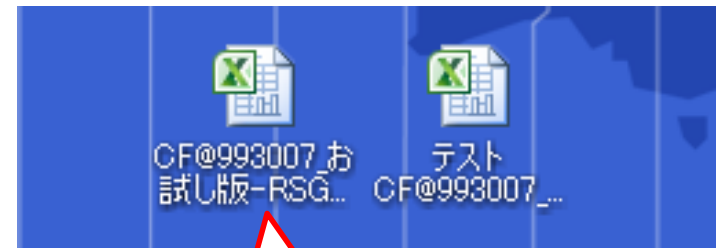
受信した「FPキャプテン」を「ダブルクリック」で開いて下さい

当ガイドは、バージョン **15.5** 以上に対応

「デスクトップ」に受信した場合



又は



「ダブルクリック」で開いて下さい

「ダブルクリック」で開いて下さい

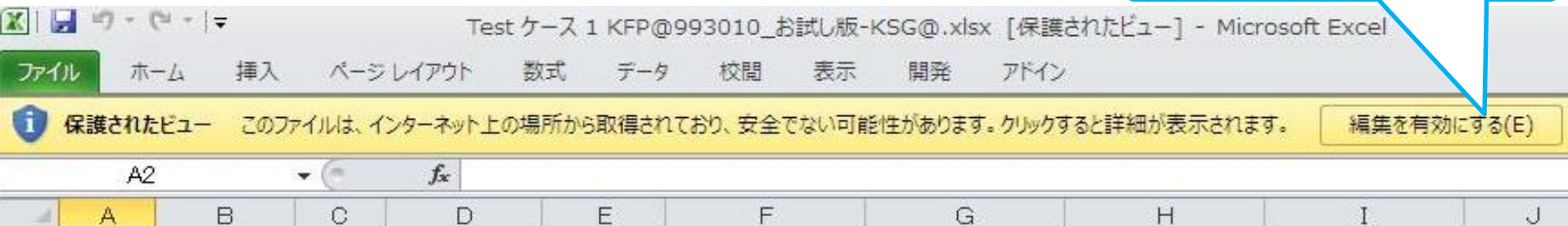
このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

インターネット(メール)からのファイル入手に関して(1/2)

受信した「FPキャプテン」を「ダブルクリック」で開いた後

インターネット(メール)からファイル入手し、そのファイルを開きますと次のメッセージが出る場合があります。当FPキャプテン(EXCELファイル)は問題がありませんので、『編集を有効にする』を選択してください。

ここを押して使用します



マクロを有効にする

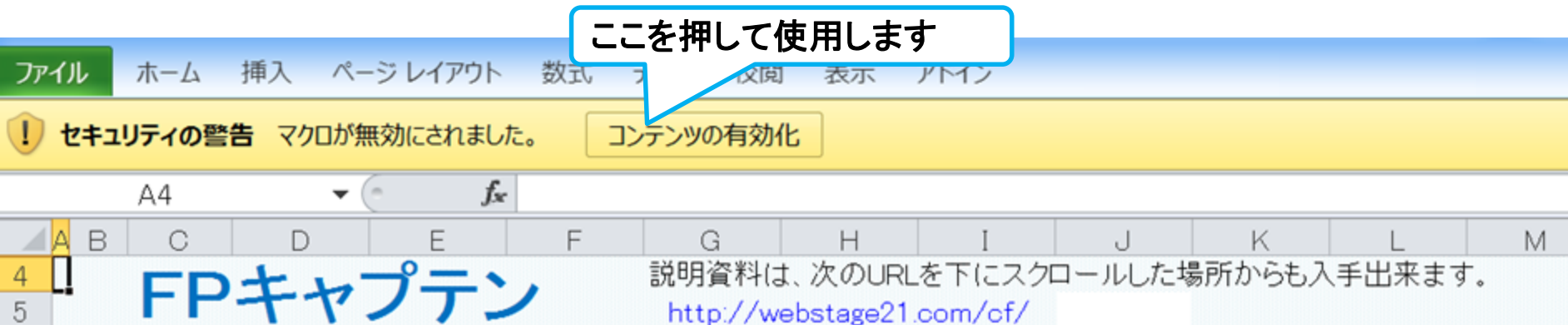
注: FPキャプテンは『マクロ』を使用しなくても動作します。
『マクロ』を使用した方が、ワークシート上の矢印で切り替えが容易に行えます。

ここを押してマクロを有効に出来ます

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

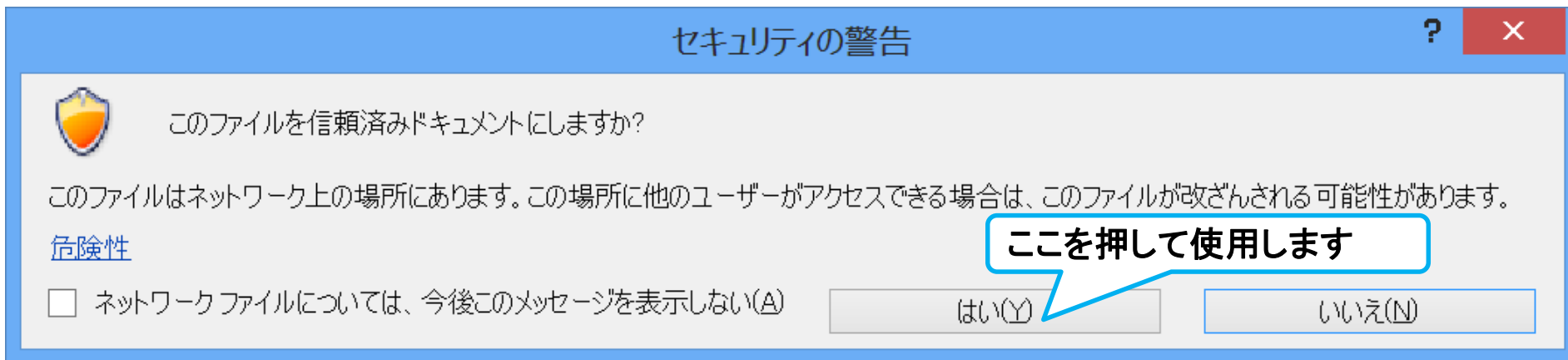
インターネット(メール)からのファイル入手に関して(2/2)

下記のセキュリティの警告が出た場合には『コンテンツの有効化』を押してください



ここを押して使用します

下記のセキュリティの警告が出た場合には『はい』を押してください



ここを押して使用します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『FPキャプテン』を開きます

① セキュリティの警告がある場合には『コンテンツの有効化』を押します

バージョン 15.5 以上に対応

セキュリティーの警告が出た場合は『コンテンツの有効化』を押して下さい

使用可能

Version

FPの期待に応える！

～ライフプラン作成ソフト～

② 「使用可能」を確認します

③ 【FPキャプテン】の文字を押します

FPキャプテン

使用開始には使用許諾契約と利用規約の両方にご同意後、上記【FPキャプテン】の文字を押して下さい ↑
FPキャプテン使用許諾契約と利用規約は、インターネット接続後、この文章を押して下さい。

注意: 当EXCELソフトのファイル名の2個の"@"の間は変更しないで下さい。
ファイル名に新たに「_」「-」「@」「/」「\」「.」小文字などを追加使用しないで下さい。

販売:

開発: ウェブ・ステージ (Webstage)

URL: <http://webstage21.com/cf/>

E-mail: webstage@ny.airnrt.ne.jp

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

次の『メッセージ』が出ます

初期セットアップ・メッセージ

*** FPキャプテンを押します。 ***

1. 本ソフトのご使用は【FPキャプテン】の使用許諾……
2. 前回のファイルを消去します
3. ブランクファイルが作成される場合があります。その時はブランクファイルを削除してください。
4. 次のメッセージは表示されないこともあります。
この場所に'Book2.xlsx'という名前のファイルが既にあります。置き換えますか？
⇒ 「はい」を押す
5. 今のファイルを上書き保存しました
6. 変更を保存しますか？の選択肢で【保存】を押して下さい。マスターソフトを上書き保存します
7. 変更を【保存】して下さい。入力可能期間を過ぎた場合は閲覧のみになります。
8. 'マスターKFP@-KR@.xlsm'への変更を保存しますか？ ⇒ 「保存」を押す

*** ファイルが表示されます ***

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『メニュー』 ⇒ 『質問票』の矢印を押します

バージョン 15.5 以上に対応

注: 当メニューをスキップする版もあります

FPキャプテン
ライフプラン作成ソフト

注: 当EXGCELソフトはパソコンにダウンロードしてからご使用下さい。(“C”ホルダー)
USBメモリー,CD,メール受信ボックス上での動作は保障いたしません。

①「使用可能」を確認します

使用可能

Version

最初はどちらかの赤い矢印を押して開始します

注意: 当EXGCELソフトのファイル名の2個の“@”の間は変更しないで下さい。

ファイル名に新たに「|」「-」「@」「|」「/」「|」小文字などを追加使用しないで下さい。

当EXGCELソフトは登録されているパソコンのユーザー名の“ハードディスクドライブのC”のホルダーでご使用下さい。

『簡単』へジャンプ ⇒

左の緑矢印を押して家族構成・職種などの入力(簡単シート)にお進みください

注: マクロを使用しない方は下の『タブ(シート名)』をご使用下さい

初期設定値 (インターネット接続後ご使用下さい)

【メニュー】

内容	下の矢印をクリック	シート名
(給与所得者 20歳~64歳で年収が120万円以上が対象)		
家族構成、職種などの入力 [必須]	➡	簡単
収入と金融資産などの入力 [必須]	➡	収入
支出関連 (生活費・住宅ローンなど)の入力 [必須]	➡	支出
年金・保険・支出などの詳細情報入力 [任意]	➡	入力
年間収支・金融資産残高・ローン残高などの表示	➡	図
ローン関連の表示	➡	ローン
相続・贈与情報の入力	➡	資産
質問票を使用しての入力	➡	?

② 質問票の赤矢印をクリックします。

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『OK』を押します

お金の使い方を調べてみましょう（薄ピンク色の所にご記入をお願いします）

（質問票は給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象）

家族	何歳ですか（昨年末の満年齢）					
	配偶者は何歳ですか（昨年末の満年齢）					
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい					

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から 選択 してください				
		性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入(*注)
	ご本人	選択	選択	選択	
配偶者	選択	選択	選択		

注:ブランクの場合は統計値を使用します

金融資産（昨年末）		昨年末の預貯金、債券、株	
-----------	--	--------------	--

支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください				
	基本生活費	年額(万円)		食費・水道・光熱・通信・交	
	家賃	年額(万円)		既に自宅購入者は不要です	
	車関連費	年額(万円)		車の税金、保険代、ガソリン	
	保険料	年額(万円)		生命保険、医療保険、火災	
	その他	年額(万円)		上記以外の支出(一種の使	

注:ブランクの場合は統計値を使用します

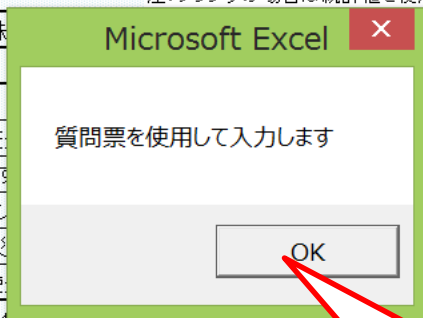
自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
		選択				

以前の内部情報がある場合に於いても、上記の新規情報を上書きすることを承諾しますか？ ⇒ 選択

上記ご回答をグラフに表示

ここをクリック願います

項目選択画面へ



「OK」を押します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『質問票』が開きます

お金の使い方を調べてみましょう（薄ピンク色の所にご記入をお願いします）

（質問票は **給与所得者 20歳～59歳** で年収が**150万円以上**が対象）

家族	何歳ですか（昨年末の満年齢）				
	配偶者は何歳ですか（昨年末の満年齢）				
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい				

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から 選択 してください				
		性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入 (*注)
	ご本人	選択	選択	選択	
	配偶者	選択	選択	選択	

注: ブランクの場合は統計値を使用します

金融資産（昨年末）		昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
-----------	--	------------------------------

支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください				
	基本生活費	年額(万円)		食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等 (*注)	
	家賃	年額(万円)		既に自宅購入者は不要です	
	車関連費	年額(万円)		車の税金、保険代、ガソリン代、維持費の年平均額（車体価格を除く）	
	保険料	年額(万円)		生命保険、医療保険、火災保険などの月平均額（車の保険を含みません）	
	その他	年額(万円)		上記以外の支出（一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません）	

注: ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
		選択				

以前の内部情報がある場合に於いても、上記の新規情報を上書きすることを承諾しますか？ ⇒ **選択**

上記ご回答をグラフに表示

ここをクリック願います

項目選択画面へ

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『質問票』に年齢を記入します

お金の使い方を調べてみましょう（薄ピンク色の所にご記入をお願いします）

（質問票は給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象）

家族	何歳ですか（昨年末の満年齢）	35歳	各人の年齢を記入します			
	配偶者は何歳ですか（昨年末の満年齢）	34歳				
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい	3歳				

仕事	お仕事に関して伺います。次の中から選択してください				
		性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入(*注)
	ご本人	選択	選択	選択	
	配偶者	選択	選択	選択	

注:ブランクの場合は統計値を使用します

金融資産（昨年末）		昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
-----------	--	------------------------------

支出	家計に関して伺います。次の中にご記入ください				
	基本生活費	年額(万円)		食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等(*注)	
	家賃	年額(万円)		既に自宅購入者は不要です	
	車関連費	年額(万円)		車の税金、保険代、ガソリン代、維持費の年平均額（車体価格を除く）	
	保険料	年額(万円)		生命保険、医療保険、火災保険などの月平均額（車の保険を含みません）	
	その他	年額(万円)		上記以外の支出（一種の使途不明金で預金や債券購入などを含みません）	

注:ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
		選択				

以前の内部情報がある場合に於いても、上記の新規情報を上書きすることを承諾しますか？ ⇒ **選択**

上記ご回答をグラフに表示

ここをクリック願います

項目選択画面へ

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『質問票』の性別・仕事を選択します

お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)

(質問票は給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象)

家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)	35歳
	配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)	34歳
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい	3歳

① 性別を選択します

仕事	お住まいの市区町村を教えてください。次の中から選択してください			
	性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入 (*注)
	ご本人	男性	中企業(100人～999人)	選択
配偶者	女性	選択	選択	選択

② 仕事を選択します

金融資産 (昨年末)	昨年末の預貯金	は統計値を使用します
------------	---------	------------

支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください		
	基本生活費	年額(万円)	食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等 (*注)
	家賃	年額(万円)	既に自宅購入者は不要です
	車関連費	年額(万円)	車の税金、保険代、ガソリン代、維持費の年平均額 (車体価格を除く)
	保険料	年額(万円)	生命保険、医療保険、火災保険などの月平均額 (車の保険を含みません)
	その他	年額(万円)	上記以外の支出 (一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません)

注: ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
		選択				

以前の内部情報がある場合に於いても、上記の新規情報を上書きすることを承諾しますか? ⇒ 選択

上記ご回答をグラフに表示

ここをクリック願います

項目選択画面へ

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『質問票』に金融資産(昨年末)を記入します

お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)

(質問票は給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象)

家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)	35歳			
	配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)	34歳			
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい	3歳			

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から 選択 してください				
		性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入(*注)
	ご本人	男性	中企業(100人～999人)	産業全体	
配偶者	女性	選択	選択		

注:ブランクの場合は統計値を使用します

金融資産 (昨年末)	432万円	昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
------------	-------	------------------------------

金融資産を記入します

支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください				
	基本生活費	年額(万円)		食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等(*注)	
	家賃	年額(万円)		既に自宅購入者は不要です	
	車関連費	年額(万円)		車の税金、保険代、ガソリン代、維持費の年平均額(車体価格を除く)	
	保険料	年額(万円)		生命保険、医療保険、火災保険などの月平均額(車の保険を含みません)	
	その他	年額(万円)		上記以外の支出(一種の使途不明金で預金や債券購入などを含みません)	

注:ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
		選択				

以前の内部情報がある場合に於いても、上記の新規情報を上書きすることを承諾しますか? ⇒ **選択**

上記ご回答をグラフに表示
ここをクリック願います

項目選択画面へ

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『質問票』に支出を記入します

お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)

(質問票は給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象)

家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)	35歳			
	配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)	34歳			
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい	3歳			

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から 選択 してください				
		性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入(*注)
	ご本人	男性	中企業(100人～999人)	産業全体	
配偶者	女性	選択	選択		

注:ブランクの場合は統計値を使用します

金融資産 (昨年末)	432万円	昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
------------	-------	------------------------------

支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください				
	基本生活費	年額(万円)	260万円	食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等(*注)	
	家賃	年額(万円)	120万円	既に自宅購入者は不要です	
	車関連費	年額(万円)		車の税金、保険代、ガソリン代、維持費の年平均額 (車体価格を除く)	
	保険料	年額(万円)		生命保険、医療保険、火災保険などの月平均額 (車の保険を含みません)	
	その他	年額(万円)		上記以外の支出 (一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません)	

注:ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
		選択				

以前の内部情報がある場合に於いても、上記の新規情報を上書きすることを承諾しますか? ⇒ **選択**

上記ご回答をグラフに表示

ここをクリック願います

項目選択画面へ

基本生活費と家賃を記入します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『承諾する』を選択します

お金の使い方を調べてみましょう（薄ピンク色の所にご記入をお願いします）

（質問票は給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象）

家族	何歳ですか（昨年末の満年齢）	35歳				
	配偶者は何歳ですか（昨年末の満年齢）	34歳				
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい	3歳				

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から 選択 してください				
		性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入(*注)
	ご本人	男性	中企業(100人～999人)	産業全体	
配偶者	女性	選択	選択		

注:ブランクの場合は統計値を使用します

金融資産（昨年末）	432万円	昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
-----------	-------	------------------------------

支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください			
	基本生活費	年額(万円)	260万円	食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等(*注)
	家賃	年額(万円)	120万円	既に自宅購入者は不要です
	車関連費	年額(万円)		車の税金、保険代、ガソリン代、維持費の年平均額（車体価格を除く）
	保険料	年額(万円)		生命保険、医療保険、火災保険などの月平均額（車の保険を含みません）
	その他	年額(万円)		上記以外の支出（一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません）

注:ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
		選択				

承諾するを選択します

以前の内部情報がある場合に於いても、上記の新規情報を上書きすることを承諾しますか？ =>	選択
	選択
	承諾する

上記ご回答をグラフに表示

ここをクリック願います

項目選択画面へ

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『グラフに表示』を押します

お金の使い方を調べてみましょう（薄ピンク色の所にご記入をお願いします）

（質問票は給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象）

家族	何歳ですか（昨年末の満年齢）	35歳			
	配偶者は何歳ですか（昨年末の満年齢）	34歳			
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい	3歳			

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から 選択 してください				
		性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入(*注)
	ご本人	男性	中企業(100人～999人)	産業全体	
	配偶者	女性	選択	選択	

注:ブランクの場合は統計値を使用します

金融資産（昨年末）	432万円	昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
-----------	-------	------------------------------

支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください				
	基本生活費	年額(万円)	260万円	食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等(*注)	
	家賃	年額(万円)	120万円	既に自宅購入者は不要です	
	車関連費	年額(万円)		車の税金、保険代、ガソリン代、維持費の年平均額（車体価格を除く）	
	保険料	年額(万円)		生命保険、医療保険、火災保険などの月平均額額（車の保険を含みません）	
	その他	年額(万円)		上記以外の支出（一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません）	

注:ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
		選択				

① 承諾を確認します

以前の内部情報がある場合に於いても、上記の新規情報を上書きすることを承諾しますか？ ⇒

上記ご回答をグラフに表示

ここをクリック願います

項目選択画面へ

② ここをクリックします

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『OK』を押します

お金の使い方を調べてみましょう（薄ピンク色の所にご記入をお願いします）

（質問票は給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象）

家族	何歳ですか（昨年末の満年齢）	35歳			
	配偶者は何歳ですか（昨年末の満年齢）	34歳			
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい	3歳			

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から 選択 してください				
		性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入(*注)
	ご本人	男性	中企業(100人～999人)	産業全体	
配偶者	女性	選択	選択		

金融資産（昨年末）	432万円	昨年末の
-----------	-------	------

支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入					
	基本生活費	年額(万円)	260万円	食費・水道		
	家賃	年額(万円)	120万円	既に自宅		
	車関連費	年額(万円)		車の税金、		
	保険料	年額(万円)		生命保険、		
	その他	年額(万円)		上記以外の支出（一種の使途不明金や預金や債券購入などを含みます）		

注:ブランクの場合は統計値を使用します

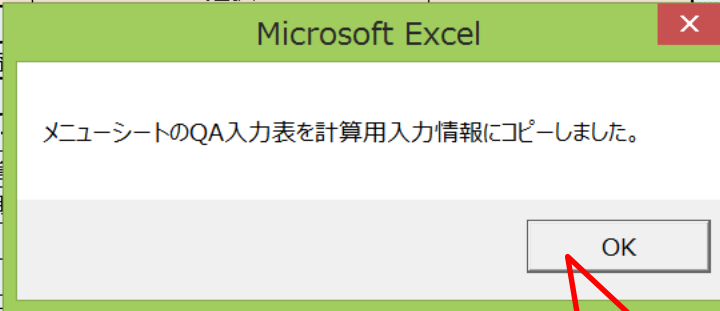
自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
		選択				

以前の内部情報がある場合に於いても、上記の新規情報を上書きすることを承諾しますか？ ⇒ **承諾する**

上記ご回答をグラフに表示

ここをクリック願います

項目選択画面へ



「OK」を押します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

収入・支出・年間収支グラフの表示

バージョンによって値が少し変わる場合があります

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』

『ローン』へ

『キャッシュ』

『キャッシュ2』

『情報』へ

注:マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

収入・支出・年間収支

現状(例1)税込

作成者

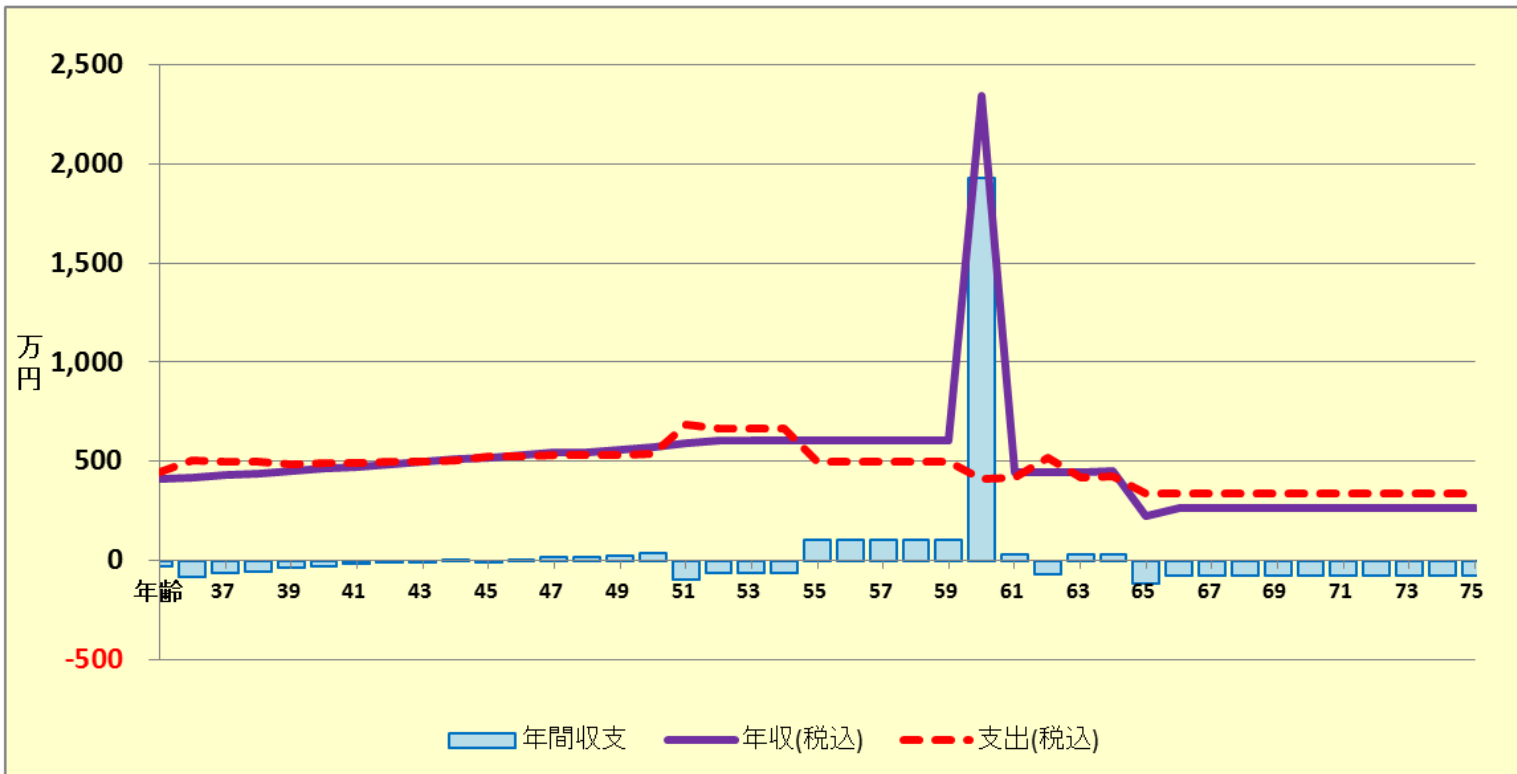
様

記入日

他へ

印刷

グラフの選択
現状(例1)税込



次へ

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

「上向き」赤矢印を押します

バージョンによって値が少し変わる場合があります

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』

『ローン』へ

『キャッシュ』

『キャッシュ2』

『情報』へ

注:マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

収入・支出・年間収支

現状(例1)税込

作成者

様

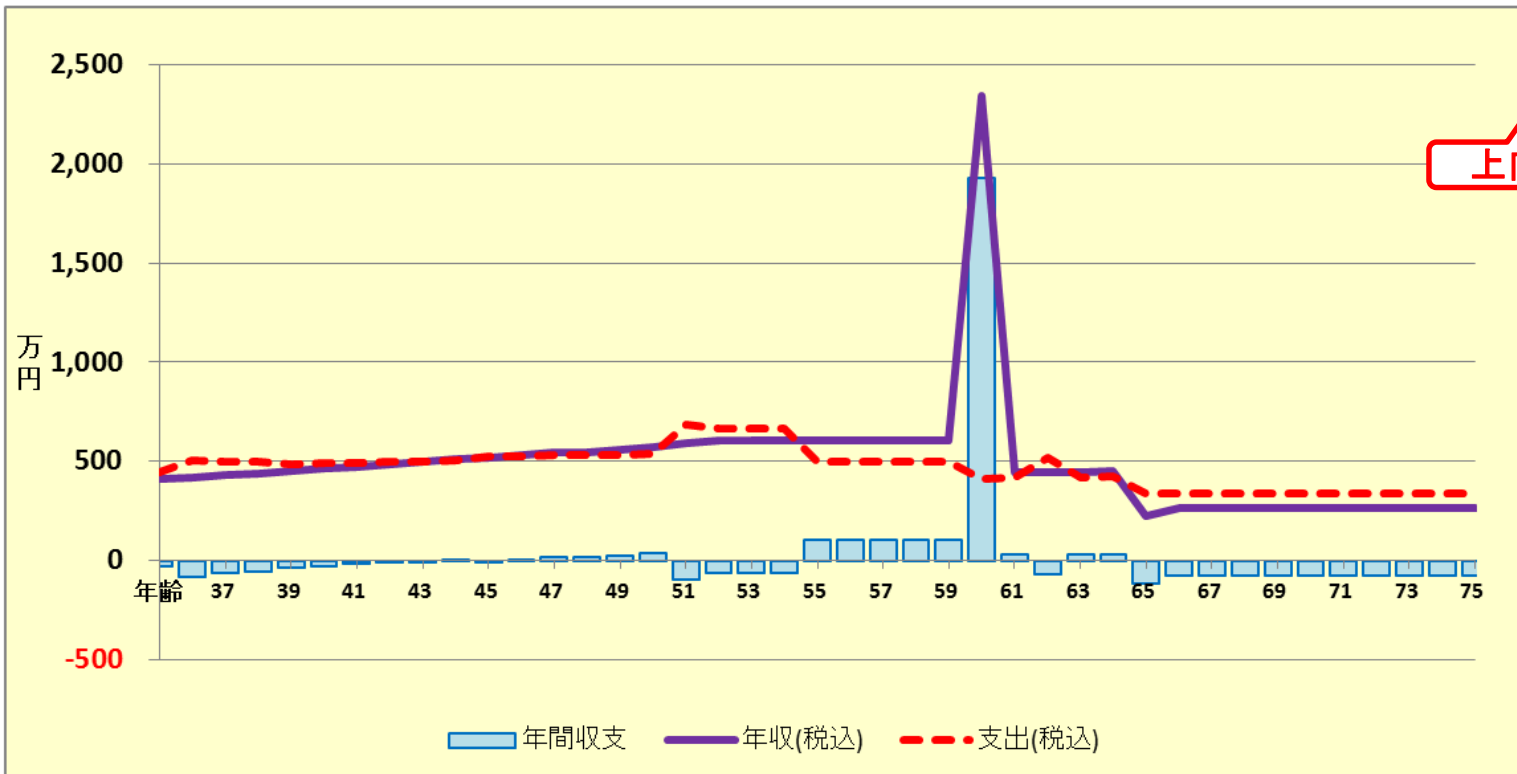
記入日

他へ

印刷

グラフの選択
現状(例1)税込

上向き赤矢印を押します



次へ

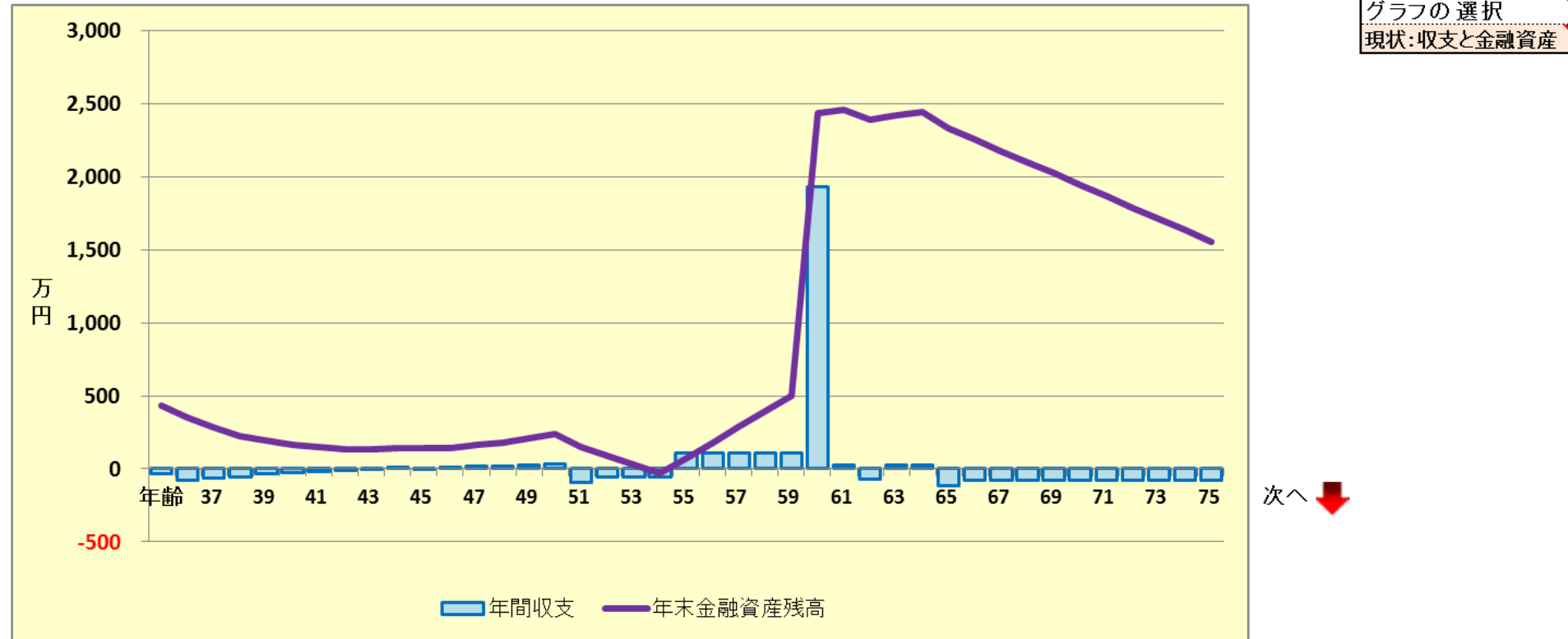
このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

金融資産残高・グラフの表示

バージョンによって値が少し変わる場合があります

次に進む⇒ 『メニュー』へ 『入力』 『ローン』へ 『キャッシュ』 『キャッシュ2』 『情報』へ 印刷

現状: 収支と金融資産 作成者 様 記入日

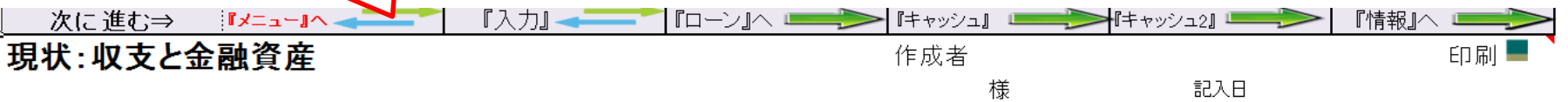


このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

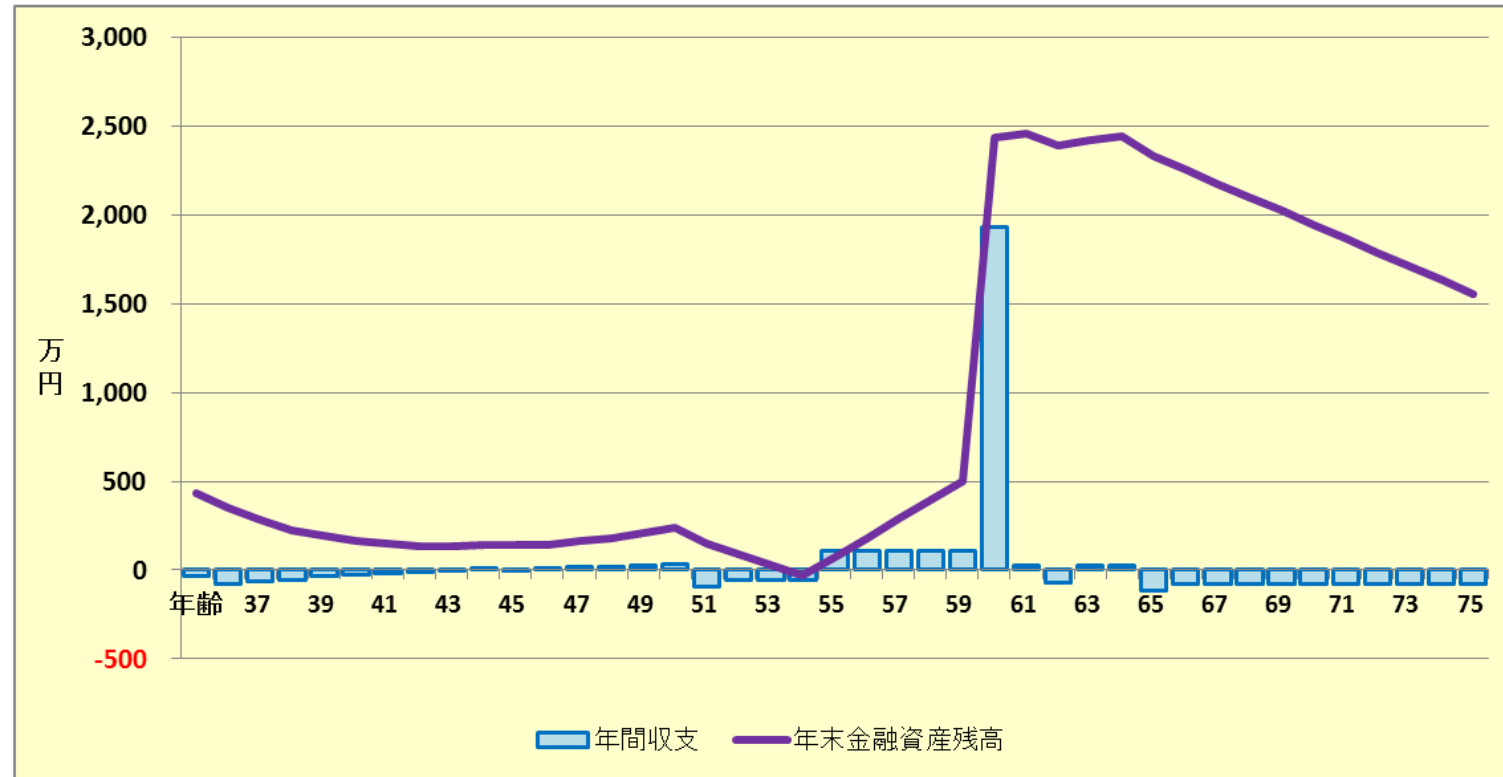
「メニュー」の矢印を押します

「メニュー」の矢印を押します

バージョンによって値が少し変わる場合があります



グラフの選択
現状: 収支と金融資産



次へ ↓

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

メニューの「質問票」が開きます

お金の使い方を調べてみましょう（薄ピンク色の所にご記入をお願いします）

（質問票は **給与所得者 20歳～59歳** で年収が**150万円以上**が対象）

家族	何歳ですか（昨年末の満年齢）	35歳				
	配偶者は何歳ですか（昨年末の満年齢）	34歳				
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい	3歳				

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から 選択 してください				
		性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入(*注)
	ご本人	男性	中企業(100人～999人)	産業全体	
	配偶者	女性	選択	選択	

注: ブランクの場合は統計値を使用します

金融資産（昨年末）	432万円	昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
-----------	-------	------------------------------

支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください		
	基本生活費	年額(万円)	260万円 食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等(*注)
	家賃	年額(万円)	120万円 既に自宅購入者は不要です
	車関連費	年額(万円)	車の税金、保険代、ガソリン代、維持費の年平均額（車体価格を除く）
	保険料	年額(万円)	生命保険、医療保険、火災保険などの月平均額（車の保険を含みません）
	その他	年額(万円)	上記以外の支出（一種の使途不明金で預金や債券購入などを含みません）

注: ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
		選択				

以前の内部情報がある場合に於いても、上記の新規情報を上書きすることを承諾しますか？ => **選択**

上記ご回答をグラフに表示

ここをクリック願います

項目選択画面へ

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

「項目選択画面へ」を押します

お金の使い方を調べてみましょう（薄ピンク色の所にご記入をお願いします）

（質問票は**給与所得者 20歳～59歳**で年収が**150万円以上**が対象）

家族	何歳ですか（昨年末の満年齢）	35歳				
	配偶者は何歳ですか（昨年末の満年齢）	34歳				
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい	3歳				

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から 選択 してください				
		性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入(*注)
	ご本人	男性	中企業(100人～999人)	産業全体	
配偶者	女性	選択	選択		

注:ブランクの場合は統計値を使用します

金融資産（昨年末）	432万円	昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
-----------	-------	------------------------------

支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください				
	基本生活費	年額(万円)	260万円	食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等(*注)	
	家賃	年額(万円)	120万円	既に自宅購入者は不要です	
	車関連費	年額(万円)		車の税金、保険代、ガソリン代、維持費の年平均額（車体価格を除く）	
	保険料	年額(万円)		生命保険、医療保険、火災保険などの月平均額（車の保険を含みません）	
	その他	年額(万円)		上記以外の支出（一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません）	

注:ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
		選択				

以前の内部情報がある場合に於いても、上記の新規情報を上書きすることを承諾しますか？ => **選択**

上記ご回答をグラフに表示

ここをクリック願います

項目選択画面へ

「項目選択画面へ」を押します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

「メニュー」の画面が開きます

FPキャプテン
ライフプラン作成ソフト

注: 当EXGCELソフトはパソコンにダウンロードしてからご使用下さい。(“C”ホルダー)
USBメモリー,CD,メール受信ボックス上での動作は保障いたしません。

「使用可能」を確認します

使用可能

Version

最初はどちらかの赤い矢印を押して開始します

注意: 当EXGCELソフトのファイル名の2個の“@”の間は変更しないで下さい。

ファイル名に新たに「|」「-」「@」「|」「|」「/」「|」小文字などを追加使用しないで下さい。

当EXGCELソフトは登録されているパソコンのユーザー名の“ハードディスクドライブのC”のホルダーでご使用下さい。

『簡単』へジャンプ ⇒



左の緑矢印を押して家族構成・職種などの入力(簡単シート)にお進みください

注: マクロを使用しない方は下の『タブ(シート名)』をご使用下さい

初期設定値 (インターネット接続後ご使用下さい)

【メニュー】

内容	下の矢印をクリック	シート名
(給与所得者 20歳~64歳で年収が120万円以上が対象)		
家族構成、職種などの入力 [必須]	➡	簡単
収入と金融資産などの入力 [必須]	➡	収入
支出関連 (生活費・住宅ローンなど)の入力 [必須]	➡	支出
年金・保険・支出などの詳細情報入力 [任意]	➡	入力
年間収支・金融資産残高・ローン残高などの表示	➡	図
ローン関連の表示	➡	ローン
相続・贈与情報の入力	➡	資産
質問票を使用時の入力	➡	

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

「クローズ」をします

②「x」を押します

注: 当EXCELソフトはパソコンにダウンロードしてからご使用下さい。(“C”ホルダー) USBメモリー、CD、メール受信ボックス上での動作は保障いたしません。

①「使用可能」を確認します

最初はどちらかの赤い矢印を押して開始します

注意: 当EXCELソフトのファイル名の2個の“@”の間は変更しないで下さい。
 ファイル名に新たに『-』『@』『/』『\』『.』小文字などを追加使用しないで下さい。
 当EXCELソフトは登録されているパソコンのユーザー名の“ハードディスクドライブのC”のホルダーでご使用下さい

『簡単』へジャンプ ⇒

左の緑矢印を押して家族構成・職種などの入力(簡単シート)にお進みください

注: マクロを使用しない方は下の『タブ(シート名)』をご使用下さい
 初期設定値 (インターネット接続後ご使用下さい)

内容	下の矢印をクリック	シート名
(給与所得者 20歳～64歳で年収が120万円以上が対象)		
家族構成、職種などの入力 [必須]	→	簡単
収入と金融資産などの入力 [必須]	→	収入
支出関連(生活費・住宅ローンなど)の入力 [必須]	→	支出
年金・保険・支出などの詳細情報入力 [任意]	→	入力
年間収支・金融資産残高・ローン残高などの表示	→	図
ローン関連の表示	→	ローン
相続・贈与情報の入力	→	資産
質問票を使用しての入力	→	

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。


「OK」を押します

注: 当EXCELソフトはパソコンにダウンロードしてからご使用下さい。(“C”ホルダー) USBメモリー、CD、メール受信ボックス上での動作は保障いたしません。

使用可能 Version

最初はどちらかの赤い矢印を押して開始します

注意: 当EXCELソフトのファイル名の2個の“@”の間は変更しないで下さい。
ファイル名に新たに『』『@』『』『』『/』『』小文字などを追加使用しないで下さい。
当EXCELソフトは登録されているパソコンのユーザー名の“ハードディスクドライブのC”のホルダーでご使用下さい

『簡単』へジャンプ ⇒  左の緑矢印を押して家族構成・職種などの入力(簡単シート)にお進みください

注: マクロを使用しない方は下の『タブ(シート名)』をご使用下さい
初期設定値 (インターネット接続後ご使用下さい)

メニュー	内容
	(給与所得者 20歳~64歳で年収が120万円未満の方)
	家族構成、職種などの入力 [必須]
	収入と金融資産などの入力 [必須]
	支出関連 (生活費・住宅ローンなど)の入力 [必須]
	年金・保険・支出などの詳細情報入力 [任意]
	年間収支・金融資産残高・ローン残高などの表示
	ローン関連の表示
	相続・贈与情報の入力
	質問票を使用しての入力

使用上の制限条項、初期設定項目、自動計算項目はスクロールダウンすることにより閲覧できます。
FPキャプテンのご記入に役立つ【相談データ記入シート】は右側の「ここ」の文字をクリックして下さい。⇒

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

FPキャプテンの動作確認終了です

FPキャプテンは正常に動作しています

- FPキャプテンが正常に動作していないときは下記にメールでお尋ね下さい。
- FPキャプテン動作確認以外のサポートは別途料金が必要です。メールでお尋ね下さい
E-mail: webstage@ny.airnet.ne.jp

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

白紙

FPキャプテン

ライフプラン作成ツール

『エラーメッセージ』が出た時の対応

ウェブ・ステージ

1級ファイナンシャル・プランニング技能士

岩崎 康之



日本FP協会会員

URL: <http://webstage21.com/cf/>

E-mail: webstage@ny.airnet.ne.jp

TEL : 045-624-9603



事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『始めに』を開いた時のエラーメッセージなどに関し

通常は下記のメッセージが一度に表示されません

『登録』タブを開いて、ライセンス使用者を入力します

FPキャプテン

登録手続きをお願いします

[『登録』タブを開き、ライセンス使用者氏名をご確認ください](#)

[使用期限が切れています。停止日延長用番号をお持ちの方はご入力ください](#)

[ご使用条件が正しくありません。『登録』タブを開いてパソコンのユーザー名などをご確認ください](#)

『登録』タブを開いて、停止日をご確認ください

ライフプラン作成

(WEB環境で下記の対応項目をクリックして下さい)

ライフプラン簡単作成の説明を行います

『登録』タブを開いて、ユーザー名などをご確認ください

[WEBに接続できる環境でこの文章をクリックして下さい。説明が始まります。](#)

[住宅ローンの状況だけをお知りになりたい方はこちらです。\(WEB環境でクリックして下さい\)](#)

[相続税の状況だけをお知りになりたい方はこちらです。\(WEB環境でクリックして下さい\)](#)

ご連絡

(WEB環境でお問い合わせフォームをクリックして下さい)

[お問い合わせフォーム](#)

上記方法が上手く動作しない場合は、こちらからお問い合わせください

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

登録手続きのホームページを開きます

インターネット環境下で行います

<http://webstage21.com/cf/>

下へスクロール・ダウンして『FPキャプテン・マニュアル』を探します

お問い合わせフォームはここをスクロール・アップします。

FPキャプテン・マニュアル

登録手続き全般	ライセンス登録	使用期限確認	ユーザー名確認	事例ビデオ
簡単作成	作成事例	住宅ローン	相続・贈与	全ガイド

必要な情報部分をクリックします

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『ライセンス使用者氏名』の確認

本日:2013/3/20

停止日:2013/1/30

残日数:-48

0

ライセンス使用者:

S

高度のセキュリティを実現するためマクロを使用していません。

『出典・参考』はこのタブの下方に明記

当EXCELソフトの使用は、購入者の登録性になっております。

下記の方は登録されておりますので、期限内に於いて当EXCELを使用する権限を与えられております。

登録された以外の方のご使用を固くお断りいたします。(なお、お試し版は期限内に限り、何方でもご使用できます。)

当EXCELソフトは下記のパソコンのユーザー名の“ハードディスクドライブのC”のホルダーでご使用下さい。

当EXCELソフトのファイル名の2個の“@”の間は変更しないでお使い下さい。変更いたしますと使用出来なくなります。

Copyright © 2013 http://webstage21.com All Right reserved

ライセンス使用者:

Serial: コピー禁止

当EXCELはライセンス保持者が使用中です。

captain

初回登録日⇒

2012年データ版	登録内容 自動認識	確認のための同じ内容でご入力下さい	内容確認結果
ライセンス使用者氏名 ⇒ (CashFlow EXCEL Software Name)	日本太郎		正しく再入力願います
使用可能なパソコンのユーザー名 ⇒	nippon	japan	captain
発行番号 ⇒	993020	バージョン (Version) ⇒	1.008
初回最終日 & 延長最終日 ⇒	↓初回最終日 (次列に記載) 2013/1/30	↓延長最終日 (次列に記載)	↓残日数 -48
使用形態 ⇒	KSG	KFP版	お試し
停止日延長用番号 ⇒			

始めに 登録 簡単 入力 図 ローソク キャッシュ1 キャッシュ2 総収支

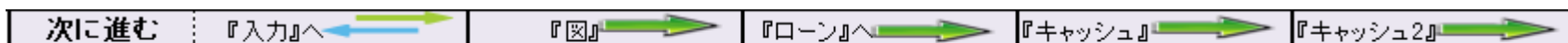
所得 所得2 資料

①『登録』タブを押してください

②左記のライセンス使用者の名前を同じ形式で入力してください

③当FPキャプテンのバージョン (Version) です

マクロを使用しますと次の矢印でタブ切り替えが可能になります。



注:マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

『使用期限』の確認

本日: 2013/3/20 停止日: 2013/1/30 残日数: -48 0 ライセンス使用者: captain

高度のセキュリティを実現するためマクロを使用していません。

『出典・参考』はこのタブの下方に明記

当EXCELソフトの使用は、購入者の登録性になっております。
 下記の方は登録されておりますので、期限内に於いて当EXCELを使用する権限を与えられております。
 登録された以外の方のご使用を固くお断りいたします。(なお、お試し版は期限内に限り、何方でもご使用できます。)
 当EXCELソフトは下記のパソコンのユーザー名の“ハードディスクドライブのC”のホルダーでご使用下さい。
 当EXCELソフトのファイル名の2個の“@”の間は変更しないでお使い下さい。変更いたしますと使用出来なくなります。

Copyright © 2013 http://webstage21.com All Right reserved ライセンス使用者: Serial: コピー禁止

当EXCELはライセンス保持者が使用中です。 captain

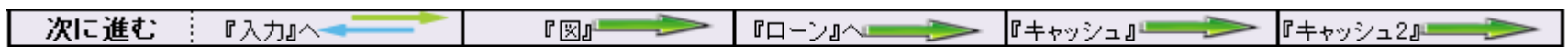
初回登録日⇒			
2012年データ版	登録内容 自動認識	確認のための同じ内容でご入力下さい	内容確認結果
ライセンス使用者氏名 ⇒ (CashFlow EXCEL Software Name)	日本太郎		正しく再入力願います
使用可能なパソコンのユーザー名 ⇒	nippon	japan	captain
発行番号 ⇒	993020	バージョン (Version) ⇒	1.008
初回最終日 & 延長最終日 ⇒	↓初回最終日 (次列に記載) 2013/1/30	↓延長最終日 (次列に記載)	↓残日数 -48
使用形態 ⇒	KSG	KFP版	お試し
停止日延長用番号 ⇒			

①『登録』タブを押してください

③停止日延長用番号をお持ちの方は入力ください

②使用期限内か確認下さい

マクロを使用しますと次の矢印でタブ切り替えが可能になります。



注:マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『ユーザー名』の確認

本日: 2013/3/20

停止日: 2013/1/30

残日数: -48

高度のセキュリティを実現するためマクロを使用していません。

当EXCELソフトの使用は、購入者の登録性になっております。

下記の方は登録されておりますので、期限内に於いて当EXCELを使用する権限を与えられております。

登録された以外の方のご使用を固くお断りいたします。(なお、お試し版は期限内に限り、何方でもご使用できます)

当EXCELソフトは下記のパソコンのユーザー名の“ハードディスクドライブのC”のホルダーでご使用下さい。

当EXCELソフトのファイル名の2個の“@”の間は変更しないでお使い下さい。変更いたしますと使用出来なくなります。

Copyright © 2013 <http://webstage21.com> All Right reserved

ライセンス使用者:

Serial: コピー禁止

③現在お使いのパソコンのユーザー名を表示します

当EXCELはライセンス保持者が使用中です。

captain

初回登録日⇒

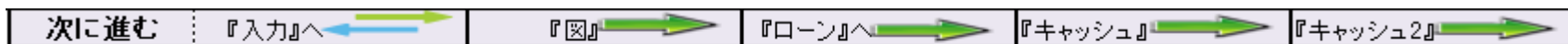
2012年データ版	登録内容 自動認識	確認のための同じ内容でご入力下さい	内容確認結果
ライセンス使用者氏名 ⇒ (CashFlow EXCEL Software Name)	日本太郎		正しく再入力願います
使用可能なパソコンのユーザー名 ⇒	nippon	japan	captain
発行番号 ⇒	93020	バージョン (Version) ⇒	1.008
初回最終日 & 延長最終日 ⇒	↓初回日 (次列に記載) 3/1/30	↓延長最終日 (次列に記載)	↓残日数 -48
使用形態 ⇒	KSG	KFP版	お試し
停止日延長用番号 ⇒			

①『登録』タブを押してください

②使用可能なパソコンのユーザー名はこの行の3個です。最後の1個はメンテナンス用です。

④当FPキャプテンのバージョン (Version) です

マクロを使用しますと次の矢印でタブ切り替えが可能になります。



注: マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

白紙

白紙

FPキャプテン

ライフプラン作成ツール

『登録』手続きが完了できない場合の対応

ウェブ・ステージ

1級ファイナンシャル・プランニング技能士



URL: <http://webstage21.com/cf/>
E-mail: webstage@ny.airnet.ne.jp
TEL : 045-624-9603

岩崎 康之



事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

登録手続きのホームページを開きます

インターネット環境下で行います

お問い合わせフォームはここをスクロール・アップします。

申込書

申込に当たり、ここをクリックして『使用許諾契約および利用規約』の全ての項目にご同意下さい

簡単申込書(白黒版)必ずダウンロードでデスクトップに保存してからご使用ください。

(なお、出荷は入金確認後約一週間位かかります。)

『申込』手続きが完了出来ない場合の説明 : 登録動作確認方法

動作確認用EXCELソフト

申込書はEXCEL(Excel)環境チェックも含んでおりますので、『FPキャプテン(ラフプラン作成作成ソフト)』を動作させる『パソコン』の『デスクトップ(ホルダー)』にダウンロードして必要事項をご記入後、ご返信をお願いいたします。(動作環境はEXCEL2007以上です)

申込書の操作方はEXCEL2007以上で動作します)

①説明書を開きます

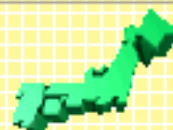
②動作確認EXCELをダウンロードします

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

動作確認EXCELをダウンロードします

ファイナンシャル・プランニング技能士のキャッシュフロー作成ツールEXCELと関連資料

[FPキャプテン・マニュアル『ライフプラン作成ツール』](#)
より高度のセキュリティを実現するためマクロを使用していません



『登録』手続きマニュアル

ファイルのダウンロード

このファイルを開くか、または保存しますか？



名前: FPcaptain@993025_verifytool-RR@.zip
種類: 圧縮 (zip 形式) フォルダ, 101 KB
発信元: chicappa-webstage.ssl-lolipop.jp

開く(O)

保存(S)

キャンセル

この種類のファイルであれば常に警告する(W)



インターネットのファイルは役に立ちますが、ウイルスによってはコンピュータに問題を
起こすものもあります。発信元が信頼できない場合は、このファイルを開いたり保
存したりしないでください。危険性の説明

長番号

ユーザー名確認など

EXCELソフト (ZIPファイル)

ディスクドライブのC:のホルダーでご使用下さい。
(何れ、何方でもご使用できます。)

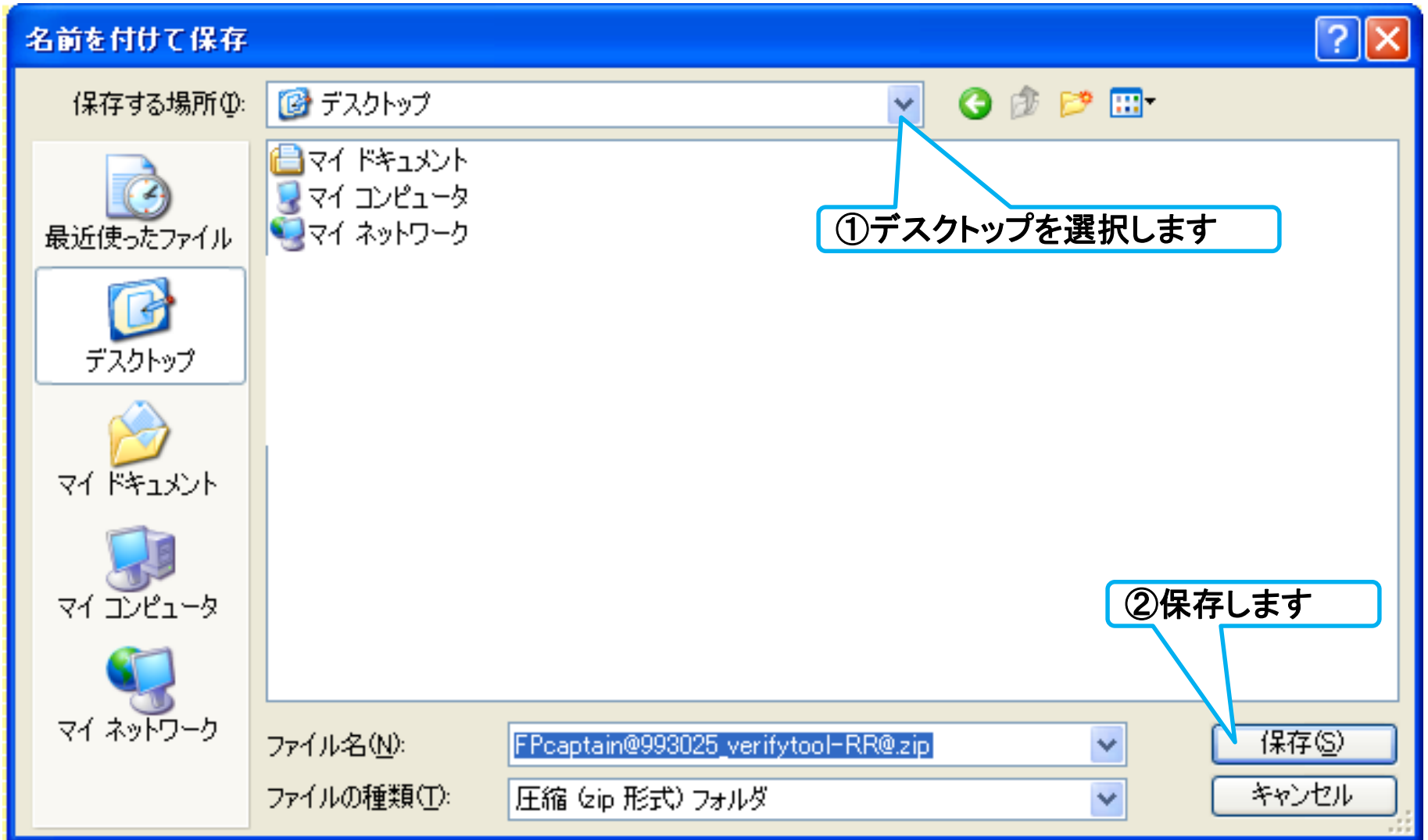
下さい。変更いたしますと使用出来なくなります。
を概算で計算している為、多少の誤差があります。
徴収票から計算できます。給与所得者の可処分

を優先します。5年ルール期間内で返済できない額
返済分はローン返済代に支出計上します。急激な金利変化には対応できない場合があ

保存を押します

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

デスクトップに保存します



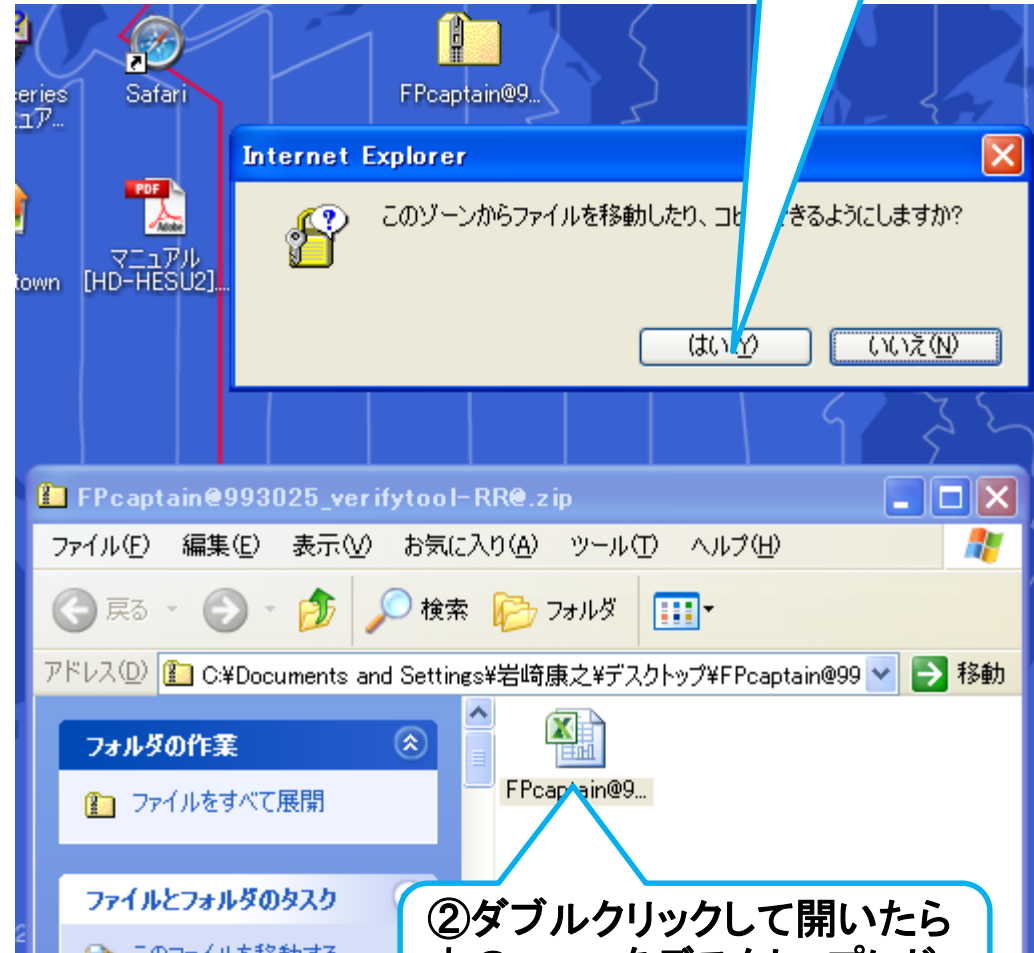
事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

保存した『zip』ファイルからEXCELを取り出します

①ここをダブルクリックして開きます

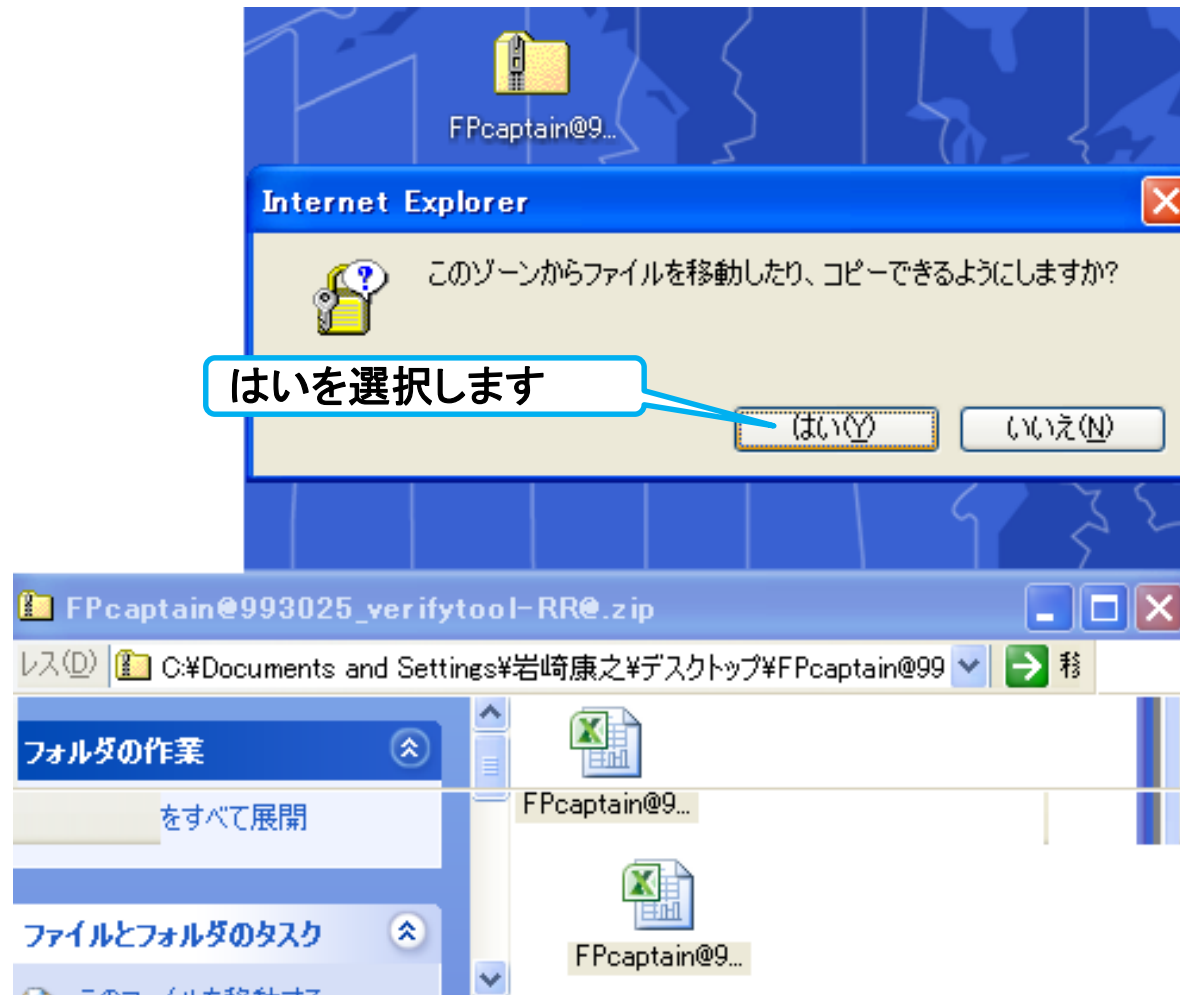


③はいを選択します



事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

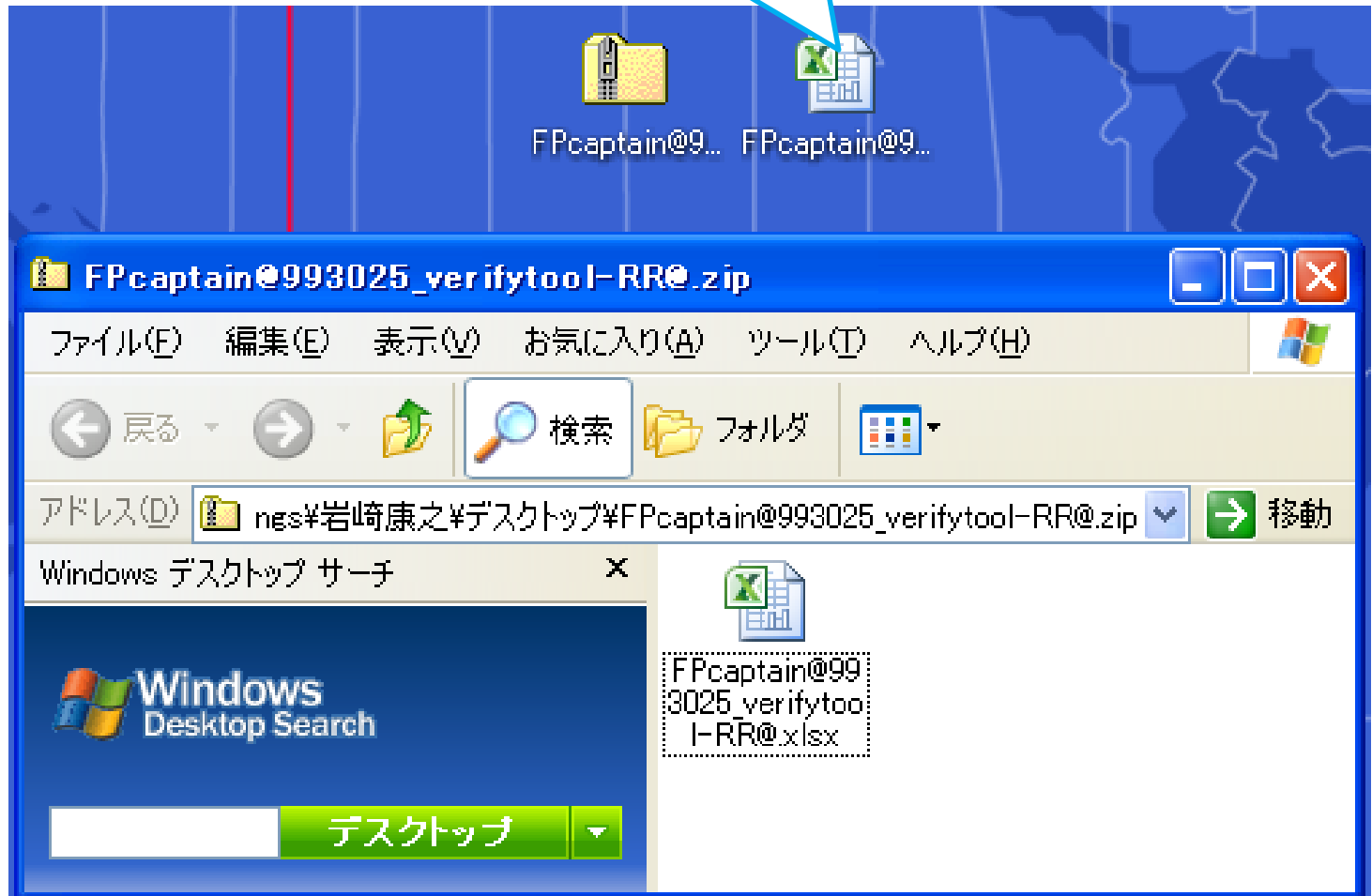
EXCELをコピー可能にします



事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

EXCELがデスクトップに出ます

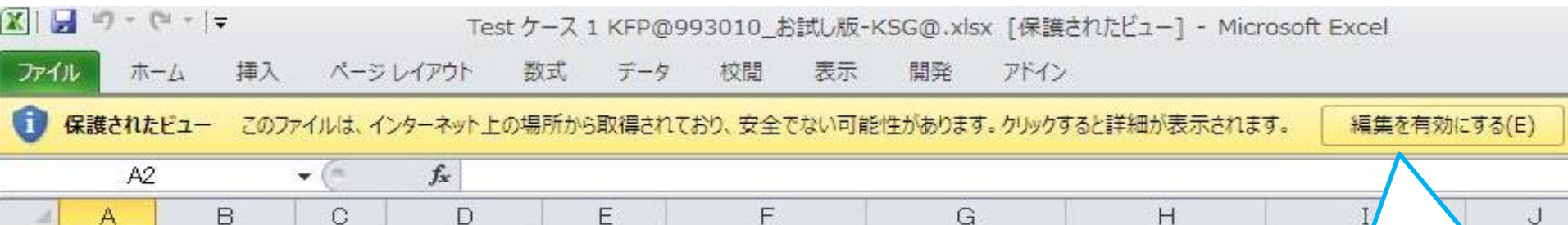
- ①EXCELがデスクトップに出ます
- ②ダブルクリックしてEXCELを開きます



事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

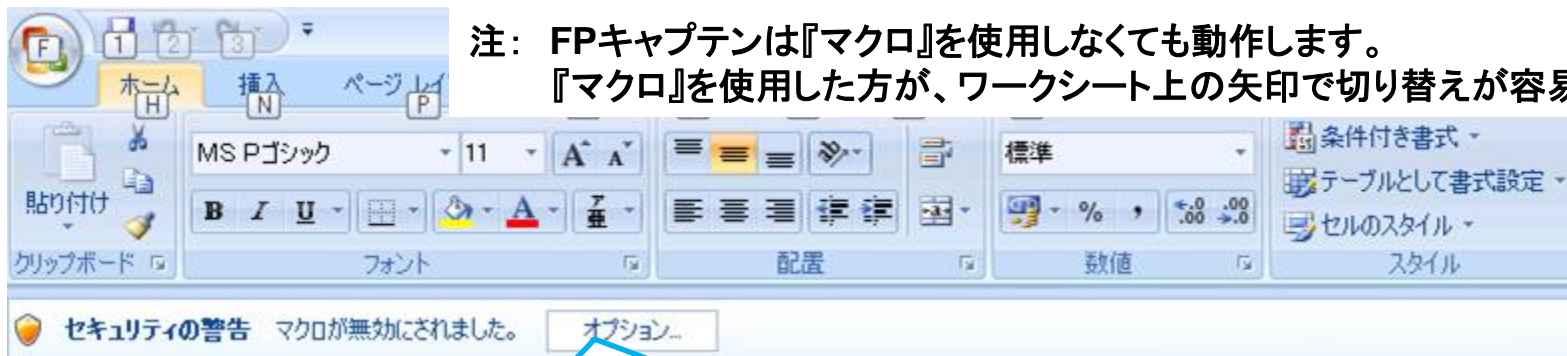
インターネット(メール)からのファイル入手に関して

インターネットからファイル入手し、そのファイルを開きますと次のメッセージが出る場合があります。当FPキャプテン(EXCELファイル)は問題がありませんので、『編集を有効にする』を選択してください。



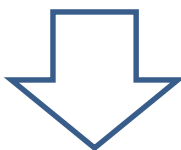
ここを押して使用します

マクロを有効にする



ここを押してマクロを有効に出来ます

次ページへ



事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

動作確認EXCELが開きます

高度のセキュリティを実現するためマクロを使用していません。

当EXCELソフトの使用は、購入者の登録性になっております。
 下記の方は登録されておりますので、期限内に於いて当EXCELを使用する権限を与えられております。
 登録された以外の方のご使用を固くお断りいたします。(なお、お試し版は期限内に限り、何方でもご使用できます。)
 当EXCELソフトは下記のパソコンのユーザー名の“ハードディスクドライブのC”のホルダーでご使用下さい。
 当EXCELソフトのファイル名の2個の“@”の間は変更しないでお使い下さい。変更されますと使用出来なくなります。

Copyright © 2013 <http://webstage21.com> All Right reserved

ライセンス使用者: verifytool Serial: 993025 コピー禁止

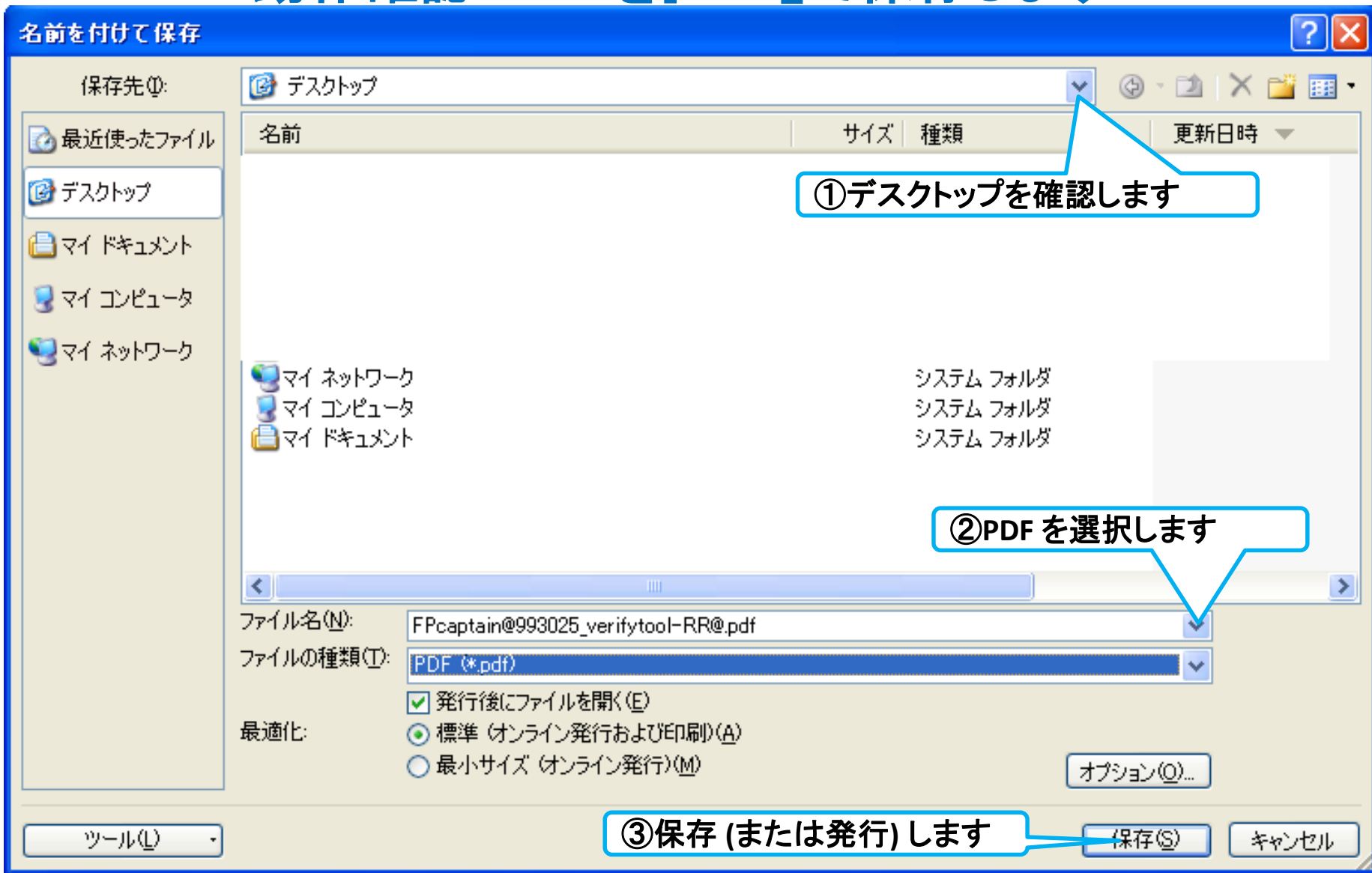
当EXCELはライセンス保持者が使用中です。

使用可能

初回登録日⇒			
2012年データ版	登録内容 自動認識	確認のための同じ内容でご入力下さい	内容確認結果
ライセンス使用者氏名 ⇒ (CashFlow EXCEL Software Name)	verifytool	verifytool	入力内容を確認しました
使用可能なパソコンのユーザー名 ⇒			
発行番号 ⇒	993025	バージョン (Version) ⇒	1.012
初回最終日 & 延長最終日 ⇒	↓初回最終日(次列に記載) 2014/4/30	↓延長最終日(次列に記載)	↓残日数 393
使用形態 ⇒	RR	通常版	レンタル
停止日延長用番号 ⇒			

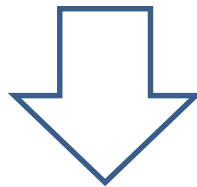
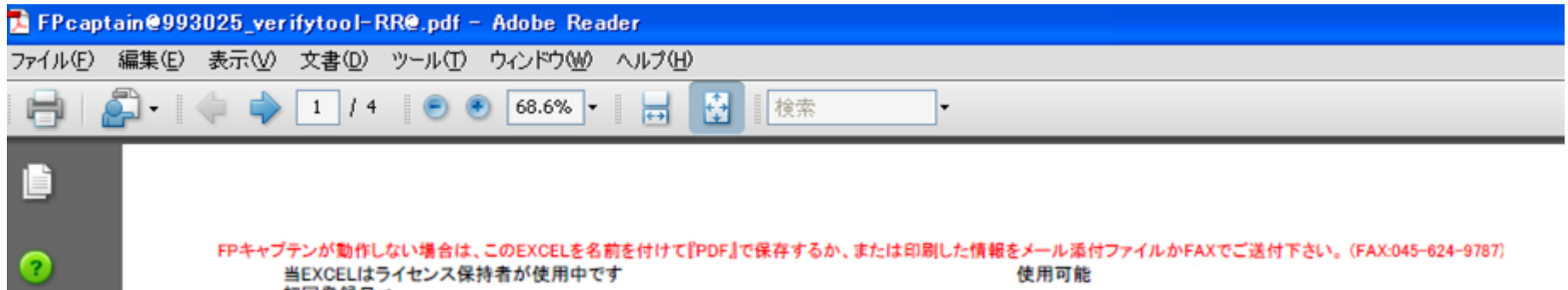
事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

動作確認EXCELを『PDF』で保存します

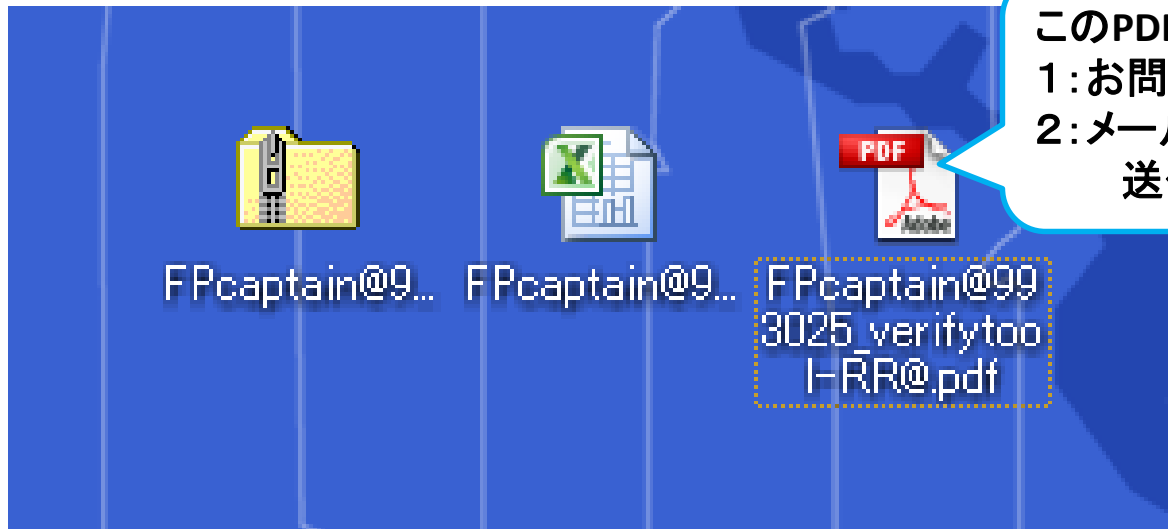


事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『PDF』の中身が現れますので閉じた後、送付します



デスクトップの状況です



このPDFを次に送付します
1: お問い合わせフォームを利用します
2: メールへの添付ファイルで送付します
送付先: webstage@ny.airnet.ne.jp

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

白紙

FPキャプテン ライフプラン作成ツール

注意： 一度この作業を行った項目は、それ以降、『簡単』および『入力』の変更に対応しません
よって、必ずコピーを取ってから開始して下さい

途中休業する場合の計算

『FPキャプテン (EXCEL)』が開いている状況です

ここから先の使用方法は『セミナー』で
使用方法の研修を受けた方のみといたします

年金受給者には適用できません

注：FP(ファイナンシャル・プランナー)の方が特定のお客様の相続や資産情報などを
取り扱いますと法律にふれるおそれがありますのでご注意ください

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

今後の収入の予測

一度この作業を行った項目は、それ以降、『簡単』および『入力』の変更に対応しません
よって、必ずコピーを取ってから開始して下さい

	西暦		2012	2015	2020
		昇給率			
世帯主	年齢		33		
	収入	0.02	600		
	可処分所得		469		
配偶者	年齢		29	32	37
	収入	0.02	400	497⇒0	300⇒351
	可処分所得		319	339⇒0	242⇒284

①配偶者は2015年で一旦
休職する (収入=0)

②配偶者は2020年で職場復帰
給料は基準年換算で300万円に減額
復帰時の収入額を得るために300万
円の場合を作成する

途中休業した場合や途中で給与が減額した
場合の年金額の計算は正しく出来ません。
年金定期便、ネットなどで調べた額を『入力』
タブの公的年金受取額に記述してください。

年金の計算方法は、ユーザーズガイドの退職金：年金のページをご参照下さい

次ページへ

注意： 一度この作業を行った項目は、それ以降、『簡単』および『入力』の変更に対応しません
よって、必ずコピーを取ってから開始して下さい

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

配偶者の給料が減額した場合を作る

特殊対応

『キャッシュフロー』タグ上の作業です

経過年数	基準年⇒	2	3	4	5	6	7	8	9		
西暦		2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021		
平成		26	27	28	29	30	31	32	33		
予想値	参考: 世帯主	税込予測	624	637	649	662	676	689	703	717	
	参考: 配偶者	税込予測	312	318	325	331	338	345	351	359	
	参考: 退職金	税込予測	0	0	0	0	0	0	0	0	
収入	可処分所得	世帯主	2.000%	488	497	507	517	528	538	549	560
	可処分所得	配偶者	2.000%	252	257	262	267	273	278	284	289
	可処分所得	退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0
	ローン借入金		0.000%	0	0	0	0	3,200	0	0	0
	副収入: 一時的収入		0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他: ローン控除: 個年金		0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0
	収入合計 (可処分所得)			739	754	769	785	800	4,010	833	849
支出	基本生活費		0.000%	304	304	357	357	383	383	383	383
	住居費 (ローン以外)		0.000%	144	144	144	144	144	24	24	24
	教育費		0.000%	0	0	0	0	0	62	54	54
	保険料		0.000%	40	40	40	40	40	40	40	40
	自動車関連費		0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0
	一時的支出		0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他支出: 年金積立		0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0
	支出小計1			488	488	488	488	488	488	488	488
	ローン返済代+諸経費			0	0	0	0	0	0	0	108
	使途不明金		0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0
支出合計			488	488	488	488	488	488	488	609	

配偶者は2020年で職場復帰
給料は基準年換算で300万円に減額
復帰時の収入額を得るために300万円
の場合を作成する
この数字を控えておく

注意: 一度この作業を行った項目は、それ以降、『簡単』および『入力』の変更に対応しません
よって、必ずコピーを取ってから開始して下さい

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

配偶者の休職時の給料を『0』にする

特殊対応

① 『Input』タブを開く

② 配偶者の可処分所得の該当場所をダブルクリックする

Input 記入ホーム: 現状のキャッシュフロー表 (単位:万円)				様			記入日	平成	
6	経過年数	基準年⇒	0	1	2	4	5	6	
7	西暦		2012	2013	2014	2016	2017	2018	
8	平成		24	25	26	28	29	30	
26	収支 (現在価値での記入) [変動率]		主昇給終歳	55	主60歳時	5%	主65歳時	0%	主退職率
27	可処分所得	世帯主	2.000%	469	469	469	469	469	469
28	"	配偶者	2.000%	319	319	319	319	319	319
29	"	退職金							0
30	副収入: 一時的収入								0
31	その他: ローン控除: 個年								0
32	現在価値	収入合計							788
33	支出関連	住居費 (ローン以外)							144
34		保険料							40
35		自動車関連費							0
36		一時的支出							0
37		その他支出・年金積立		0	0	0	0	0	0
38		小計		184	184	184	184	184	184

範囲のロック解除



編集しようとしているセルは、パスワードによって保護されています。

このセルを編集するためのパスワードを入力してください(E):

OK

キャンセル

可処分所得 (単位:万円)
(年収)から(所得税+住民税+社会保険料の合計)を引いた額を記入して下さい
この欄を修正した場合、Dataタブの税込給料の修正をする場合がありますので確認すること

③ パスワードを入れる。
パスワードはお問い合わせ下さい

年金受給者には適用できません

注意: 一度この作業を行った項目は、それ以降、『簡単』および『入力』の変更に対応しません
よって、必ずコピーを取ってから開始して下さい

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『Input』タグを開く

特殊対応

『input』タグ上の作業です

年金受給者には適用できません

① 下記の数式がでましたら『Esc』キーを押す

POWER =IF(\$F\$28>所得\$H\$19/10000,IF(I11=\$Y\$55+1,\$AA\$56,IF(I11=60,H28*\$W\$26,IF(I11=65,IF(\$Y\$26=0,Data!\$H\$207,H28*\$Y\$26),H28))),IF(I11=\$AM\$26+1,0,IF(I11=60,\$AO\$26,IF(I11=\$AJ\$26,(H28*\$AQ\$26),H28)))

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	
6	Input 記入ホーム: 現状のキャッシュフロー表 (単位:万円)								様	記入日 平成		
7	経過年数		基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6		
8	西暦			2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018		
9	平成			24	25	26	27	28	29	30		
26	収支 (現在価値での記入) [変動率]		主昇給終歳	55	主60歳時	65%	主65歳時	0%	主退職率			
27	収入	可処分所得: 世帯主	2.000%	469	469	469	469	469	469	469	469	
28		” 配偶者	2.000%	=IF(\$F\$28>所得\$H\$19/10000,IF(I11=				319	319	319		
29		” 退職金	0.000%	\$Y\$55+1,\$AA\$56,IF(I11=60,H28*\$W\$						0		
30		副収入: 一時的収入	0.000%	I11=65,IF(\$Y\$26=0,Data!\$H\$207,H28*\$Y						0		
31		その他ローン控除: 個年金	0.000%	,H28))),IF(I11=\$AM\$26+1,0,IF(I11=60,						0		
32	現在価値 収入合計										788	
33	支出 関連	住居費 (ローン以外)	0.000%								144	
34		保険料	0.000%	IF(論理式, [真の場合], [偽の場合])						40		
35		自動車関連費	0.000%	0	0	0			0			
36		一時的支出	0.000%	0	0	0			0			
37		その他支出: 年金積立	0.000%	0	0	0			0			
38	小計			184	184	184	184	184	184	184	184	

可処分所得 (単位:万円)
(年収)から(所得税+住民税+社会
保険料の合計)を引いた額を記入し
て下さい
この欄を修正した場合、Dataタブの
税込給料の修正をする場合がありま
すので確認すること

注意: 一度この作業を行った項目は、それ以降、『簡単』および『入力』の変更に対応しません
よって、必ずコピーを取ってから開始して下さい

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『Input』タグの可処分所得に数字を入れる **特殊対応**

『input』タグ上の作業です

配偶者の可処分所得の該
当場所にゼロを入れる

『0』を入れる

			I	J	K	L
6	Input 記入ホーム: 現状のキャッシュフロー表 (単位:万円)				様	記入日平
7	経過年数	基準年⇒	0	1	2	
8	西暦		2012	2013	2014	2015
9	平成		24	25	26	27
26	収支 (現在価値での記入) [変動率]		主昇給終歳	55	主60歳時	65%
						主65歳時
27	可処分所得	世帯主	2.000%	469	469	469
28	”	配偶者	2.000%	319	319	319
29	”	退職金	0.000%		0	0
30	副収入: 一時的収入		0.000%	0	0	0
31	その他: ローン控除: 個年金		0.000%	0	0	0
32	現在価値 収入合計			788	788	788
33	支出関連	住居費 (ローン以外)	0.000%	144	144	144
34		保険料	0.000%	40	40	40
35		自動車関連費	0.000%	0	0	0
36		一時的支出	0.000%	0	0	0
37		その他支出: 年金積立	0.000%	0	0	0
38	小計			184	184	184

可処分所得 (単位: 万円)
(年収)から(所得税+住民税+社会
保険料の合計)を引いた額を記入し
て下さい
この欄を修正した場合、Dataタブの
税込給料の修正をする場合がありま
すので確認すること

途中休業した場合や途中で給与が減額した場合の年金額の計算は正しく出来ません。
年金定期便、ネットなどで調べた額を『入力』タブの公的年金受取額に記述してください。

**注意: 一度この作業を行った項目は、それ以降、『簡単』および『入力』の変更に対応しません
よって、必ずコピーを取ってから開始して下さい**

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『Data』タグを開く用意をする

特殊対応

『input』タグ上の作業です

年金受給者には適用できません

128 fx 0

6	Input 記入ホーム: 現状のキャッシュフロー表 (単位:万円)										様	記入日 平成 年 月 日	
7	経過年数		基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7		
8	西暦			2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019		
9	平成			24	25	26	27	28	29	30	31		
26	収支 (現在価値での記入) [変動率]			主昇給終歳:	55	主60歳時:	65%	主65歳時:					
27	収入	可処分所得 世帯主	2.000%	469	469	469	469	469					
28		” 配偶者	2.000%	319	319	319	0	0					
29		” 退職金	0.000%		0	0							
30		副収入: 一時的収入	0.000%		0	0	0						
31		その他: ローン控除: 個年金	0.000%		0	0	0						
32	現在価値 収入合計			788	788	788							
33	支出 関連	住居費 (ローン以外)	0.000%	144	144	144							
34		保険料	0.000%	40	40	40							
35		自動車関連費	0.000%	0	0	0							
36		一時的支出	0.000%		0	0	0						
37		その他支出: 年金積立	0.000%		0	0	0	0	0				
38	小計			184	184	184	184	184					

途中休業した場合や途中で給与が減額した場合の年金額の計算は正しく出来ません。
年金定期便、ネットなどで調べた額を『入力』タブの公的年金受取額に記述してください。

『input』タグ上で、右クリックをし、『再表示』を選択する

注意: 一度この作業を行った項目は、それ以降、『簡単』および『入力』の変更に対応しません
よって、必ずコピーを取ってから開始して下さい

途中休業した場合や途中で給与が減額した場合の年金額の計算は正しく出来ません。
年金定期便、ネットなどで調べた額を『入力』タブの公的年金受取額に記述してください。

『input』タグ上で、右クリックをし、『再表示』を選択する

**注意: 一度この作業を行った項目は、それ以降、『簡単』および『入力』の変更に対応しません
よって、必ずコピーを取ってから開始して下さい**

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『Data』タグを開く

『input』タグ上の作業です

年金受給者には適用できません

The screenshot shows a spreadsheet with a 'Data' dialog box open. The dialog box is titled '再表示' and has a list of options: '所得', '所得2', 'Data', 'Data2', 'Chart', 'Chart2', 'Com', and 'Dis'. The 'Data' option is selected. Below the list are 'OK' and 'キャンセル' buttons. A blue arrow points from the 'Data' option to a text box below the dialog. To the right of the dialog, a yellow warning box is visible with the following text: '可処分所得 (単位: 万円) (年収)から(所得税+住民税+社会保険料の合計)を引いた額を記入して下さい この欄を修正した場合、Dataタブの税込給料の修正をする場合がありますので確認すること'.

Input	記入ホーム: 現状のキャッシュフロー表 (単位:万円)	様	記入日	平成				
経過年数	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6
西暦		2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
平成		24	25	26	27	28	29	30
収支 (現在価値での記入)	[変動率]	主昇給終歳	55	主60歳時	65%	主65歳時	0%	主退職率
可処分所得	世帯主	2.000%	469	469	469	469	469	469
”	配偶者	2.000%	319	319	319	0	0	0
”	退職							
副収入: 一時的収入								
その他: ローン控除: 個人								
現在価値	収入合計							
支出	住居費 (ローン以外)							
関連	保険料							
	自動車関連費							
	一時的支出							
	その他支出: 年金							
	小計							

『Data』タグを選んで『OK』を押す

注意: 一度この作業を行った項目は、それ以降、『簡単』および『入力』の変更に対応しません
よって、必ずコピーを取ってから開始して下さい

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

配偶者の復帰時の収入を入力にする用意 **特殊対応**

① 『Data』タブを開く

② 配偶者の修正収入の該当場所をダブルクリックする

N28 =IF(N30<<所得!\$H\$19/10000),N30,IF(N7>=\$L\$21,\$I\$207,IF(M28>0,IF(N30><所得!\$H\$19

Input		作成: 現状のキャッシュフロー表 (単位:万円)										様	記入日	平成	年
経過年数	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
西暦		2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021				
平成		24	25	26	27	28	29	30	31	32	33				
年齢	〇〇△△様	世帯主	33	34	35	36	37	38	39	40	41				
	〇〇□□様	配偶者	29	30	31	32	33	34	35	36	37				
注: 当EXCELは可処分所得を基準値として昇給・税額・社会保険料等を概算で計算している為、多少の誤差があります。将来の推定値は過去の実績を参考にしています。															
収入	修正入力: 世帯主変動率(率)														
	修正入力: 配偶者変動率(率)														
	副収入														
	ローン控除・住宅ローン控除														
	支出小計														
支出	使途不明金														
	支出合計														

修正入力 (単位:万円)
Inputの可処分所得を修正した場合、税込予測給料を修正する時に使用する

③ パスワードを入れる。
パスワードはお問い合わせ下さい

注意: 一度この作業を行った項目は、それ以降、『簡単』および『入力』の変更に対応しません
よって、必ずコピーを取ってから開始して下さい

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

配偶者の復帰時の収入を入力にする

特殊対応

『Data』タグです

年金受給者には適用できません

配偶者の復帰時の収入を入力する

Input		作成: 現状のキャッシュフロー表 (単位:万円)										様	記入日	平成	年
経過年数	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8					
西暦		2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020					
平成		24	25	26	27	28	29	30	31	32					
年齢	〇〇△△様 世帯主	33	34	35	36	37	38	39	40	41					
	〇〇□□様 配偶者	29	30	31	32	33	34	35	36	37					
注: 当EXCELは可処分所得を基準値として昇給・税額・社会保険料等を概算で計算している為、多少の誤差があります。 将来の推定値は近...を採用して															
収入	修正入力: 世帯主 税込予測	600	612	624	637	649	662	676	689	703					
	世帯主変動率(率最終年まで適用)⇒		2.000%	2.000%	2.000%	2.000%	2.000%	2.000%	2.000%	2.000%	2.000%				
	修正入力: 配偶者 税込予測	400	408	416	0	0	0	0	0	0	351				
	配偶者変動率(率最終年まで適用)⇒		2.000%	2.000%	2.000%	2.000%	2.000%	2.000%	2.000%	2.000%					
支出	退職金変動率⇒		0.000%	0.000%	0.000%	0.000%	0.000%	0.000%	0.000%						
	副収入・一時収入変動率⇒		0.000%	0.000%	0.000%	0.000%	0.000%	0.000%	0.000%						
	ローン控除・個年金など変動率⇒		0.000%	0.000%	0.000%	0.000%	0.000%	0.000%	0.000%						
	支出小計: 前年比調整率⇒		0.000%	0.000%	0.000%	0.000%	0.000%	0.000%	0.000%						
	使途不明金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0						
	支出合計	488	488	488	488	541	541	567							

修正入力 (単位:万円)
Inputの可処分所得を修正した場合、税込予測給料を修正する時に使用する

途中休業した場合や途中で給与が減額した場合の年金額の計算は正しく出来ません。
年金定期便、ネットなどで調べた額を『入力』タブの公的年金受取額に記述してください。

**注意: 一度この作業を行った項目は、それ以降、『簡単』および『入力』の変更に対応しません
よって、必ずコピーを取ってから開始して下さい**

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

配偶者の復帰時の可処分所得を入力にする

特殊対応

年金受給者には適用できません

『Input』タブを開く

配偶者の復帰時の可処分所得を入力する

Input		記入ホーム：現状のキャッシュフロー表 (単位:万円)										様		記入日 平成 年	
経過年数		基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6			8	作成		
西暦			2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019		2020	2		
平成			24	25	26	27	28	29	30	31		32			
收支 (現在価値での記入) [変動率]		主昇給終歳	55	主60歳時	65%	主65歳時	0%	主退職率	2.6	金額(万円):		469			
収入	可処分所得 世帯主	2.000%	469	469	469	469	469	469	469	469	469	469			
	” 配偶者	2.000%	319	319	319	0	0	0	0	0	0	284			
	” 退職金	0.000%		0	0	0	0	0	0	0	0				
	副収入: 一時的収入	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	その他ローン控除: 個年金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
現在価値 収入合計			788	788	788	469	469	469	469						
支出関連	住居費 (ローン以外)	0.000%	144	144	144	144	144	144	144	144					
	保険料	0.000%	40	40	40	40	40	40	40						
	自動車関連費	0.000%	0	0	0	0	0	0	0						
	一時的支出	0.000%	0	0	0	0	0	0	0						
	その他支出: 年金積立	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
小計			184	184	184	184	184	184	184	4,064	64				

可処分所得 (単位: 万円)
 (年収)から(所得税+住民税+社会保険料の合計)を引いた額を記入して下さい
 この欄を修正した場合、Dataタブの税込給料の修正をする場合がありますので確認すること

途中休業した場合や途中で給与が減額した場合の年金額の計算は正しく出来ません。
 年金定期便、ネットなどで調べた額を『入力』タブの公的年金受取額に記述してください。

注意: 一度この作業を行った項目は、それ以降、『簡単』および『入力』の変更に対応しません
 よって、必ずコピーを取ってから開始して下さい

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

新しいキャッシュフローでの確認

『キャッシュフロー』タグ上の作業です

配偶者の休業時の収入の確認

配偶者の復帰時の収入の確認

経過年数	基準年⇒	2	4	5	6	7	9				
西暦		2014	2015	2016	2017	2018	2019	2021			
平成		26	27	28	29	30	31	33			
予想値	参考: 世帯主	税込予測	624	637	649	662	676	689	703	717	
	参考: 配偶者	税込予測	416	0	0	0	0	0	351	358	
	参考: 退職金	税込予測	0	0	0	0	0	0	0	0	
収入	可処分所得	世帯主	2.000%	488	497	507	517	528	538	549	560
	可処分所得	配偶者	2.000%	332	0	0	0	0	0	333	339
	可処分所得	退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0
	ローン借入金		0.000%	0	0	0	0	0	3,200	0	0
	副収入: 一時的収入		0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他ローン控除・個年金		0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0
	収入合計(可処分)					517	528	3,738		899	
支出	基本生活費		0.000%	304	304	357	357	383	383	383	383
	住居費(ローン以外)		0.000%	144	144	144	144	144	144	144	144
	教育費		0.000%	0	0	0	0	0	0	62	54
	保険料		0.000%	40	40	40	40	40	40	40	40
	自動車関連費		0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0
	一時的支出		0.000%	0	0	0	0	0	4,000	0	0
	その他支出・年金積立		0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0
	支出小計1			488	488	541	541	567	4,447	509	501
	ローン返済代+諸経費			0	0	0	0	0	358	108	108
	使途不明金		0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0
支出合計			488	488	541	541	567	4,805	617	609	

配偶者の休業時の可処分所得の確認

配偶者の復帰時の可処分所得の確認

**注意: 一度この作業を行った項目は、それ以降、『簡単』および『入力』の変更に対応しません
よって、必ずコピーを取ってから開始して下さい**

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

年金の計算

途中休業した場合や途中で給与が減額した場合の年金額の計算は正しく出来ません

途中休業した場合や途中で給与が減額した場合の年金額の計算は**正しく出来ません**。

年金定期便、ネットなどで調べた額をここに入れてください。

配偶者所得	%60歳	%65歳	退職率/額	退職	リ終
正規雇用 2.00	65%		2.6	60	
公的年金	世帯	配偶者	1	配偶者=妻	は"1"
公的年金受取額			年齢	65	65
厚生(1)/共済(2)	1	1		65	65
男(1)/女(2)	1	1	雇用均等法の為両方"1"		
今回仕事開始年	23	23	加算公的	世帯	配偶
退職・掛金終了(歳)	64	64	終身年金	0	0
年金強制開始	65	65	開始歳	0	0
早生まれ(1)	0	0	特退企健保:	0	0

退職後収入

年金の計算方法は、ユーザーズガイドの退職金:年金のページをご参照下さい

注意: 一度この作業を行った項目は、それ以降、『簡単』および『入力』の変更に対応しません
よって、必ずコピーを取ってから開始して下さい

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

年金(比例報酬簡易修正後)の目安額

特殊対応

途中休業した場合や途中で給与が減額した場合の年金額の計算は正しく出来ません。

年金の計算は基準年の給与と昇給率を元に、今回仕事開始年～退職・掛金終了の期間を計算します。

この期間中に休業もしくは給与が減額した場合には正しく計算しません。

年金の目安は『Input』タブの年金：比例報酬簡易修正におおよその給料の削減率(増加率)を入れて下さい。

本来は年金定期便、ネットなどで調べた額を前ページの方法で入力されることを**推奨**します。

途『Input』タブを開き、『年金：比例報酬簡易修正』の場所におおよその給料の削減率(増加率)を入れて下さい
パスワードはお問い合わせください。

	A	B	C	D	E	V	W		
6		Input	記入ホーム：現状のキ						
7			経過年数		基準年⇒	16	17	18	
8			西暦			2028	2029	2030	
9			平成			40	41	42	
50			注：通常返済には追加利息と未精算額					世帯主	配偶者：妻
51			注：変動金利(5年・125%ルール適用)の新金利				年金：比例報酬簡易修正	100.00%	100.00%
52	資		名称		名義人	公的年金受取額	0	0	
53	産	保険・年金1				厚生(1)/共済(2)倍率	1	1	
54	運	保険・年金2				男(1)/女(2) 雇用均等法1	1	1	
55	用	保険・年金3				今回仕事開始年	23	23	
56						退職 = 年金掛金終了	64	64	
57			金融資産の平均利回り		平均⇒	年金開始	65	65	

年金の計算方法は、ユーザーズガイドの退職金：年金のページをご参照下さい

注意： 一度この作業を行った項目は、それ以降、『簡単』および『入力』の変更に対応しません
よって、必ずコピーを取ってから開始して下さい

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。